

令和 7 年度長岡市介護予防・
日常生活圏域二一ズ調査
報告書

令和 8 年 3 月
長岡市

目 次

1. 調査の概要	1
1.1 調査目的	1
1.2 調査設計と回収結果	1
1.3 調査項目	3
1.4 調査実施主体	3
1.5 集計分析機関	3
1.6 集計結果の見方	3
1.7 集計に用いた圏域区分	4
2. 回答者の属性	5
2.1 調査票の記入者	5
2.2 年齢、性別、お住いの地域、要介護（支援）度	6
3. 単純集計結果	11
3.1 「問1 あなたのご家族や生活状況について」	11
3.2 「問2 からだを動かすことについて」	15
3.3 「問3 食べることについて」	24
3.4 「問4 毎日の生活について」	32
3.5 「問5 地域での活動について」	38
3.6 「問6 たすけあいについて」	48
3.7 「問7 健康について」	52
3.8 「問8 認知症・MCI（軽度認知障害）について」	59
3.9 「問9 制度・事業について」	69
3.10 「問10 今後の暮らしについて」	80
4. クロス集計結果	83
4.1 「問5 地域での活動について」	83
4.2 「問8 認知症・MCI（軽度認知障害）について」	133
4.3 「問9 制度・事業について」	166
参考資料 調査票・単純集計結果	213

1. 調査の概要

1.1 調査目的

長岡市では、令和 6 年 3 月に「第 9 期長岡市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（令和 6 年度～令和 8 年度）」を策定し、中・長期的な人口動態や介護ニーズの見込みをふまえ、できる限り住み慣れた自宅や地域で自分らしい暮らしを続けられるよう、高齢者や介護者を地域全体で支え合い、安心して暮らせる体制づくりを推進するとともに、持続可能な介護保険制度の基盤を確保するために高齢者施策を推進してきた。令和 8 年度、この計画を見直し、「第 10 期長岡市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（令和 9 年度～令和 11 年度）」を策定することになっている。本調査は、長岡市の今後の介護予防のための施策の方向性や介護保険料を決めるために行ったものであり、具体的には、令和 8 年度に作成する「長岡市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の基礎資料を得るためのものである。

1.2 調査設計と回収結果

(1) 調査対象

長岡市内在住の 65 歳以上の方のうち、要支援 1・2 の認定を受けている方、事業対象者の方、及び介護保険の要介護認定を受けていない方である。令和 7 年 10 月 1 日現在の調査対象者数は 71,580 人である。

表 1－1 対象者総数（令和 7 年 10 月 1 日現在）

圏域	介護度 なし	事業 対象者	要支援 1	要支援 2	計
川東地区西	8,386	87	200	269	8,942
川東地区東	7,990	121	153	218	8,482
川東地区北	7,414	73	150	243	7,880
川東地区南・山古志	7,641	21	135	179	7,976
川西地区北・三島	5,149	55	109	143	5,456
川西地区南	10,436	54	212	254	10,956
中之島・与板	4,847	35	94	133	5,109
越路・小国	5,156	18	82	131	5,387
和島・寺泊	3,841	49	73	117	4,080
枋尾	5,572	67	116	142	5,897
川口	1,278	24	26	33	1,361
住所地特例	33	1	11	9	54
	67,743	605	1,361	1,871	71,580

※住所地特例とは、介護保険において、原則として、被保険者の住所地市町村が保険者となりますが、介護保険施設、特定施設に入所した時（住民票も施設所在地に変更する。）は、もともと住んでいた市町村が保険者となります。

(2) 調査方法

郵送配布・郵送回収・WEB回収

(3) 配布数・回収率

(3-1) 要介護（支援）別にみた配布数・回収率

調査数は要介護（支援）別を基本とし、さらに各圏域別に決める方法を採用して配布数を決定した。（層別サンプリングと集落サンプリングの複層型サンプリングを用いた。）

未認定者、事業対象者、要支援１、要支援２は、無作為抽出により対象者を決定した。

全体の回収率は73.7%であり高いものとなっている。要介護（支援）別回収率は、【未認定者】が78.5%、【事業対象者】が20.6%、【要支援１、要支援２】が69.9%であった。令和４年度に実施した『令和４年度長岡市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査』（以下、前回調査）と比較すると、回答者数は243人増加し、回収率は6.1ポイント高くなっている。

表１－２ 令和7年度介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

調査対象	65歳以上の方のうち、介護保険の要介護認定を受けていない方	65歳以上の方のうち、事業対象者	65歳以上の方のうち、要支援１・２の認定を受けている方	不明・無回答	合 計
調査方法	配票は郵送法・回収は郵送法とインターネット上の回答				
対象者数(送付数)	2,497	447	1,056		4,000
有効回収数	1,961	92	738	155	2,946
有効回答率	78.5%	20.6%	69.9%		73.7%
調査基準日	令和7年10月1日				
調査期間	令和7年12月1日～令和7年12月19日				

令和4年度介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

対象者数(送付数)	2,524	427	1,049		4,000
有効回収数	1,840	76	669	118	2,703
有効回答率	72.9%	17.8%	63.8%		67.6%

(3-2) 圏域別にみた配布数・回収率

圏域別回収率をみると、「６．川西地区南」が74.9%と最も高く、次に「５．川西地区北・三島」が74.5%、「２．川東地区東」が72.5%である。一方、最も低い「１０．栃尾」が61.0%である。

表 1-3 令和7年度介護予防・日常生活圏域二一ズ調査				
	圏域	配付枚数	件数	回収率
1	川東地区西	375	266	70.9%
2	川東地区東	374	271	72.5%
3	川東地区北	373	264	70.8%
4	川東地区南・山古志	373	266	71.3%
5	川西地区北・三島	365	272	74.5%
6	川西地区南	378	283	74.9%
7	中之島・与板	365	248	67.9%
8	越路・小国	365	262	71.8%
9	和島・寺泊	358	254	70.9%
10	栃尾	367	224	61.0%
11	川口	307	208	67.8%
	不明・無回答		128	
	合計	4,000	2,946	73.7%

(3-3) 調査方法別にみた回収率

今回の調査から調査票による回答とWEBによる回答を併用した。回答数の割合は、「調査票による回答」が95.3%、「WEBによる回答」が4.7%である。

表 1-4 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査回答分類別一覧表

	調査票回答（紙）		WEB回答		合計	
	数	%	数	%	数	%
65歳以上の方のうち、介護保険の要介護認定を受けていない方	1,859	94.8%	102	5.2%	1,961	100.0%
65歳以上の方のうち、事業対象者	86	93.5%	6	6.5%	92	100.0%
65歳以上の方のうち、要支援1・2の認定を受けている方	707	95.8%	31	4.2%	738	100.0%
不明・無回答	155	100.0%			155	100.0%
合計	2,807	95.3%	139	4.7%	2,946	100.0%

1.3 調査項目

調査項目は以下のとおりである。また、調査対象者と調査記入者が異なる場合も、調査対象者を回答者と表記してある。さらに厚生労働省設問を(※)としている。

調査記入者

回答者の属性 年齢・性別・お住いの地域・要介護（支援）度

問1 家族や生活状況について(※)

問2 からだを動かすことについて(※)

問3 食べることについて(※)

問4 毎日の生活について(※)

問5 地域での活動について(※)

問6 たすけあいについて(※)

問7 健康について(※)

問8 認知症・MCI（軽度認知障害）について

問9 制度・事業について

問10 今後の暮らしについて

1.4 調査実施主体

長岡市福祉保健部

1.5 集計分析機関

長岡大学

長岡大学経済経営学部教授 米山宗久

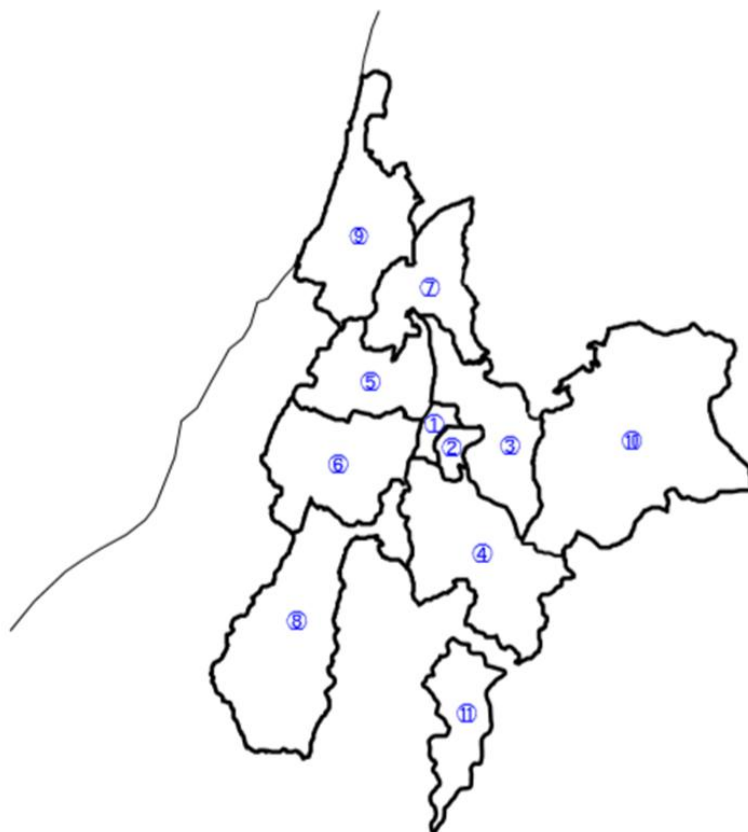
長岡大学地域連携研究センター 小田原弘貴、横大道千夏

1.6 集計結果の見方

- ① 集計結果は、すべて調査対象者数ベースの数値である。
- ② 回答者数は、各項目の合計が四捨五入の関係で合計と一致しないことがある。
- ③ 回答者数に対する各選択肢の比率（％）値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計値は100.0%にならないことがある。
- ④ 各設問の対象者数を（n＝ ）のかたちで示してある。

1.7 集計に用いた圏域区分

今回の調査における圏域区分は下図のとおりである。



- | | |
|-------------|------------------------------|
| ① 川東地区西 | (千手・表町・中島・神田・新町・阪之上の一部) |
| ② 川東地区東 | (四郎丸・豊田・川崎・阪之上の一部) |
| ③ 川東地区北 | (栖吉・富菅亀・山本・新組・黒糸) |
| ④ 川東地区南・山古志 | (宮内・十日町・大日市・太田・山通・山古志) |
| ⑤ 川西地区北・三島 | (下川西・上川西・福戸・王寺川・三島) |
| ⑥ 川西地区南 | (大島・希望が丘・日越・関原・宮本・大積・深才・青葉台) |
| ⑦ 中之島・与板 | (中之島・与板) |
| ⑧ 越路・小国 | (越路・小国) |
| ⑨ 和島・寺泊 | (和島・寺泊) |
| ⑩ 栃尾 | (栃尾) |
| ⑪ 川口 | (川口) |

2. 回答者の属性

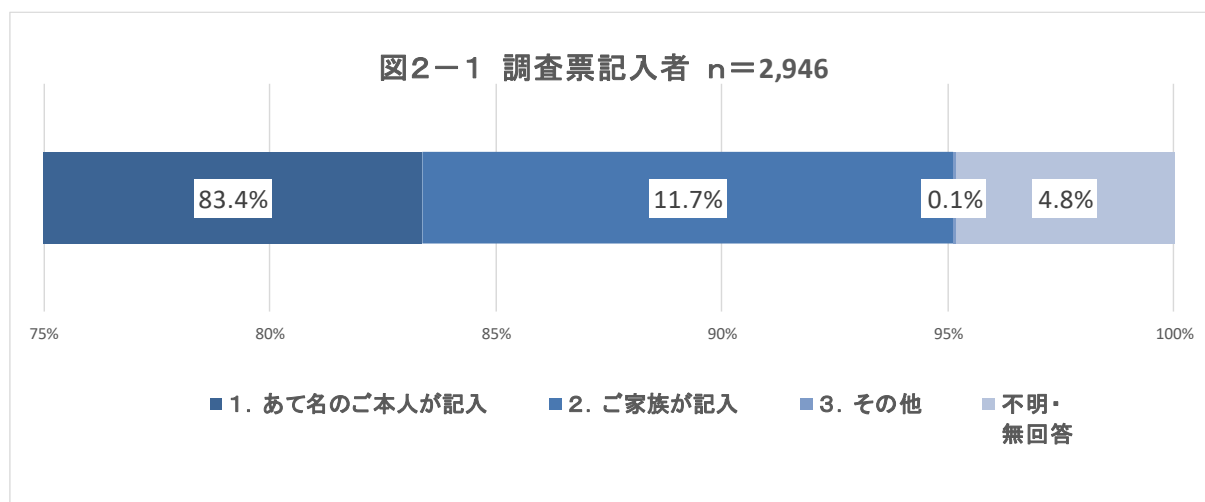
2.1 調査票の記入者

記入者の割合は、「1. あて名のご本人が記入」が83.4%となっており、「2. ご家族が記入」は11.7%である。前回調査と比較すると、「1. あて名のご本人が記入」は横ばいであり、「2. ご家族が記入」が4.1ポイント高くなっている。

表2-1

記入者 調査票を記入されたのはどなたですか（1つに○）

	1. あて名のご本人が記入	2. ご家族が記入	3. その他	不明・無回答	合 計
実 数	2,456	346	2	142	2,946
今回調査 ① (%)	83.4%	11.7%	0.1%	4.8%	100.0%
前回調査 ② (%)	82.7%	7.7%	0.1%	9.5%	100.0%
差 (①－②)	0.6%	4.1%	-0.1%	-4.7%	0.0%



2.2 年齢・性別・お住いの地域・要介護（支援）度

(1) 年齢

年齢割合は、「75～79歳」が24.3%と最も高く、「80～84歳」が21.5%、「70～74歳」が20.0%と続いている。また、「前期高齢者」は35.7%で、「後期高齢者」は60.7%である。前回調査と比較すると、「70～74歳」の割合が5.0ポイント、「65～69歳」が4.9ポイント低下している。一方、「80～84歳」の割合が6.1ポイント高まっている。

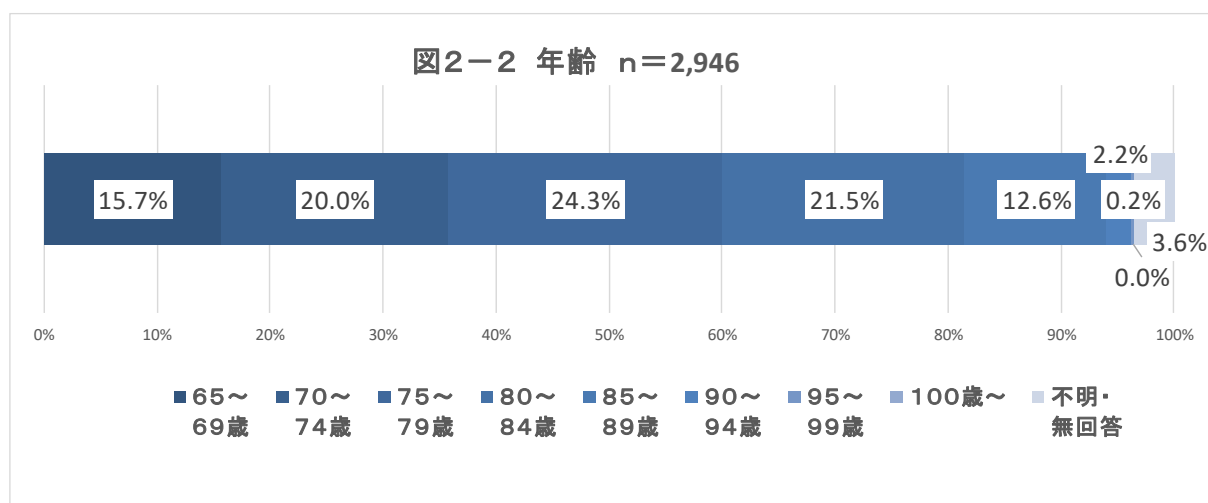
また、前期高齢者と後期高齢者を前回調査と比較すると、「前期高齢者」では、10.0ポイント低下している。一方、「後期高齢者」では、6.6ポイント高まっている。

表2-2

基本属性 年齢・性別・お住いの地域・要介護（支援）度

(1) 年齢を教えてください(1つに○)

	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90～ 94歳	95～ 99歳	100 歳～	前期 高齢者	後期 高齢者	不明・ 無回答	合 計
実 数	463	590	716	633	370	64	5	0	1,053	1,788	105	2,946
今回調査 ① (%)	15.7%	20.0%	24.3%	21.5%	12.6%	2.2%	0.2%	0.0%	35.7%	60.7%	3.6%	100.0%
前回調査 ② (%)	20.7%	25.0%	20.3%	15.4%	12.4%	4.9%	1.0%	0.0%	45.7%	54.1%	0.2%	100.0%
差 (①-②)	-4.9%	-5.0%	4.0%	6.1%	0.1%	-2.8%	-0.9%	0.0%	-10.0%	6.6%	3.4%	0.0%



(2) 性別

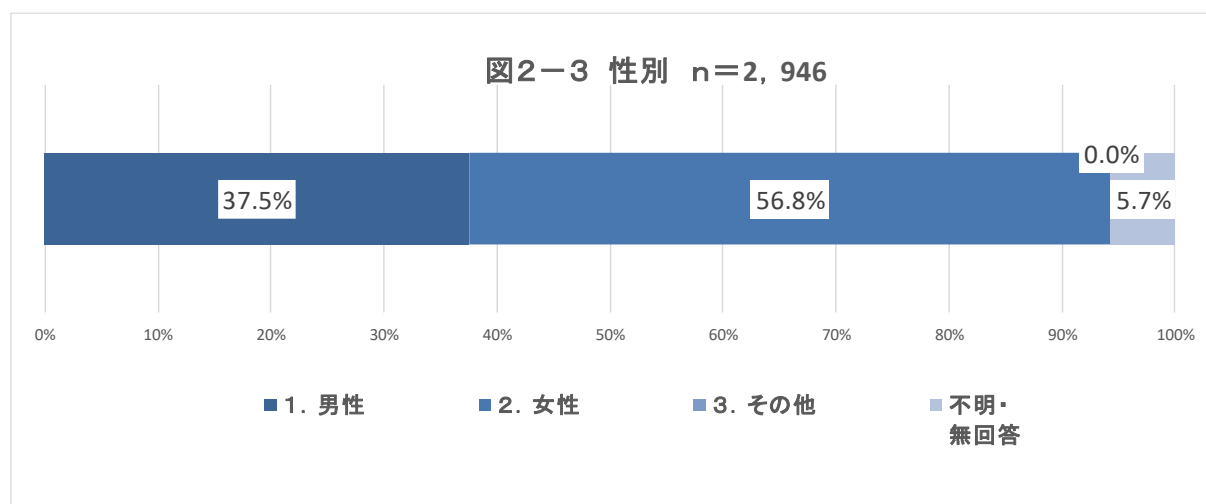
性別割合は、「1. 男性」が 37.5%、「2. 女性」が 56.8%であった。前回調査と比較すると、「1. 男性」が 6.1 ポイント低くなっており、「2. 女性」が 1.9 ポイント高くなっている。

表 2 - 3

基本属性 年齢・性別・お住いの地域・要介護（支援）度

(2) 性別を教えてください (1つに○)

	1. 男性	2. 女性	3. その他	不明・無回答	合 計
実 数	1,106	1,673	0	167	2,946
今回調査 ① (%)	37.5%	56.8%	0.0%	5.7%	100.0%
前回調査 ② (%)	43.6%	54.9%	0.0%	1.5%	100.0%
差 (①-②)	-6.1%	1.9%	0.0%	4.2%	0.0%



(3) お住いの地域

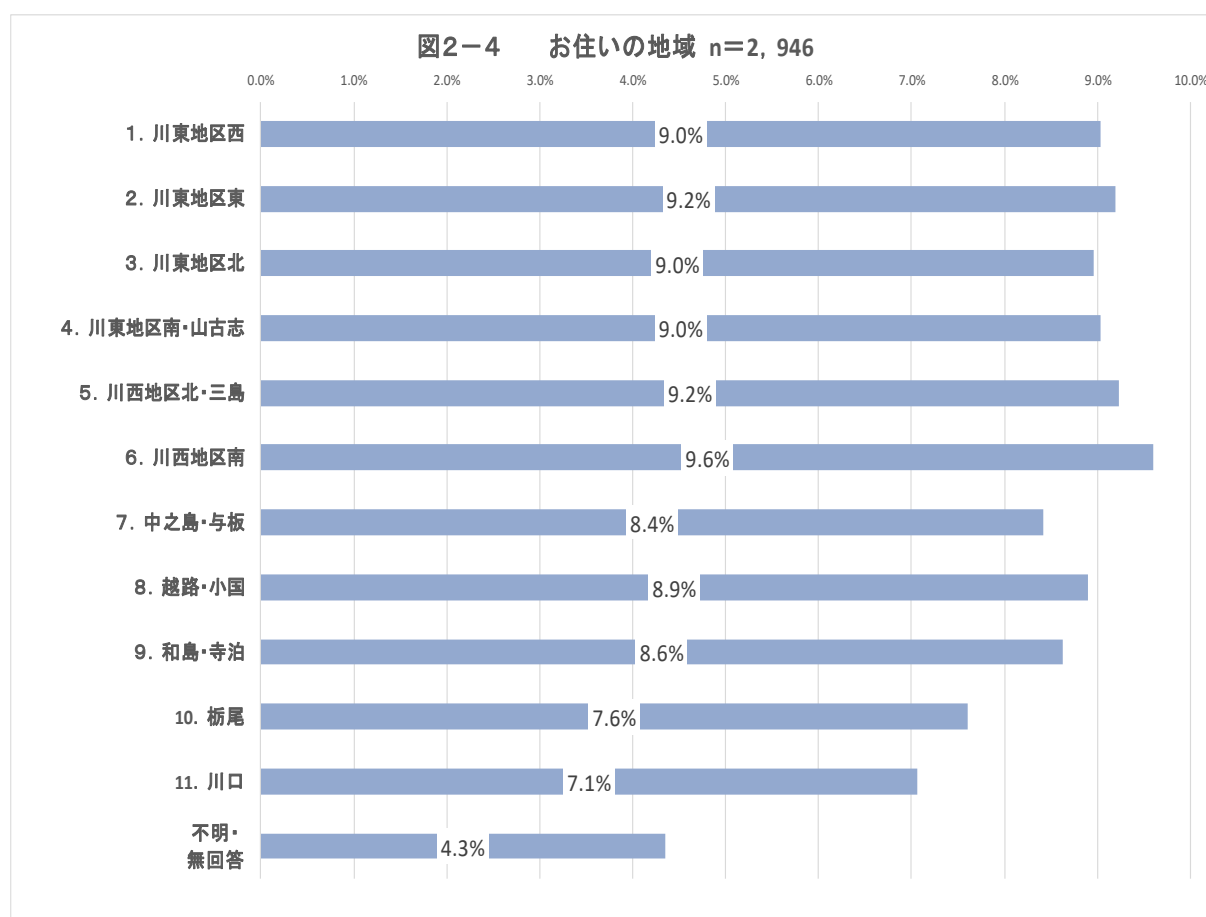
地域割合は、「6. 川西地区南」が9.6%、「2. 川東地区東」と「5. 川西地区北・三島」がともに9.2%であった。前回調査と比較すると、「11. 川口」が5.1ポイント、「9. 和島・寺泊」が2.8ポイント高く、「6. 川西地区南」が5.6ポイント、「1. 川東地区西」が3.8ポイント低くなっている。

表2-4

基本属性 年齢・性別・お住いの地域・要介護（支援）度

(3) お住いの地域を教えてください（1つに○）

	1. 川東地区西	2. 川東地区東	3. 川東地区北	4. 川東地区南・山古志	5. 川西地区北・三島	6. 川西地区南	7. 中之島・与板	8. 越路・小国	9. 和島・寺泊	10. 栃尾	11. 川口	不明・無回答	合 計
実 数	266	271	264	266	272	283	248	262	254	224	208	128	2,946
今回調査 ① (%)	9.0%	9.2%	9.0%	9.0%	9.2%	9.6%	8.4%	8.9%	8.6%	7.6%	7.1%	4.3%	100.0%
前回調査 ② (%)	12.8%	11.4%	10.9%	11.3%	7.5%	15.2%	7.0%	7.7%	5.8%	8.5%	2.0%	0.0%	100.0%
差 (①-②)	-3.8%	-2.2%	-1.9%	-2.3%	1.7%	-5.6%	1.4%	1.2%	2.8%	-0.9%	5.1%	4.3%	0.0%



(4) 要介護（支援）度

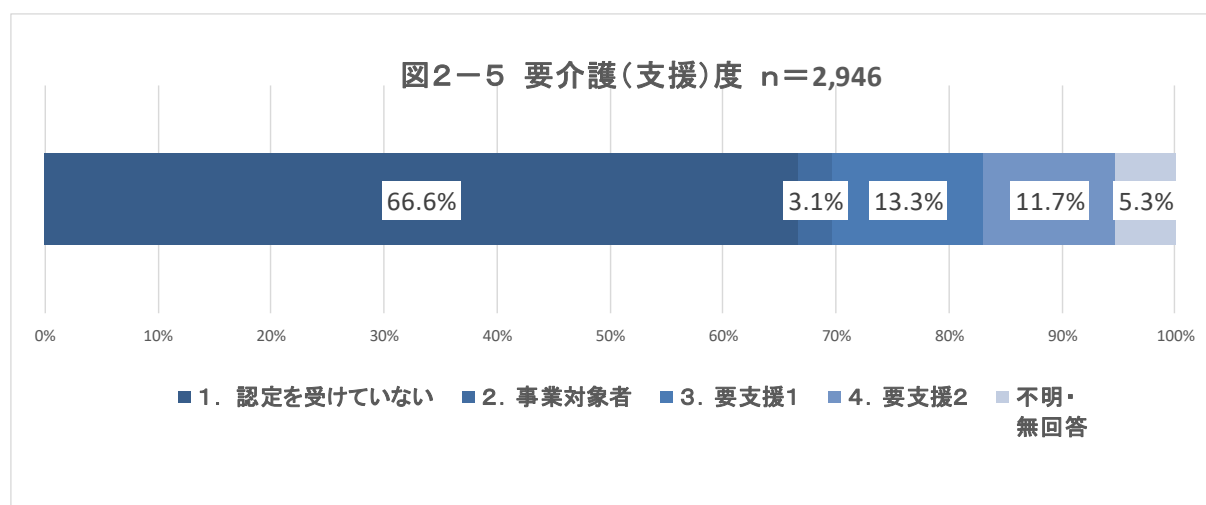
要介護（支援）度の割合は、「1. 認定を受けていない」方が 66.6%となっており、「2. 事業対象者」の方は 3.1%、「3. 要支援 1」の方は 13.3%、「4. 要支援 2」の方は 11.7%である。「事業対象者＋要支援 1・2」の方は 28.2%である。前回調査と比較すると、「3. 要支援 1」の方は 11.7 ポイント、「4. 要支援 2」の方は 9.3 ポイント高く、「1. 認定を受けていない」の方は 28.6 ポイント低くなっている。

表 2－5

基本属性 年齢・性別・お住いの地域・要介護（支援）度

（4）要介護（支援）度を教えてください（1つに○）

	1. 認定を受けていない	2. 事業対象者	3. 要支援 1	4. 要支援 2	事業対象者＋要支援	不明・無回答	合 計
実 数	1,961	92	393	345	830	155	2,946
今回調査 ① (%)	66.6%	3.1%	13.3%	11.7%	28.2%	5.3%	94.7%
前回調査 ② (%)	95.2%	0.8%	1.6%	2.4%	4.8%	0.0%	100.0%
差 (①－②)	-28.6%	2.3%	11.7%	9.3%	23.4%	5.3%	-5.3%



3. 単純集計結果

3.1 問1 あなたのご家族や生活状況について（厚生労働省設問）

（1）家族構成

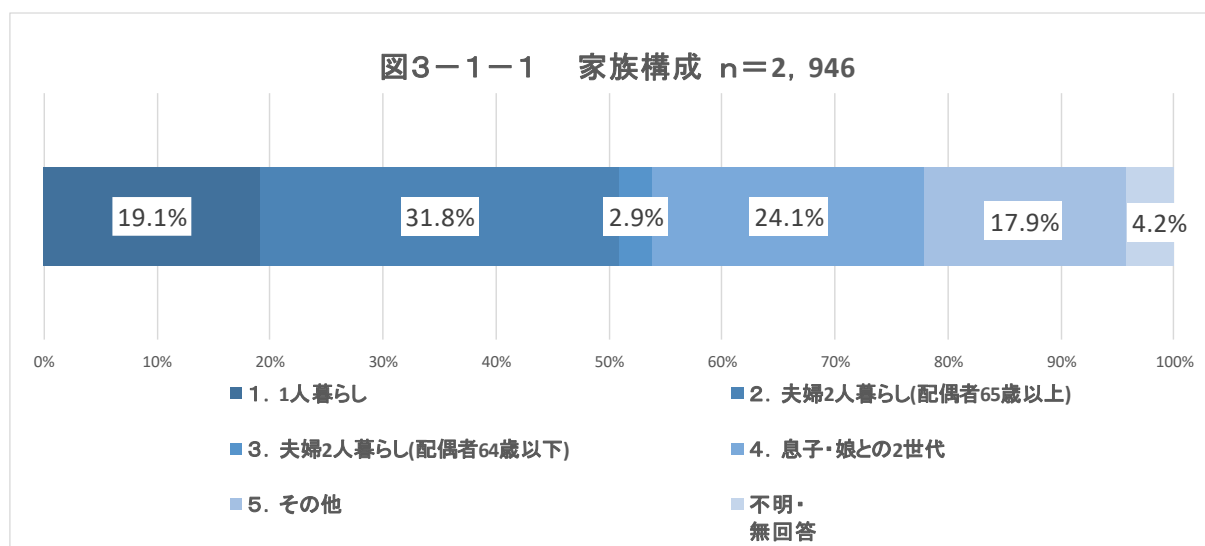
家族構成では、「2. 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が31.8%、次に「4. 息子・娘との2世代」が24.1%、「1. 1人暮らし」が19.1%となっている。前回調査と比較すると、「1. 1人暮らし」が4.0ポイント高く、「5. その他」が4.0ポイント、「2. 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が1.0ポイント低くなっている。

表3-1-1

問1 あなたのご家族や生活状況について

（1）家族構成を教えてください（1つに○）

	1. 1人暮らし	2. 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	3. 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	4. 息子・娘との2世代	5. その他	不明・無回答	合 計
実 数	563	937	86	711	526	123	2,946
今回調査 ① (%)	19.1%	31.8%	2.9%	24.1%	17.9%	4.2%	100.0%
前回調査 ② (%)	15.1%	32.8%	3.5%	25.0%	21.9%	1.7%	100.0%
差 (①－②)	4.0%	-1.0%	-0.6%	-0.8%	-4.0%	2.5%	0.0%



(2) 介護・介助の必要

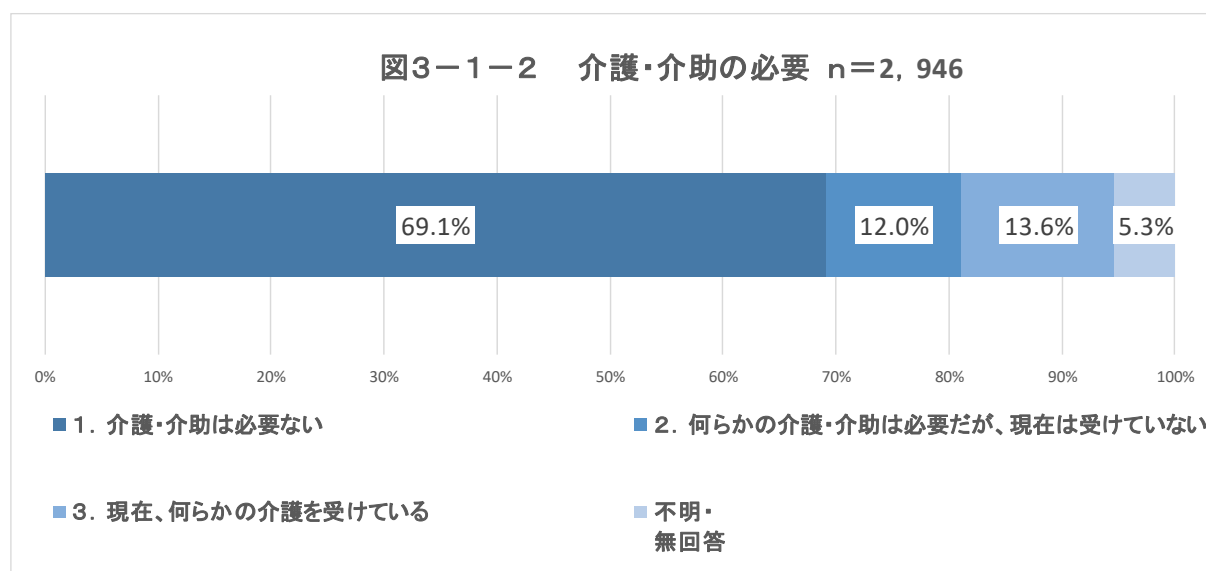
介護・介助の必要では、「1. 介護・介助は必要ない」が69.1%、次に「3. 現在、何らかの介護を受けている」が13.6%、「2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が12.0%となっている。前回調査と比較すると、「3. 現在、何らかの介護を受けている」が8.4ポイント高く、「1. 介護・介助は必要ない」が13.0ポイント低くなっている。

表3-1-2

問1 あなたのご家族や生活状況について

(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか(1つに○)

	1. 介護・介助は必要ない	2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	3. 現在、何らかの介護を受けている	不明・無回答	合 計
実 数	2,036	353	402	155	2,946
今回調査 ① (%)	69.1%	12.0%	13.6%	5.3%	100.0%
前回調査 ② (%)	82.1%	10.7%	5.2%	2.1%	100.0%
差 (①-②)	-13.0%	1.3%	8.4%	3.2%	0.0%



(2) —① 介護・介助の必要理由

介護・介助の必要理由では、「11. 骨折・転倒」が16.9%、次に「13. 高齢による衰弱」が15.4%、「1. 脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」が10.4%、「5. 関節の病気（リウマチ等）」が9.3%となっている。

表3-1-2-①

問1 あなたのご家族や生活状況について

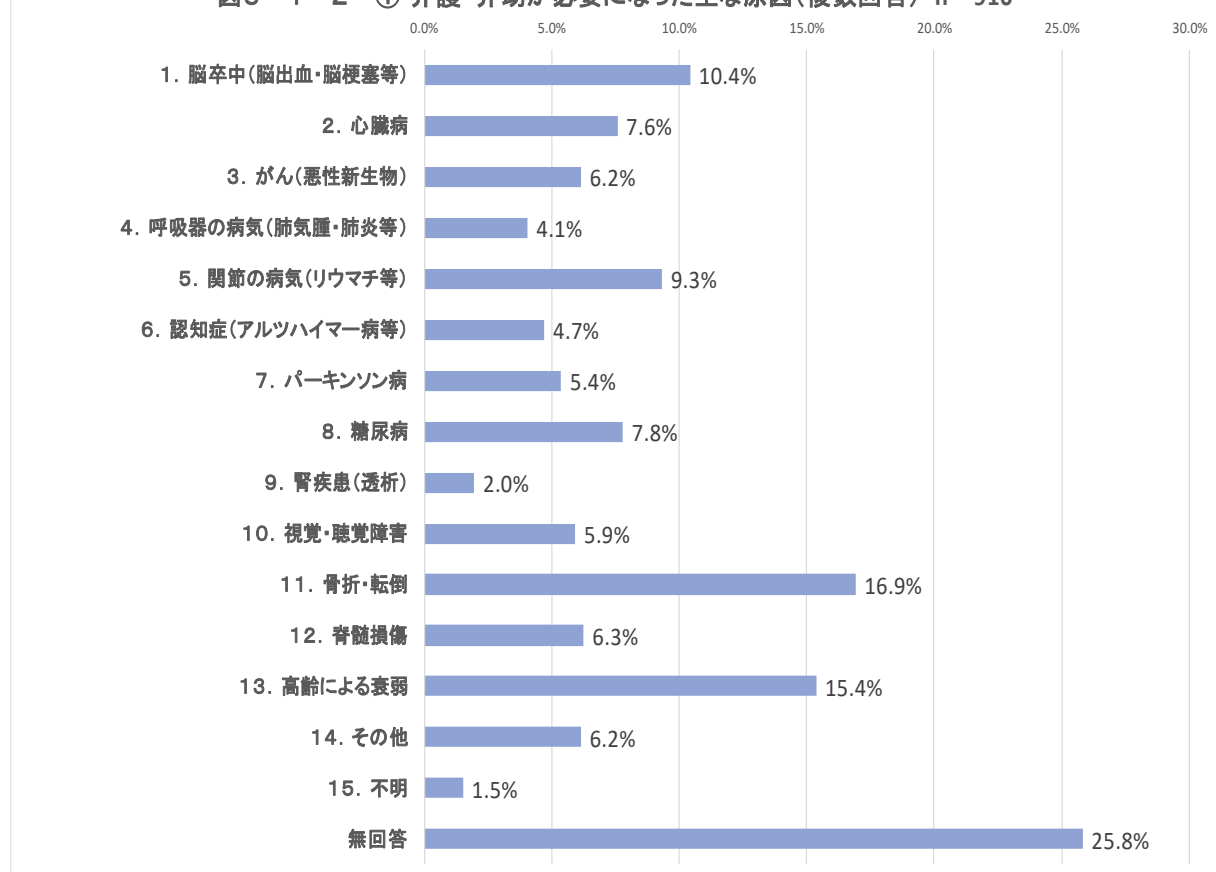
(2) ①介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（いくつでも）

【問1(2)において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

	1. 脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	2. 心臓病	3. がん（悪性新生物）	4. 呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）	5. 関節の病気（リウマチ等）	6. 認知症（アルツハイマー病等）	7. パーキンソン病	8. 糖尿病
実数	95	69	56	37	85	43	49	71
今回調査① (%)	10.4%	7.6%	6.2%	4.1%	9.3%	4.7%	5.4%	7.8%

9. 腎疾患（透析）	10. 視覚・聴覚障害	11. 骨折・転倒	12. 脊髄損傷	13. 高齢による衰弱	14. その他	15. 不明	無回答	対象者合計
18	54	154	57	140	56	14	235	910
2.0%	5.9%	16.9%	6.3%	15.4%	6.2%	1.5%	25.8%	

図3-1-2-① 介護・介助が必要になった主な原因（複数回答） n=910



(3) 暮らしの状況

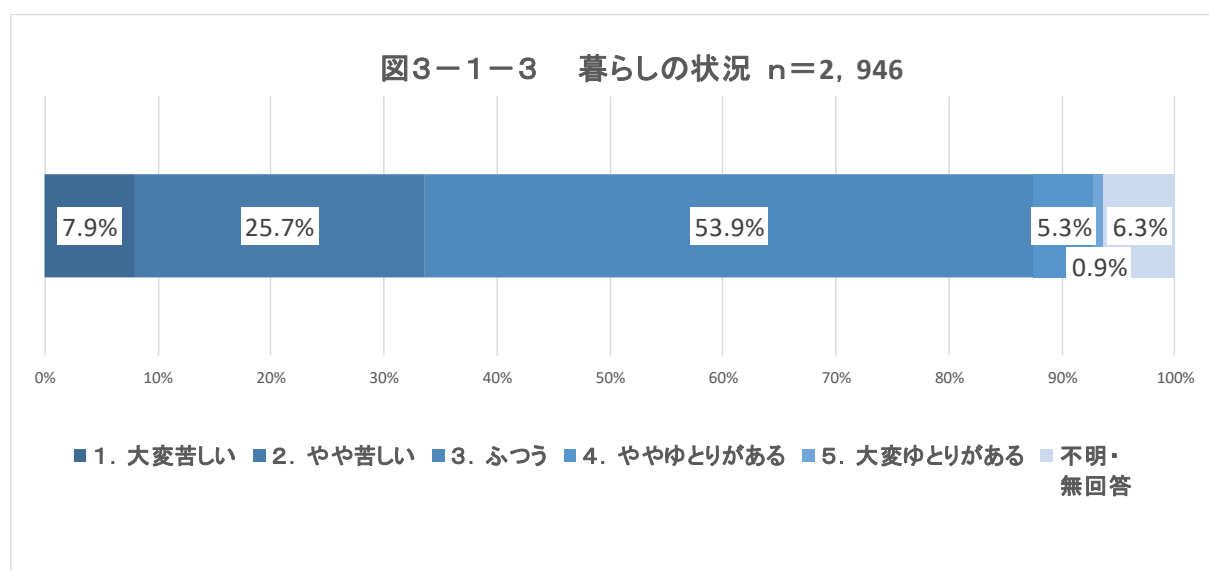
暮らしの状況では、「3. ふつう」が 53.9%、次に「2. やや苦しい」が 25.7%である。「苦しい(1+2)」では、33.6%となっている。前回調査と比較すると、「1. 大変苦しい」が 1.2 ポイント高く、「3. ふつう」が 3.8 ポイント低くなっている。

表 3-1-3

問1 あなたのご家族や生活状況について

(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか (1つに○)

	1. 大変苦しい	2. やや苦しい	3. ふつう	4. ややゆとりがある	5. 大変ゆとりがある	苦しい (1+2)	ゆとりがある (4+5)	不明・ 無回答	合 計
実 数	233	756	1,589	156	27	989	183	185	2,946
今回調査 ① (%)	7.9%	25.7%	53.9%	5.3%	0.9%	33.6%	6.2%	6.3%	100.0%
前回調査 ② (%)	6.7%	24.9%	57.8%	7.5%	1.3%	31.6%	8.9%	1.8%	100.0%
差 (①-②)	1.2%	0.7%	-3.8%	-2.2%	-0.4%	2.0%	-2.6%	4.5%	0.0%



3.2 問2 からだを動かすことについて（厚生労働省設問）

（1）階段

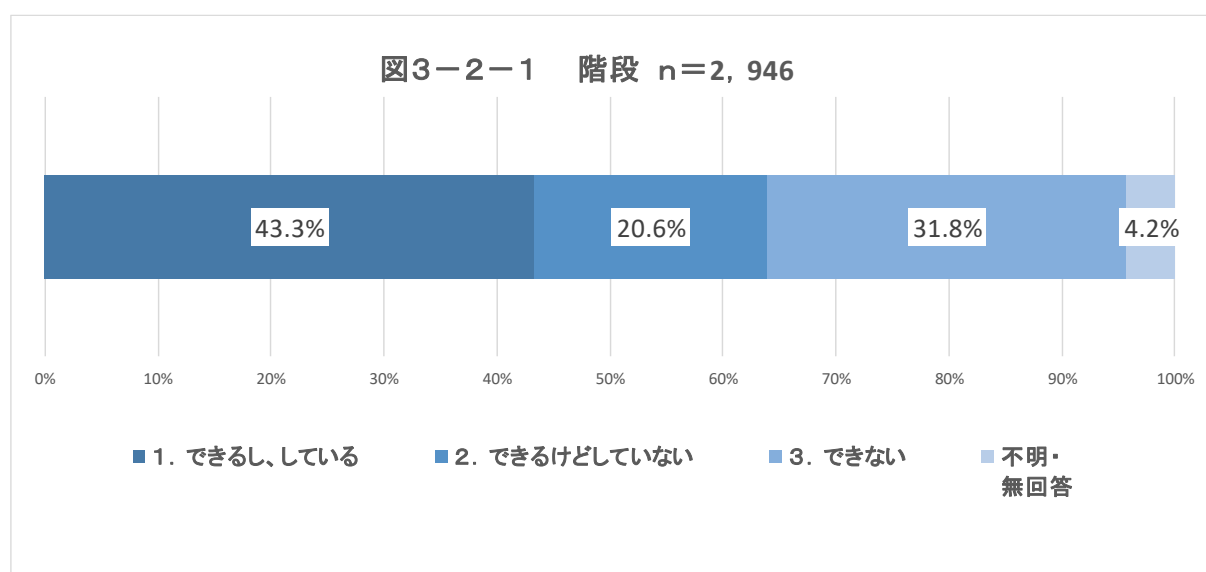
階段の昇りでは、「1. できるし、している」が43.3%と最も高く、「2. できるけどしていない」が20.6%と続いている。一方、「3. できない」が31.8%である。前回調査と比較すると、「3. できない」の割合が12.2ポイント高くなっているのに対して、「1. できるし、している」の割合が14.2ポイント低くなっている。手すりや壁をつたわずに上昇できない傾向が増加している。

表3-2-1

問2 からだを動かすことについて

（1）階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか（1つに○）

	1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない	不明・無回答	合 計
実 数	1,276	607	938	125	2,946
今回調査 ① (%)	43.3%	20.6%	31.8%	4.2%	100.0%
前回調査 ② (%)	57.5%	21.0%	19.7%	1.8%	100.0%
差 (①-②)	-14.2%	-0.4%	12.2%	2.5%	0.0%



(2) 立ち上がり

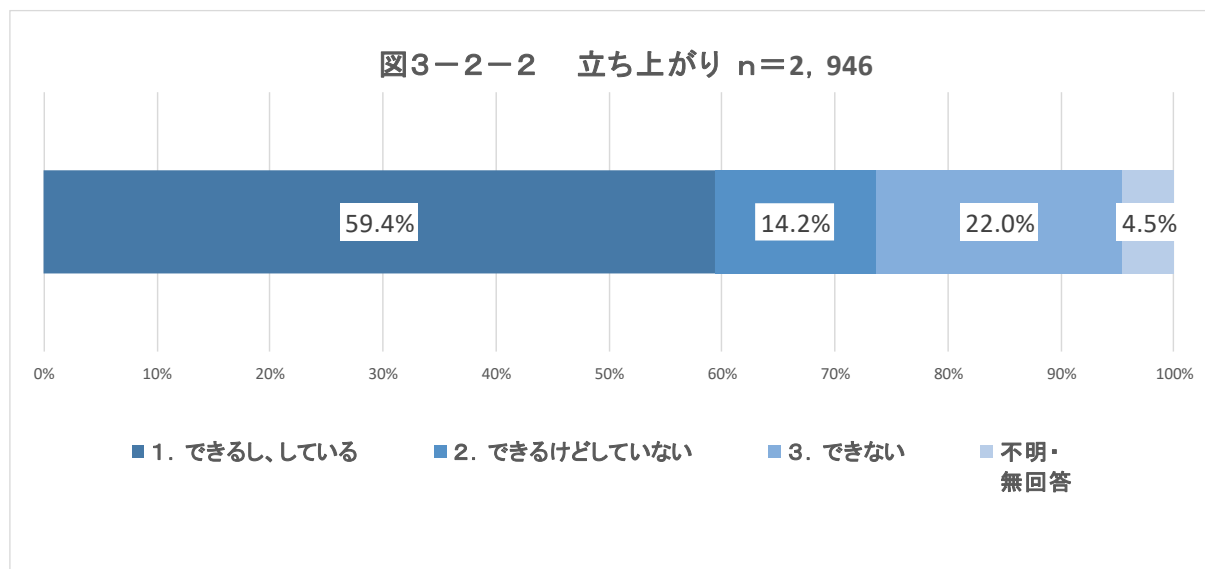
立ち上がりでは、「1. できるし、している」が 59.4%と最も高く、「2. できるけどしていない」が 14.2%と続いている。一方、「3. できない」が 22.0%である。前回調査と比較すると、「3. できない」の割合が 7.9 ポイント高くなっているのに対して、「1. できるし、している」の割合が 11.5 ポイント低くなっている。何もつかまらずに立ち上がりできない傾向が増加している。

表 3－2－2

問 2 からだを動かすことについて

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (1 つに○)

	1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない	不明・無回答	合 計
実 数	1,749	418	647	132	2,946
今回調査 ① (%)	59.4%	14.2%	22.0%	4.5%	100.0%
前回調査 ② (%)	70.9%	13.1%	14.1%	2.0%	100.0%
差 (①－②)	-11.5%	1.1%	7.9%	2.5%	0.0%



(3) 歩行

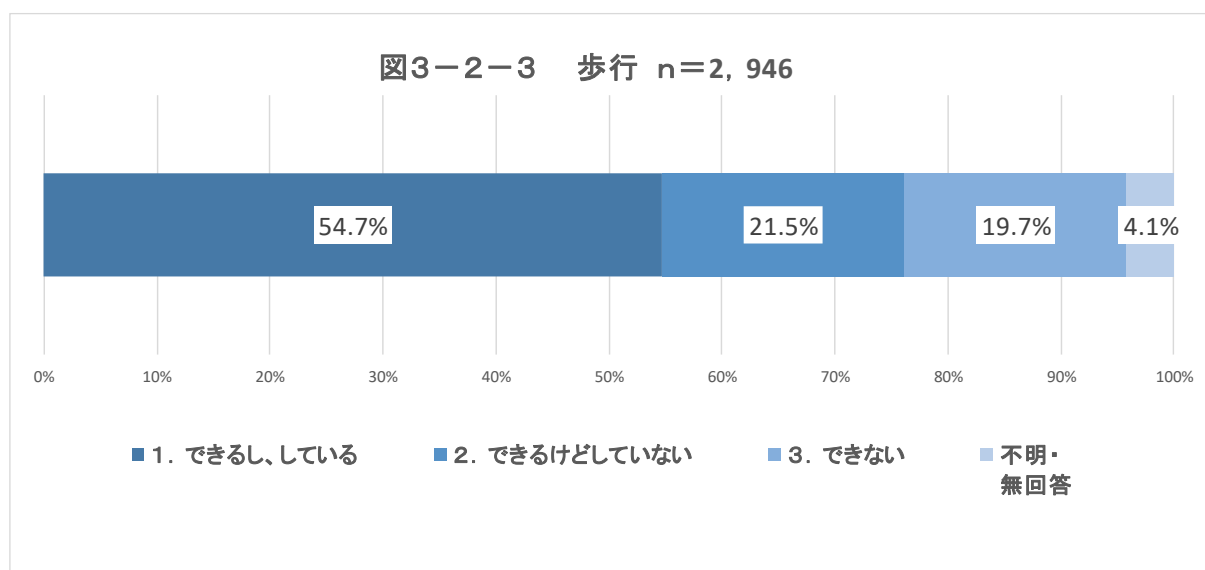
歩行では、「1. できるし、している」が 54.7%と最も高く、「2. できるけどしていない」が 21.5%と続いている。一方、「3. できない」が 19.7%である。前回調査と比較すると、「3. できない」の割合が 8.0 ポイント高くなっているのに対して、「1. できるし、している」の割合が 9.6 ポイント低くなっている。歩行の機会が減少している傾向である。

表 3-2-3

問 2 からだを動かすことについて

(3) 15分位続けて歩いていますか (1つに○)

	1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない	不明・無回答	合 計
実 数	1,611	632	581	122	2,946
今回調査 ① (%)	54.7%	21.5%	19.7%	4.1%	100.0%
前回調査 ② (%)	64.3%	22.5%	11.8%	1.4%	100.0%
差 (①-②)	-9.6%	-1.0%	8.0%	2.7%	0.0%



(4) 転倒の経験

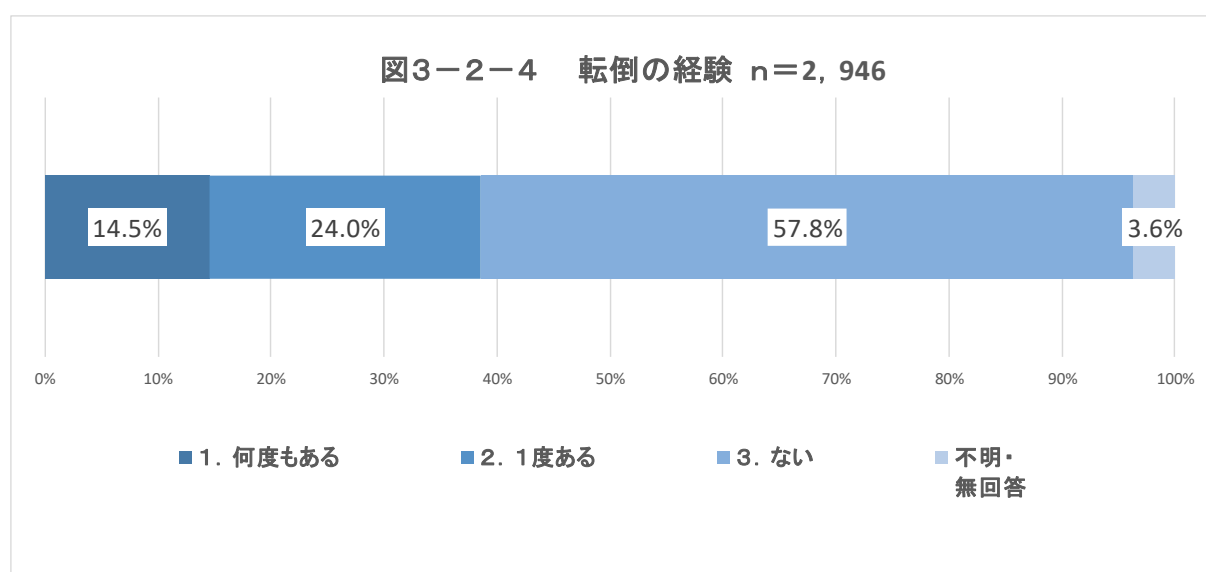
転倒の経験では、「2. 1度ある」が24.0%と最も高く、「1. 何度もある」が14.5%と続いている。一方、「3. ない」が57.8%である。前回調査と比較すると、「1. 何度もある」の割合が3.8ポイント、「2. 1度ある」の割合が2.5ポイント高くなっているのに対して、「1. ない」の割合が8.5ポイント低くなっている。転倒の経験が増加している傾向である。

表 3－2－4

問 2 からだを動かすことについて

(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか (1つに○)

	1. 何度 もある	2. 1度 ある	3. ない	不明・ 無回答	合 計
実 数	428	708	1,703	107	2,946
今回調査 ① (%)	14.5%	24.0%	57.8%	3.6%	100.0%
前回調査 ② (%)	10.7%	21.5%	66.3%	1.5%	100.0%
差 (①－②)	3.8%	2.5%	-8.5%	2.2%	0.0%



(5) 転倒の不安

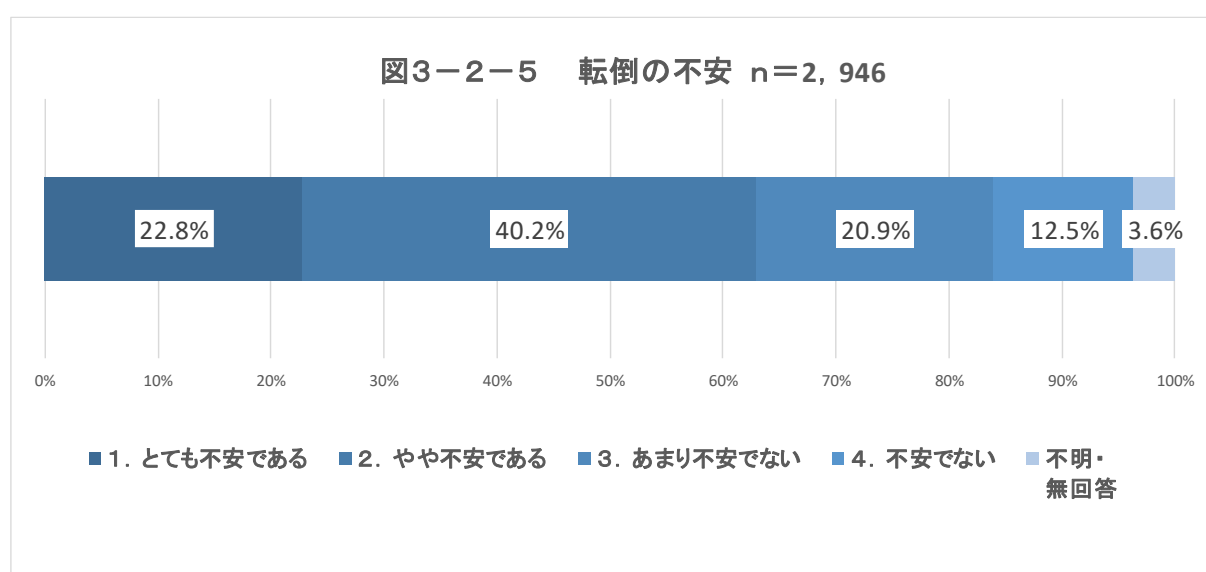
転倒の不安では、「2. やや不安である」が40.2%、次に「1. とても不安である」が22.8%である。「不安である(1+2)」では、63.0%となっている。一方、「3. あまり不安でない」が20.9%、次に「4. 不安でない」が12.5%である。「不安でない(3+4)」では、33.4%となっている。前回調査と比較すると、「1. とても不安である」が7.3ポイント高く、「3. あまり不安でない」が6.5ポイント低くなっている。さらに、「不安である(1+2)」が10.5ポイント高く、「不安でない(3+4)」が12.4ポイント低くなっている。転倒の不安が増加している傾向である。

表 3-2-5

問 2 からだを動かすことについて

(5) 転倒に対する不安は大きいですか (1つに○)

	1. とても不安である	2. やや不安である	3. あまり不安でない	4. 不安でない	不安である (1+2)	不安でない (3+4)	不明・無回答	合 計
実 数	672	1,184	617	367	1,856	984	106	2,946
今回調査 ① (%)	22.8%	40.2%	20.9%	12.5%	63.0%	33.4%	3.6%	100.0%
前回調査 ② (%)	15.5%	37.0%	27.5%	18.3%	52.5%	45.8%	1.7%	100.0%
差 (①-②)	7.3%	3.2%	-6.5%	-5.8%	10.5%	-12.4%	1.9%	0.0%



(6) 外出

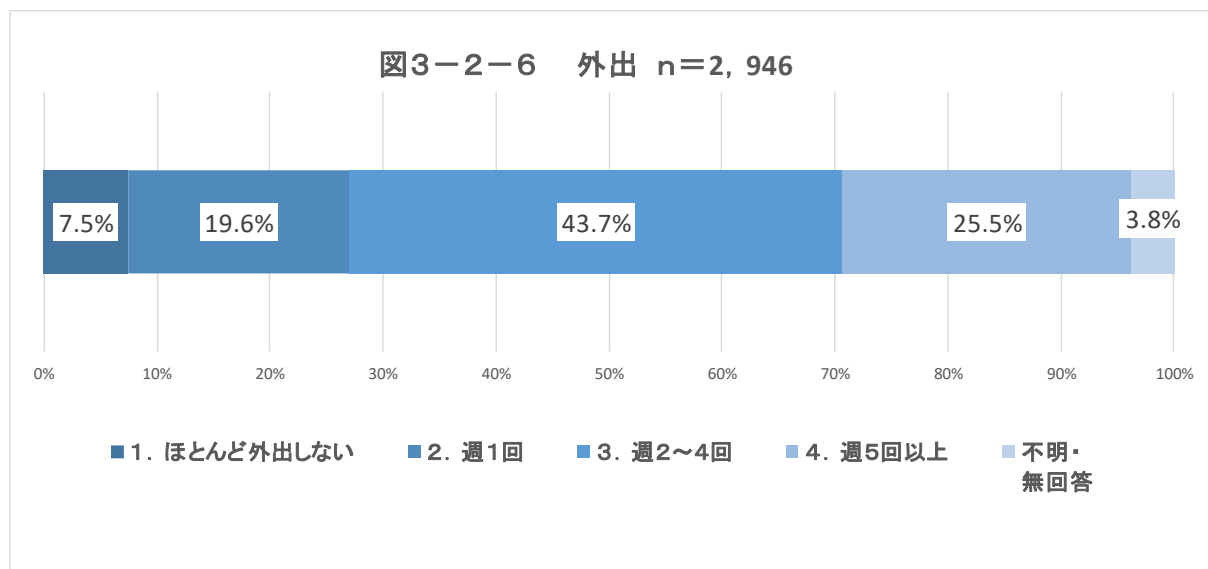
外出では、「3. 週2～4回」が43.7%と最も高く、「4. 週5回以上」が25.5%、「2. 週1回」が19.6%と続いている。一方、「1. ほとんど外出しない」が7.5%である。前回調査と比較すると、「2. 週1回」の割合が3.3ポイント高くなっているのに対して、「4. 週5回以上」の割合が6.4ポイント低くなっている。外出する機会が減少している傾向である。

表3-2-6

問2 からだを動かすことについて

(6) 週に1回以上は外出していますか(1つに○)

	1. ほとんど外出しない	2. 週1回	3. 週2～4回	4. 週5回以上	不明・無回答	合 計
実 数	220	576	1,287	751	112	2946
今回調査 ① (%)	7.5%	19.6%	43.7%	25.5%	3.8%	100.0%
前回調査 ② (%)	7.5%	16.2%	42.1%	31.9%	2.2%	100.0%
差 (①-②)	0.0%	3.3%	1.5%	-6.4%	1.6%	0.0%



(7) 外出の回数

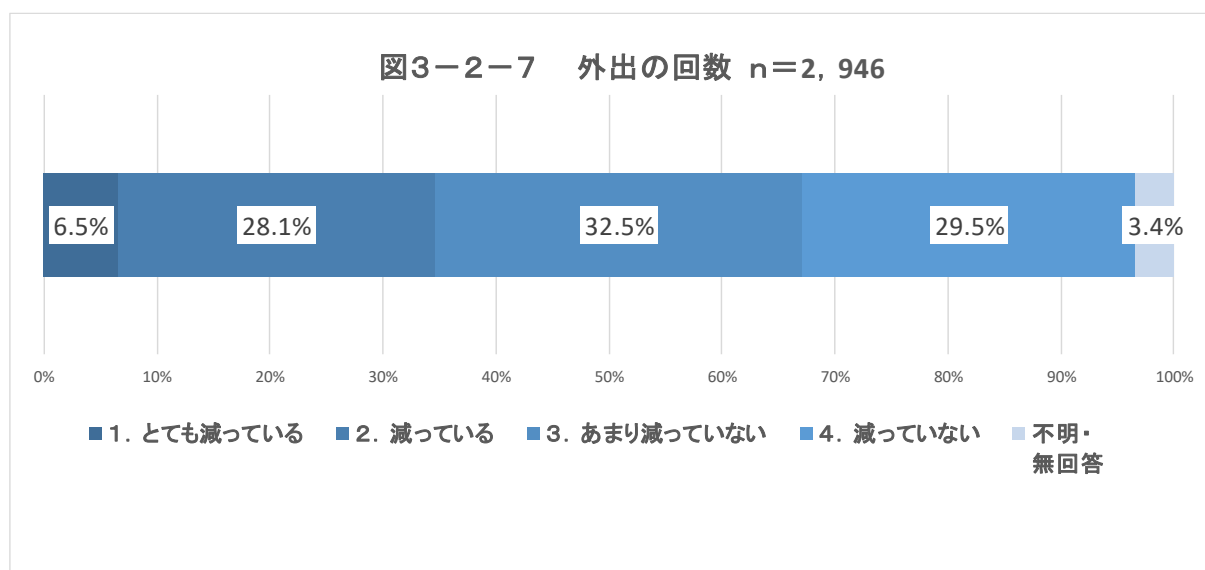
外出の回数では、「3. あまり減っていない」が 32.5%、次に「4. 減っていない」が 29.5%である。「減っていない(3+4)」では、61.9%となっている。一方、「2. 減っている」が 28.1%、次に「1. とても減っている」が 6.5%である。「減っている(1+2)」では、34.7%となっている。前回調査と比較すると、「3. あまり減っていない」が 2.6 ポイント高く、「4. 減っていない」が 3.1 ポイント低くなっている。さらに、「減っている(1+2)」が 1.7 ポイント、「減っていない(3+4)」が 0.5 ポイント低くなっている。外出の回数はあまり変化が見られない。

表 3-2-7

問 2 からだを動かすことについて

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (1つに○)

	1. とても減っている	2. 減っている	3. あまり減っていない	4. 減っていない	減っている (1+2)	減っていない (3+4)	不明・無回答	合 計
実 数	192	829	957	868	1,021	1,825	100	2,946
今回調査 ① (%)	6.5%	28.1%	32.5%	29.5%	34.7%	61.9%	3.4%	100.0%
前回調査 ② (%)	6.3%	30.1%	29.9%	32.5%	36.4%	62.4%	1.2%	100.0%
差 (①-②)	0.2%	-1.9%	2.6%	-3.1%	-1.7%	-0.5%	2.2%	0.0%



(8) 外出の自制

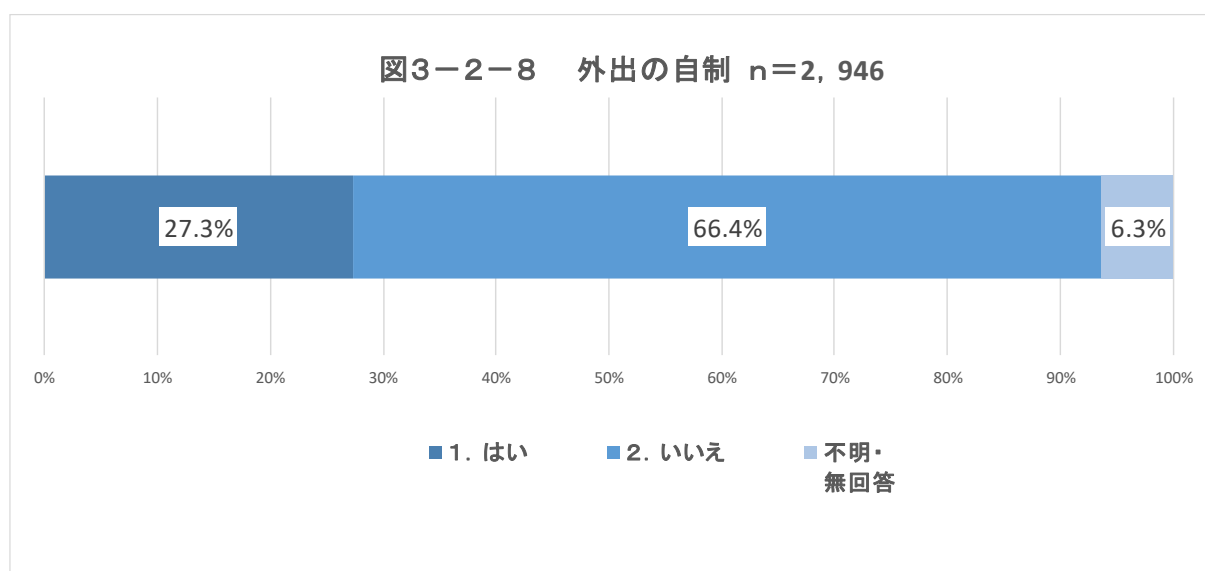
外出の自制では、「2. いいえ」が 66.4%である。一方、「1. はい」が 27.3 である。前回調査と比較すると、「2. いいえ」が 3.0 ポイント高く、「1. はい」が 7.0 ポイント低くなっている。外出を抑える傾向が増加している。

表 3－2－8

問 2 からだを動かすことについて

(8) 外出を抑えていますか (1 つに○)

	1. はい	2. いいえ	不明・無回答	合 計
実 数	804	1,956	186	2,946
今回調査 ① (%)	27.3%	66.4%	6.3%	100.0%
前回調査 ② (%)	34.3%	63.4%	2.3%	100.0%
差 (①－②)	-7.0%	3.0%	4.0%	0.0%



(9) 外出の自制理由

外出の自制理由では、「３．足腰などの痛み」が 59.8%、次に「９．交通手段がない」が 29.0%、「４．トイレの心配(失禁など)」が 21.3%、「１．病気」と「７．外での楽しみがない」がともに 13.9%、「５．耳の障害(聞こえの問題など)」が 10.1%、「８．経済的に出られない」が 10.0%である。前回調査と比較すると、「３．足腰などの痛み」が 14.1 ポイント、「９．交通手段がない」が 8.4 ポイント高く、「７．外での楽しみがない」が 2.1 ポイント低くなっている。全般的に外出を抑える理由は増加している傾向である。

表 3-2-9

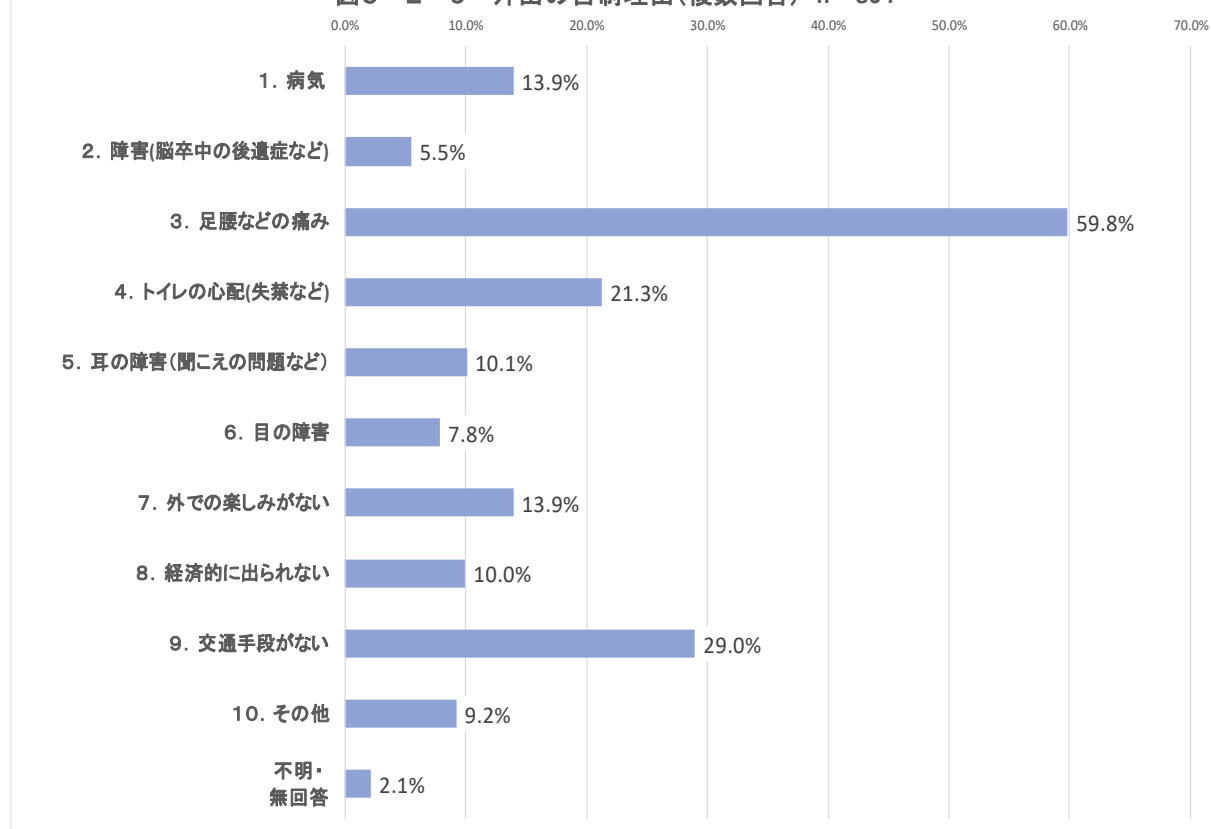
問 2 からだを動かすことについて

(9) 外出を抑えている理由は、次のどれですか(いくつでも○)

【問 2 (8) で「１．はい」(外出を抑えている)の方のみ】

	１．病気	２．障害 (脳卒中の後遺症など)	３．足腰 などの痛み	４．トイレの心配 (失禁など)	５．耳の障害 (聞こえの問題など)	６．目の障害	７．外での楽しみ がない	８．経済的に出ら れない	９．交通手段がな い	１０．そ の他	不明・ 無回答
実 数	112	44	481	171	81	63	112	80	233	74	17
今回調査 ① (%)	13.9%	5.5%	59.8%	21.3%	10.1%	7.8%	13.9%	10.0%	29.0%	9.2%	2.1%
前回調査 ② (%)	10.9%	3.3%	45.8%	16.4%	8.6%	5.2%	16.0%	9.9%	20.5%	33.1%	0.9%
差 (①-②)	3.1%	2.2%	14.1%	4.9%	1.5%	2.6%	-2.1%	0.1%	8.4%	-23.9%	1.2%

図3-2-9 外出の自制理由(複数回答) n=804



3.3 問3 食べることにについて（厚生労働省設問）

（1）ボディ・マス指数（BMI）

ボディ・マス指数では、「2．普通体重」が61.6%、「3．肥満」が23.0%、「1．低体重」が8.4%である。低体重傾向は20.5%である。前回調査と比較すると、「3．肥満」が1.6ポイント高く、「2．普通体重」が3.6ポイント低くなっている。肥満や低体重が増加している傾向である。

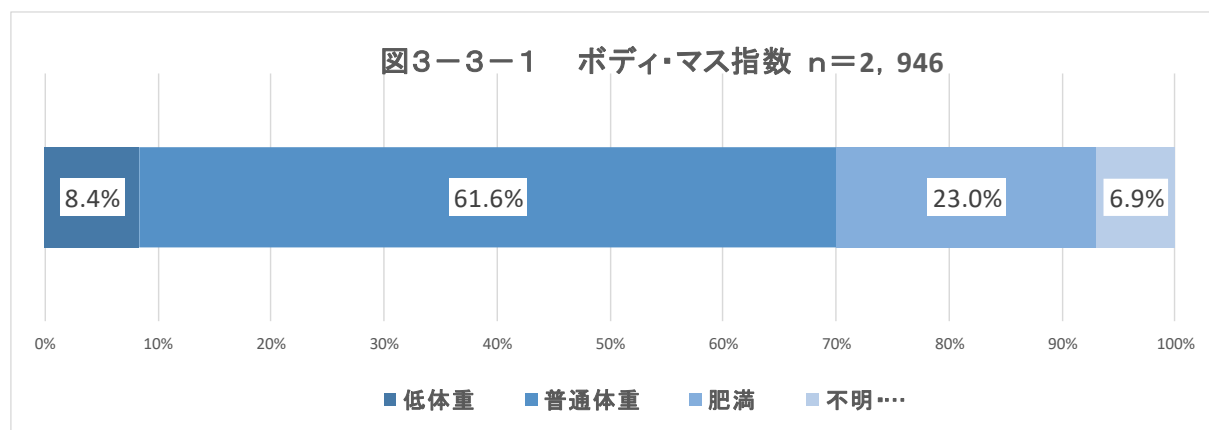
表3-3-1

問3 食べることにについて

（1）ボディ・マス指数（BMI）

	低体重	普通体重	肥満	不明・ 無回答	(参考) 低栄養 傾向	合計
実数	247	1,816	679	204	605	2,946
今回調査 ① (%)	8.4%	61.6%	23.0%	6.9%	20.5%	100.0%
前回調査 ② (%)	7.7%	65.2%	21.4%	5.6%	18.3%	100.0%
差 (① -②)	0.7%	-3.6%	1.6%	1.3%	2.2%	0.0%

（注1）表頭各項目のBMIは、「低体重：18.5未満」「普通体重：18.5以上25.0未満」「肥満：25.0以上」「低栄養傾向：20.0以下」である。



(2) 食べにくさ

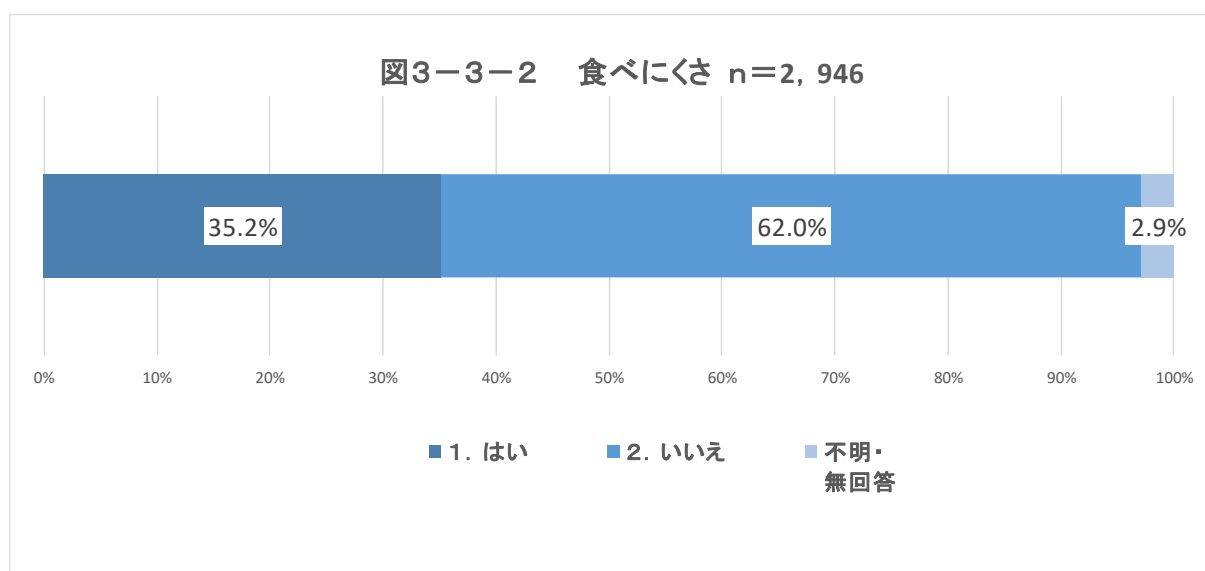
食べにくさでは、「2. いいえ」が62.0%である。一方、「1. はい」が35.2%である。前回調査と比較すると、「1. はい」が2.4ポイント高く、「2. いいえ」が3.7ポイント低くなっている。食べにくさが増加している傾向である。

表3-3-2

問3 食べることについて

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか(1つに○)

	1. はい	2. いいえ	不明・無回答	合 計
実 数	1,036	1,826	84	2,946
今回調査 ① (%)	35.2%	62.0%	2.9%	100.0%
前回調査 ② (%)	32.8%	65.7%	1.5%	100.0%
差 (①-②)	2.4%	-3.7%	1.3%	0.0%



(3) むせる

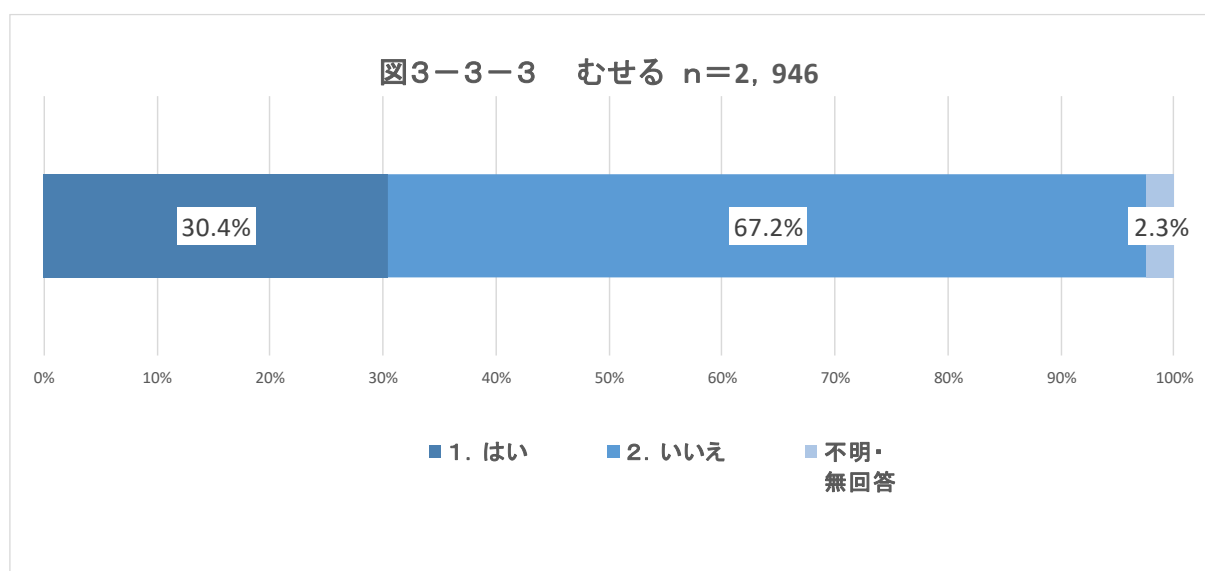
むせるでは、「2. いいえ」が67.2%である。一方、「1. はい」が30.4%である。前回調査と比較すると、「1. はい」が3.3ポイント高く、「2. いいえ」が4.3ポイント低くなっている。むせることが増加している傾向である。

表3-3-3

問3 食べるについて

(3) お茶や汁物等でむせることがありますか(1つに○)

	1. はい	2. いいえ	不明・無回答	合 計
実 数	897	1,980	69	2,946
今回調査 ① (%)	30.4%	67.2%	2.3%	100.0%
前回調査 ② (%)	27.1%	71.5%	1.3%	100.0%
差 (①-②)	3.3%	-4.3%	1.0%	0.0%



(4) 口の渇き

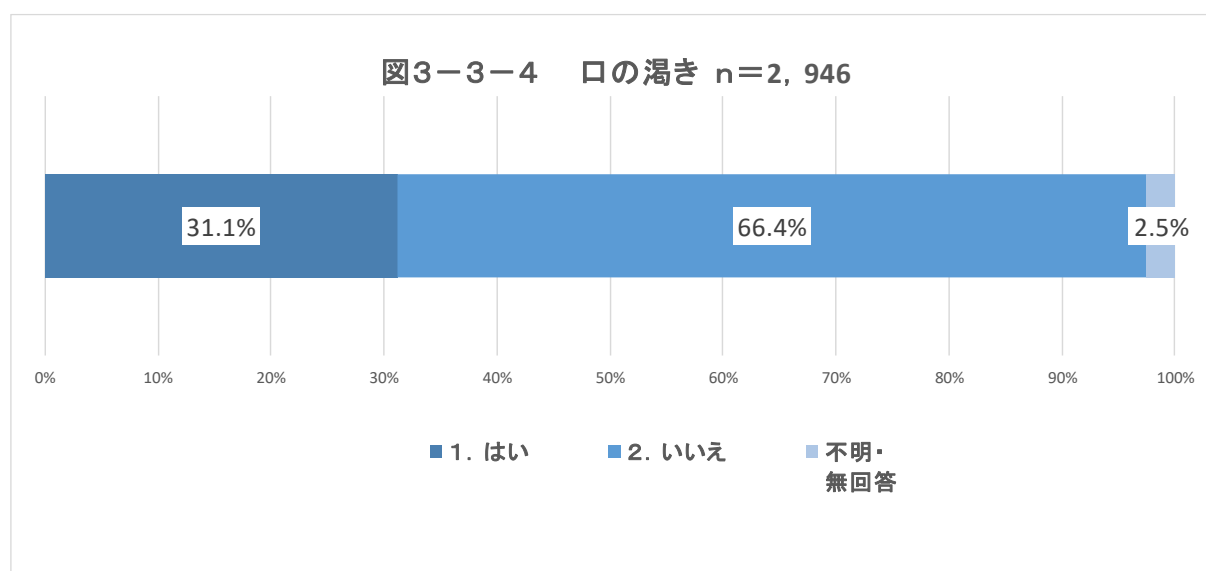
口の渇きでは、「2. いいえ」が 66.4%である。一方、「1. はい」が 31.1%である。前回調査と比較すると、「1. はい」が 5.6 ポイント高く、「2. いいえ」が 6.2 ポイント低くなっている。口の渇きが気になることが増加している傾向である。

表 3－3－4

問 3 食べることについて

(4) 口の渇きが気になりますか (1つに○)

	1. はい	2. いいえ	不明・無回答	合 計
実 数	917	1,955	74	2,946
今回調査 ① (%)	31.1%	66.4%	2.5%	100.0%
前回調査 ② (%)	25.6%	72.6%	1.9%	100.0%
差 (①－②)	5.6%	-6.2%	0.6%	0.0%



(5) 歯磨き

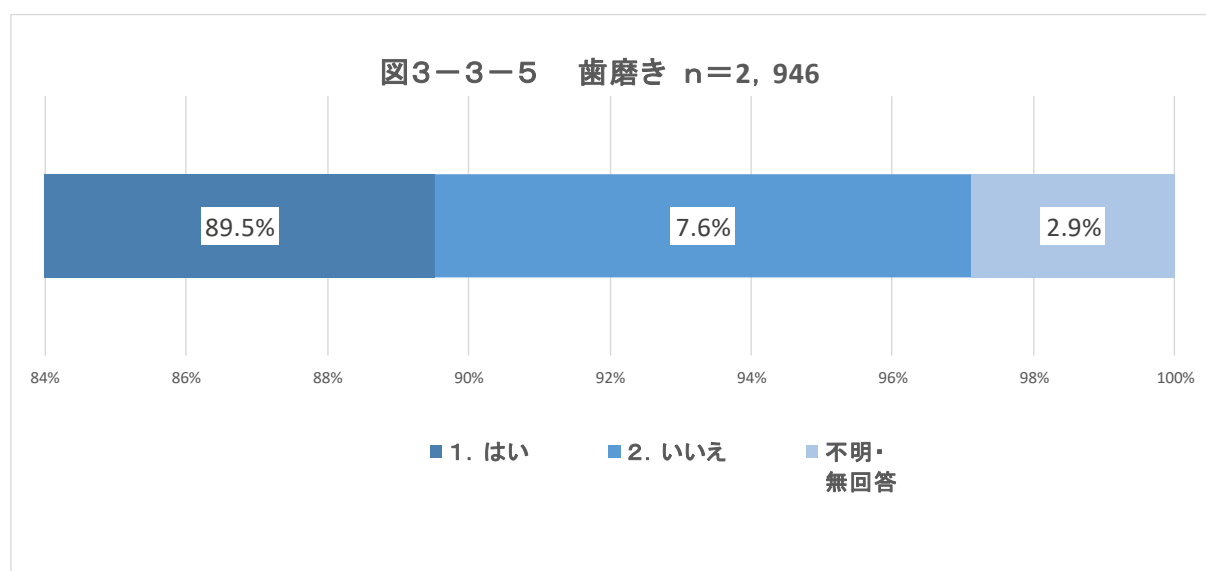
歯磨きでは、「1. はい」が 89.5%である。一方、「2. いいえ」が 7.6%である。前回調査と比較すると、「1. はい」が 2.0 ポイント低くなっている。歯磨きを毎日していることが減少している傾向である。

表 3-3-5

問 3 食べることについて

(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか（1つに○）

	1. はい	2. いいえ	不明・無回答	合 計
実 数	2,637	224	85	2,946
今回調査 ① (%)	89.5%	7.6%	2.9%	100.0%
前回調査 ② (%)	91.5%	7.3%	1.2%	100.0%
差 (①-②)	-2.0%	0.3%	1.7%	0.0%



(6) 歯と入れ歯の数

歯と入れ歯の数では、「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が36.8%、「2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が31.2%、「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が14.5%、「4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が11.8%である。前回調査と比較すると、すべての項目でほぼ横ばいである。

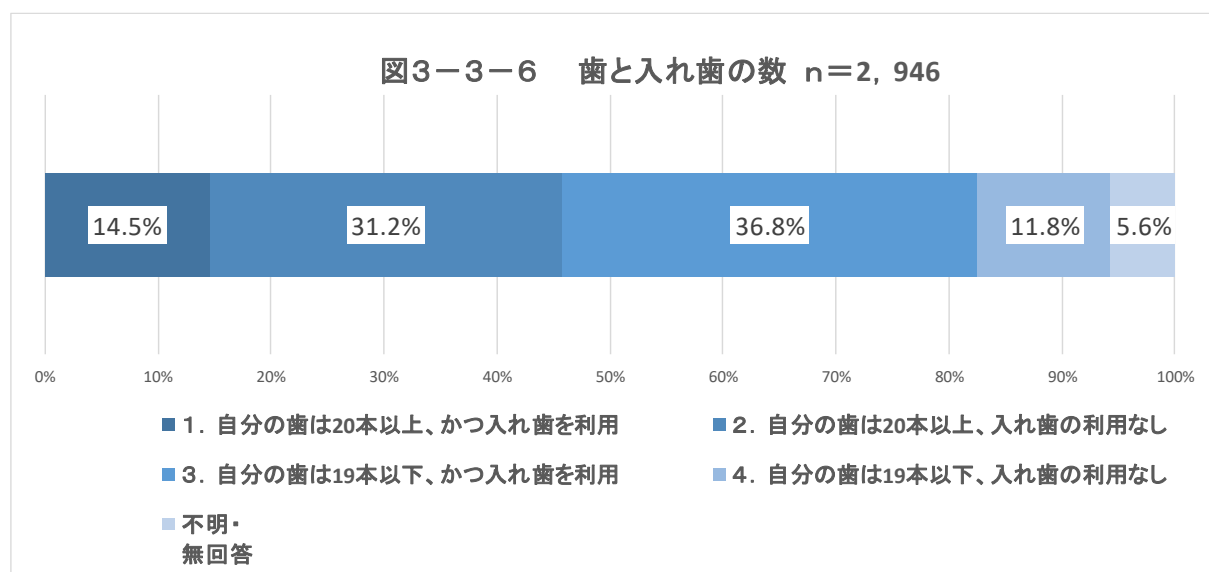
表 3-3-6

問 3 食べることについて

(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください (1つに○)

(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

	1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	不明・無回答	合 計
実 数	428	920	1,083	349	166	2,946
今回調査 ① (%)	14.5%	31.2%	36.8%	11.8%	5.6%	100.0%
前回調査 ② (%)	15.9%	32.1%	37.5%	10.9%	3.5%	100.0%
差 (①-②)	-1.4%	-0.9%	-0.8%	0.9%	2.1%	0.0%



(7) 体重減少

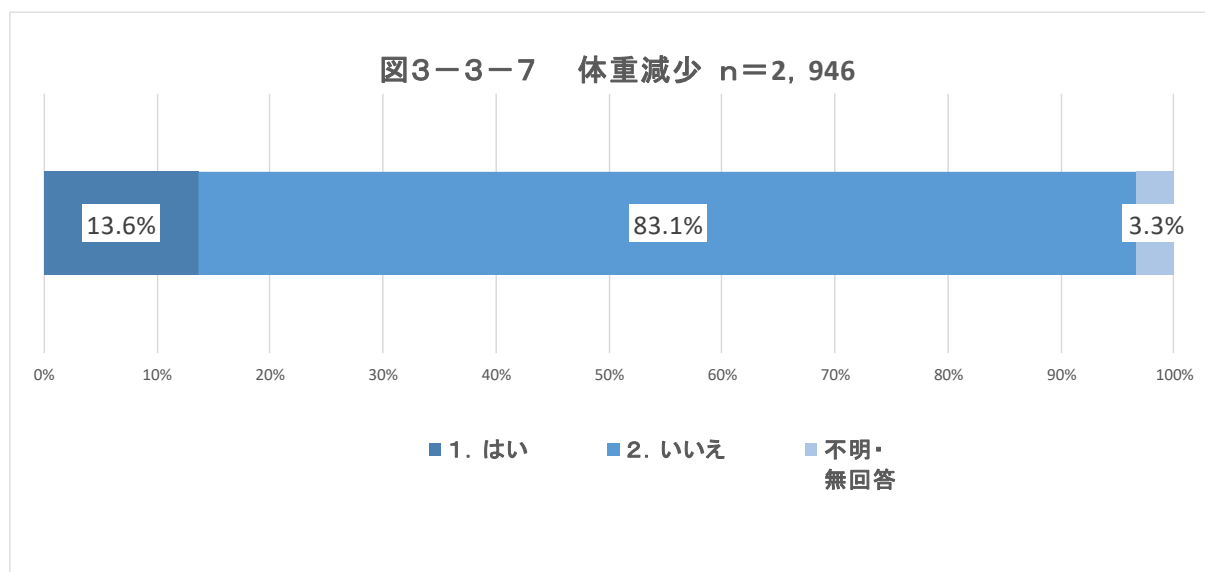
体重の減少では、「2. いいえ」が 83.1%である。一方、「1. はい」が 13.6%である。

表 3－3－7

問 3 食べることにについて

(7) 6か月間で2～3 kg以上の体重減少がありますか(1つに○)

	1. はい	2. いいえ	不明・ 無回答	合 計
実 数	401	2,449	96	2,946
今回調査 ① (%)	13.6%	83.1%	3.3%	100.0%



(8) 会食の機会

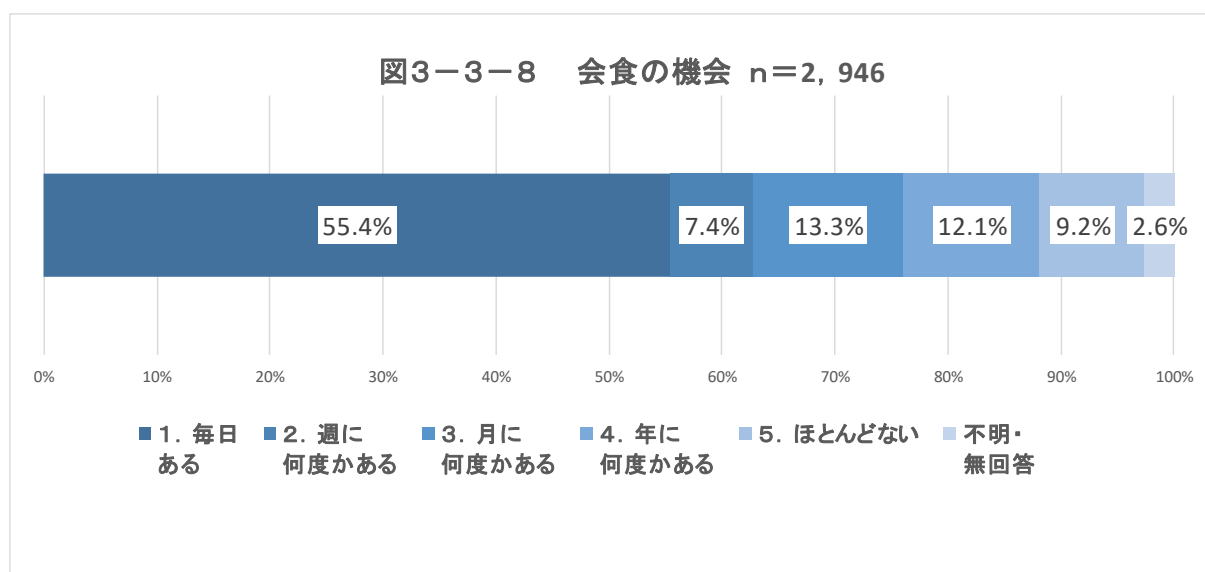
会食の機会では、「1. 毎日ある」が55.4%、「3. 月に何度かある」が13.3%、「4. 年に何度かある」が12.1%、「2. 週に何度かある」が7.4%である。一方、「5. ほとんどない」が9.2%である。前回調査と比較すると、「1. 毎日ある」が4.9ポイント低くなっている。毎日食事をともにする回数も減少している傾向である。

表3-3-8

問3 食べることについて

(8) どなたかと食事をともにする機会がありますか(1つに○)

	1. 毎日 ある	2. 週に 何度かある	3. 月に 何度かある	4. 年に 何度かある	5. ほと んどない	不明・ 無回答	合 計
実 数	1,632	217	392	356	272	77	2,946
今回調査 ① (%)	55.4%	7.4%	13.3%	12.1%	9.2%	2.6%	100.0%
前回調査 ② (%)	60.3%	6.5%	11.1%	11.3%	9.2%	1.6%	100.0%
差 (①-②)	-4.9%	0.9%	2.2%	0.8%	0.0%	1.0%	0.0%



3.4 問4 毎日の生活について（厚生労働省設問）

（1）物忘れ

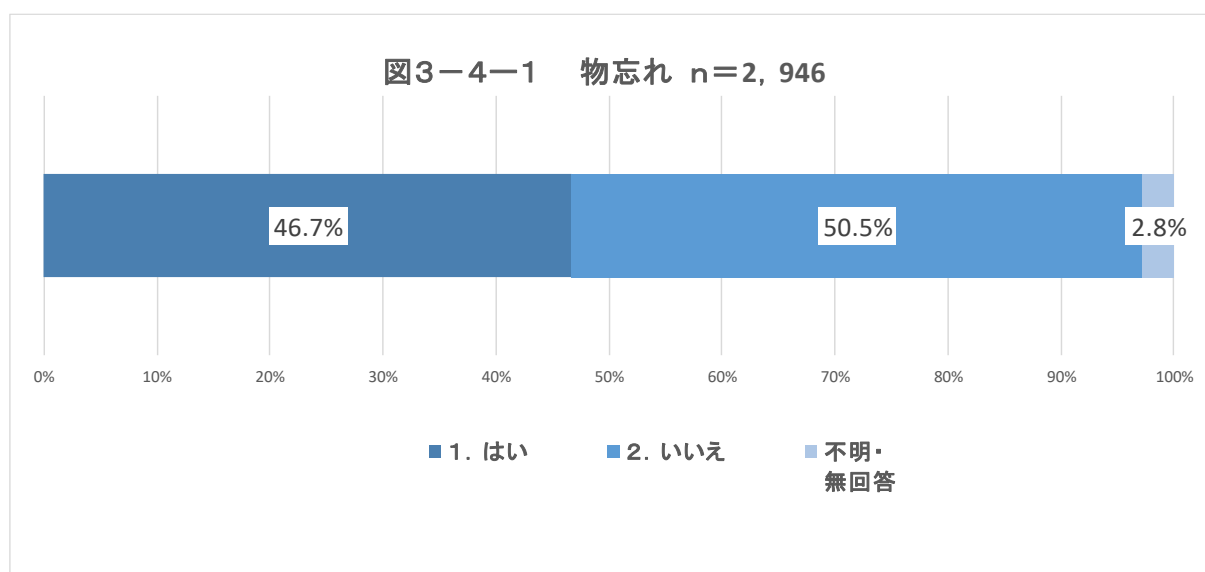
物忘れでは、「1. はい」が46.7%である。一方、「2. いいえ」が50.5%である。前回調査と比較すると、「2. いいえ」が3.1ポイント高く、「1. はい」が3.8ポイント低くなっている。物忘れを感じていることが減少している傾向である。

表3-4-1

問4 毎日の生活について

（1）物忘れが多いと感じますか（1つに○）

	1. はい	2. いいえ	不明・無回答	合 計
実 数	1,377	1,487	82	2,946
今回調査 ① (%)	46.7%	50.5%	2.8%	100.0%
前回調査 ② (%)	50.5%	47.4%	2.1%	100.0%
差 (①－②)	-3.8%	3.1%	0.7%	0.0%



(2) 1人での外出

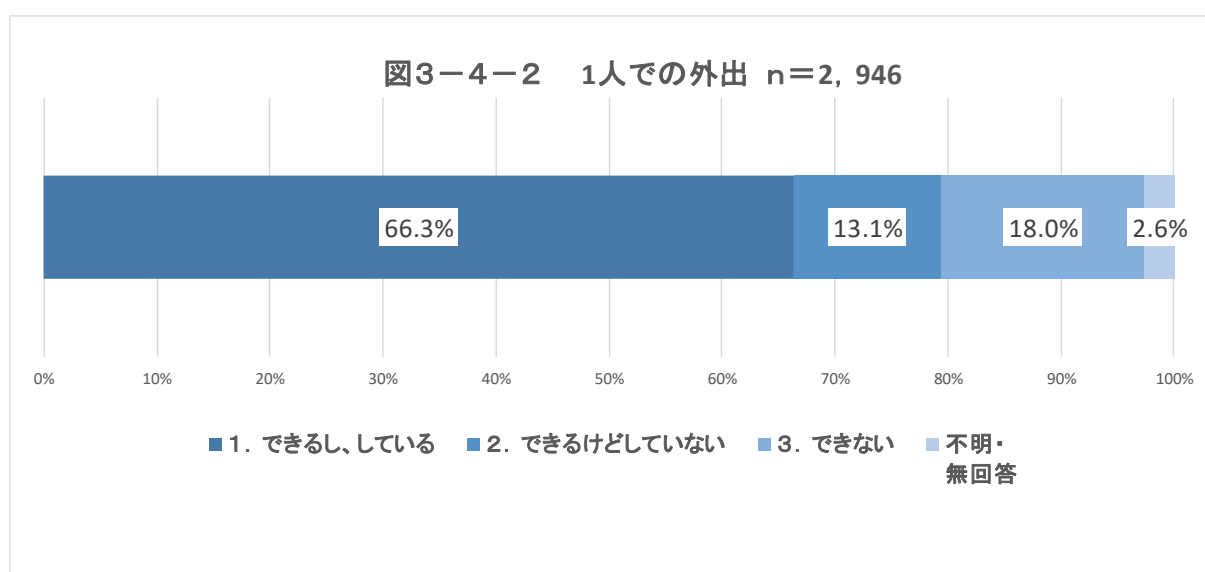
1人での外出では、「1. できるし、している」が66.3%、「2. できるけどしていない」が13.1%である。一方、「3. できない」が18.0%である。前回調査と比較すると、「3. できない」が7.1ポイント高く、「1. できるし、している」が6.9ポイント低くなっている。1人での外出をしている人が減少している傾向である。

表3-4-2

問4 毎日の生活について

(2) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）（1つに○）

	1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない	不明・無回答	合 計
実 数	1,954	385	530	77	2,946
今回調査 ① (%)	66.3%	13.1%	18.0%	2.6%	100.0%
前回調査 ② (%)	73.2%	14.3%	10.9%	1.6%	100.0%
差 (①-②)	-6.9%	-1.3%	7.1%	1.0%	0.0%



(3) 買物

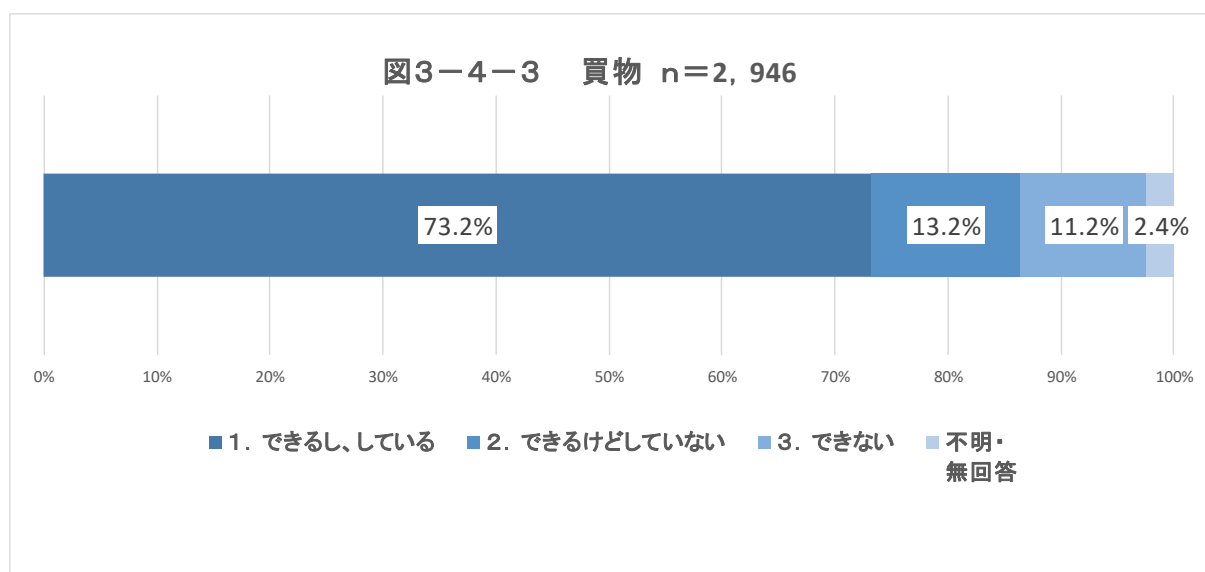
自分で買い物では、「1. できるし、している」が73.2%、「2. できるけどしていない」が13.2%である。一方、「3. できない」が11.2%である。前回調査と比較すると、「3. できない」が3.7ポイント高く、「1. できるし、している」が4.8ポイント低くなっている。自分で買い物をしている人が減少している傾向である。

表 3-4-3

問 4 毎日の生活について

(3) 自分で食品・日用品の買物をしていますか (1つに○)

	1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない	不明・無回答	合 計
実 数	2,157	388	331	70	2,946
今回調査 ① (%)	73.2%	13.2%	11.2%	2.4%	100.0%
前回調査 ② (%)	78.0%	13.2%	7.5%	1.3%	100.0%
差 (①-②)	-4.8%	0.0%	3.7%	1.1%	0.0%



(4) 食事の用意

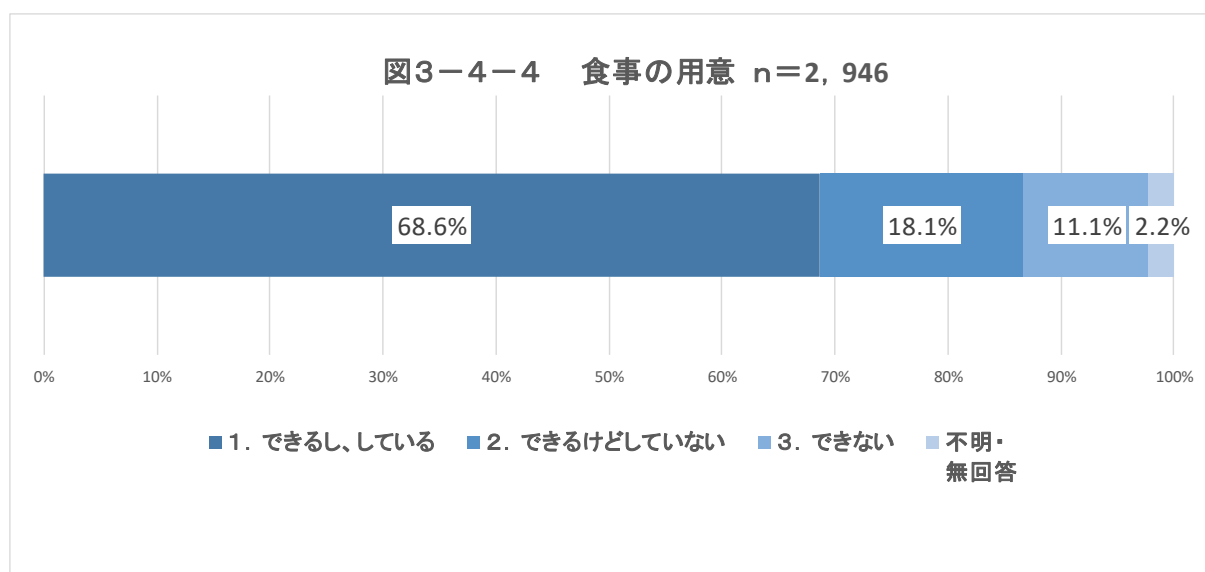
自分で食事の用意では、「1. できるし、している」が68.6%、「2. できるけどしていない」が18.1%である。一方、「3. できない」が11.1%である。前回調査と比較すると、「3. できない」が2.3ポイント高く、「2. できるけどしていない」が4.4ポイント低くなっている。自分で食事の用意をしている人が減少している傾向である。

表 3-4-4

問 4 毎日の生活について

(4) 自分で食事の用意をしていますか (1つに○)

	1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない	不明・無回答	合 計
実 数	2,022	533	326	65	2,946
今回調査 ① (%)	68.6%	18.1%	11.1%	2.2%	100.0%
前回調査 ② (%)	67.4%	22.5%	8.7%	1.4%	100.0%
差 (①-②)	1.3%	-4.4%	2.3%	0.8%	0.0%



(5) 請求書の支払い

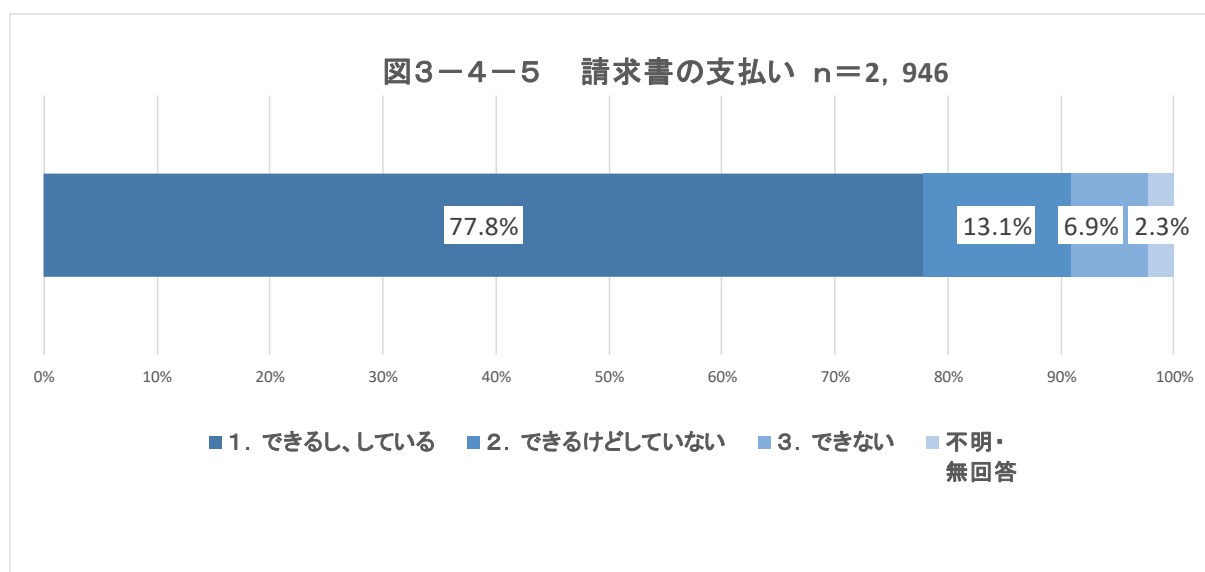
自分で請求書の支払いでは、「1. できるし、している」が77.8%、「2. できるけどしていない」が13.1%である。一方、「3. できない」が6.9%である。前回調査と比較すると、「3. できない」が1.9ポイント高く、「1. できるし、している」が2.9ポイント低くなっている。自分で請求書の支払いをしている人が減少している傾向である。

表 3-4-5

問 4 毎日の生活について

(5) 自分で請求書の支払いをしていますか (1つに○)

	1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない	不明・無回答	合 計
実 数	2,291	386	202	67	2,946
今回調査 ① (%)	77.8%	13.1%	6.9%	2.3%	100.0%
前回調査 ② (%)	80.7%	13.0%	4.9%	1.4%	100.0%
差 (①-②)	-2.9%	0.1%	1.9%	0.8%	0.0%



(6) 預貯金の出し入れ

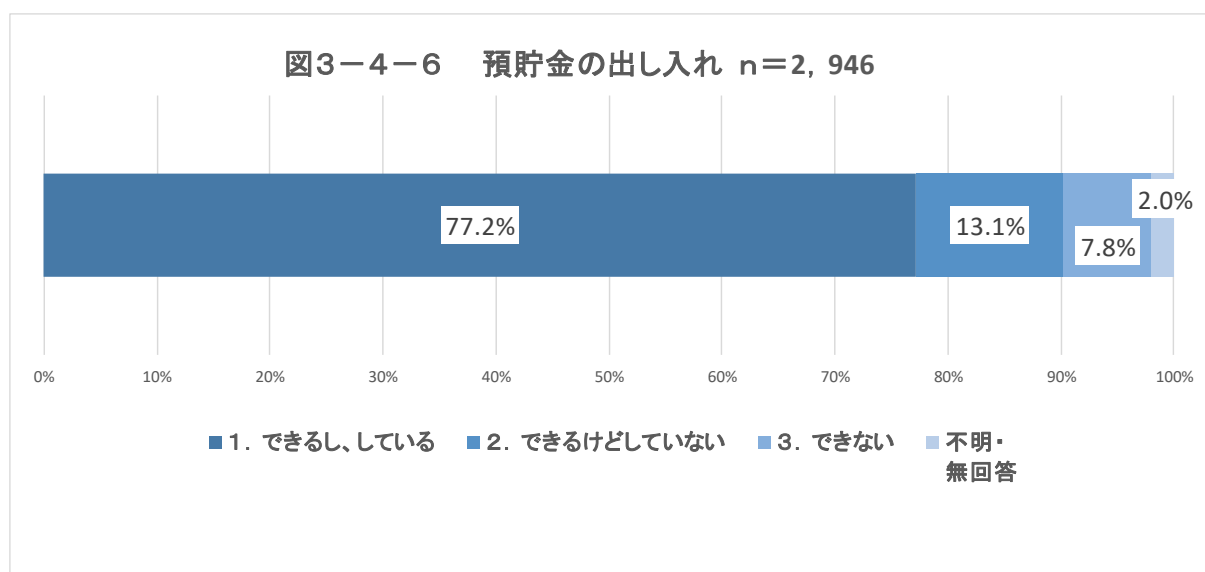
自分で預貯金の出し入れでは、「1. できるし、している」が77.2%、「2. できるけどしていない」が13.1%である。一方、「3. できない」が7.8%である。前回調査と比較すると、「3. できない」が1.7ポイント高く、「1. できるし、している」が3.1ポイント低くなっている。自分で預貯金の出し入れをしている人が減少している傾向である。

表 3-4-6

問 4 毎日の生活について

(6) 自分で預貯金の出し入れをしていますか (1つに○)

	1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない	不明・無回答	合 計
実 数	2,273	385	229	59	2,946
今回調査 ① (%)	77.2%	13.1%	7.8%	2.0%	100.0%
前回調査 ② (%)	80.3%	12.6%	6.1%	1.0%	100.0%
差 (①-②)	-3.1%	0.5%	1.7%	1.0%	0.0%



3.5 問5 地域での活動について（厚生労働省設問）

（1）会・グループ等の参加頻度

1) ボランティアグループ

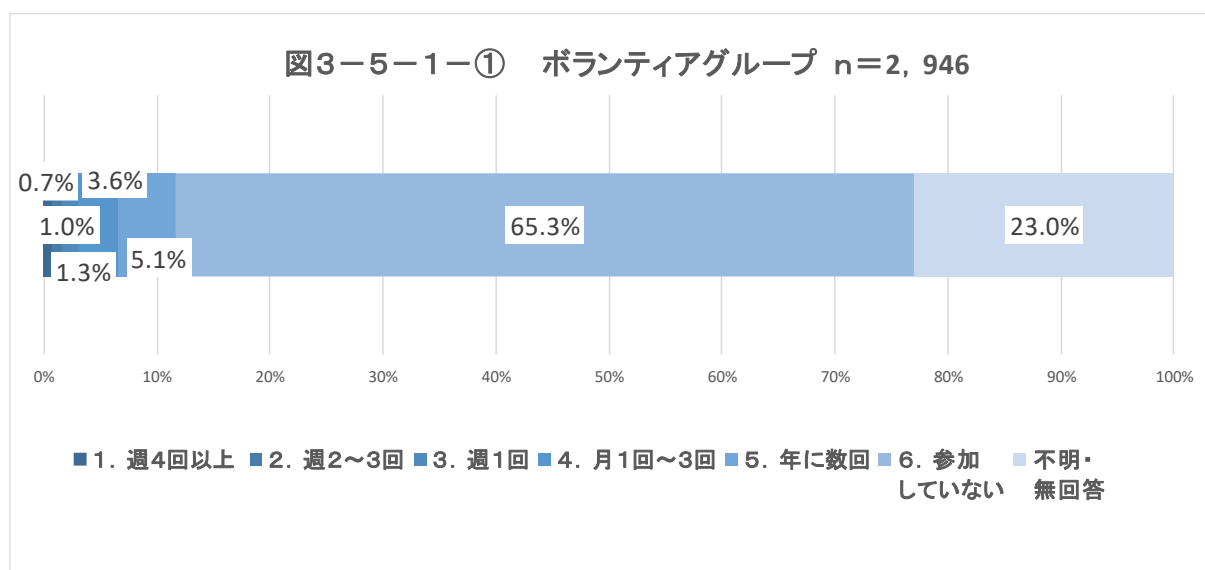
ボランティアグループへの参加では、「5. 年に数回」が5.1%、「4. 月1回～3回」が3.6%である。一方、「6. 参加していない」が65.3%である。前回調査と比較すると、「3. 週1回」が0.4ポイント高く、「6. 参加していない」が0.6ポイント低くなっている。ボランティアグループへの参加は概ね横ばいである。

表3-5-1-①

問5 地域での活動について

（1-①） ボランティアのグループにどのくらいの頻度で参加していますか（1つに○）

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	参加している合計	不明・無回答	合 計
実 数	20	28	39	106	150	1,925	343	678	2,946
今回調査 ① (%)	0.7%	1.0%	1.3%	3.6%	5.1%	65.3%	11.6%	23.0%	100.0%
前回調査 ② (%)	0.7%	0.8%	0.9%	3.9%	5.5%	66.0%	11.7%	22.3%	100.0%
差 (①-②)	0.0%	0.2%	0.4%	-0.3%	-0.4%	-0.6%	-0.1%	0.7%	0.0%



2) スポーツ関係グループ

スポーツ関係グループへの参加では、「2. 週2～3回」が4.7%、「3. 週1回」が4.4%である。一方、「6. 参加していない」が62.8%である。前回調査と比較すると、「6. 参加していない」が2.0ポイント高く、「5. 年に数回」が1.3ポイント低くなっている。スポーツ関係グループへの参加は概ね横ばいである。

表3-5-1-②

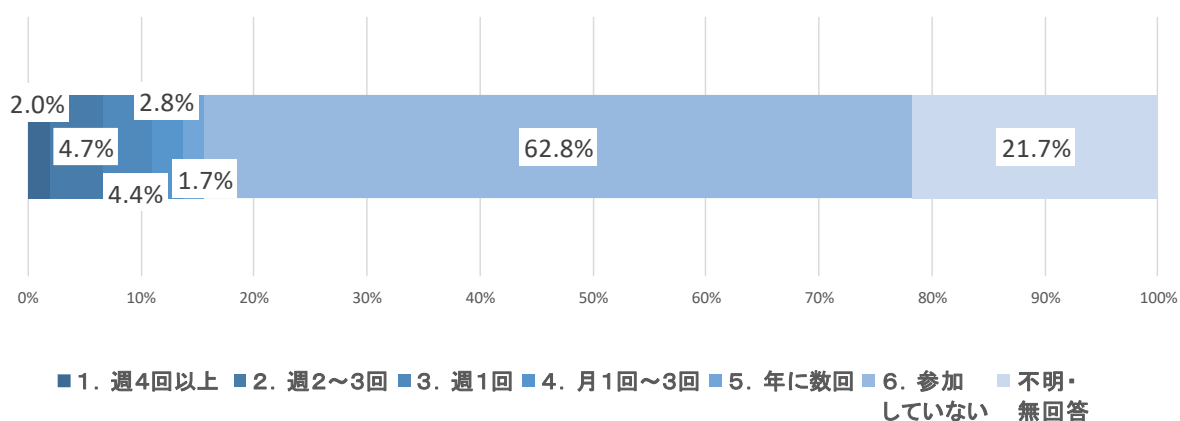
問5 地域での活動について

(1-②) スポーツ関係のグループやクラブにどのくらいの頻度で参加していますか

(1つに○)

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	参加している合計	不明・無回答	合 計
実 数	58	137	130	82	50	1,851	457	638	2,946
今回調査 ① (%)	2.0%	4.7%	4.4%	2.8%	1.7%	62.8%	15.5%	21.7%	100.0%
前回調査 ② (%)	2.5%	5.5%	5.0%	3.2%	3.0%	60.8%	19.2%	20.0%	100.0%
差 (①-②)	-0.5%	-0.8%	-0.6%	-0.5%	-1.3%	2.0%	-3.7%	1.7%	0.0%

図3-5-1-② スポーツ関係グループ n=2,946



3) 趣味関係グループ

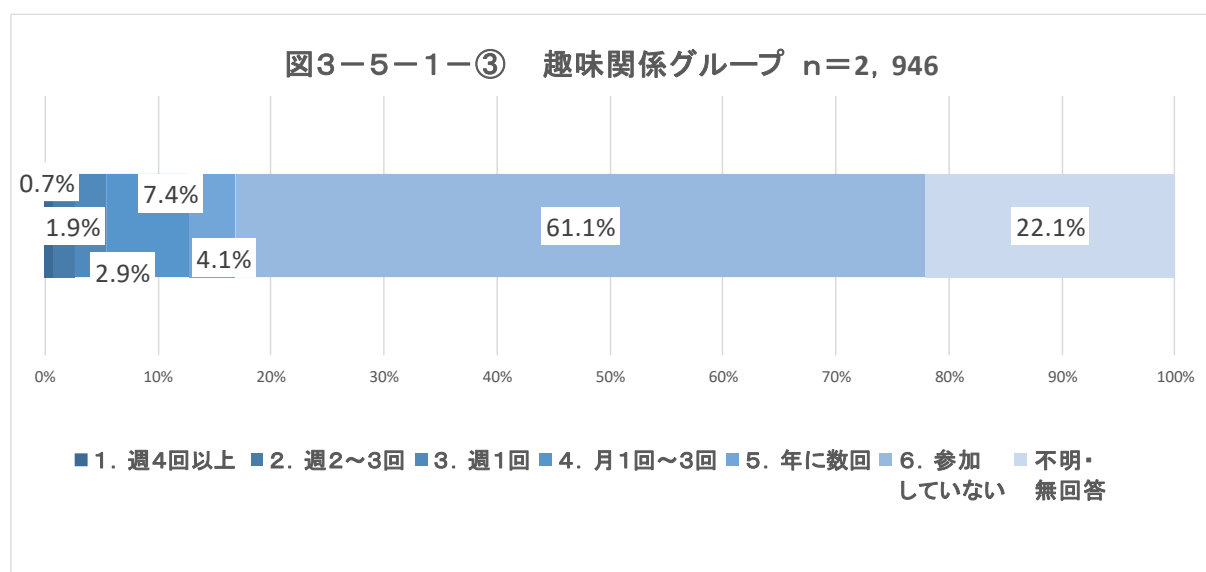
趣味関係グループへの参加では、「4. 月1回～3回」が7.4%、「5. 年に数回」が4.1%である。一方、「6. 参加していない」が61.1%である。前回調査と比較すると、「6. 参加していない」が0.8ポイント高く、「5. 年に数回」が1.6ポイント低くなっている。趣味関係グループへの参加は概ね横ばいである。

表3-5-1-③

問5 地域での活動について

(1-③) 趣味関係のグループにどのくらいの頻度で参加していますか(1つに○)

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	参加している合計	不明・無回答	合 計
実 数	20	55	84	217	120	1,799	496	651	2,946
今回調査 ① (%)	0.7%	1.9%	2.9%	7.4%	4.1%	61.1%	16.8%	22.1%	100.0%
前回調査 ② (%)	0.8%	2.6%	3.6%	7.2%	5.7%	60.2%	19.8%	20.0%	100.0%
差 (①-②)	-0.1%	-0.7%	-0.7%	0.2%	-1.6%	0.8%	-3.0%	2.1%	0.0%



4) 学習・教養サークル

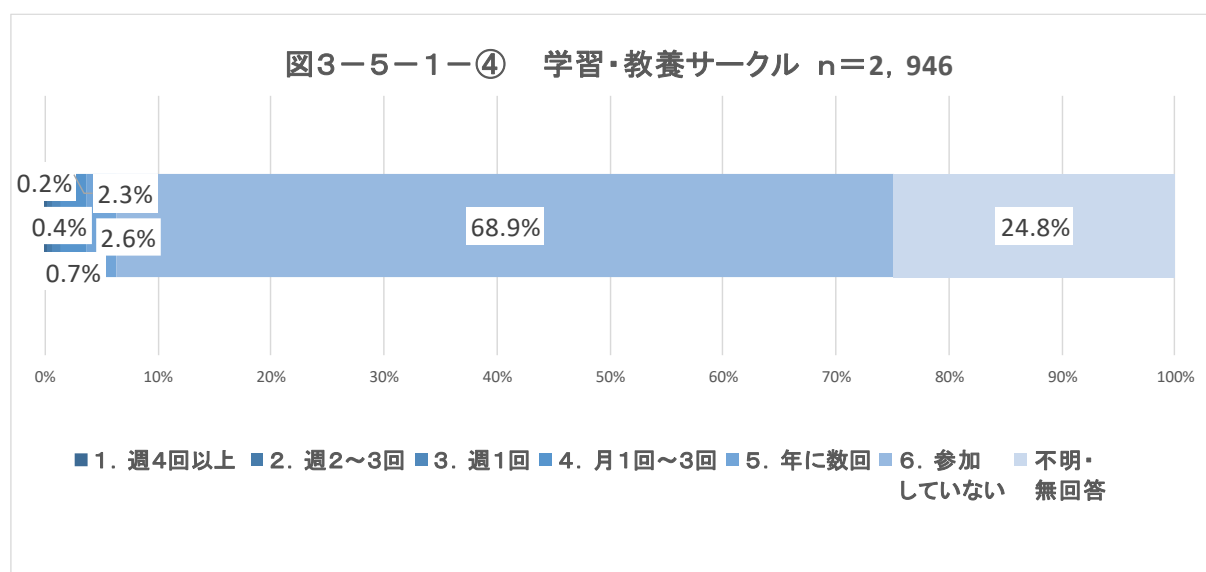
学習・教養サークルへの参加では、「5. 年に数回」が2.6%、「4. 月1回～3回」が2.3%である。一方、「6. 参加していない」が68.9%である。前回調査と比較すると、「6. 参加していない」が0.7ポイント低くなっている。学習・教養サークルへの参加は概ね横ばいである。

表3-5-1-④

問5 地域での活動について

(1-④) 学習・教養サークルにどのくらいの頻度で参加していますか(1つに○)

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	参加している合計	不明・無回答	合 計
実 数	6	12	21	69	77	2,029	185	732	2,946
今回調査 ① (%)	0.2%	0.4%	0.7%	2.3%	2.6%	68.9%	6.3%	24.8%	100.0%
前回調査 ② (%)	0.1%	0.5%	0.8%	2.2%	3.3%	69.6%	6.9%	23.5%	100.0%
差 (①-②)	0.1%	-0.1%	-0.1%	0.1%	-0.6%	-0.7%	-0.6%	1.3%	0.0%



5) はつらつサークル・はつらつ広場

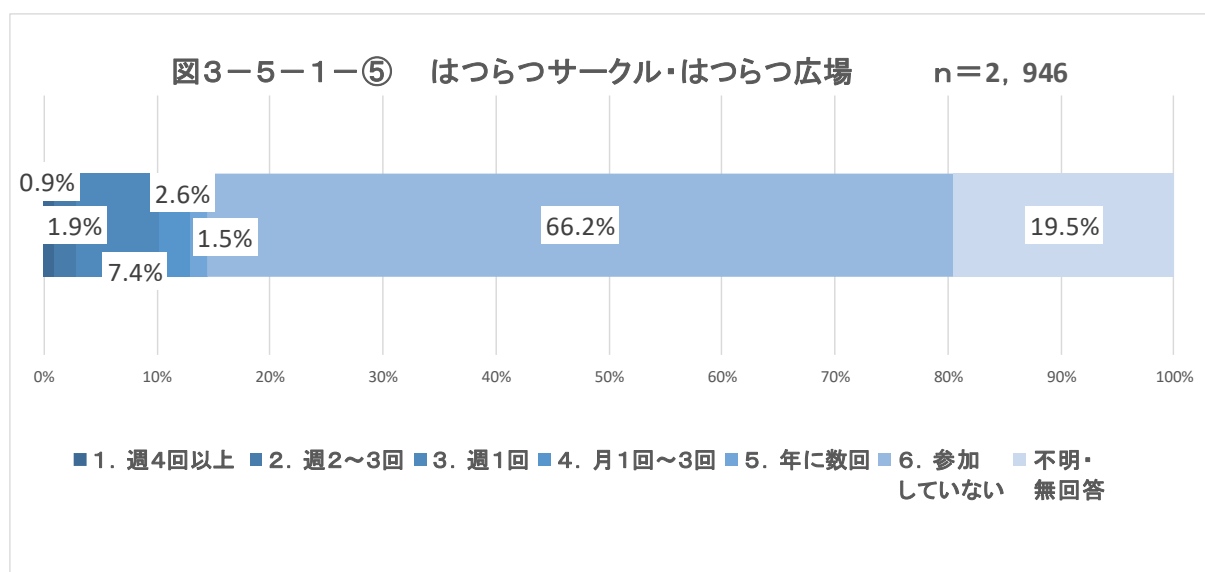
はつらつサークル・はつらつ広場への参加では、「3. 週1回」が7.4%、「4. 月1回～3回」が2.6%である。一方、「6. 参加していない」が66.2%である。前回調査と比較すると、「3. 週1回」が2.9ポイント高く、「6. 参加していない」が4.4ポイント低くなっている。はつらつサークル・はつらつ広場への参加は概ね横ばいである。

表3-5-1-⑤

問5 地域での活動について

(1-⑤) 「はつらつサークル」「はつらつ広場」(介護予防のための通いの場)に
どのくらいの頻度で参加していますか(1つに○)

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	参加している合計	不明・無回答	合 計
実 数	26	57	219	77	44	1,949	423	574	2,946
今回調査 ① (%)	0.9%	1.9%	7.4%	2.6%	1.5%	66.2%	14.4%	19.5%	100.0%
前回調査 ② (%)	0.7%	1.0%	4.6%	2.0%	1.7%	70.5%	10.0%	19.5%	100.0%
差 (①-②)	0.2%	1.0%	2.9%	0.6%	-0.2%	-4.4%	4.4%	0.0%	0.0%



6) 老人クラブ

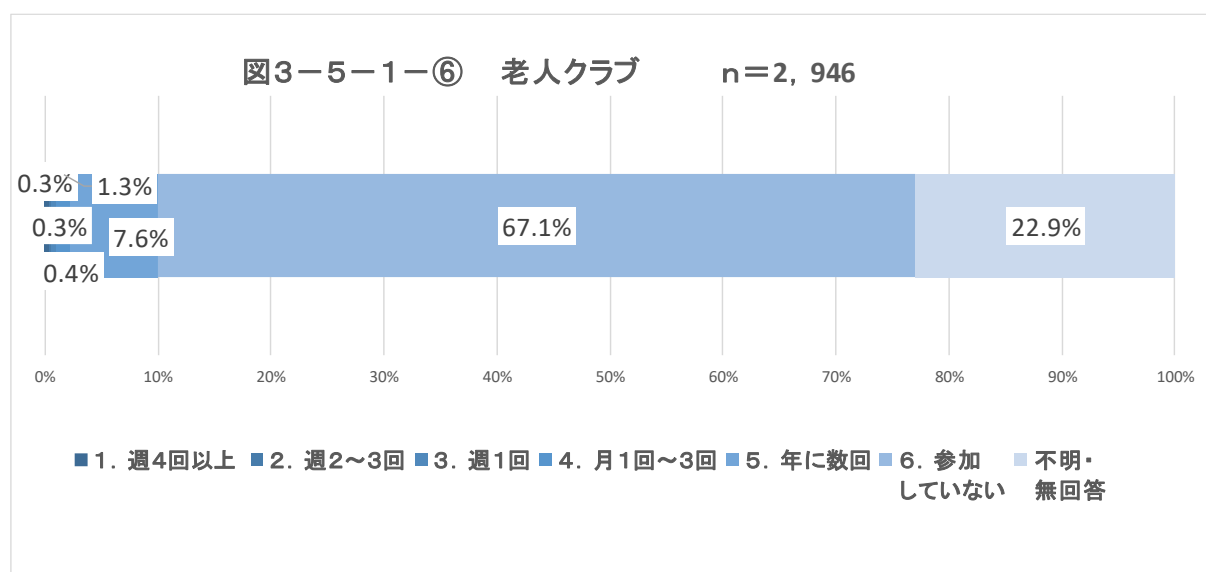
老人クラブへの参加では、「5. 年に数回」が7.6%、「4. 月1回～3回」が1.3%である。一方、「6. 参加していない」が67.1%である。前回調査と比較すると、「1. 週4回以上」が0.3ポイント高く、「6. 参加していない」が0.8ポイント低くなっている。老人クラブへの参加は少しずつ減少傾向である。

表 3-5-1-⑥

問 5 地域での活動について

(1-⑥) 老人クラブにどのくらいの頻度で参加していますか (1つに○)

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	参加している合計	不明・無回答	合 計
実 数	9	8	11	39	225	1,978	292	676	2,946
今回調査 ① (%)	0.3%	0.3%	0.4%	1.3%	7.6%	67.1%	9.9%	22.9%	100.0%
前回調査 ② (%)	0.1%	0.3%	0.4%	1.6%	8.3%	67.9%	10.8%	21.3%	100.0%
差 (①-②)	0.3%	-0.1%	-0.1%	-0.3%	-0.7%	-0.8%	-0.9%	1.7%	0.0%



7) 町内会・自治会

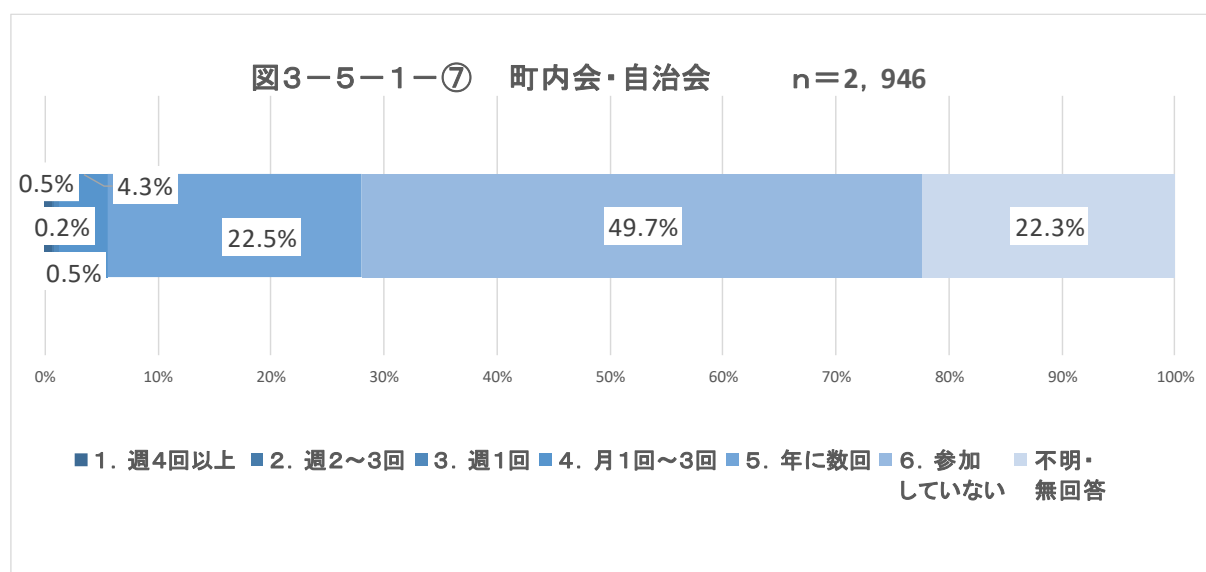
町内会・自治会への参加では、「5. 年に数回」が 22.5%、「4. 月 1 回～3 回」が 4.3% である。一方、「6. 参加していない」が 49.7% である。前回調査と比較すると、「6. 参加していない」が 1.5 ポイント高く、「5. 年に数回」が 0.9 ポイント低くなっている。町内会・自治会への参加は少しずつ減少傾向である。

表 3-5-1-⑦

問 5 地域での活動について

(1-⑦) 町内会・自治会にどのくらいの頻度で参加していますか (1 つに○)

	1. 週 4 回以上	2. 週 2 ～ 3 回	3. 週 1 回	4. 月 1 回～3 回	5. 年に数回	6. 参加していない	参加している合計	不明・無回答	合 計
実 数	16	7	14	127	663	1,463	827	656	2,946
今回調査 ① (%)	0.5%	0.2%	0.5%	4.3%	22.5%	49.7%	28.1%	22.3%	100.0%
前回調査 ② (%)	0.4%	0.6%	0.9%	5.5%	23.4%	48.2%	30.7%	21.1%	100.0%
差 (①-②)	0.2%	-0.3%	-0.4%	-1.2%	-0.9%	1.5%	-2.6%	1.2%	0.0%



8) 収入のある仕事

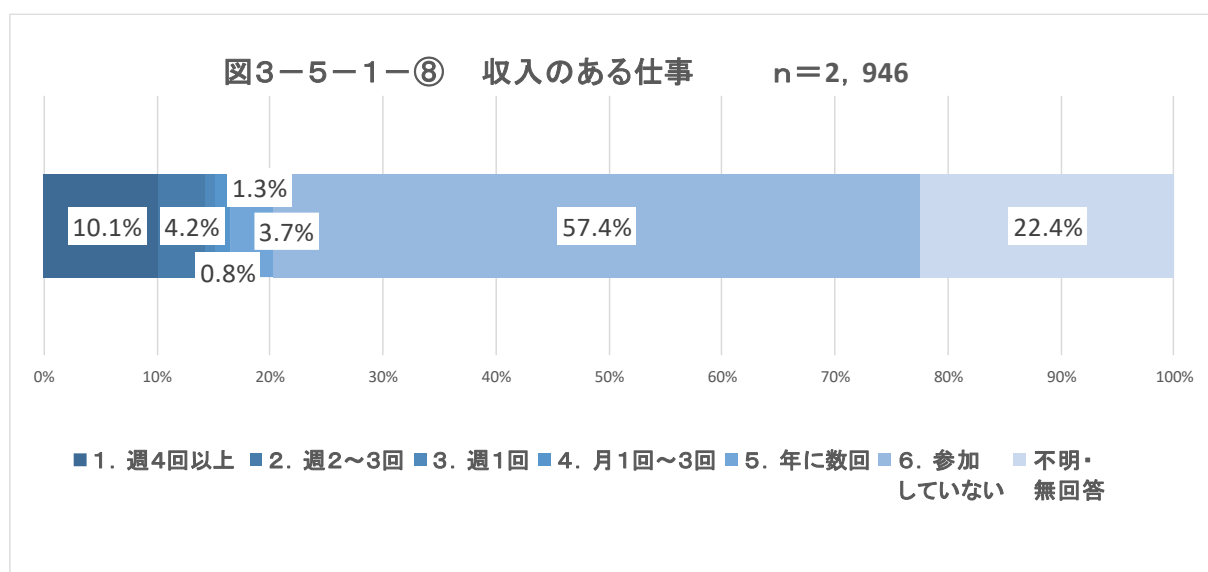
収入のある仕事への参加では、「1. 週4回以上」が10.1%、「2. 週2～3回」が4.2%である。一方、「6. 参加していない」が57.4%である。前回調査と比較すると、「6. 参加していない」が1.2ポイント高く、「1. 週4回以上」が2.1ポイント低くなっている。収入のある仕事への参加は少しずつ減少傾向である。

表3-5-1-⑧

問5 地域での活動について

(1-⑧) 収入のある仕事にどのくらいの頻度で参加していますか(1つに○)

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	参加している合計	不明・無回答	合 計
実 数	299	123	25	39	110	1,690	596	660	2,946
今回調査 ① (%)	10.1%	4.2%	0.8%	1.3%	3.7%	57.4%	20.2%	22.4%	100.0%
前回調査 ② (%)	12.2%	4.8%	1.5%	1.8%	2.9%	56.2%	23.2%	20.6%	100.0%
差 (①-②)	-2.1%	-0.6%	-0.7%	-0.5%	0.9%	1.2%	-3.0%	1.8%	0.0%



(2) グループ活動に参加者として参加

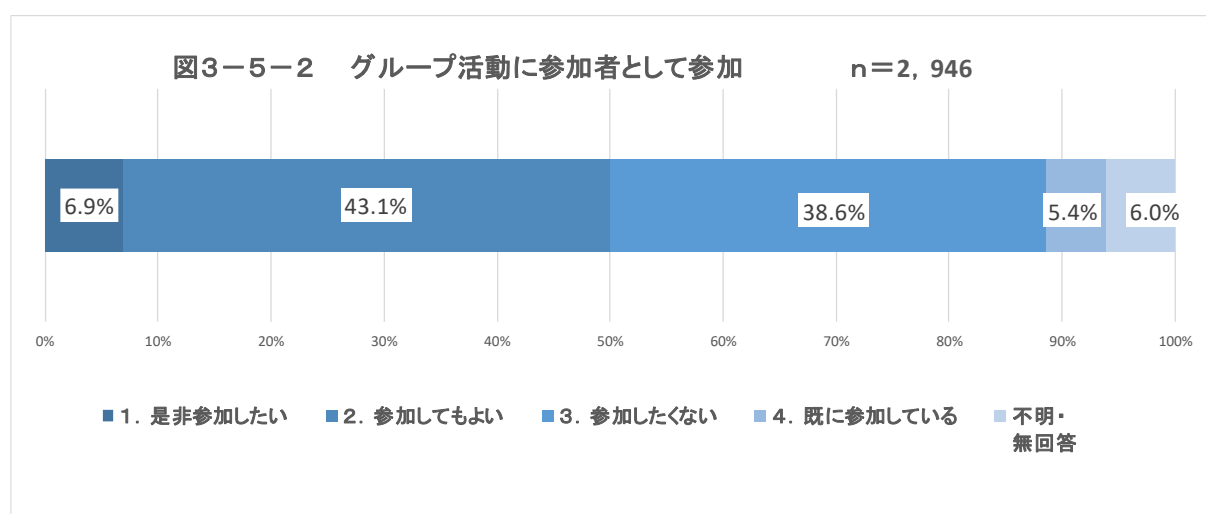
グループ活動に参加者としての参加では、「2. 参加してもよい」が43.1%である。一方、「3. 参加したくない」が38.6%である。前回調査と比較すると、「3. 参加したくない」が2.4ポイント高く、「2. 参加してもよい」が1.5ポイント低くなっている。グループ活動に参加者としての参加は減少傾向である。

表 3-5-2

問 5 地域での活動について

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか (1つに○)

	1. 是非参加したい	2. 参加してもよい	3. 参加したくない	4. 既に参加している	不明・無回答	合 計
実 数	203	1,271	1,136	159	177	2,946
今回調査 ① (%)	6.9%	43.1%	38.6%	5.4%	6.0%	100.0%
前回調査 ② (%)	7.0%	44.6%	36.2%	4.4%	7.8%	100.0%
差 (①-②)	-0.1%	-1.5%	2.4%	1.0%	-1.8%	0.0%



(3) グループ活動に企画・運営として参加

グループ活動に企画・運営としての参加では、「2. 参加してもよい」が25.4%である。一方、「3. 参加したくない」が63.0%である。前回調査と比較すると、「3. 参加したくない」が5.8ポイント高く、「2. 参加してもよい」が3.4ポイント低くなっている。グループ活動に企画・運営としての参加は減少傾向である。

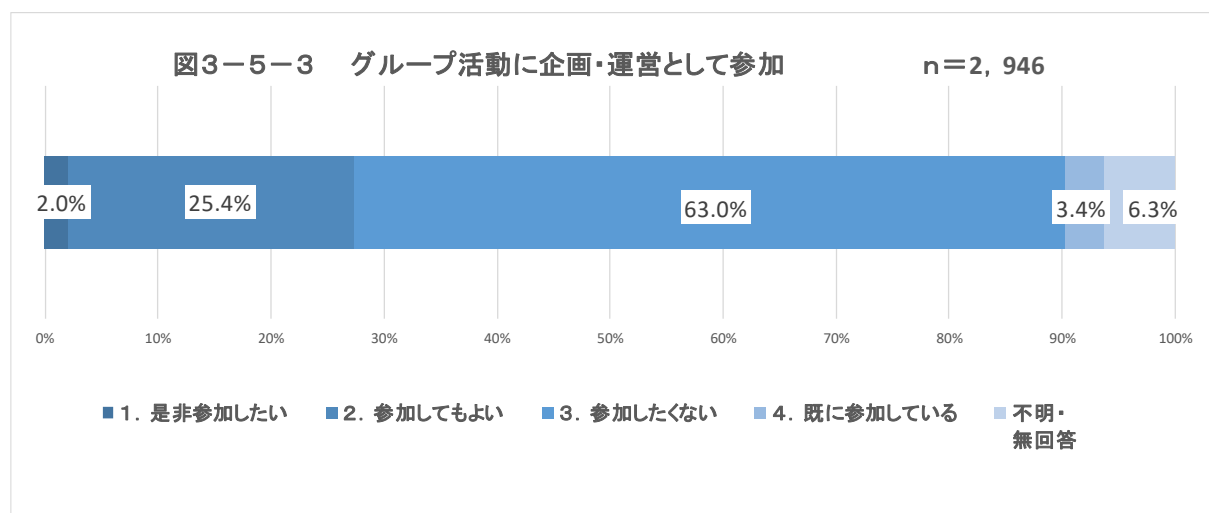
表 3-5-3

問 5 地域での活動について

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか

(1つに○)

	1. 是非参加したい	2. 参加してもよい	3. 参加したくない	4. 既に参加している	不明・無回答	合 計
実 数	58	748	1,855	99	186	2,946
今回調査 ① (%)	2.0%	25.4%	63.0%	3.4%	6.3%	100.0%
前回調査 ② (%)	1.8%	28.8%	57.2%	3.1%	9.1%	100.0%
差 (①-②)	0.2%	-3.4%	5.8%	0.2%	-2.8%	0.0%



3.6 問6 たすけあいについて（厚生労働省設問）

（1）心配事や愚痴を聞いてくれる人

心配事や愚痴を聞いてくれる人では、「1. 配偶者」が50.3%、「6. 友人」が43.8%、「3. 別居の子ども」が36.2%、「4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫」が34.3%、「2. 同居の子ども」が22.9%、「5. 近隣」が15.0%である。「親族（1～4）」では、208.1%、「友人など（5～7）」では、60.4%である。一方、「8. そのような人はいない」が4.0%である。前回調査と比較すると、「6. 友人」が3.0ポイント高く、「1. 配偶者」が4.8ポイント低くなっている。身近な「配偶者」や「同居の子ども」は減少傾向にあるが、「別居の子ども」や「友人」「近隣」は軽微に増加している。家族の関係性の変化が見られる。

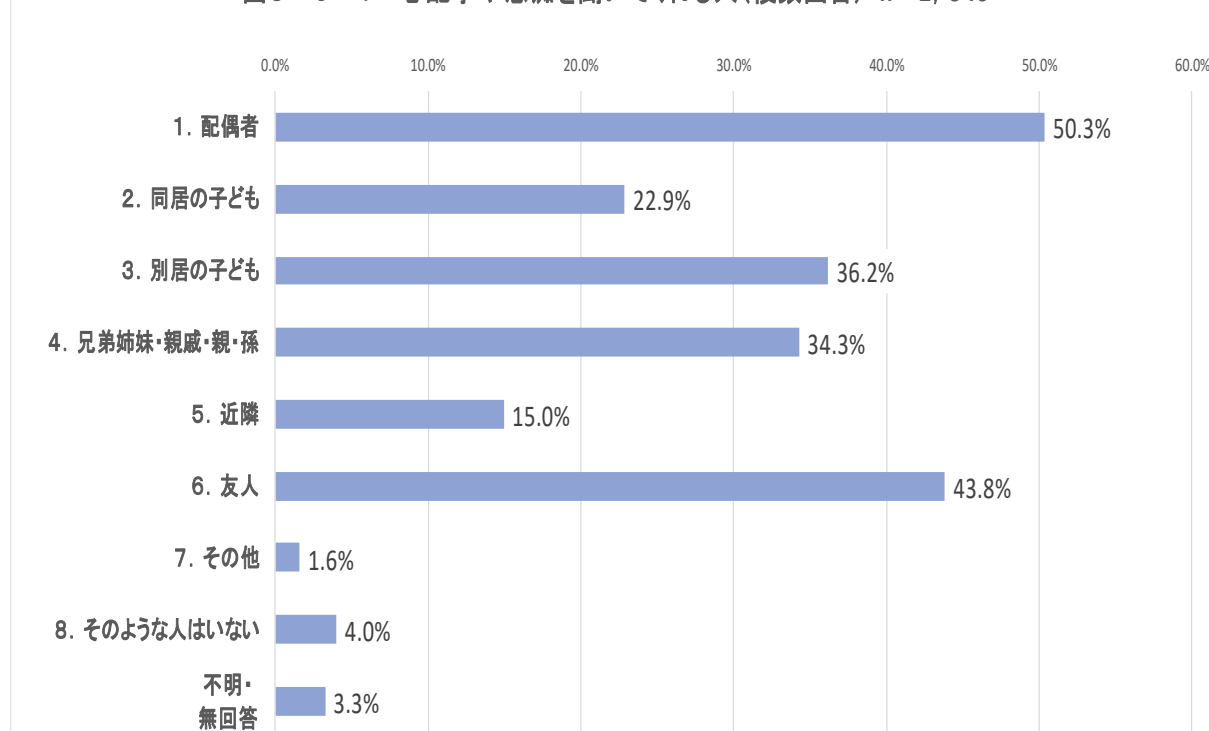
表3-6-1

問6 たすけあいについて（あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします）

（1）あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも○）

	1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども	4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5. 近隣	6. 友人	7. その他	8. そのような人はいない	親族（1～4）	友人など（5～7）	不明・無回答
実数	1,483	674	1,066	1,010	441	1,291	47	118	6,130	1,779	96
今回調査 ① (%)	50.3%	22.9%	36.2%	34.3%	15.0%	43.8%	1.6%	4.0%	208.1%	60.4%	3.3%
前回調査 ② (%)	55.2%	25.3%	35.9%	37.4%	13.4%	40.8%	2.1%	2.9%	153.9%	56.3%	4.0%
差（①－②）	-4.8%	-2.5%	0.3%	-3.2%	1.6%	3.0%	-0.5%	1.1%	54.2%	4.1%	-0.8%

図3-6-1 心配事や愚痴を聞いてくれる人（複数回答） n=2,946



(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人

心配事や愚痴を聞いてあげる人では、「1. 配偶者」が48.0%、「6. 友人」が42.6%、「4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫」が33.8%、「3. 別居の子ども」が29.2%、「2. 同居の子ども」が18.8%、「5. 近隣」が16.5%である。「親族（1～4）」では、196.9%、「友人など（5～7）」では、60.0%である。一方、「8. そのような人はいない」が7.3%である。前回調査と比較すると、「6. 友人」が2.2ポイント高く、「1. 配偶者」が3.8ポイント低くなっている。身近な「配偶者」や「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「別居の子ども」「同居の子ども」などの親族は減少傾向にあるが、「友人」や「近隣」は軽微に増加している。家族や親族の関係性の変化が見られる。

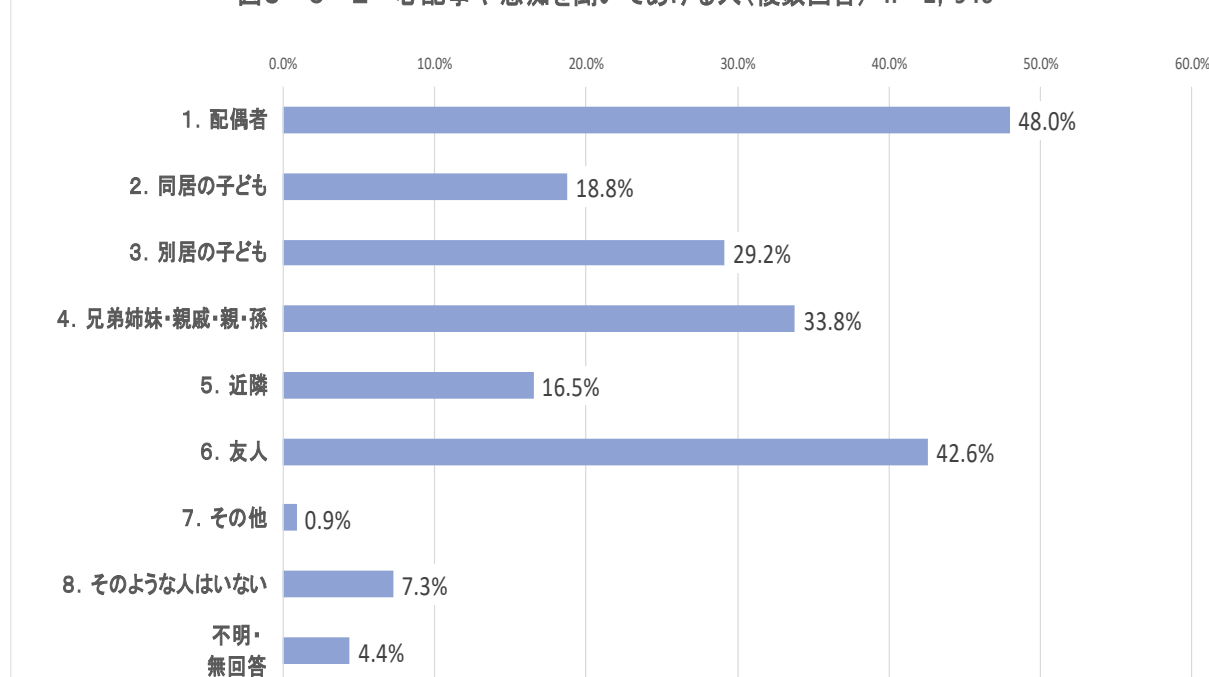
表3-6-2

問6 たすけあいについて（あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします）

（2）反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも○）

	1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども	4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5. 近隣	6. 友人	7. その他	8. そのような人はいない	親族（1～4）	友人など（5～7）	不明・無回答
実 数	1,413	553	859	996	487	1,254	26	214	5,802	1,767	130
今回調査 ① (%)	48.0%	18.8%	29.2%	33.8%	16.5%	42.6%	0.9%	7.3%	196.9%	60.0%	4.4%
前回調査 ② (%)	51.7%	21.5%	32.5%	37.6%	15.4%	40.4%	1.8%	6.5%	143.4%	57.6%	5.0%
差 (①-②)	-3.8%	-2.7%	-3.4%	-3.8%	1.2%	2.2%	-1.0%	0.7%	53.5%	2.4%	-0.6%

図3-6-2 心配事や愚痴を聞いてあげる人（複数回答） n=2,946



(3) 看病や世話をしてくれる人

看病や世話をしてくれる人では、「1. 配偶者」が 54.2%、「2. 同居の子ども」が 30.3%、「3. 別居の子ども」が 30.1%、「4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 17.1%、「6. 友人」が 4.2%、「5. 近隣」が 2.4%である。「親族（1～4）」では、145.5%、「友人など（5～7）」では、7.1%である。一方、「8. そのような人はいない」が 6.6%である。前回調査と比較すると、「3. 別居の子ども」が 1.0 ポイント高く、「1. 配偶者」が 5.0 ポイント低くなっている。身近な「配偶者」や「同居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」などの親族、「友人」や「近隣」は減少傾向にある。看病や世話について、家族や親族への負担感の配慮が見られる。

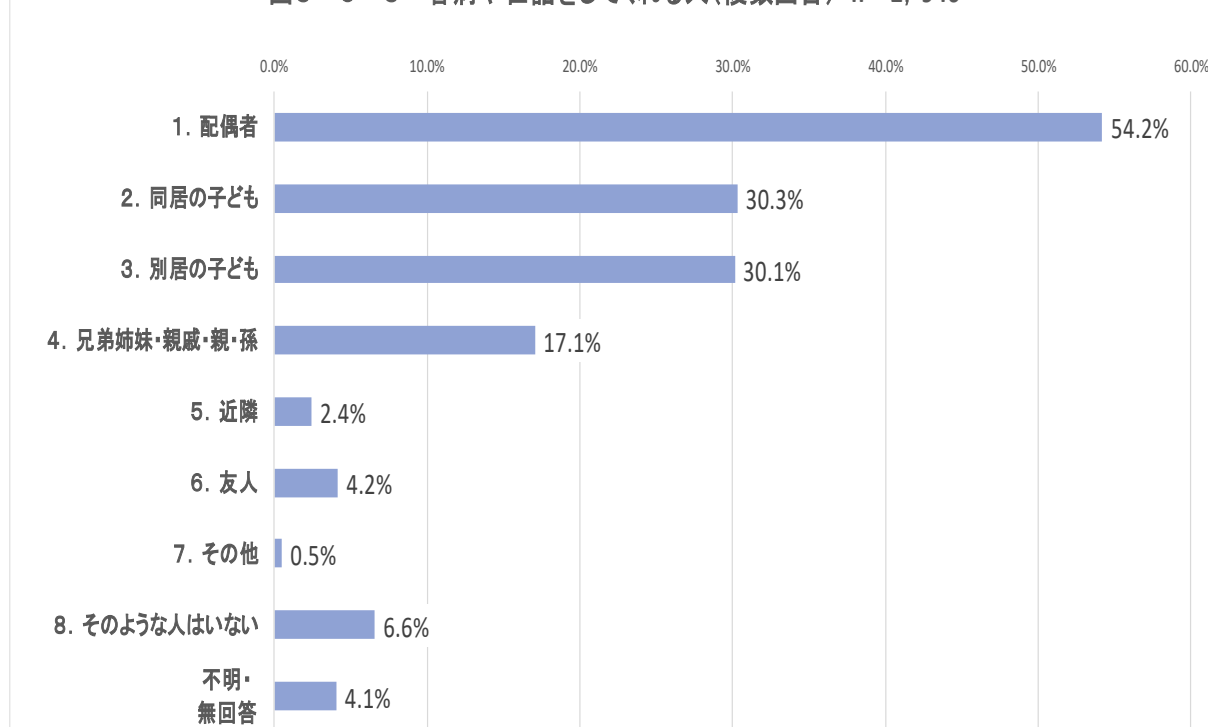
表 3-6-3

問 6 たすけあいについて（あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします）

（3）あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも○）

	1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども	4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5. 近隣	6. 友人	7. その他	8. そのような人はいない	親族（1～4）	友人など（5～7）	不明・無回答
実 数	1,597	893	888	503	72	123	15	194	4,285	210	120
今回調査 ① (%)	54.2%	30.3%	30.1%	17.1%	2.4%	4.2%	0.5%	6.6%	145.5%	7.1%	4.1%
前回調査 ② (%)	59.2%	34.0%	29.2%	18.0%	2.7%	4.4%	1.4%	5.2%	140.3%	8.4%	4.1%
差 (①-②)	-5.0%	-3.7%	1.0%	-0.9%	-0.3%	-0.2%	-0.9%	1.4%	5.2%	-1.3%	0.0%

図3-6-3 看病や世話をしてくれる人(複数回答) n=2, 946



(4) 看病や世話をしあける人

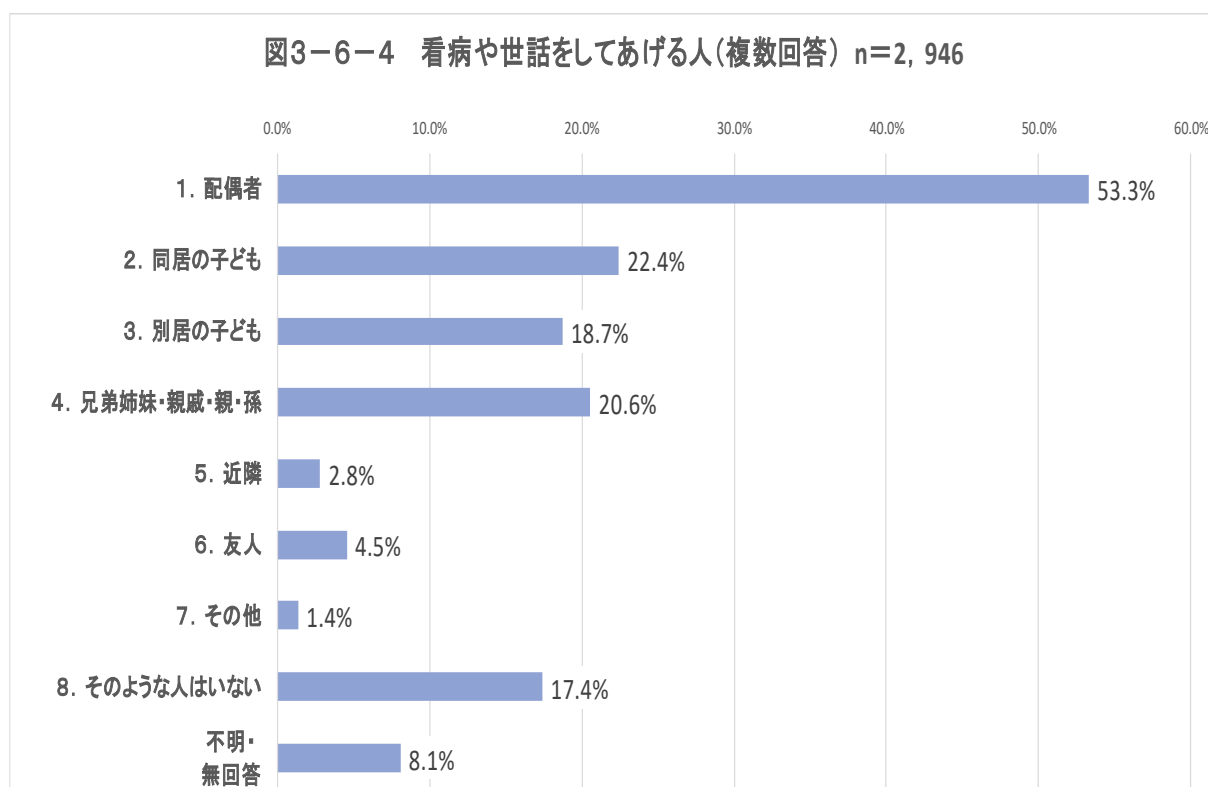
看病や世話をしあける人では、「1. 配偶者」が 53.3%、「2. 同居の子ども」が 22.4%、「4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 20.6%、「3. 別居の子ども」が 18.7%、「6. 友人」が 4.5%、「5. 近隣」が 2.8%である。「親族（1～4）」では、141.2%、「友人など（5～7）」では、8.7%である。一方、「8. そのような人はいない」が 17.4%である。前回調査と比較すると、「8. そのような人はいない」が 3.8 ポイント高く、「1. 配偶者」が 5.4 ポイント低くなっている。身近な「配偶者」や「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「同居の子ども」「別居の子ども」などの親族、「友人」や「近隣」は減少傾向にある。看病や世話について、家族や親族への負担感の配慮が見られる。

表 3-6-4

問 6 たすけあいについて（あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします）

（4）反対に、看病や世話をしあける人（いくつでも○）

	1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども	4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5. 近隣	6. 友人	7. その他	8. そのような人はいない	親族（1～4）	友人など（5～7）	不明・無回答
実 数	1,570	661	552	606	83	134	40	513	4,159	257	238
今回調査 ① (%)	53.3%	22.4%	18.7%	20.6%	2.8%	4.5%	1.4%	17.4%	141.2%	8.7%	8.1%
前回調査 ② (%)	58.7%	25.5%	21.3%	24.9%	3.0%	7.3%	1.8%	13.6%	130.5%	12.1%	56.7%
差（①-②）	-5.4%	-3.1%	-2.6%	-4.3%	-0.2%	-2.7%	-0.4%	3.8%	10.7%	-3.4%	-48.6%



3.7 問7 健康について（厚生労働省設問）

（1）健康状態

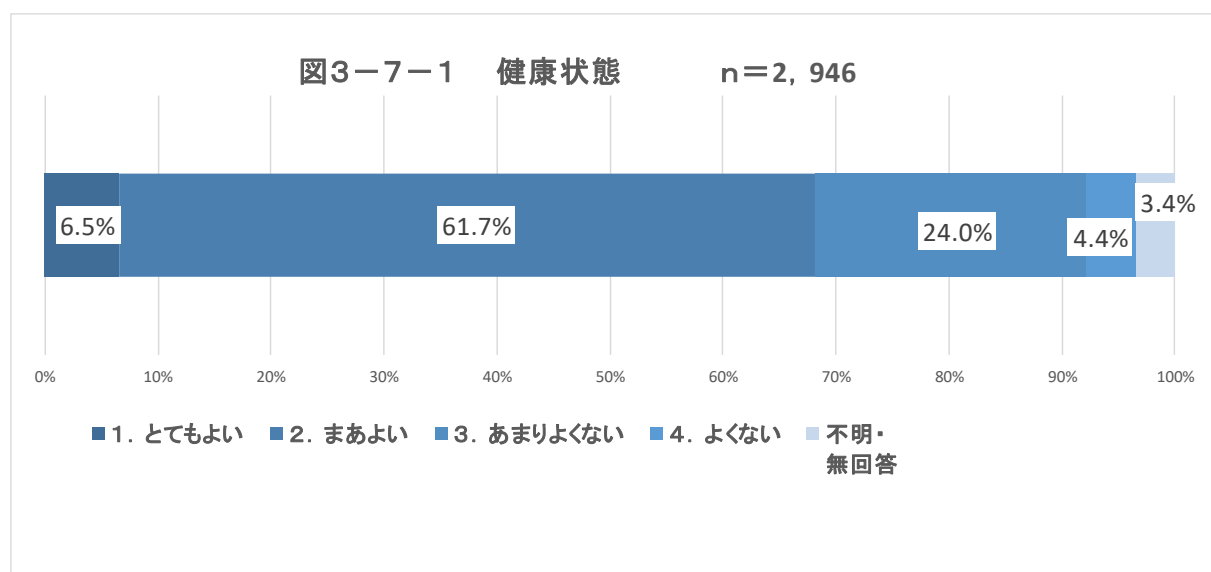
健康状態では、「2. まあよい」が61.7%である。一方、「3. あまりよくない」が24.0%である。「よい（1+2）」が68.2%、「よくない（3+4）」が28.4%である。前回調査と比較すると、「3. あまりよくない」が4.0ポイント高く、「2. まあよい」が5.5ポイント低くなっている。健康状態は減少傾向である。

表3-7-1

問7 健康について

（1）現在のあなたの健康状態はいかがですか（1つに○）

	1. とてもよい	2. まあよい	3. あまりよくない	4. よくない	よい (1+2)	よくない (3+4)	不明・ 無回答	合 計
実 数	191	1,818	707	130	2,009	837	100	2,946
今回調査 ① (%)	6.5%	61.7%	24.0%	4.4%	68.2%	28.4%	3.4%	100.0%
前回調査 ② (%)	7.7%	67.3%	20.0%	2.8%	75.0%	22.8%	2.2%	100.0%
差 (①-②)	-1.2%	-5.5%	4.0%	1.6%	-6.8%	5.6%	1.2%	0.0%



(2) 幸せ度

幸せ度では、「8点」が20.9%、「5点」が18.1%、「7点」が14.9%、「10点」が14.5%、「9点」が9.1%、「6点」が8.8%である。平均点は、6.7点である。前回調査と比較すると、「5点」が3.2ポイント高く、「10点」が3.8ポイント低くなっている。

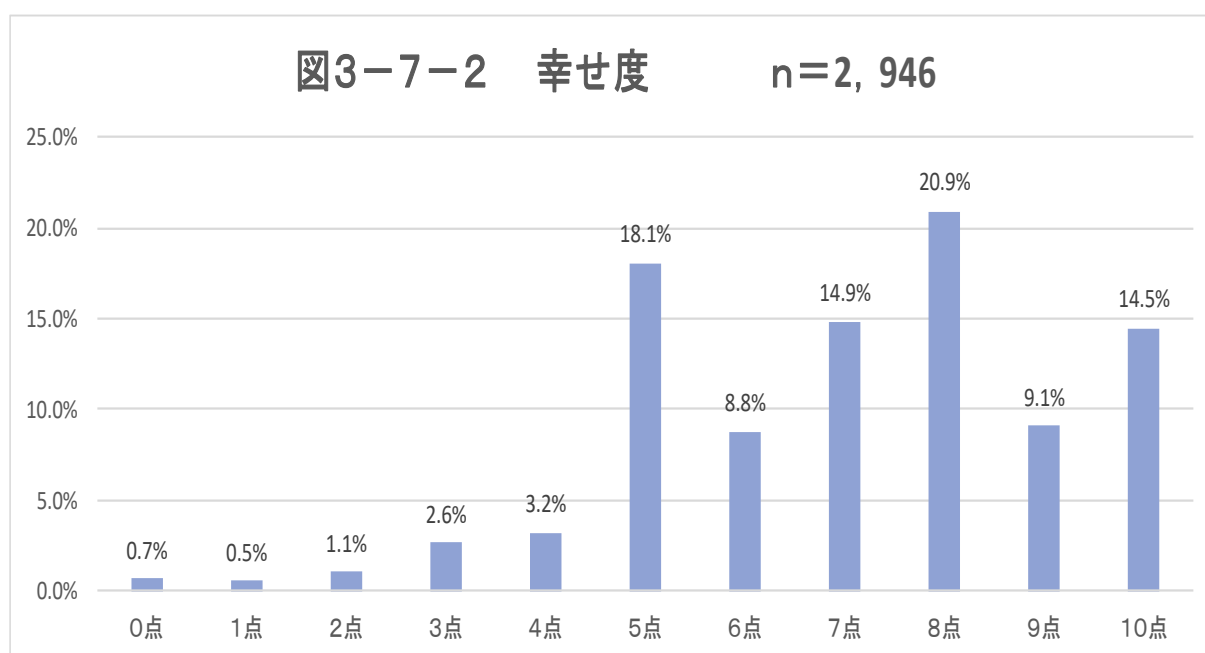
表3-7-2

問7 健康について

(2) あなたは、現在どの程度幸せですか(1つに○)

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	平均点数	不明・無回答
実数	20	16	31	78	95	533	259	438	617	268	427	6.7	164
今回調査①(%)	0.7%	0.5%	1.1%	2.6%	3.2%	18.1%	8.8%	14.9%	20.9%	9.1%	14.5%		5.6%
前回調査②(%)	0.7%	0.2%	0.7%	2.3%	3.3%	14.9%	8.6%	14.2%	22.5%	11.0%	18.3%	7.3	3.3%
差(①-②)	0.0%	0.3%	0.4%	0.3%	-0.1%	3.2%	0.2%	0.7%	-1.5%	-1.9%	-3.8%	-0.7	2.2%



(3) 気分鈍化・憂鬱

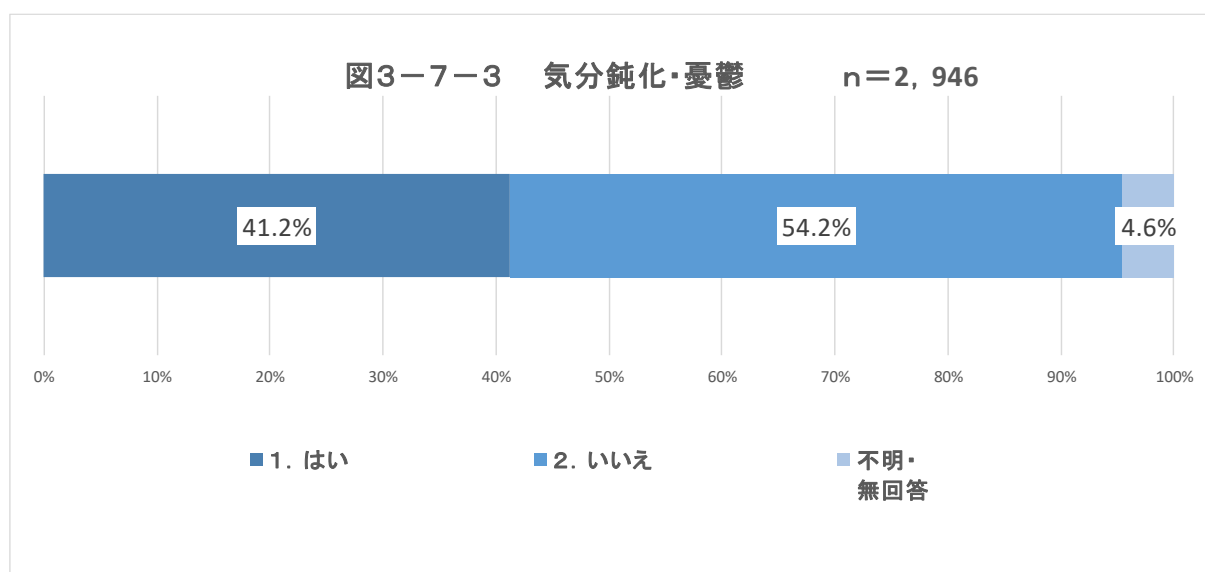
気分鈍化や憂鬱では、「１．はい」が 41.2%である。一方、「２．いいえ」が 54.2%である。前回調査と比較すると、「１．はい」が 2.3 ポイント高く、「２．いいえ」が 3.0 ポイント低くなっている。気分鈍化や憂鬱は少しずつ増加傾向である。

表 3－7－3

問 7 健康について

(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか（１つに○）

	１．はい	２．いいえ	不明・無回答	合 計
実 数	1,214	1,597	135	2,946
今回調査 ① (%)	41.2%	54.2%	4.6%	100.0%
前回調査 ② (%)	38.9%	57.2%	4.0%	100.0%
差 (①－②)	2.3%	-3.0%	0.6%	0.0%



(4) 無気力・無関心

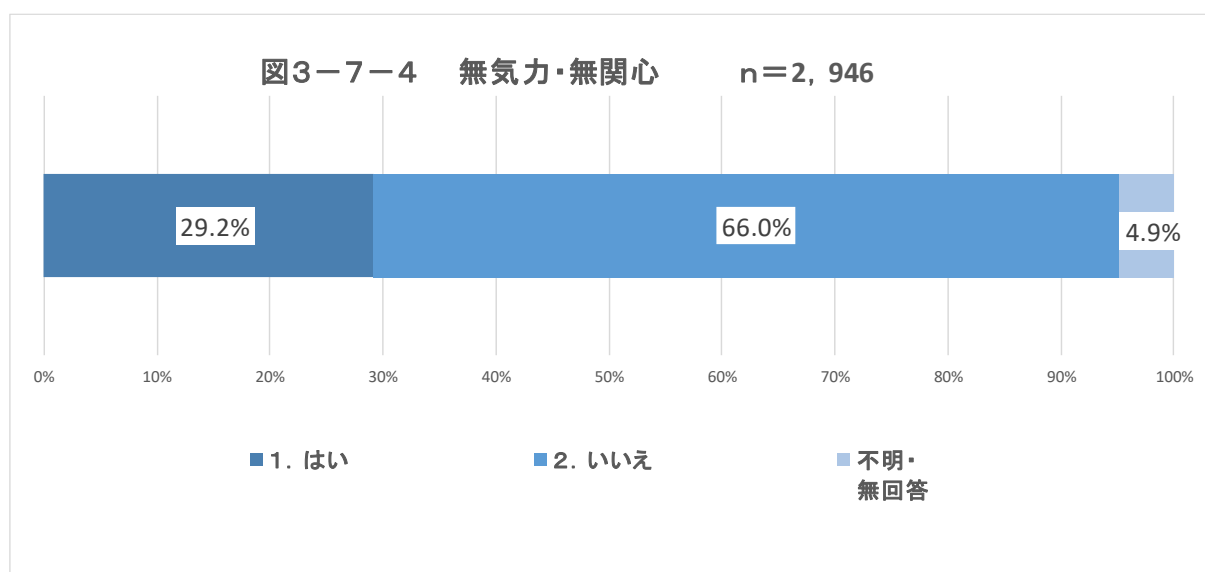
無気力や無関心では、「1. はい」が 29.2%である。一方、「2. いいえ」が 66.0%である。前回調査と比較すると、「1. はい」が 3.2 ポイント高く、「2. いいえ」が 4.4 ポイント低くなっている。無気力や無関心は少しずつ増加傾向である。

表 3－7－4

問 7 健康について

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか（1つに○）

	1. はい	2. いいえ	不明・無回答	合 計
実 数	860	1,943	143	2,946
今回調査 ① (%)	29.2%	66.0%	4.9%	100.0%
前回調査 ② (%)	26.0%	70.4%	3.6%	100.0%
差 (①－②)	3.2%	-4.4%	1.3%	0.0%



(5) タバコ喫煙

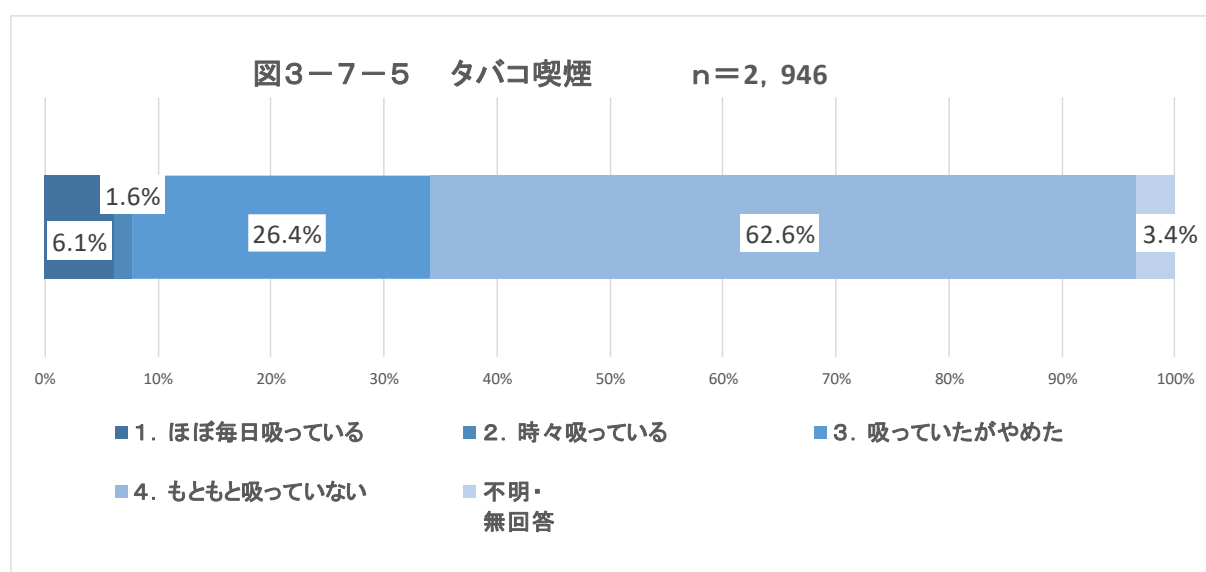
タバコ喫煙では、「4. もともと吸っていない」が62.6%、「3. 吸っていたがやめた」が26.4%である。一方、「1. ほぼ毎日吸っている」が6.1%である。前回調査と比較すると、「4. もともと吸っていない」が2.0ポイント高く、「1. ほぼ毎日吸っている」が2.1ポイント低くなっている。タバコ喫煙は禁煙傾向である。

表 3－7－5

問 7 健康について

(5) タバコは吸っていますか (1つに○)

	1. ほぼ毎日吸っている	2. 時々吸っている	3. 吸っていたがやめた	4. もともと吸っていない	不明・無回答	合 計
実 数	180	47	777	1,843	99	2,946
今回調査 ① (%)	6.1%	1.6%	26.4%	62.6%	3.4%	100.0%
前回調査 ② (%)	8.2%	1.2%	27.8%	60.5%	2.2%	100.0%
差 (①－②)	-2.1%	0.4%	-1.5%	2.0%	1.1%	0.0%



(6) 有病名

治療中及び後遺症のある病気では、「2. 高血圧」が46.3%、「17. 目の病気」が19.4%、「10. 筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」が18.5%、「6. 高脂血症（脂質異常）」が16.2%、「5. 糖尿病」が14.8%である。一方、「1. ない」が10.4%である。前回調査と比較すると、「10. 筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」が6.7ポイント、「17. 目の病気」が3.3ポイント、「11. 外傷（転倒・骨折等）」が3.0ポイント高く、「1. ない」が3.3ポイント低くなっている。治療中及び後遺症のある病気が増えている傾向である。

表3-7-6

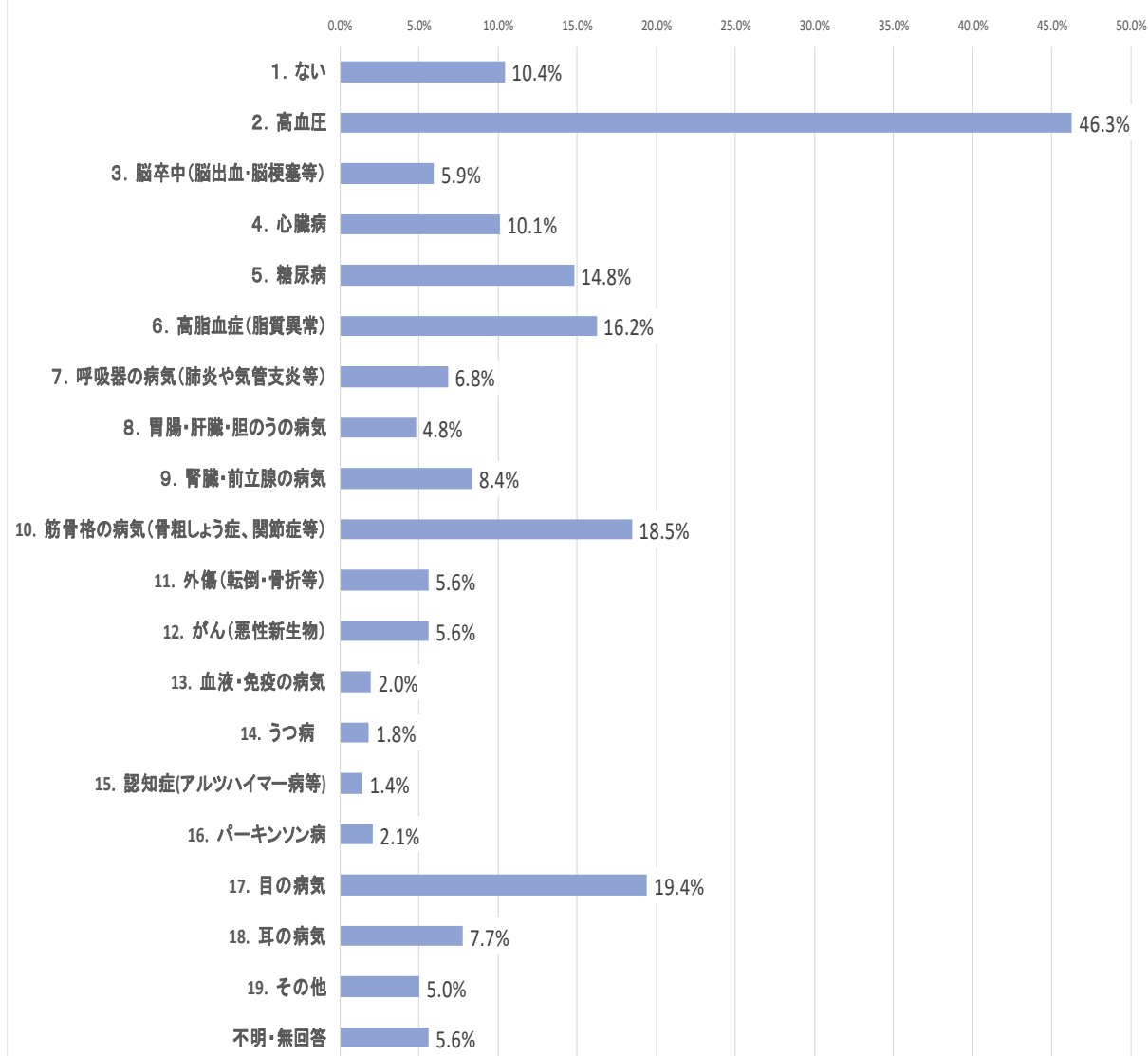
問7 健康について

(6) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（いくつでも○）

	1. ない	2. 高血圧	3. 脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	4. 心臓病	5. 糖尿病	6. 高脂血症（脂質異常）	7. 呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）	8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気	9. 腎臓・前立腺の病気	10. 筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）
実数	307	1364	175	298	436	478	201	141	246	544
今回調査 ① (%)	10.4%	46.3%	5.9%	10.1%	14.8%	16.2%	6.8%	4.8%	8.4%	18.5%
前回調査 ② (%)	13.7%	45.8%	3.5%	8.4%	14.2%	15.3%	4.9%	5.6%	7.7%	11.8%
差 (①-②)	-3.3%	0.5%	2.5%	1.8%	0.6%	0.9%	1.9%	-0.8%	0.7%	6.7%

	11. 外傷（転倒・骨折等）	12. がん（悪性新生物）	13. 血液・免疫の病気	14. うつ病	15. 認知症（アルツハイマー病等）	16. パーキンソン病	17. 目の病気	18. 耳の病気	19. その他	不明・無回答
実数	165	165	58	54	42	61	572	228	148	165
今回調査 ① (%)	5.6%	5.6%	2.0%	1.8%	1.4%	2.1%	19.4%	7.7%	5.0%	5.6%
前回調査 ② (%)	2.6%	3.4%	1.1%	1.2%	1.4%	0.4%	16.1%	8.5%	8.9%	4.4%
差 (①-②)	3.0%	2.2%	0.9%	0.6%	0.0%	1.7%	3.3%	-0.7%	-3.8%	1.2%

図3-7-6 有病名(複数回答) n=2, 946



3.8 問8 認知症・MCI（軽度認知障害）について（長岡市独自設問）

（1）認知症の理解

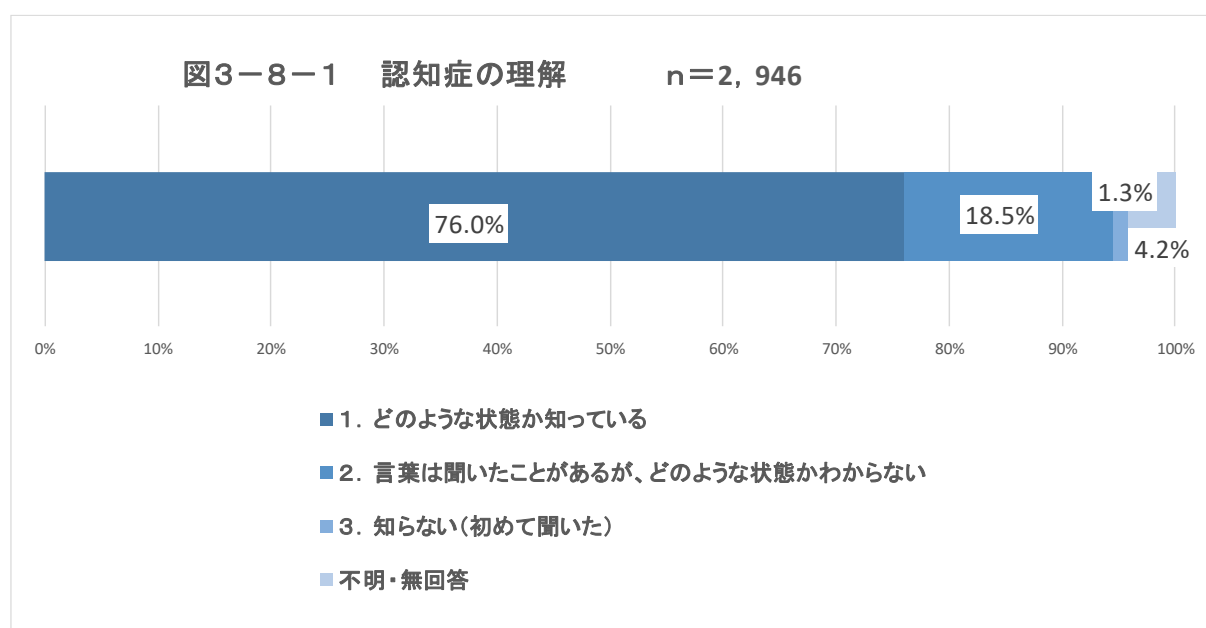
認知症の理解では、「1. どのような状態か知っている」が76.0%、「2. 言葉は聞いたことがあるが、どのような状態かわからない」が18.5%である。一方、「3. 知らない（初めて聞いた）」が1.3%である。認知症の理解度は高い。

表3-8-1

問8 認知症・MCI（軽度認知障害）について

（1）「認知症」について知っていますか（1つに○）

	1. どのような状態か知っている	2. 言葉は聞いたことがあるが、どのような状態かわからない	3. 知らない（初めて聞いた）	不明・無回答	合 計
実 数	2,239	546	37	124	2,946
今回調査 ① (%)	76.0%	18.5%	1.3%	4.2%	100.0%



(2) MCI（軽度認知障害）の理解

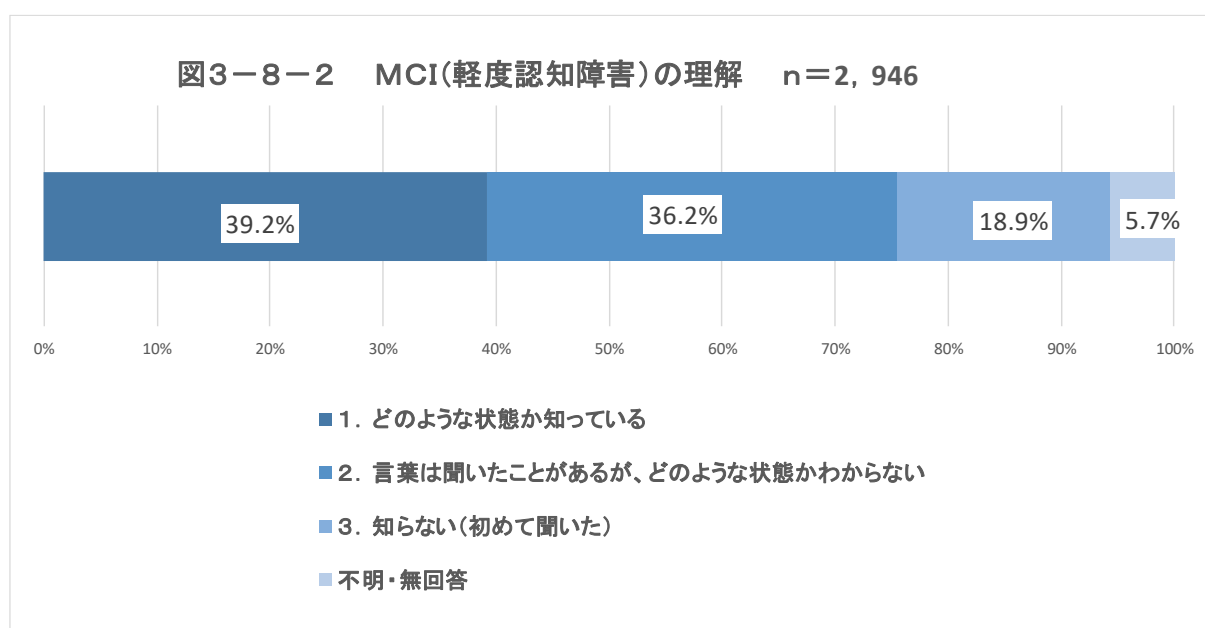
MCI（軽度認知障害）の理解では、「1. どのような状態か知っている」が 39.2%、「2. 言葉は聞いたことがあるが、どのような状態かわからない」が 36.2%である。一方、「3. 知らない（初めて聞いた）」が 18.9%である。MCI（軽度認知障害）の理解度は、認知症よりも低い。

表 3－8－2

問 8 認知症・MCI（軽度認知障害）について

(2) 「MCI（軽度認知障害）」について知っていますか（1つに○）

	1. どのような状態か知っている	2. 言葉は聞いたことがあるが、どのような状態かわからない	3. 知らない（初めて聞いた）	不明・無回答	合 計
実 数	1,156	1,067	556	167	2,946
今回調査 ① (%)	39.2%	36.2%	18.9%	5.7%	100.0%



(3) 相談窓口の理解

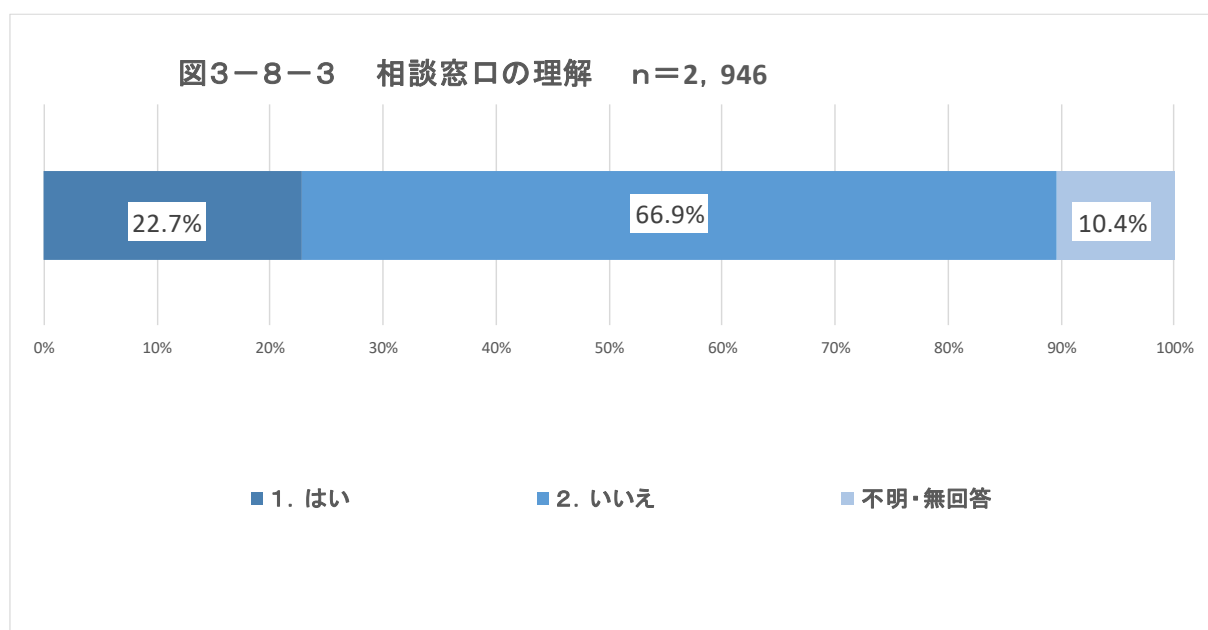
認知症・MC I（軽度認知障害）に関する相談窓口の理解では、「1. はい」が22.7%である。一方、「2. いいえ」が66.9%である。相談窓口の理解度は低い。

表3-8-3

問8 認知症・MC I（軽度認知障害）について

(3) 認知症・MC I（軽度認知障害）に関する相談窓口を知っていますか（1つに○）

	1. はい	2. いいえ	不明・無回答	合 計
実 数	670	1,971	305	2,946
今回調査 ① (%)	22.7%	66.9%	10.4%	100.0%



(4) 相談窓口の設置場所の理解

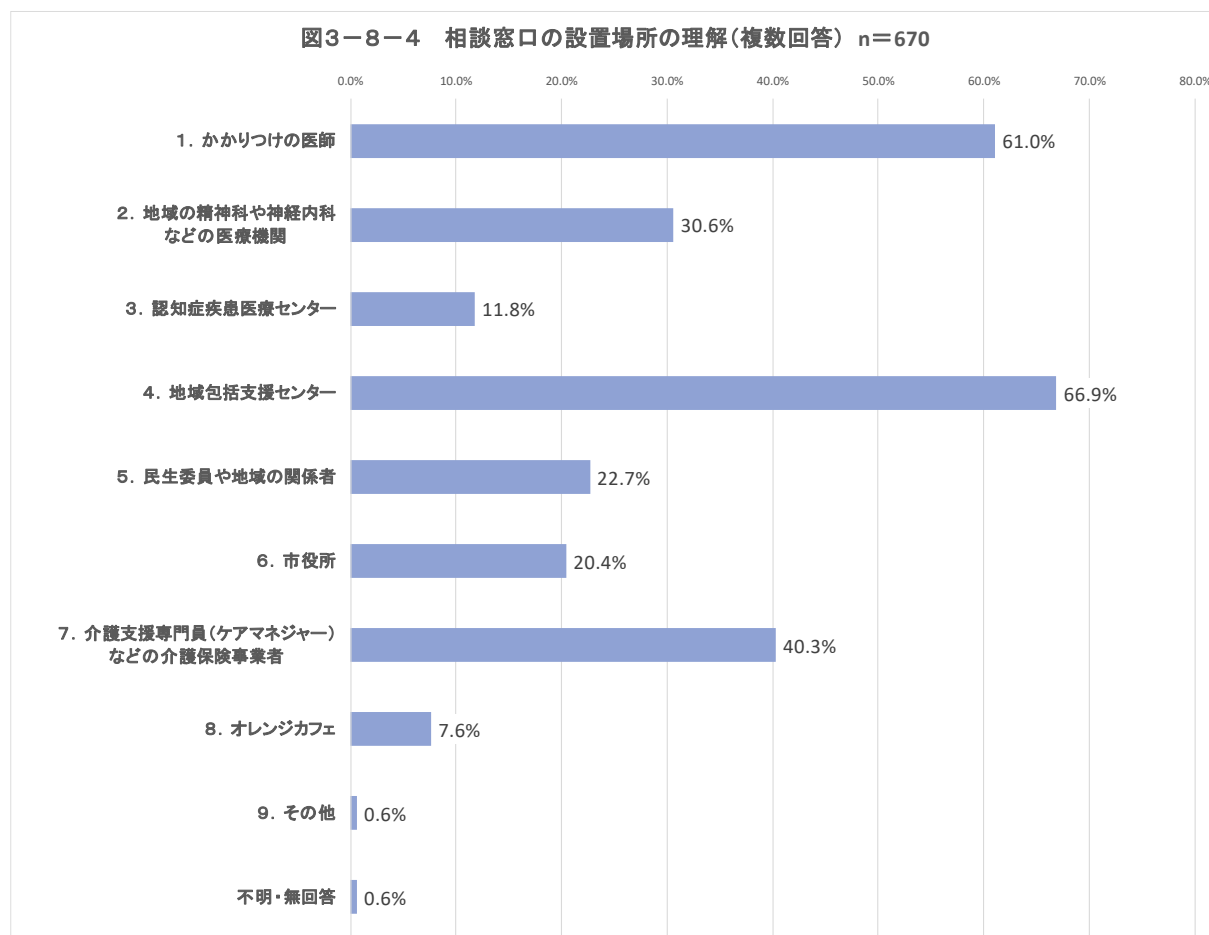
認知症・MCI（軽度認知障害）に関する相談窓口の設置場所の理解では、「4. 地域包括支援センター」が66.9%、「1. かかりつけの医師」が61.0%、「7. 介護支援専門員（ケアマネジャー）などの介護保険事業者」が40.3%、「2. 地域の精神科や神経内科などの医療機関」が30.6%、「5. 民生委員や地域の関係者」が22.7%、「6. 市役所」が20.4%である。相談窓口は、普段利用している地域包括支援センターやかかりつけ医師の割合が高い。

表3-8-4

問8 認知症・MCI（軽度認知障害）について

(4) 認知症・MCI（軽度認知障害）に関する相談窓口について、知っているところは次のうちどれですか（いくつでも○）

	1. かかりつけの医師	2. 地域の精神科や神経内科などの医療機関	3. 認知症疾患医療センター	4. 地域包括支援センター	5. 民生委員や地域の関係者	6. 市役所	7. 介護支援専門員（ケアマネジャー）などの介護保険事業者	8. オレンジカフェ	9. その他	不明・無回答	対象者数
実数	409	205	79	448	152	137	270	51	4	4	670
今回調査① (%)	61.0%	30.6%	11.8%	66.9%	22.7%	20.4%	40.3%	7.6%	0.6%	0.6%	



(5) 親族の症状者の有無

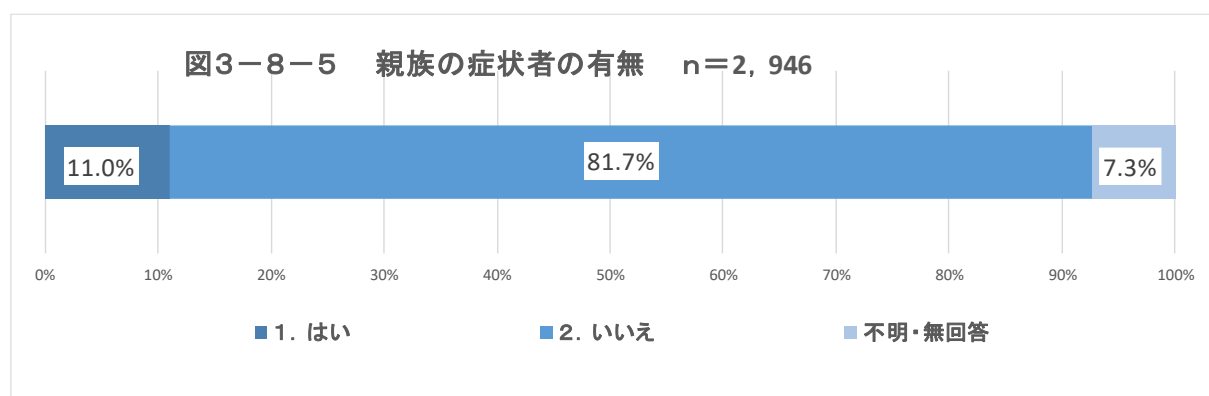
親族に認知症・MC I（軽度認知障害）の症状者の有無では、「1. はい」が11.0%である。一方、「2. いいえ」が81.7%である。親族に症状者は少ない。

表3-8-5

問8 認知症・MC I（軽度認知障害）について

(5) あなた又は家族に、認知症・MC I（軽度認知障害）の症状がある人いますか（1つに○）

	1. はい	2. いいえ	不明・無回答	合 計
実 数	325	2,406	215	2,946
今回調査 ① (%)	11.0%	81.7%	7.3%	100.0%



(6) 親族の症状診断の有無

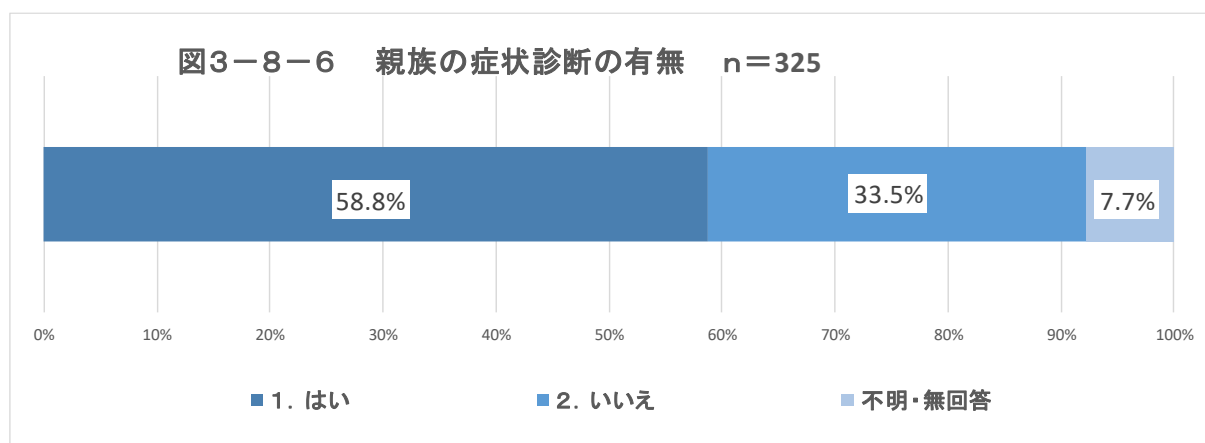
親族に認知症・MC I（軽度認知障害）の症状診断の有無では、「1. はい」が58.8%である。一方、「2. いいえ」が33.5%である。認知症・MC I（軽度認知障害）の症状がある人は診断を受けている者が多い。

表3-8-6

問8 認知症・MC I（軽度認知障害）について

(6) あなた又は家族は、認知症・MC I（軽度認知障害）の症状について診断を受けましたか（1つに○）

	1. はい	2. いいえ	不明・無回答	合 計
実 数	191	109	25	325
今回調査 ① (%)	58.8%	33.5%	7.7%	100.0%



(7) 親族の症状診断後の支援の有無

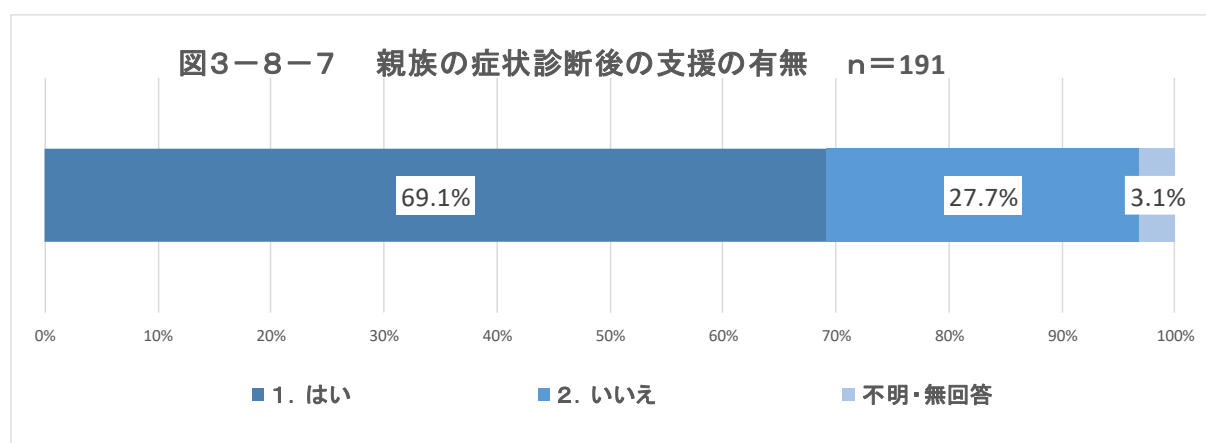
親族に認知症・MC I（軽度認知障害）の症状診断後の支援の有無では、「1. はい」が69.1%である。一方、「2. いいえ」が27.7%である。認知症・MC I（軽度認知障害）の診断を受けている者は、支援を受けている者が多い。

表3-8-7

問8 認知症・MC I（軽度認知障害）について

(7) あなた又は家族は、認知症・MC I（軽度認知障害）と診断された直後から十分な支援を受けることができましたか（1つに○）

	1. はい	2. いいえ	不明・無回答	合 計
実 数	132	53	6	191
今回調査 ① (%)	69.1%	27.7%	3.1%	100.0%



(8) 認知症・MCIに必要な支援

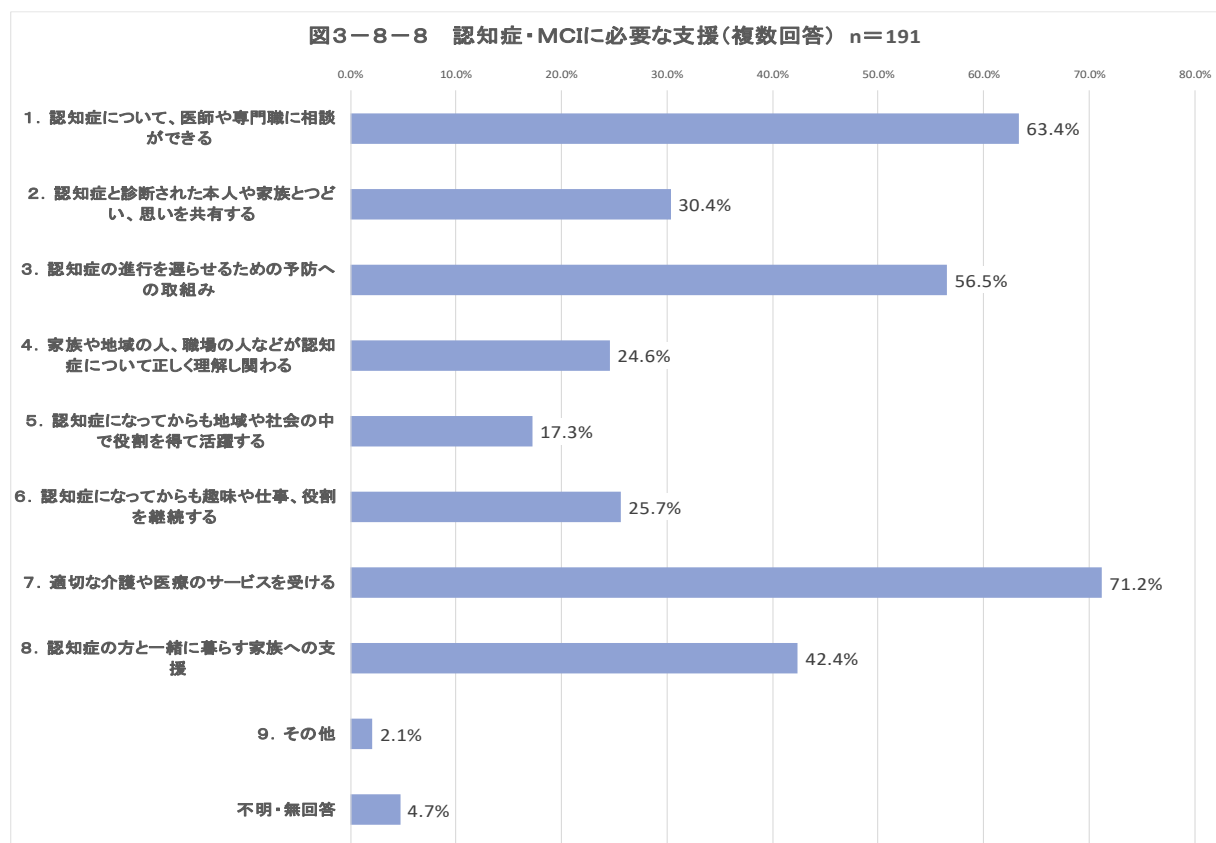
認知症・MCI（軽度認知障害）に必要な支援では、「7. 適切な介護や医療のサービスを受ける」が71.2%、「1. 認知症について、医師や専門職に相談ができる」が63.4%、「3. 認知症の進行を遅らせるための予防への取組み」が56.5%、「8. 認知症の方と一緒に暮らす家族への支援」が42.4%、「2. 認知症と診断された本人や家族とつどい、思いを共有する」が30.4%、「6. 認知症になってからも趣味や仕事、役割を継続する」が25.7%、「4. 家族や地域の人、職場の人などが認知症について正しく理解し関わる」が24.6%である。支援は、適切な介護や医療のサービスを受けることや医師や専門職に相談ができるなど、実践的なサービスを受けることが求められている。

表3-8-8

問8 認知症・MCI（軽度認知障害）について

(8) 認知症・MCI（軽度認知障害）と診断された後に必要なことは次のうちどれだと思いますか（いくつでも○）

	1. 認知症について、医師や専門職に相談ができる	2. 認知症と診断された本人や家族とつどい、思いを共有する	3. 認知症の進行を遅らせるための予防への取組み	4. 家族や地域の人、職場の人などが認知症について正しく理解し関わる	5. 認知症になってからも地域や社会の中で役割を得て活躍する	6. 認知症になってからも趣味や仕事、役割を継続する	7. 適切な介護や医療のサービスを受ける	8. 認知症の方と一緒に暮らす家族への支援	9. その他	不明・無回答
実数	121	58	108	47	33	49	136	81	4	9
今回調査① (%)	63.4%	30.4%	56.5%	24.6%	17.3%	25.7%	71.2%	42.4%	2.1%	4.7%



(9) 認知症・MCIの周知

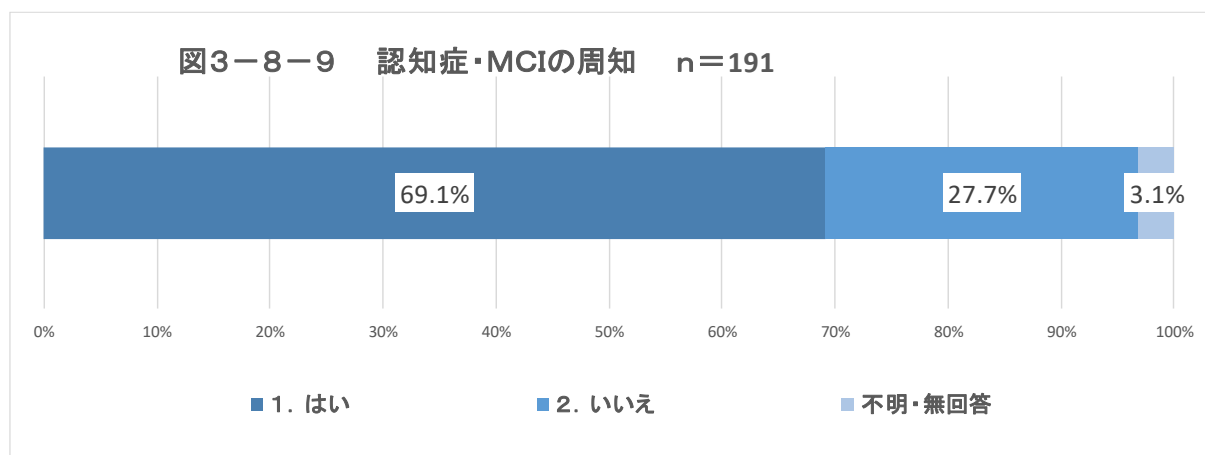
認知症・MCI（軽度認知障害）と診断されたことの周知では、「1. はい」が66.5%である。一方、「2. いいえ」が25.1%である。認知症・MCI（軽度認知障害）の診断されていることを周知して地域や職場の理解を望んでいる者が多い。

表3-8-9

問8 認知症・MCI（軽度認知障害）について

(9) 認知症・MCI（軽度認知障害）と診断されたことを、
地域の人や職場の人など周りの人へ伝えますか（1つに○）

	1. はい	2. いいえ	不明・無回答	合 計
実 数	127	48	16	191
今回調査 ① (%)	66.5%	25.1%	8.4%	100.0%



(10) 認知症・MCIの周知しない理由

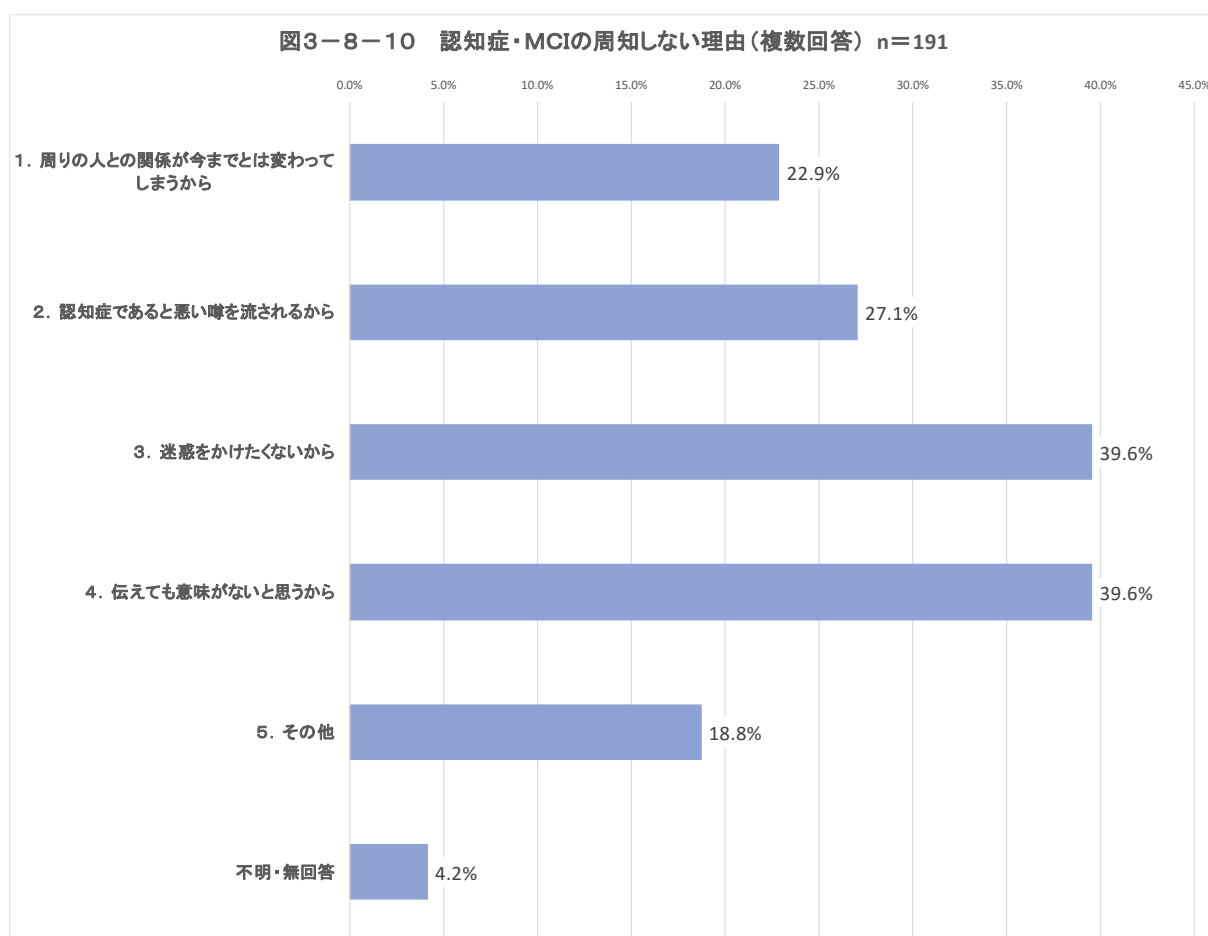
認知症・MCI（軽度認知障害）と診断されたことを周知しない理由では、「3. 迷惑をかけたくないから」と「4. 伝えても意味がないと思うから」がともに 39.6%、「2. 認知症であると悪い噂を流されるから」が 27.1%、「1. 周りの人との関係が今までとは変わってしまうから」が 22.9%である。伝えない理由は、認知症の介護は、家族だけで解決したい意向が多い。

表 3－8－10

問 8 認知症・MCI（軽度認知障害）について

(10) 認知症・MCI（軽度認知障害）と診断されたことを伝えない理由は、次のうちどれですか（いくつでも○）

	1. 周りの人との関係が今までとは変わってしまうから	2. 認知症であると悪い噂を流されるから	3. 迷惑をかけたくないから	4. 伝えても意味がないと思うから	5. その他	不明・無回答	合 計
実 数	11	13	19	19	9	2	48
今回調査 ① (%)	22.9%	27.1%	39.6%	39.6%	18.8%	4.2%	



3.9 問9 制度・事業について（長岡市独自設問）

（1）介護保険料の理解

介護保険料の理解では、「2. 介護サービスの水準（施設数や選べるサービス）はこのままでよいので、介護保険料は上げないでほしい」が35.5%、「3. 介護予防事業を充実させ高齢者の健康増進をはかることで、介護保険料を抑えてほしい」が29.0%である。一方、「1. 介護保険料は上がってもよいので、今よりも介護サービスの充実（施設や選べるサービスを増やす）をはかってほしい」が9.9%である。前回調査と比較すると、「3. 介護予防事業を充実させ高齢者の健康増進をはかることで、介護保険料を抑えてほしい」が2.5ポイント高く、「1. 介護保険料は上がってもよいので、今よりも介護サービスの充実（施設や選べるサービスを増やす）をはかってほしい」が3.5ポイント低くなっている。介護保険料上げずに、抑えてほしい意向が多い。

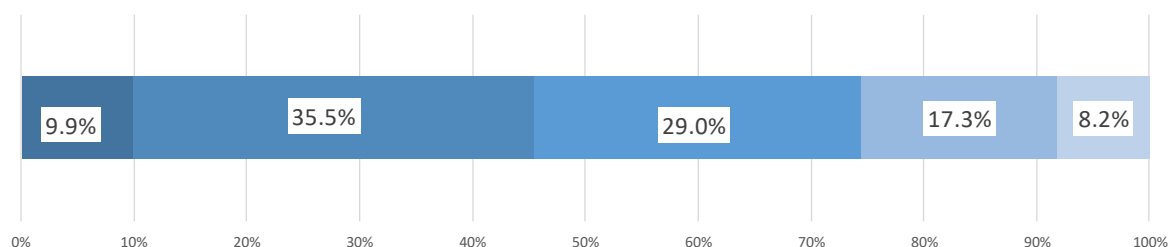
表3-9-1

問9 制度・事業について

（1）介護保険料について、あなたの考えはどれに近いですか（1つに○）

	1. 介護保険料は上がってもよいので、今よりも介護サービスの充実（施設や選べるサービスを増やす）をはかってほしい	2. 介護サービスの水準（施設数や選べるサービス）はこのままでよいので、介護保険料は上げないでほしい	3. 介護予防事業を充実させ高齢者の健康増進をはかることで、介護保険料を抑えてほしい	4. わからない	不明・無回答	合 計
実 数	292	1,047	855	511	241	2,946
今回調査 ① (%)	9.9%	35.5%	29.0%	17.3%	8.2%	100.0%
前回調査 ② (%)	13.4%	35.9%	26.5%	14.7%	9.5%	100.0%
差 (①-②)	-3.5%	-0.3%	2.5%	2.7%	-1.4%	0.0%

図3-9-1 介護保険料の理解 n=2,946



- 1. 介護保険料は上がってもよいので、今よりも介護サービスの充実（施設や選べるサービスを増やす）をはかってほしい
- 2. 介護サービスの水準（施設数や選べるサービス）はこのままでよいので、介護保険料は上げないでほしい
- 3. 介護予防事業を充実させ高齢者の健康増進をはかることで、介護保険料を抑えてほしい
- 4. わからない
- 不明・無回答

(2) 介護予防事業への参加

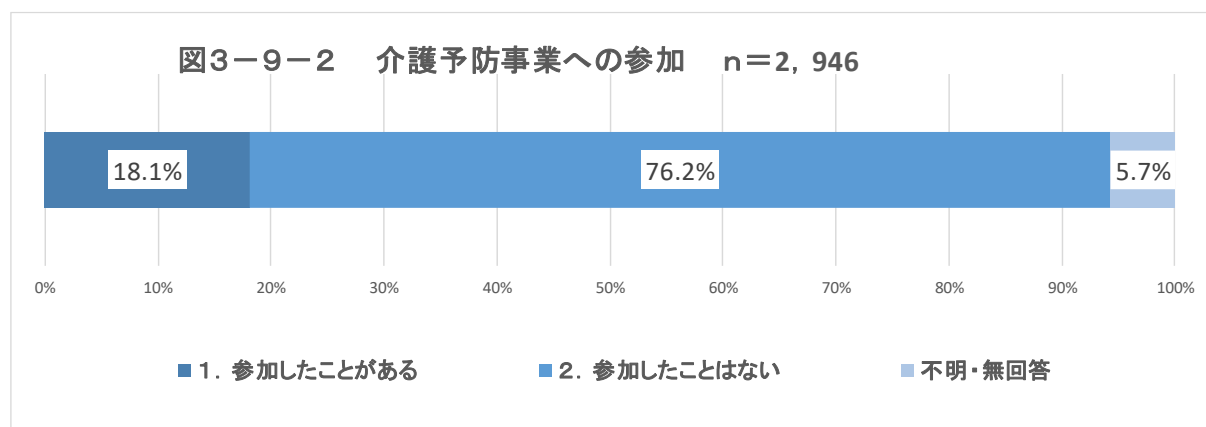
介護予防事業への参加では、「2. 参加したことはない」が76.2%である。一方、「1. 参加したことがある」が18.1%である。介護予防事業の周知が必要である。

表 3-9-2

問 9 制度・事業について

(2) 長岡市が行っている介護予防事業（ながおか元気体操、ハッピー体操、はつらつサークル、はつらつ広場、認知症予防教室、栄養教室など）に参加したことがありますか（1つに○）

	1. 参加 したこ と がある	2. 参加 したこ と はない	不明・無 回答	合 計
実 数	533	2,244	169	2,946
今回調査 ① (%)	18.1%	76.2%	5.7%	100.0%



(3) 通いの場への参加

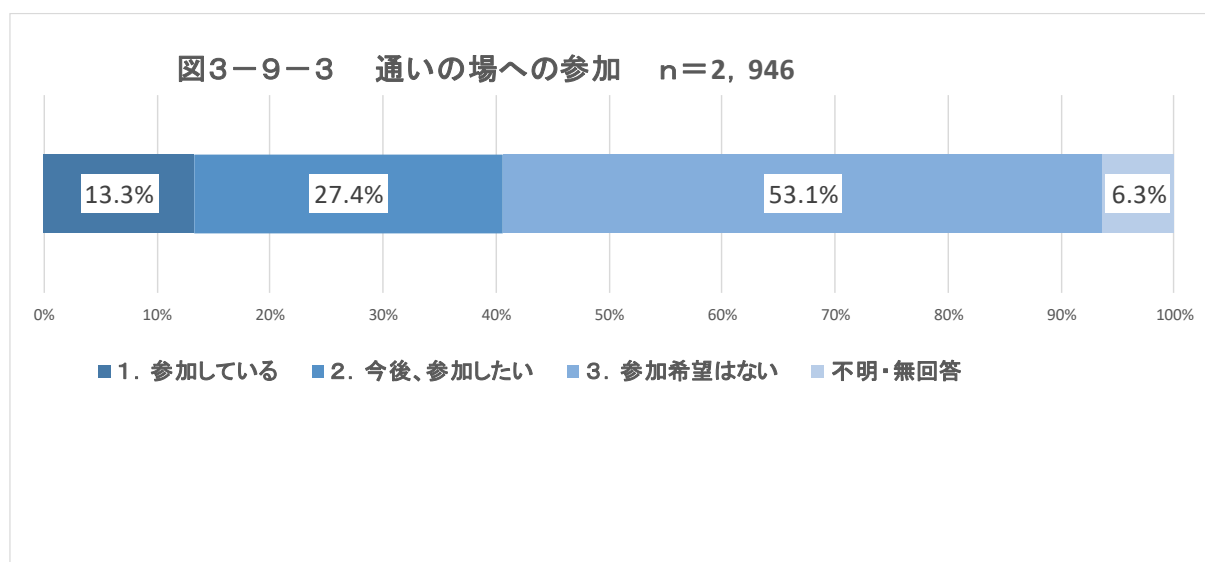
通いの場への参加では、「2. 今後、参加したい」が27.4%、「1. 参加している」が13.3%である。一方、「3. 参加希望はない」が53.1%である。地域で行っている通いの場の周知が必要である。

表 3-9-3

問 9 制度・事業について

(3) 地域で住民が集まって、体操、レクリエーション、茶話会などを定期的に行っている通いの場があれば、参加したいですか (1つに○)

	1. 参加している	2. 今後、参加したい	3. 参加希望はない	不明・無回答	合 計
実 数	391	806	1,563	186	2,946
今回調査 ① (%)	13.3%	27.4%	53.1%	6.3%	100.0%



(4) 通いの場への参加したくない理由

通いの場への参加したくない理由では、「2. 健康上の理由や不安があるため」が 32.4%、「5. その他」が 27.2%、「1. 会場までの距離が遠く、通うことが難しいため」が 22.6%、「3. スポーツクラブや趣味活動などに参加しているため」が 11.5%である。参加したくない理由は、健康面や移動距離の問題が多い。

表 3-9-4

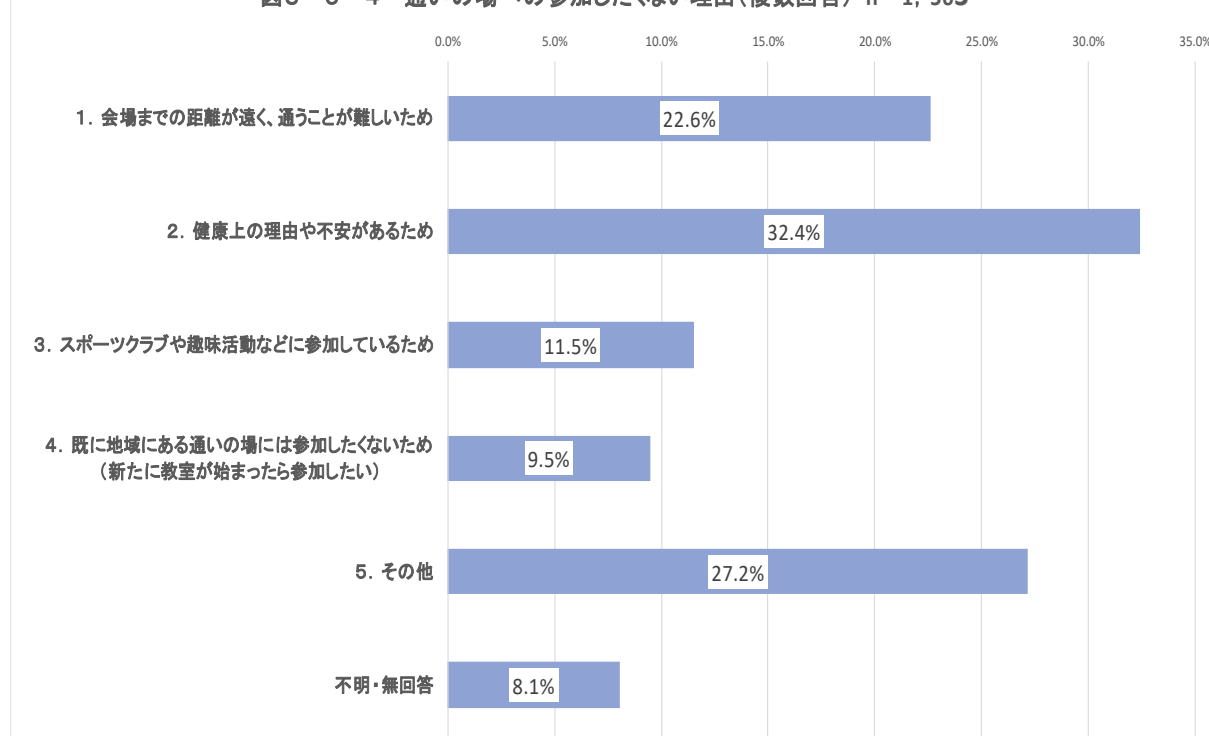
問 9 制度・事業について

【(3)で「3. 参加希望はない」の方のみ】

(4) 参加したくない理由は次のうちどれですか (いくつでも○)

	1. 会場までの距離が遠く、通うことが難しいため	2. 健康上の理由や不安があるため	3. スポーツクラブや趣味活動などに参加しているため	4. 既に地域にある通いの場には参加したくないため (新たに教室が始まったら参加したい)	5. その他	不明・無回答
実 数	354	507	180	148	425	126
今回調査 ① (%)	22.6%	32.4%	11.5%	9.5%	27.2%	8.1%

図3-9-4 通いの場への参加したくない理由(複数回答) n=1,563



(5) 通いの場までの距離

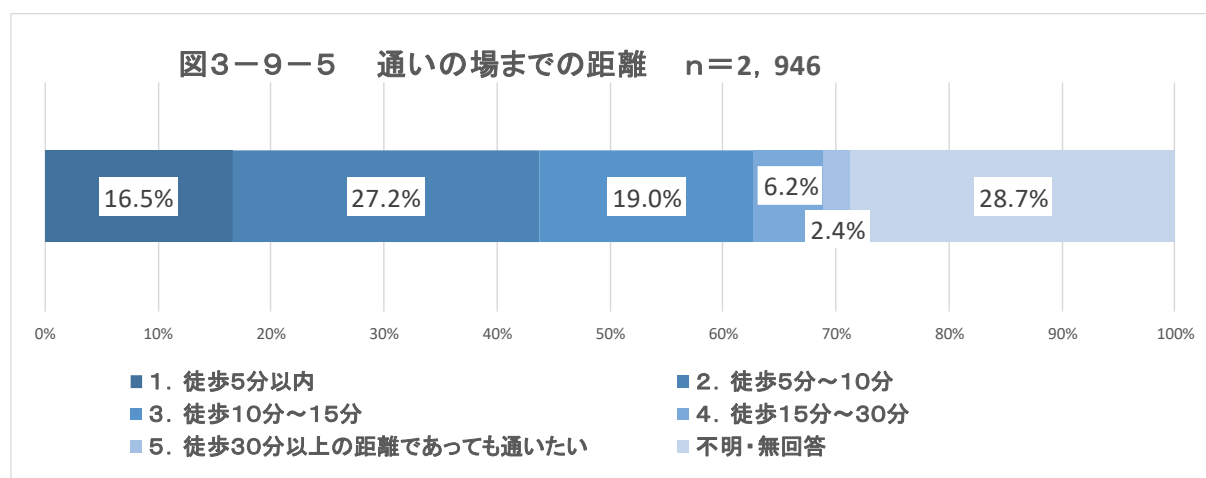
通いの場までの距離では、「2. 徒歩5分～10分」が27.2%、「3. 徒歩10分～15分」が19.0%、「1. 徒歩5分以内」が16.5%である。前回調査と比較すると、「1. 徒歩5分以内」が6.2ポイント高く、「3. 徒歩10分～15分」が12.7ポイント、「2. 徒歩5分～10分」が10.6ポイント低くなっている。通いの場までの距離は、近いことを希望している方が多い。

表 3-9-5

問 9 制度・事業について

(5) 通いの場までの距離がどれくらいまでならば、参加したいと思いますか（1つに○）
（徒歩は目安であって、実際に通う手段は問いません）

	1. 徒歩 5分以内	2. 徒歩 5分～10分	3. 徒歩 10分～15分	4. 徒歩 15分～30分	5. 徒歩 30分以上の距離 であっても通いたい	不明・無 回答	合 計
実 数	487	802	559	182	71	845	2,946
今回調査 ① (%)	16.5%	27.2%	19.0%	6.2%	2.4%	28.7%	100.0%
前回調査 ② (%)	10.3%	37.8%	31.7%	11.0%	3.7%	5.5%	100.0%
差 (①-②)	6.2%	-10.6%	-12.7%	-4.8%	-1.3%	23.2%	0.0%



(6) フェニックスネットの理解

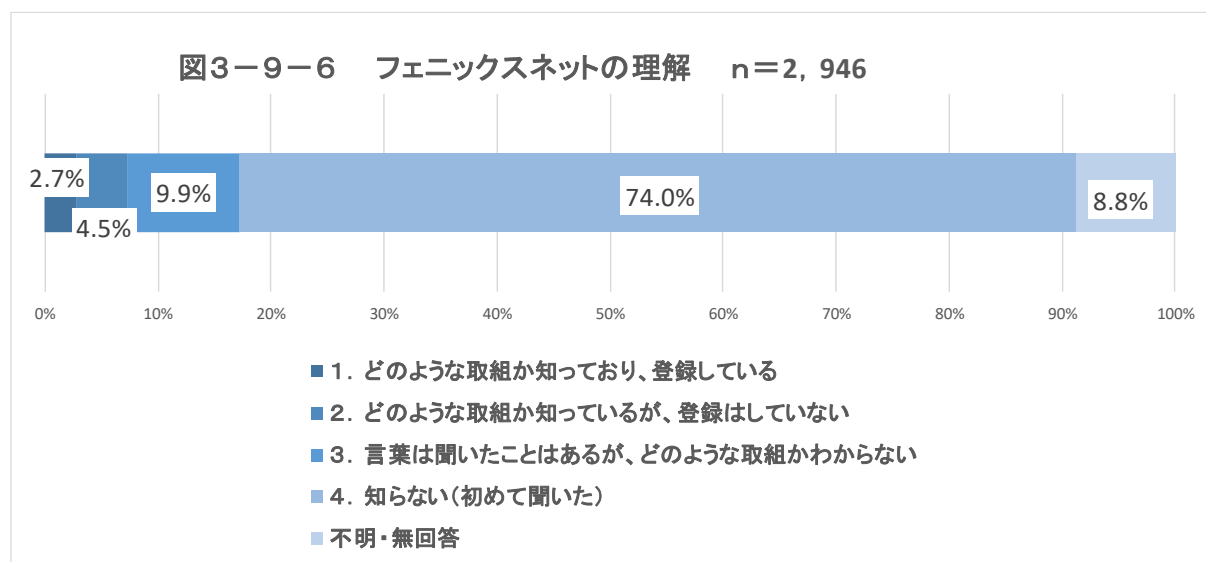
フェニックスネットの理解では、「3. 言葉は聞いたことはあるが、どのような取組かわからない」が9.9%、「2. どのような取組か知っているが、登録はしていない」が4.5%、「1. どのような取組か知っており、登録している」が2.7%である。一方、「4. 知らない（初めて聞いた）」が74.0%である。前回調査と比較すると、「4. 知らない（初めて聞いた）」が2.7ポイント高く、「3. 言葉は聞いたことはあるが、どのような取組かわからない」が5.7ポイント低くなっている。フェニックスネットの周知が必要である。

表 3－9－6

問 9 制度・事業について

(6) 長岡市は、いざという時の安心のために「フェニックスネット」に取り組んでいます。
「フェニックスネット」をご存じですか（1つに○）

	1. どのような取組か知っており、登録している	2. どのような取組か知っているが、登録はしていない	3. 言葉は聞いたことはあるが、どのような取組かわからない	4. 知らない（初めて聞いた）	不明・無回答	合 計
実 数	81	133	293	2,180	259	2,946
今回調査 ① (%)	2.7%	4.5%	9.9%	74.0%	8.8%	100.0%
前回調査 ② (%)	1.4%	5.5%	15.6%	71.3%	6.1%	100.0%
差 (①－②)	1.3%	-1.0%	-5.7%	2.7%	2.7%	0.0%



(7) 介護予防サービス・活動事業の理解

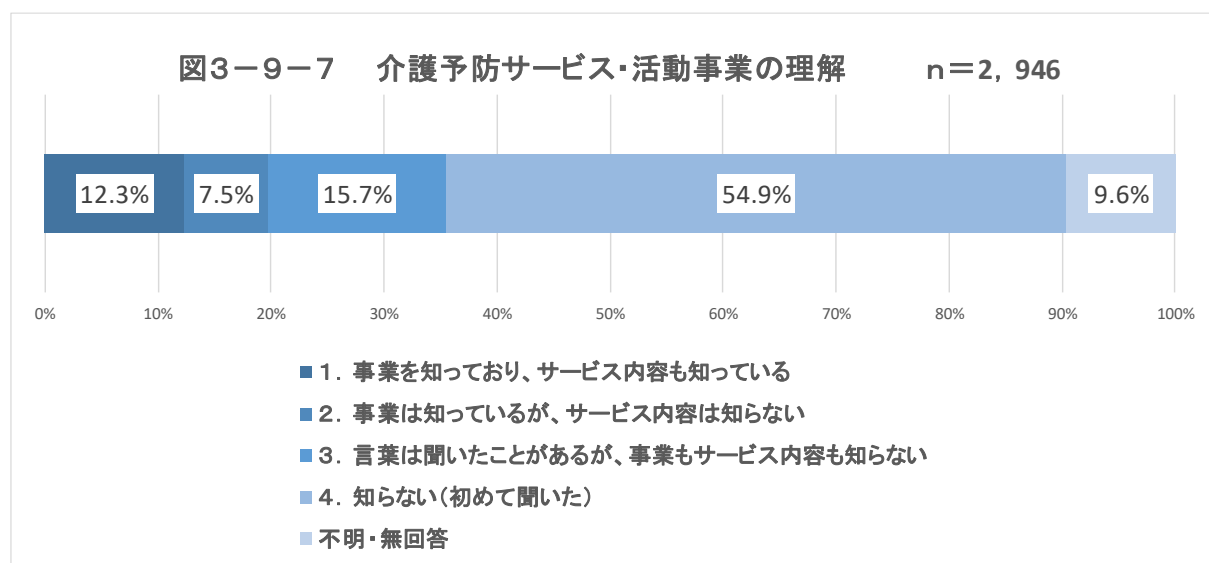
介護予防サービス・活動事業の理解では、「3. 言葉は聞いたことがあるが、事業もサービス内容も知らない」が15.7%、「1. 事業を知っており、サービス内容も知っている」が12.3%、「2. 事業は知っているが、サービス内容は知らない」が7.5%である。一方、「4. 知らない（初めて聞いた）」が54.9%である。前回調査と比較すると、「4. 知らない（初めて聞いた）」が3.9ポイント、「1. 事業を知っており、サービス内容も知っている」が3.6ポイント高く、「3. 言葉は聞いたことがあるが、事業もサービス内容も知らない」が8.7ポイント、「2. 事業は知っているが、サービス内容は知らない」が3.4ポイント低くなっている。介護予防サービス・活動事業の周知が必要である。

表3-9-7

問9 制度・事業について

(7) 長岡市では、平成29年度から事業対象者、要支援1, 2の方がご利用できる介護予防や生活支援のサービス・活動事業（指定相当訪問・通所サービス、くらし元気アップ事業、短期集中レベルアップ事業、筋力向上トレーニング事業、生活サポート事業）を開始しています。「サービス・活動事業」をご存じですか（1つに○）

	1. 事業を知っており、サービス内容も知っている	2. 事業は知っているが、サービス内容は知らない	3. 言葉は聞いたことがあるが、事業もサービス内容も知らない	4. 知らない（初めて聞いた）	不明・無回答	合 計
実 数	361	222	462	1,618	283	2,946
今回調査 ① (%)	12.3%	7.5%	15.7%	54.9%	9.6%	100.0%
前回調査 ② (%)	8.6%	10.9%	24.4%	51.0%	5.1%	100.0%
差 (①-②)	3.6%	-3.4%	-8.7%	3.9%	4.5%	0.0%



(8) 地域包括支援センターの理解

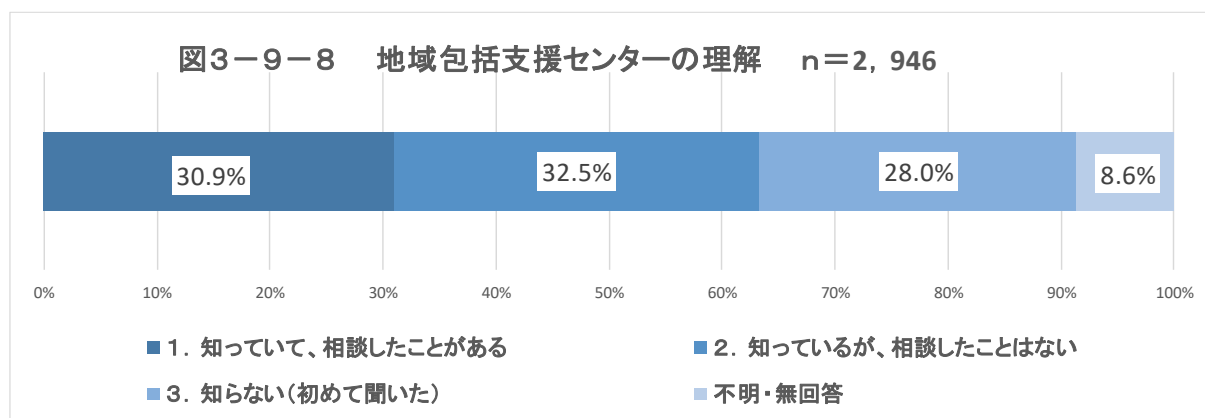
地域包括支援センターの理解では、「2. 知っているが、相談したことはない」が 32.5%、「1. 知っていて、相談したことがある」が 30.9%である。一方、「3. 知らない（初めて聞いた）」が 28.0%である。前回調査と比較すると、「1. 知っていて、相談したことがある」が 13.3 ポイント高く、「3. 知らない（初めて聞いた）」が 11.6 ポイント、「2. 知っているが、相談したことはない」が 6.0 ポイント低くなっている。地域包括支援センターの活用方法等のさらなる周知が必要である。

表 3－9－8

問 9 制度・事業について

(8) 長岡市では、65歳以上の方の総合相談窓口として、地域包括支援センターを市内11箇所に設置しています。「地域包括支援センター」をご存じですか（1つに○）

	1. 知っていて、 相談したことがある	2. 知っているが、 相談したことはない	3. 知らない（初めて 聞いた）	不明・無 回答	合 計
実 数	910	956	826	254	2,946
今回調査 ① (%)	30.9%	32.5%	28.0%	8.6%	100.0%
前回調査 ② (%)	17.6%	38.5%	39.6%	4.3%	100.0%
差 (①－②)	13.3%	-6.0%	-11.6%	4.3%	0.0%



(9) フレイルの理解

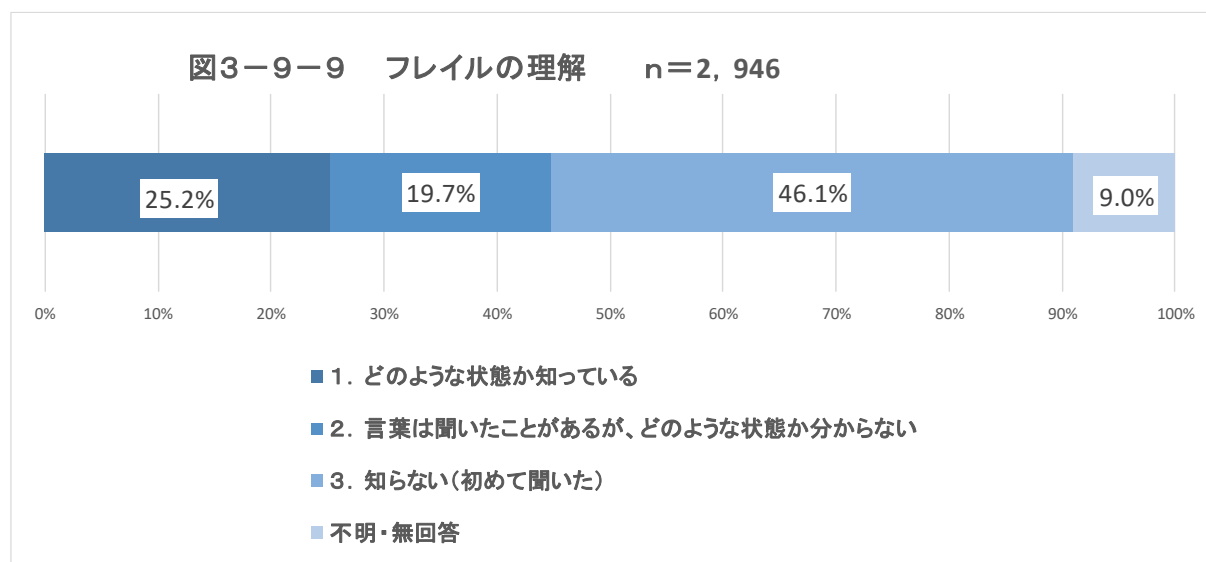
フレイルの理解では、「1. どのような状態か知っている」が25.2%、「2. 言葉は聞いたことがあるが、どのような状態か分からない」が19.7%である。一方、「3. 知らない（初めて聞いた）」が46.1%である。前回調査と比較すると、「1. どのような状態か知っている」が5.0ポイント高く、「3. 知らない（初めて聞いた）」が9.0ポイント低くなっている。フレイルの周知がより一層必要である。

表 3－9－9

問 9 制度・事業について

(9) いつまでも健康に過ごすために、「フレイル」を予防することが重要ですが、「フレイル」をご存じですか（1つに○）

	1. どのような状態か知っている	2. 言葉は聞いたことがあるが、どのような状態か分からない	3. 知らない（初めて聞いた）	不明・無回答	合 計
実 数	741	580	1,359	266	2,946
今回調査 ① (%)	25.2%	19.7%	46.1%	9.0%	100.0%
前回調査 ② (%)	20.2%	18.9%	55.1%	5.8%	100.0%
差 (①－②)	5.0%	0.8%	-9.0%	3.2%	0.0%



(10) フレイル予防の実践取組

フレイル予防の実践取組では、「4. 【栄養】栄養バランスのとれた食事をとっている」が29.3%、「5. 【口腔機能】定期的な歯科健診や口腔ケア・口腔体操など口腔機能の維持に努めている」が28.1%、「2. 【社会参加】趣味活動や自宅で体操をしている」が22.4%、「1. 【社会参加】地域の集まりに参加している」が13.4%、「3. 【運動】体育館やスポーツクラブなどに通っている」が11.6%である。一方、「6. 何もしていない」が31.8%である。前回調査と比較すると、新規設問を除いて、「1. 【社会参加】地域の集まりに参加している」が2.6ポイント高く、「6. 何もしていない」が10.2ポイント低くなっている。フレイル予防として、栄養や口腔機能の取組を行っていることが多い。

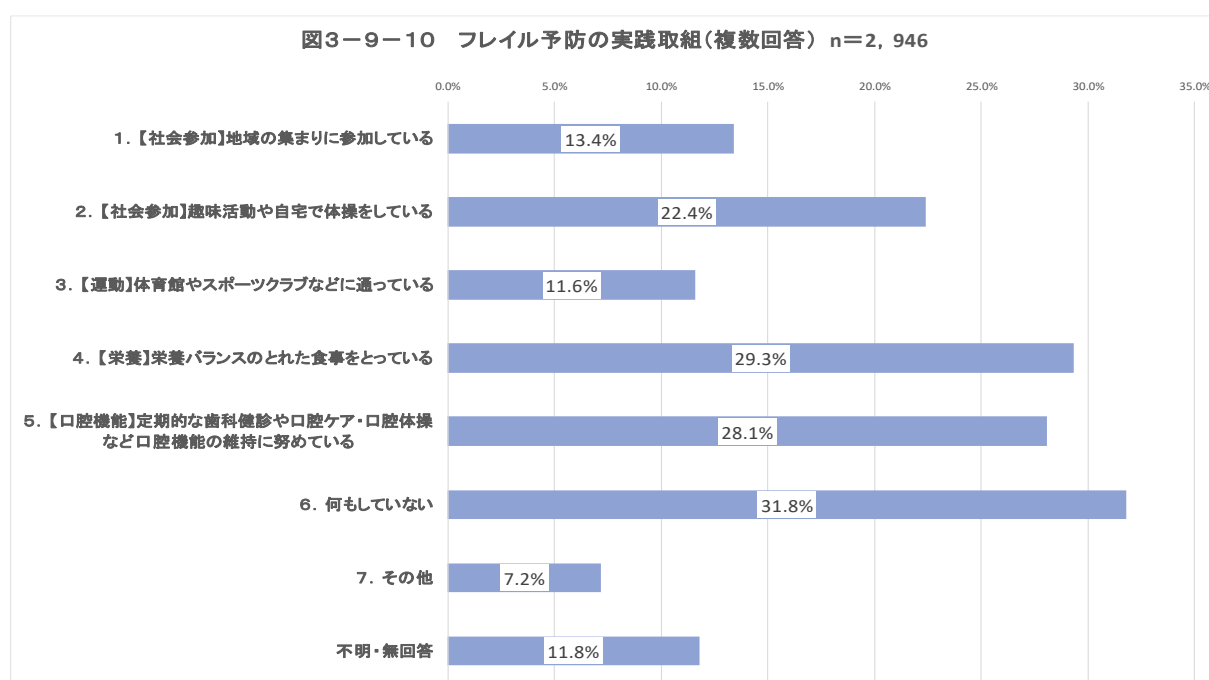
表3-9-10

問9 制度・事業について

(10) 「フレイル」を予防するために、現在行っている取組はありますか(いくつでも○)

	1. 【社会参加】地域の集まりに参加している	2. 【社会参加】趣味活動や自宅で体操をしている	3. 【運動】体育館やスポーツクラブなどに通っている	4. 【栄養】栄養バランスのとれた食事をとっている	5. 【口腔機能】定期的な歯科健診や口腔ケア・口腔体操など口腔機能の維持に努めている	6. 何もしていない	7. その他	不明・無回答
実数	395	660	342	864	827	937	212	347
今回調査①(%)	13.4%	22.4%	11.6%	29.3%	28.1%	31.8%	7.2%	11.8%
前回調査②(%)	10.8%	31.6%	12.0%	-	-	42.0%	12.1%	4.7%
差(①-②)	2.6%	-9.2%	-0.4%	29.3%	28.1%	-10.2%	-4.9%	7.0%

※「4. 【栄養】栄養バランスのとれた食事をとっている」と「5. 【口腔機能】定期的な歯科健診や口腔ケア・口腔体操など口腔機能の維持に努めている」の設問は、前回調査ではなかった。



(11) フレイル予防の行動予定

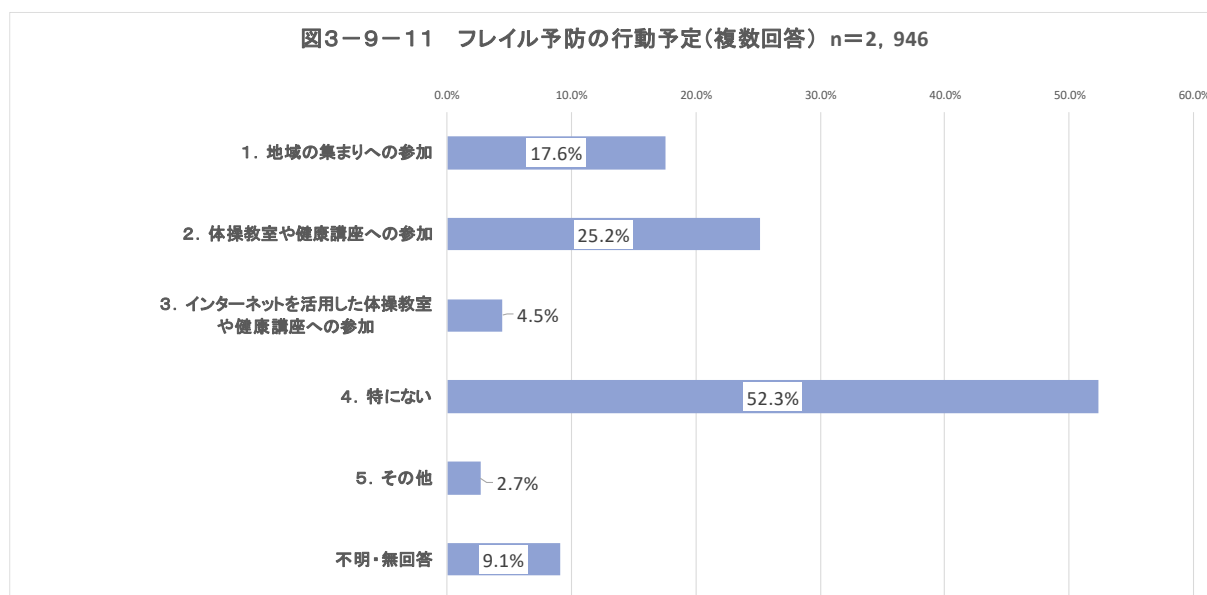
フレイル予防の行動予定では、「2. 体操教室や健康講座への参加」が 25.2%、「1. 地域の集まりへの参加」が 17.6%、「3. インターネットを活用した体操教室や健康講座への参加」が 4.5%である。一方、「4. 特にない」が 52.3%である。フレイル予防の重要性を周知する必要がある。

表 3-9-11

問 9 制度・事業について

(11) 「フレイル」予防のための取組として、行ってみたい取組はありますか
(いくつでも○)

	1. 地域の集まりへの参加	2. 体操教室や健康講座への参加	3. インターネットを活用した体操教室や健康講座への参加	4. 特にない	5. その他	不明・無回答
実 数	518	741	132	1,542	80	267
今回調査 ① (%)	17.6%	25.2%	4.5%	52.3%	2.7%	9.1%



3.10 問 10 今後の暮らしについて（長岡市独自設問）

（1）介護時の暮らし方

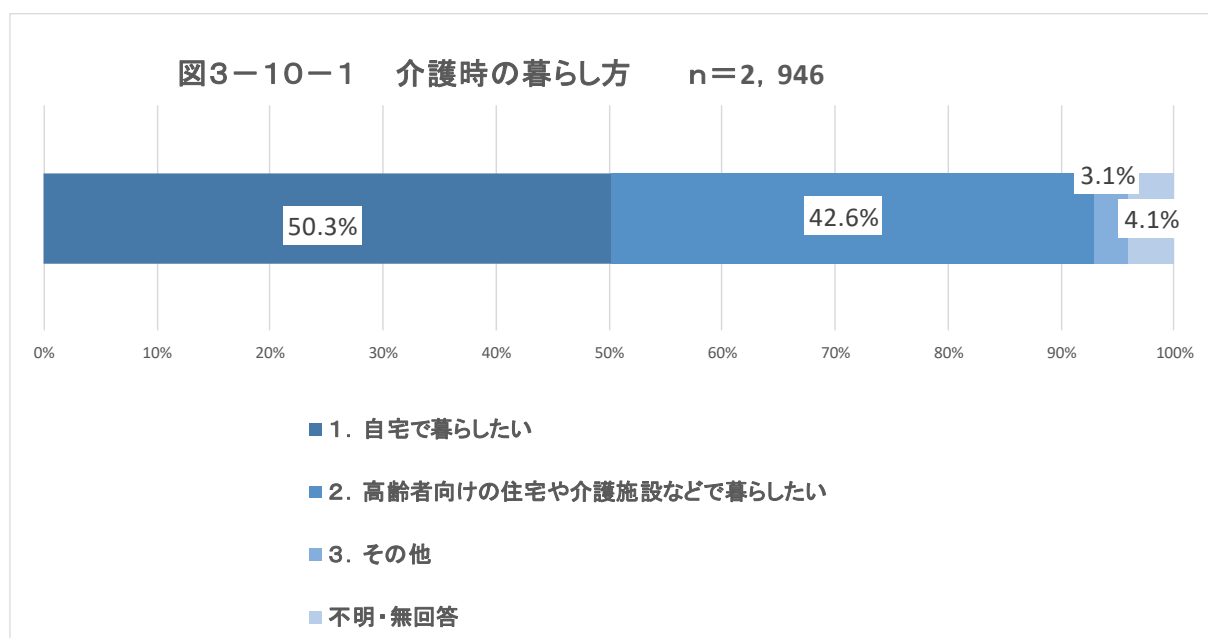
介護時の暮らし方では、「1. 自宅で暮らしたい」が50.3%、「2. 高齢者向けの住宅や介護施設などで暮らしたい」が42.6%である。前回調査と比較すると、「2. 高齢者向けの住宅や介護施設などで暮らしたい」が2.8ポイント高く、「1. 自宅で暮らしたい」が3.1ポイント低くなっている。介護時の暮らし方は、施設での暮らしを希望する者が増回傾向にある。

表 3－10－1

問 10 今後の暮らしについて

（1）もし今後、介護が必要となった場合、どこで暮らしたいですか
（1つに○）

	1. 自宅で暮らしたい	2. 高齢者向けの住宅や介護施設などで暮らしたい	3. その他	不明・無回答	合 計
実 数	1,481	1,255	90	120	2,946
今回調査 ① (%)	50.3%	42.6%	3.1%	4.1%	100.0%
前回調査 ② (%)	53.4%	39.8%	2.4%	4.4%	100.0%
差 (①－②)	-3.1%	2.8%	0.7%	-0.4%	0.0%



(2) 自宅介護で必要なこと

自宅介護で必要なことでは、「１．必要な在宅介護サービスが整っていること」が 69.7%、「２．在宅医療が充実し、かかりつけ医による診察等が自宅で受けられること」が 56.3%、「６．家族や親族の理解や協力が得られること」が 55.1%、「７．気軽に相談できるところがあること」が 50.1%、「４．医療や介護などの専門多職種が連携して在宅療養を支える仕組みができていること」が 46.4%、「５．身近な地域の人による、見守りや、買い物・ゴミ出しの手助けなど、地域の支え合いがあること」が 35.3%、「３．歯科衛生士による口腔ケアや栄養士による栄養指導など、専門家によるケアが自宅で受けられること」が 28.3%である。

前回調査と比較すると、新規設問を除いて、「２．在宅医療が充実し、かかりつけ医による診察等が自宅で受けられること」が 6.1 ポイント、「６．家族や親族の理解や協力が得られること」が 6.0 ポイントなどすべての項目で低くなっている。自宅在宅での困難さが伺える。

表 3-10-2

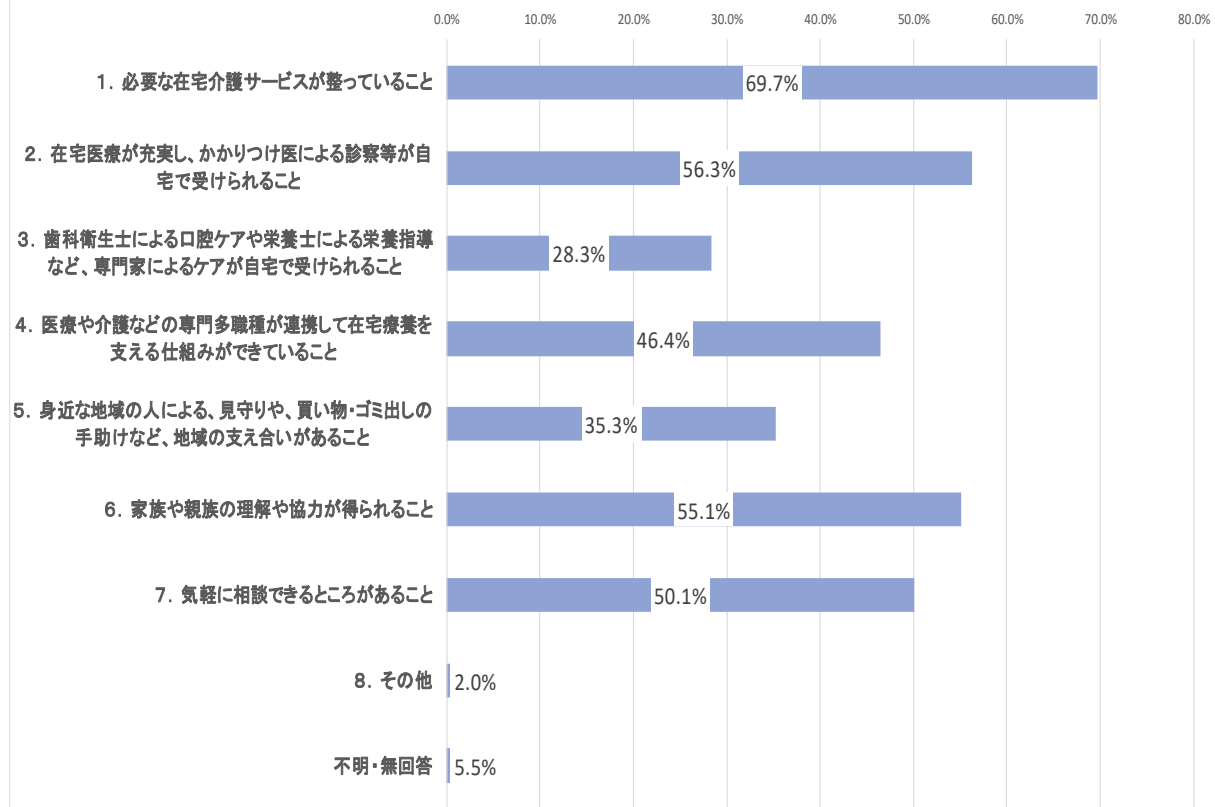
問 10 今後の暮らしについて

(2) もし、自宅で介護を受けることになった場合、次のうち、安心して暮らし続けるために欠かせないと思うものはどれですか (いくつでも○)

	１．必要な在宅介護サービスが整っていること	２．在宅医療が充実し、かかりつけ医による診察等が自宅で受けられること	３．歯科衛生士による口腔ケアや栄養士による栄養指導など、専門家によるケアが自宅で受けられること	４．医療や介護などの専門多職種が連携して在宅療養を支える仕組みができていること	５．身近な地域の人による、見守りや、買い物・ゴミ出しの手助けなど、地域の支え合いがあること	６．家族や親族の理解や協力が得られること	７．気軽に相談できるところがあること	８．その他	不明・無回答
実 数	2,054	1,658	835	1,368	1,039	1,623	1,476	58	163
今回調査 ① (%)	69.7%	56.3%	28.3%	46.4%	35.3%	55.1%	50.1%	2.0%	5.5%
前回調査 ② (%)	73.8%	62.4%	33.5%	51.1%	40.0%	61.1%	-	2.1%	6.7%
差 (①-②)	-4.1%	-6.1%	-5.1%	-4.6%	-4.8%	-6.0%	50.1%	-0.1%	-1.2%

※「７．気軽に相談できるところがあること」の設問は、前回調査ではなかった。

図3-10-2 自宅介護に必要なこと(複数回答) n=2, 946



4. クロス集計

4.1 問5 地域での活動について（厚生労働省設問）

(1) 会・グループ等の参加

1) ボランティアのグループ

① 年齢別

年齢別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは、【1. 65～69歳】が73.7%、【2. 70～74歳】が69.5%、【3. 75～79歳】が69.0%と続いている。年齢が上がるごとに割合は減少している。

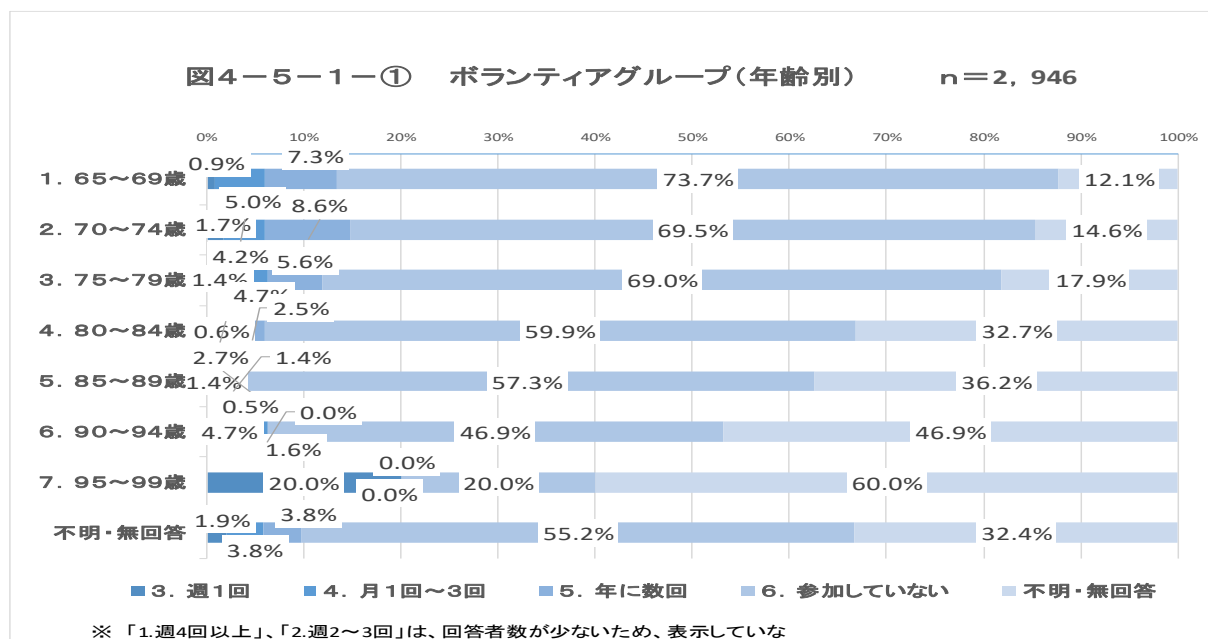
表4-5-1-①（年齢別）

問5 地域での活動について

（1-①） ボランティアのグループにどのくらいの頻度で参加していますか（1つに○）

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 65～69歳		5	4	23	34	341	56	463
	0.0%	1.1%	0.9%	5.0%	7.3%	73.7%	12.1%	100.0%
2. 70～74歳	4	4	10	25	51	410	86	590
	0.7%	0.7%	1.7%	4.2%	8.6%	69.5%	14.6%	100.0%
3. 75～79歳	6	4	10	34	40	494	128	716
	0.8%	0.6%	1.4%	4.7%	5.6%	69.0%	17.9%	100.0%
4. 80～84歳	5	5	4	17	16	379	207	633
	0.8%	0.8%	0.6%	2.7%	2.5%	59.9%	32.7%	100.0%
5. 85～89歳	3	9	5	2	5	212	134	370
	0.8%	2.4%	1.4%	0.5%	1.4%	57.3%	36.2%	100.0%
6. 90～94歳			3	1		30	30	64
	0.0%	0.0%	4.7%	1.6%	0.0%	46.9%	46.9%	100.0%
7. 95～99歳			1			1	3	5
	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	60.0%	100.0%
不明・無回答	2	1	2	4	4	58	34	105
	1.9%	1.0%	1.9%	3.8%	3.8%	55.2%	32.4%	100.0%
合計	20	28	39	106	150	1,925	678	2,946
	0.7%	1.0%	1.3%	3.6%	5.1%	65.3%	23.0%	100.0%

※ 「8.100歳以上」は回答者なし



② 性別

性別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは、【1. 男性】が70.5%、【2. 女性】が62.3%である。「4. 月1回～3回」では、【2. 女性】が4.1%、【1. 男性】が3.1%である。「5. 年に数回」では、【1. 男性】が5.7%で、【2. 女性】が4.8%である。

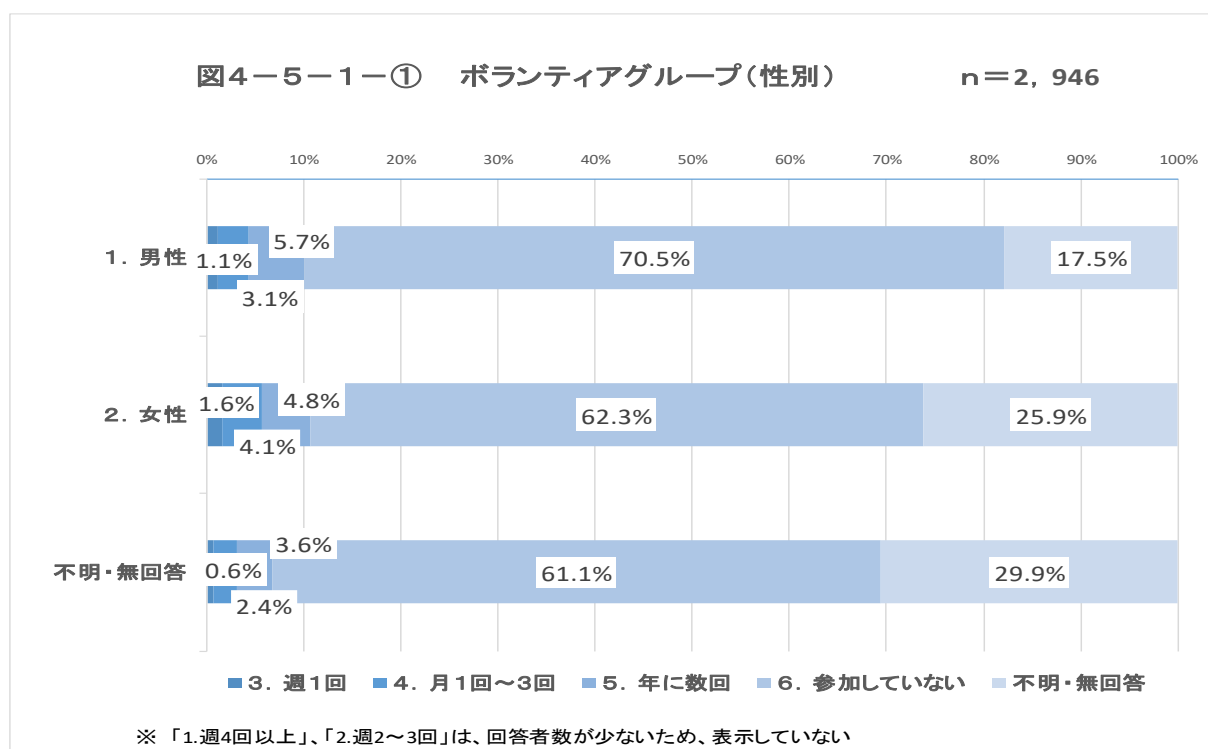
表4-5-1-①（性別）

問5 地域での活動について

（1-①） ボランティアのグループにどのくらいの頻度で参加していますか（1つに○）

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 男性	9 0.8%	14 1.3%	12 1.1%	34 3.1%	63 5.7%	780 70.5%	194 17.5%	1,106 100.0%
2. 女性	8 0.5%	13 0.8%	26 1.6%	68 4.1%	81 4.8%	1,043 62.3%	434 25.9%	1,673 100.0%
不明・無回答	3 1.8%	1 0.6%	1 0.6%	4 2.4%	6 3.6%	102 61.1%	50 29.9%	167 100.0%
合計	20 0.7%	28 1.0%	39 1.3%	106 3.6%	150 5.1%	1,925 65.3%	678 23.0%	2,946 100.0%

※ 「その他」は回答者なし



③ 圏域別

圏域別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは【7. 中之島・与板】が71.0%、【10. 栃尾】が69.2%、【4. 川東地区東】が68.3%と続いている。「4. 月1回～3回」では、【5. 川西地区北・三島】が5.1%である。「5. 年に数回」では、【8. 越路・小国】が9.2%、【4. 川東地区南・山古志】が7.5%である。

表4-5-1-①（圏域別）

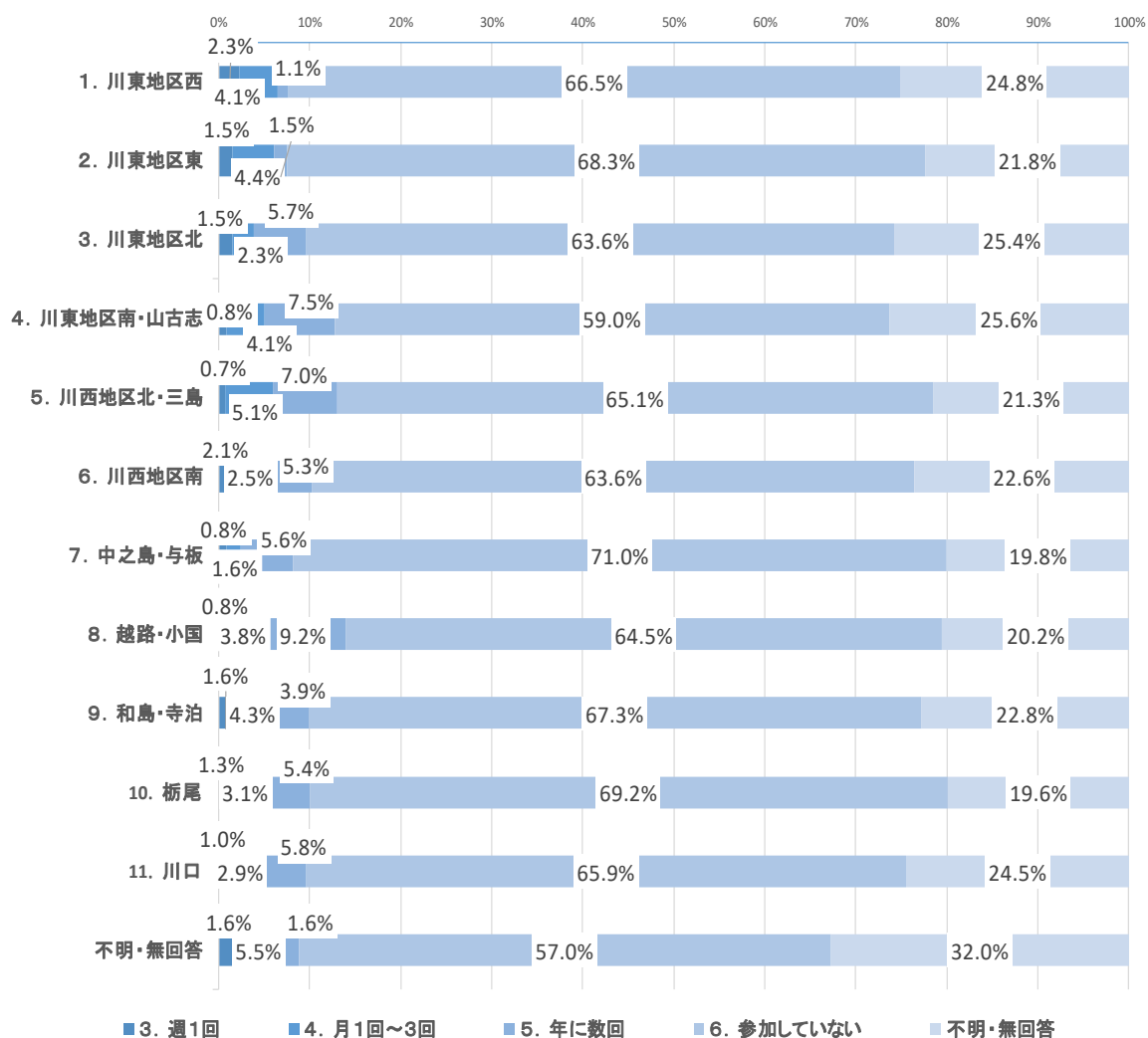
問5 地域での活動について

（1-①） ボランティアのグループにどのくらいの頻度で参加していますか（1つに○）

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 川東地区西	1 0.4%	2 0.8%	6 2.3%	11 4.1%	3 1.1%	177 66.5%	66 24.8%	266 100.0%
2. 川東地区東	3 1.1%	4 1.5%	4 1.5%	12 4.4%	4 1.5%	185 68.3%	59 21.8%	271 100.0%
3. 川東地区北	3 1.1%	1 0.4%	4 1.5%	6 2.3%	15 5.7%	168 63.6%	67 25.4%	264 100.0%
4. 川東地区南・山古志	5 1.9%	3 1.1%	2 0.8%	11 4.1%	20 7.5%	157 59.0%	68 25.6%	266 100.0%
5. 川西地区北・三島	1 0.4%	1 0.4%	2 0.7%	14 5.1%	19 7.0%	177 65.1%	58 21.3%	272 100.0%
6. 川西地区南	4 1.4%	7 2.5%	6 2.1%	7 2.5%	15 5.3%	180 63.6%	64 22.6%	283 100.0%
7. 中之島・与板		3	2	4	14	176	49	248
	0.0%	1.2%	0.8%	1.6%	5.6%	71.0%	19.8%	100.0%
8. 越路・小国	2 0.8%	2 0.8%	2 0.8%	10 3.8%	24 9.2%	169 64.5%	53 20.2%	262 100.0%
9. 和島・寺泊			4	11	10	171	58	254
	0.0%	0.0%	1.6%	4.3%	3.9%	67.3%	22.8%	100.0%
10. 栃尾	1 0.4%	2 0.9%	3 1.3%	7 3.1%	12 5.4%	155 69.2%	44 19.6%	224 100.0%
11. 川口			2	6	12	137	51	208
	0.0%	0.0%	1.0%	2.9%	5.8%	65.9%	24.5%	100.0%
不明・無回答		3	2	7	2	73	41	128
	0.0%	2.3%	1.6%	5.5%	1.6%	57.0%	32.0%	100.0%
合計	20 0.7%	28 1.0%	39 1.3%	106 3.6%	150 5.1%	1,925 65.3%	678 23.0%	2,946 100.0%

図4-5-1-① ボランティアグループ(圏域別)

n=2, 946



※ 「1.週4回以上」、「2.週2~3回」は、回答者数が少ないため、表示していない

④ 要介護度別

要介護度別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは【4. 要支援2】が74.2%、【1. 認定を受けていない】が65.3%、【2. 事業対象者】が65.2%と続いている。「4. 月1回～3回」では、【1. 認定を受けていない】が4.4%である。「5. 年に数回」では、【1. 認定を受けていない】が6.6%である。

表4-5-1-①（要介護度別）

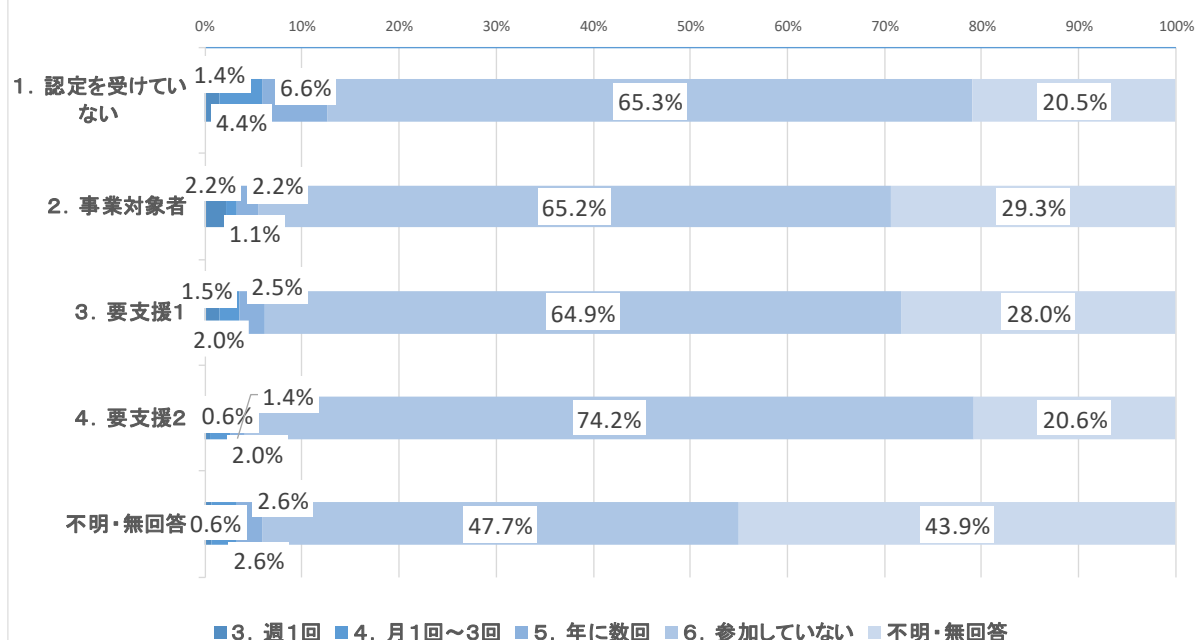
問5 地域での活動について

（1-①） ボランティアのグループにどのくらいの頻度で参加していますか（1つに○）

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 認定を受けていない	16 0.8%	20 1.0%	28 1.4%	86 4.4%	129 6.6%	1,280 65.3%	402 20.5%	1,961 100.0%
2. 事業対象者			2 2.2%	1 1.1%	2 2.2%	60 65.2%	27 29.3%	92 100.0%
3. 要支援1	1 0.3%	3 0.8%	6 1.5%	8 2.0%	10 2.5%	255 64.9%	110 28.0%	393 100.0%
4. 要支援2		4 1.2%	2 0.6%	7 2.0%	5 1.4%	256 74.2%	71 20.6%	345 100.0%
不明・無回答	3 1.9%	1 0.6%	1 0.6%	4 2.6%	4 2.6%	74 47.7%	68 43.9%	155 100.0%
合計	20 0.7%	28 1.0%	39 1.3%	106 3.6%	150 5.1%	1,925 65.3%	678 23.0%	2,946 100.0%

図4-5-1-① ボランティアグループ（要介護度別）

n=2,946



※ 「1.週4回以上」、「2.週2～3回」は、回答者数が少ないため、表示していない

2) スポーツ関係グループ

① 年齢別

年齢別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは、【1. 65～69歳】が71.3%、【2. 70～74歳】が69.0%、【3. 75～79歳】が65.5%と続いている。年齢が上がるごとに割合は減少している。「2. 週2回～3回」では、【1. 65～69歳】が5.8%である。「3. 週1回」では、【2. 70～74歳】が5.3%である。

表4-5-1-② (年齢別)

問5 地域での活動について

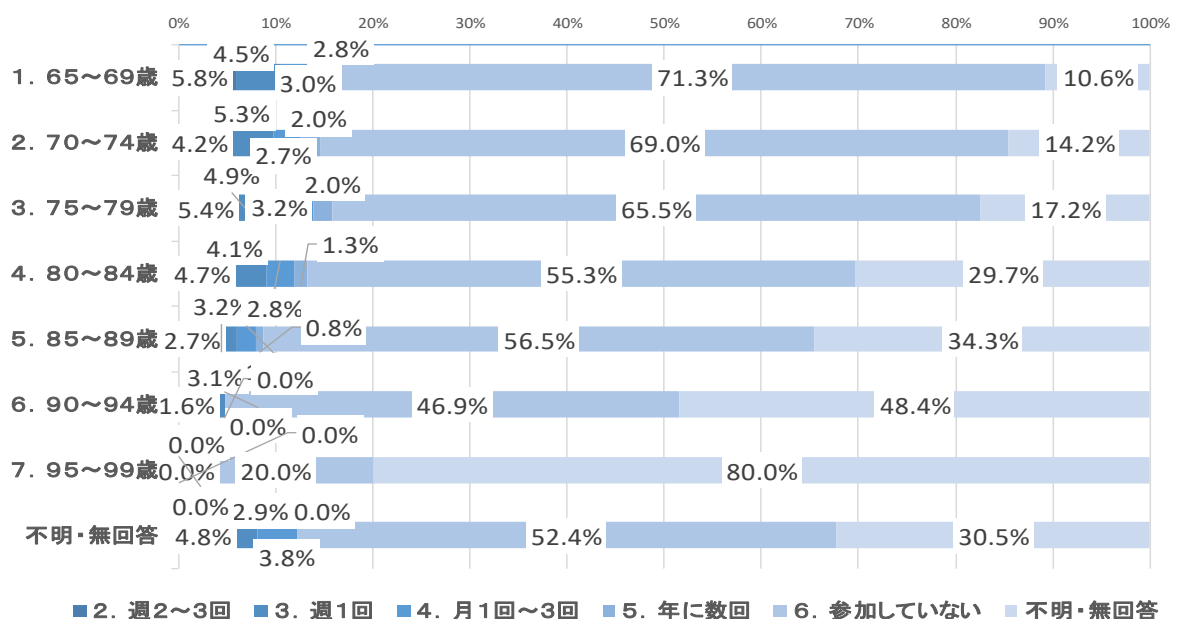
(1-②) スポーツ関係のグループやクラブにどのくらいの頻度で参加していますか(1つに○)

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 65～69歳	9 1.9%	27 5.8%	21 4.5%	14 3.0%	13 2.8%	330 71.3%	49 10.6%	463 100.0%
2. 70～74歳	15 2.5%	25 4.2%	31 5.3%	16 2.7%	12 2.0%	407 69.0%	84 14.2%	590 100.0%
3. 75～79歳	13 1.8%	39 5.4%	35 4.9%	23 3.2%	14 2.0%	469 65.5%	123 17.2%	716 100.0%
4. 80～84歳	13 2.1%	30 4.7%	26 4.1%	18 2.8%	8 1.3%	350 55.3%	188 29.7%	633 100.0%
5. 85～89歳	2 0.5%	10 2.7%	12 3.2%	7 1.9%	3 0.8%	209 56.5%	127 34.3%	370 100.0%
6. 90～94歳		1 1.6%	2 3.1%			30 46.9%	31 48.4%	64 100.0%
7. 95～99歳						1 20.0%	4 80.0%	5 100.0%
不明・無回答	6 5.7%	5 4.8%	3 2.9%	4 3.8%		55 52.4%	32 30.5%	105 100.0%
合計	58 2.0%	137 4.7%	130 4.4%	82 2.8%	50 1.7%	1,851 62.8%	638 21.7%	2,946 100.0%

※ 「8. 100歳以上」は回答者なし

図4-5-1-② スポーツ関係グループ(年齢別)

n=2,946



※ 「1. 週4回以上」は、回答者数が少ないため、表示していない

② 性別

性別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは、【1. 男性】が70.4%、【2. 女性】が58.5%である。「2. 週2回～3回」では、【2. 女性】が5.6%、【1. 男性】が3.4%である。「3. 週1回」では、【2. 女性】が5.8%、【1. 男性】が2.5%である。

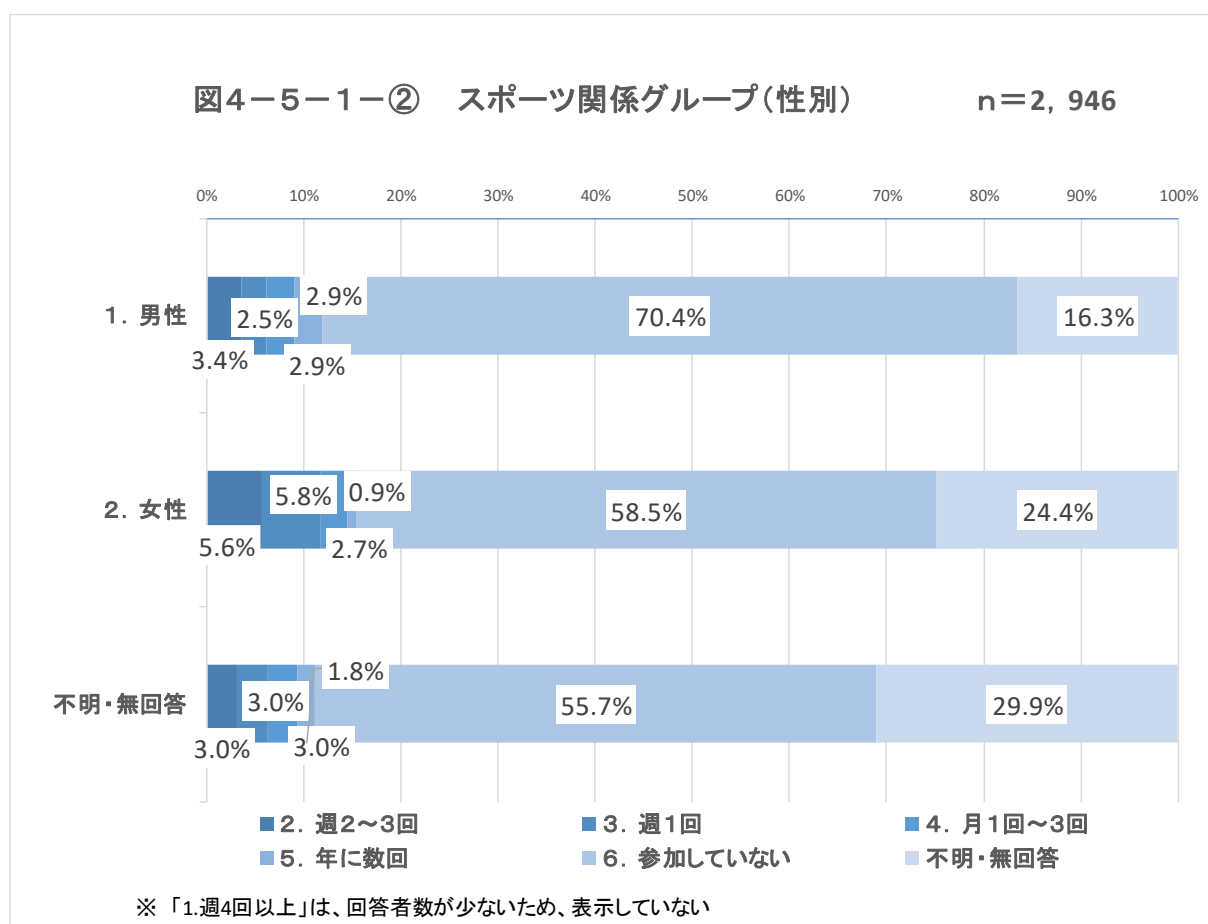
表4-5-1-② (性別)

問5 地域での活動について

(1-②) スポーツ関係のグループやクラブにどのくらいの頻度で参加していますか(1つに○)

	1. 週4回以上	2. 週2回～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 男性	17 1.5%	38 3.4%	28 2.5%	32 2.9%	32 2.9%	779 70.4%	180 16.3%	1,106 100.0%
2. 女性	35 2.1%	94 5.6%	97 5.8%	45 2.7%	15 0.9%	979 58.5%	408 24.4%	1,673 100.0%
不明・無回答	6 3.6%	5 3.0%	5 3.0%	5 3.0%	3 1.8%	93 55.7%	50 29.9%	167 100.0%
合計	58 2.0%	137 4.7%	130 4.4%	82 2.8%	50 1.7%	1,851 62.8%	638 21.7%	2,946 100.0%

※ 「その他」は回答者なし



③ 圏域別

圏域別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは【10. 栃尾】が69.2%、【9. 和島・寺泊】が67.3%、【7. 中之島・与板】が66.9%と続いている。「2. 週2～3回」では、【3. 川東地区北】が7.2%、【1. 川東地区西】が7.1%、【3. 川東地区東】が7.0%である。「3. 週1回」では、【8. 越路・小国】が8.4%、【4. 川東地区東】が6.6%である。

表4-5-1-②（圏域別）

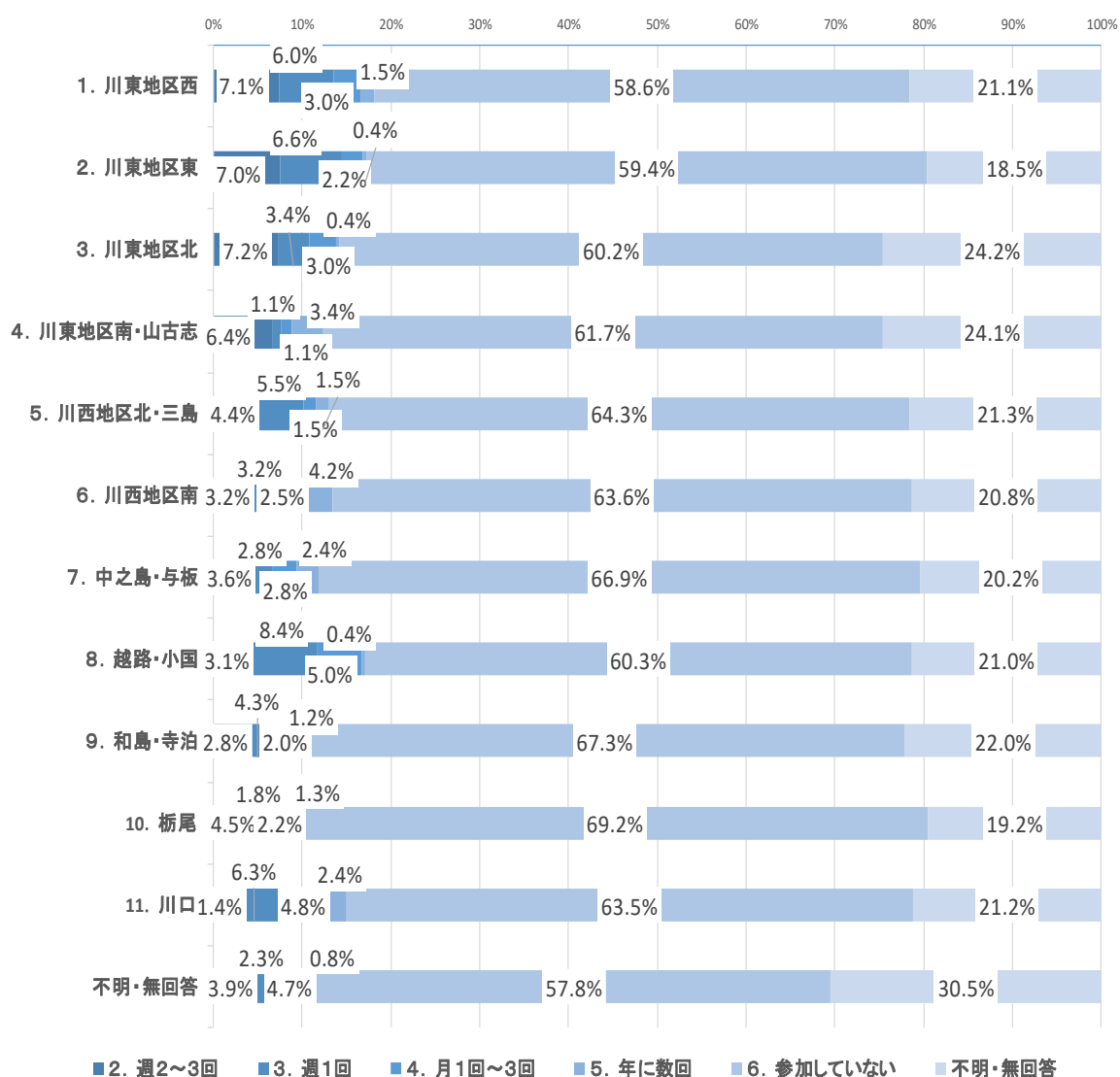
問5 地域での活動について

（1-②） スポーツ関係のグループやクラブにどのくらいの頻度で参加していますか（1つに○）

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 川東地区西	7 2.6%	19 7.1%	16 6.0%	8 3.0%	4 1.5%	156 58.6%	56 21.1%	266 100.0%
2. 川東地区東	16 5.9%	19 7.0%	18 6.6%	6 2.2%	1 0.4%	161 59.4%	50 18.5%	271 100.0%
3. 川東地区北	4 1.5%	19 7.2%	9 3.4%	8 3.0%	1 0.4%	159 60.2%	64 24.2%	264 100.0%
4. 川東地区南・山古志	6 2.3%	17 6.4%	3 1.1%	3 1.1%	9 3.4%	164 61.7%	64 24.1%	266 100.0%
5. 川西地区北・三島	4 1.5%	12 4.4%	15 5.5%	4 1.5%	4 1.5%	175 64.3%	58 21.3%	272 100.0%
6. 川西地区南	7 2.5%	9 3.2%	9 3.2%	7 2.5%	12 4.2%	180 63.6%	59 20.8%	283 100.0%
7. 中之島・与板	3 1.2%	9 3.6%	7 2.8%	7 2.8%	6 2.4%	166 66.9%	50 20.2%	248 100.0%
8. 越路・小国	5 1.9%	8 3.1%	22 8.4%	13 5.0%	1 0.4%	158 60.3%	55 21.0%	262 100.0%
9. 和島・寺泊	1 0.4%	7 2.8%	11 4.3%	5 2.0%	3 1.2%	171 67.3%	56 22.0%	254 100.0%
10. 栃尾	4 1.8%	10 4.5%	4 1.8%	5 2.2%	3 1.3%	155 69.2%	43 19.2%	224 100.0%
11. 川口	1 0.5%	3 1.4%	13 6.3%	10 4.8%	5 2.4%	132 63.5%	44 21.2%	208 100.0%
不明・無回答		5 3.9%	3 2.3%	6 4.7%	1 0.8%	74 57.8%	39 30.5%	128 100.0%
合計	58 2.0%	137 4.7%	130 4.4%	82 2.8%	50 1.7%	1,851 62.8%	638 21.7%	2,946 100.0%

図4-5-1-② スポーツ関係グループ(圏域別)

n=2, 946



※「1週4回以上」は、回答者数が少ないため、表示していない

④ 要介護度別

要介護度別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは【4. 要支援2】が73.6%、【3. 要支援1】が65.6%、【1. 認定を受けていない】が62.0%と続いている。「2. 週2～3回」では、【1. 認定を受けていない】が5.9%である。「3. 週1回」では、【2. 事業対象者】が6.5%、【1. 認定を受けていない】が5.5%である。

表4-5-1-② (要介護度別)

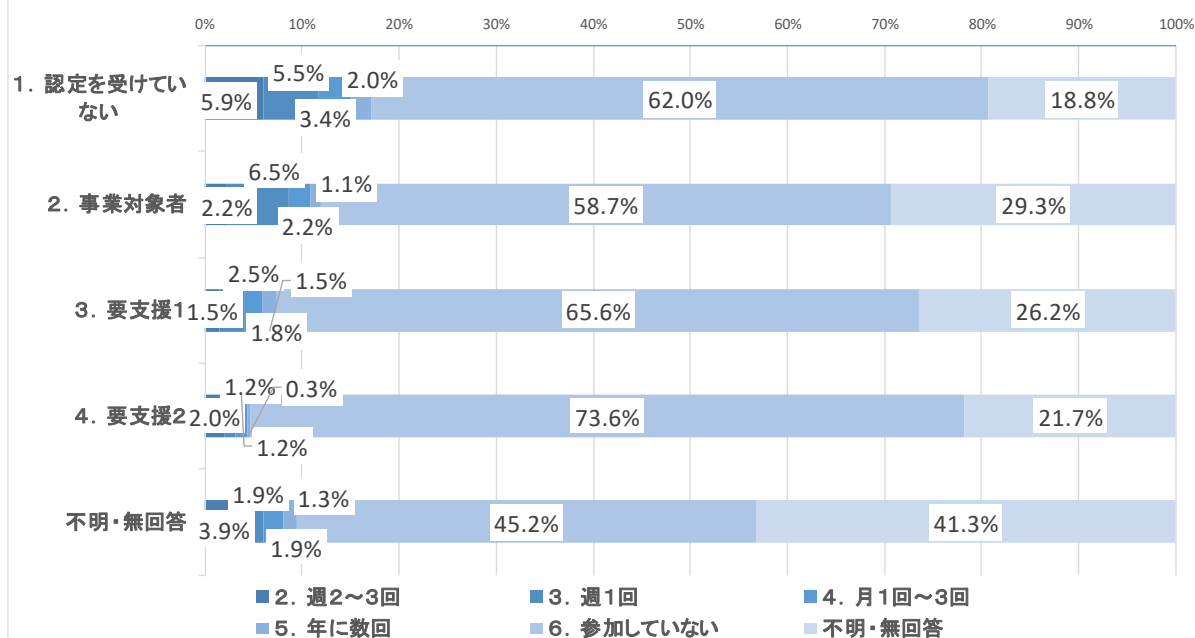
問5 地域での活動について

(1-②) スポーツ関係のグループやクラブにどのくらいの頻度で参加していますか(1つに○)

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 認定を受けていない	48 2.4%	116 5.9%	107 5.5%	66 3.4%	40 2.0%	1,215 62.0%	369 18.8%	1,961 100.0%
2. 事業対象者		2 0.0%	6 2.2%	2 0.0%	1 1.1%	54 58.7%	27 29.3%	92 100.0%
3. 要支援1	3 0.8%	6 1.5%	10 2.5%	7 1.8%	6 1.5%	258 65.6%	103 26.2%	393 100.0%
4. 要支援2		7 2.0%	4 1.2%	4 1.2%	1 0.3%	254 73.6%	75 21.7%	345 100.0%
不明・無回答	7 4.5%	6 3.9%	3 1.9%	3 1.9%	2 1.3%	70 45.2%	64 41.3%	155 100.0%
合計	58 2.0%	137 4.7%	130 4.4%	82 2.8%	50 1.7%	1,851 62.8%	638 21.7%	2,946 100.0%

図4-5-1-② スポーツ関係グループ(要介護度別)

n=2,946



※「1.週4回以上」は、回答者数が少ないため、表示していない

3) 趣味関係グループ

① 年齢別

年齢別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは、【1. 65～69歳】が68.9%、【2. 70～74歳】が65.9%、【3. 75～79歳】が63.7%と続いている。年齢が上がるごとに割合は減少している。「4. 月1回～3回」では、【2. 70～74歳】が10.0%である。「5. 年に数回」では、【1. 65～69歳】が5.8%である。

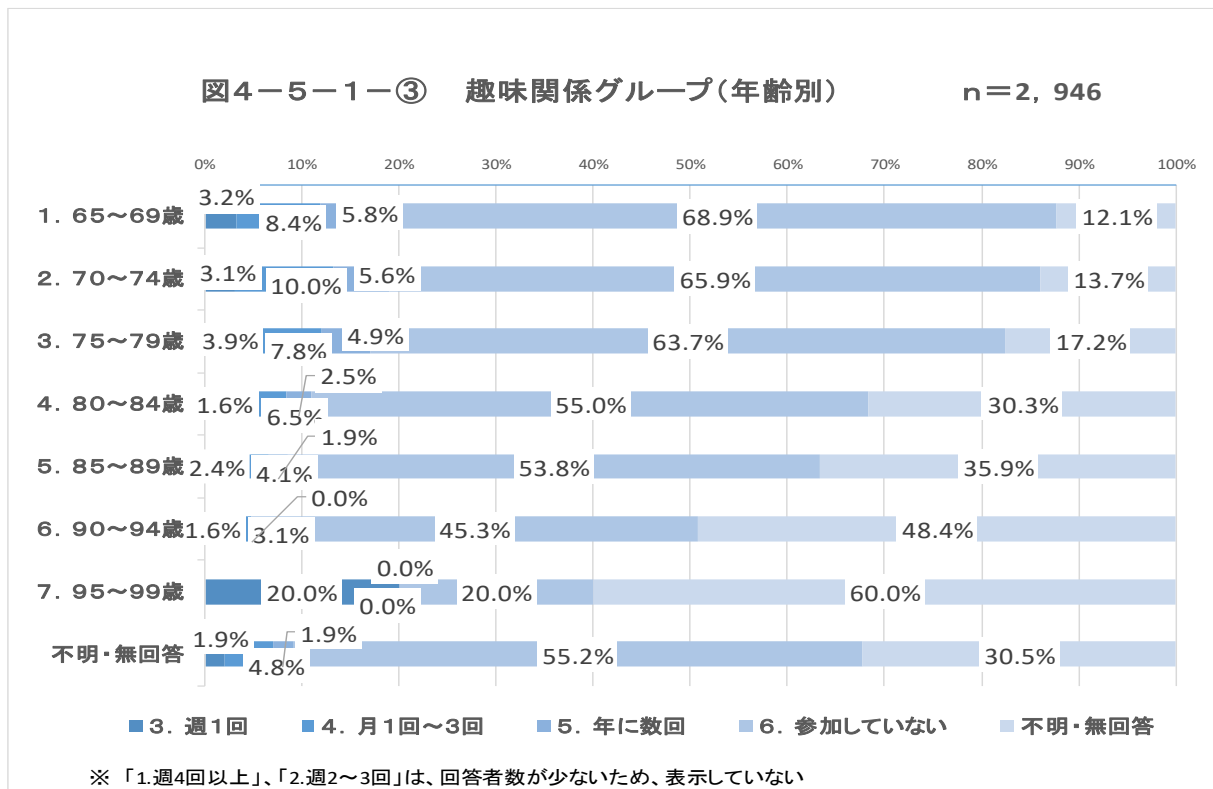
表4-5-1-③ (年齢別)

問5 地域での活動について

(1-③) 趣味関係のグループにどのくらいの頻度で参加していますか(1つに○)

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 65～69歳	1 0.2%	6 1.3%	15 3.2%	39 8.4%	27 5.8%	319 68.9%	56 12.1%	463 100.0%
2. 70～74歳	2 0.3%	8 1.4%	18 3.1%	59 10.0%	33 5.6%	389 65.9%	81 13.7%	590 100.0%
3. 75～79歳	5 0.7%	13 1.8%	28 3.9%	56 7.8%	35 4.9%	456 63.7%	123 17.2%	716 100.0%
4. 80～84歳	9 1.4%	17 2.7%	10 1.6%	41 6.5%	16 2.5%	348 55.0%	192 30.3%	633 100.0%
5. 85～89歳	1 0.3%	6 1.6%	9 2.4%	15 4.1%	7 1.9%	199 53.8%	133 35.9%	370 100.0%
6. 90～94歳	1 1.6%	0 0.0%	1 1.6%	2 3.1%	0 0.0%	29 45.3%	31 48.4%	64 100.0%
7. 95～99歳	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	3 60.0%	5 100.0%
不明・無回答	1 1.0%	5 4.8%	2 1.9%	5 4.8%	2 1.9%	58 55.2%	32 30.5%	105 100.0%
合計	20 0.7%	55 1.9%	84 2.9%	217 7.4%	120 4.1%	1,799 61.1%	651 22.1%	2,946 100.0%

※ 「8. 100歳以上」は回答者なし



② 性別

性別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは、【1. 男性】が66.5%、【2. 女性】が57.7%である。「4. 月1回～3回」では、【2. 女性】が8.8%、【1. 男性】が5.6%である。「5. 年に数回」では、【1. 男性】が5.9%、【2. 女性】が3.1%である。

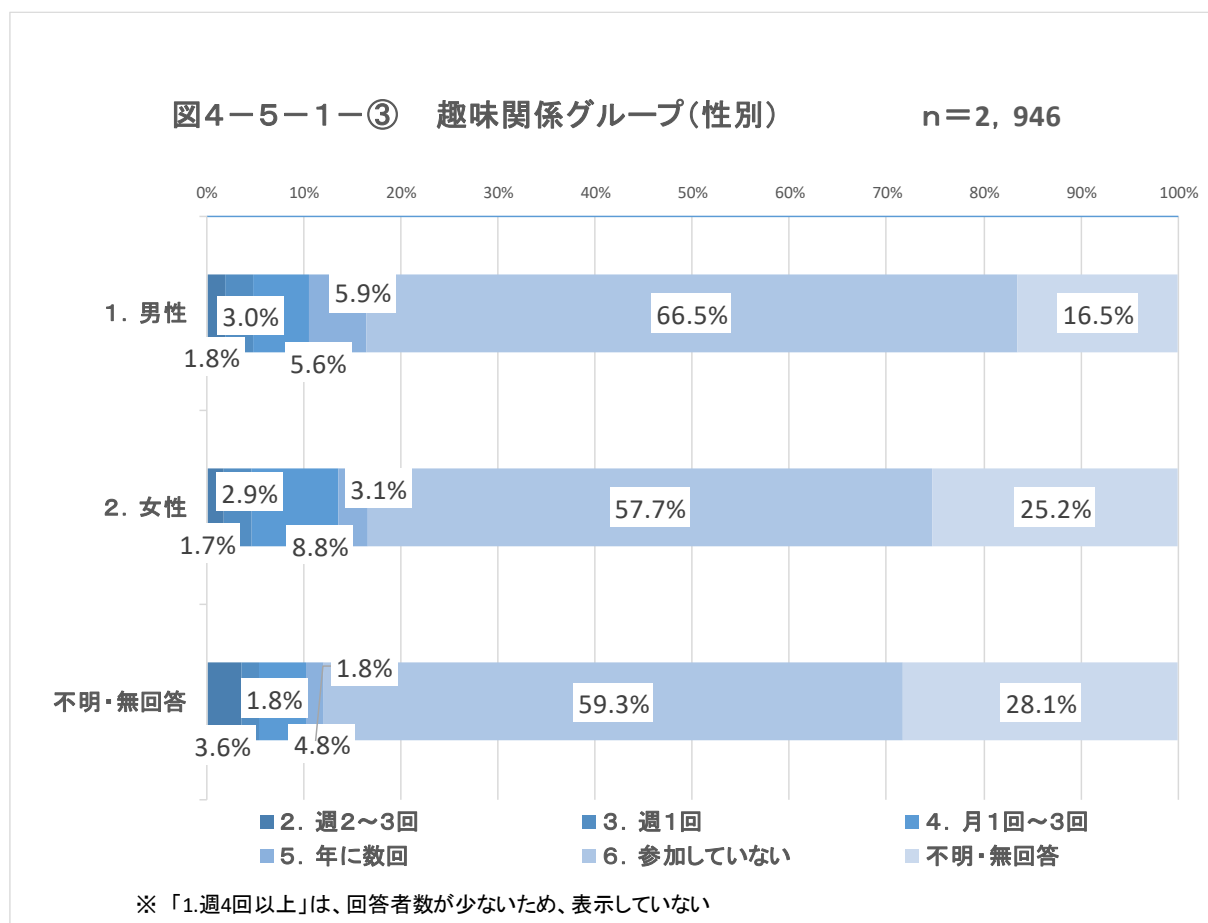
表4-5-1-③ (性別)

問5 地域での活動について

(1-③) 趣味関係のグループにどのくらいの頻度で参加していますか (1つに○)

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 男性	9 0.8%	20 1.8%	33 3.0%	62 5.6%	65 5.9%	735 66.5%	182 16.5%	1,106 100.0%
2. 女性	10 0.6%	29 1.7%	48 2.9%	147 8.8%	52 3.1%	965 57.7%	422 25.2%	1,673 100.0%
不明・無回答	1 0.6%	6 3.6%	3 1.8%	8 4.8%	3 1.8%	99 59.3%	47 28.1%	167 100.0%
合計	20 0.7%	55 1.9%	84 2.9%	217 7.4%	120 4.1%	1,799 61.1%	651 22.1%	2,446 100.0%

※ 「その他」は回答者なし



③ 圏域別

圏域別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは【10. 栃尾】が64.7%、【5. 川西地区北・三島】が64.3%、【9. 和島・寺泊】が64.2%と続いている。「4. 月1回～3回」では、【8. 越路・小国】が10.3%、【3. 川東地区東】が10.0%、【7. 中之島・与板】が7.7%である。「5. 年に数回」では、【4. 川東地区南・山古志】が7.5%、【7. 中之島・与板】が6.9%である。

表4-5-1-③（圏域別）

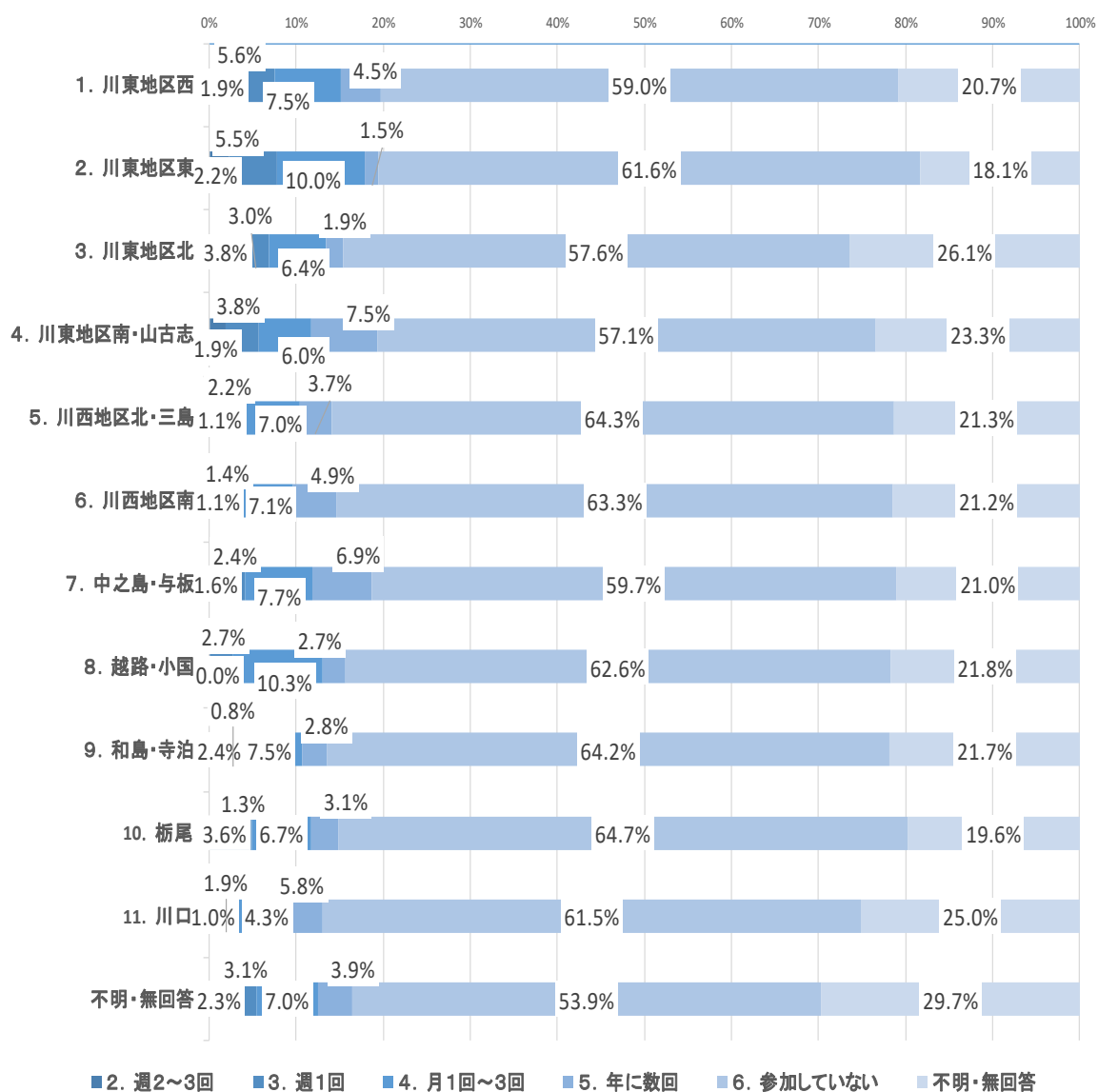
問5 地域での活動について

（1-③） 趣味関係のグループにどのくらいの頻度で参加していますか（1つに○）

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 川東地区西	2 0.8%	5 1.9%	15 5.6%	20 7.5%	12 4.5%	157 59.0%	55 20.7%	266 100.0%
2. 川東地区東	3 1.1%	6 2.2%	15 5.5%	27 10.0%	4 1.5%	167 61.6%	49 18.1%	271 100.0%
3. 川東地区北	3 1.1%	10 3.8%	8 3.0%	17 6.4%	5 1.9%	152 57.6%	69 26.1%	264 100.0%
4. 川東地区南・山古志	1 0.4%	5 1.9%	10 3.8%	16 6.0%	20 7.5%	152 57.1%	62 23.3%	266 100.0%
5. 川西地区北・三島	1 0.4%	3 1.1%	6 2.2%	19 7.0%	10 3.7%	175 64.3%	58 21.3%	272 100.0%
6. 川西地区南	3 1.1%	3 1.1%	4 1.4%	20 7.1%	14 4.9%	179 63.3%	60 21.2%	283 100.0%
7. 中之島・与板	2 0.8%	4 1.6%	6 2.4%	19 7.7%	17 6.9%	148 59.7%	52 21.0%	248 100.0%
8. 越路・小国			7 2.7%	27 10.3%	7 2.7%	164 62.6%	57 21.8%	262 100.0%
9. 和島・寺泊	2 0.8%	6 2.4%	2 0.8%	19 7.5%	7 2.8%	163 64.2%	55 21.7%	254 100.0%
10. 栃尾	2 0.9%	8 3.6%	3 1.3%	15 6.7%	7 3.1%	145 64.7%	44 19.6%	224 100.0%
11. 川口	1 0.5%	2 1.0%	4 1.9%	9 4.3%	12 5.8%	128 61.5%	52 25.0%	208 100.0%
不明・無回答		3 0.0%	4 2.3%	9 3.1%	5 7.0%	69 53.9%	38 29.7%	128 100.0%
合計	20 0.7%	55 1.9%	84 2.9%	217 7.4%	120 4.1%	1,799 61.1%	651 22.1%	2,946 100.0%

図4-5-1-③ 趣味関係グループ(圏域別)

n=2, 946



※ 「1週4回以上」は、回答者数が少ないため、表示していない

④ 要介護度別

要介護度別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは【4. 要支援2】が69.6%、【3. 要支援1】が62.8%、【1. 認定を受けていない】が60.5%と続いている。「4. 月1回～3回」では、【2. 事業対象者】が9.8%、【1. 認定を受けていない】が8.8%である。「5. 年に数回」では、【1. 認定を受けていない】が4.9%である。

表4-5-1-③ (要介護度別)

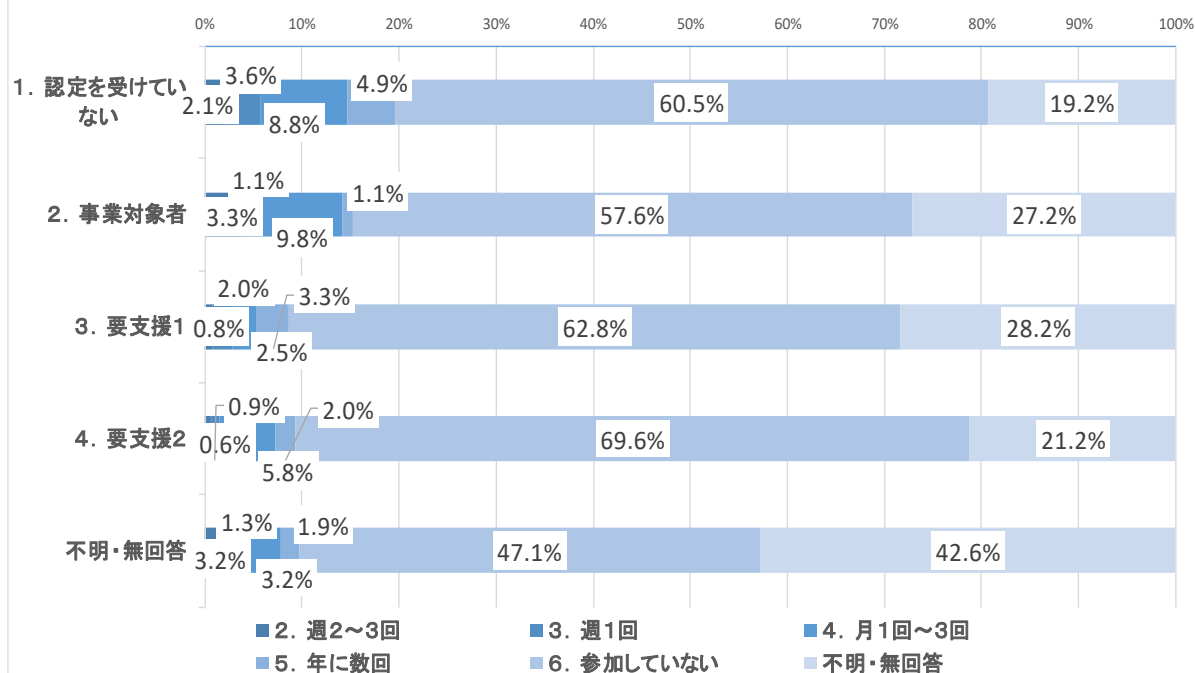
問5 地域での活動について

(1-③) 趣味関係のグループにどのくらいの頻度で参加していますか(1つに○)

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 認定を受けていない	18 0.9%	42 2.1%	70 3.6%	173 8.8%	96 4.9%	1,186 60.5%	376 19.2%	1,961 100.0%
2. 事業対象者		3 0.0%	1 0.3%	9 1.1%	1 0.1%	53 57.6%	25 27.2%	92 100.0%
3. 要支援1	1 0.3%	3 0.8%	8 2.0%	10 2.5%	13 3.3%	247 62.8%	111 28.2%	393 100.0%
4. 要支援2		2 0.0%	3 0.6%	20 5.8%	7 2.0%	240 69.6%	73 21.2%	345 100.0%
不明・無回答	1 0.6%	5 3.2%	2 1.3%	5 3.2%	3 1.9%	73 47.1%	66 42.6%	155 100.0%
合計	20 0.7%	55 1.9%	84 2.9%	217 7.4%	120 4.1%	1,799 61.1%	651 22.1%	2,446 100.0%

図4-5-1-③ 趣味関係グループ(要介護度別)

n=2, 946



※「1.週4回以上」は、回答者数が少ないため、表示していない

4) 学習・教養サークル

① 年齢別

年齢別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは、【1. 65～69歳】が80.1%、【2. 70～74歳】が76.1%、【3. 75～79歳】が72.9%と続いている。年齢が上がるごとに割合は減少している。「4. 月1回～3回」では、【2. 75～79歳】が3.4%である。「5. 年に数回」では、【1. 70～74歳】が3.4%である。

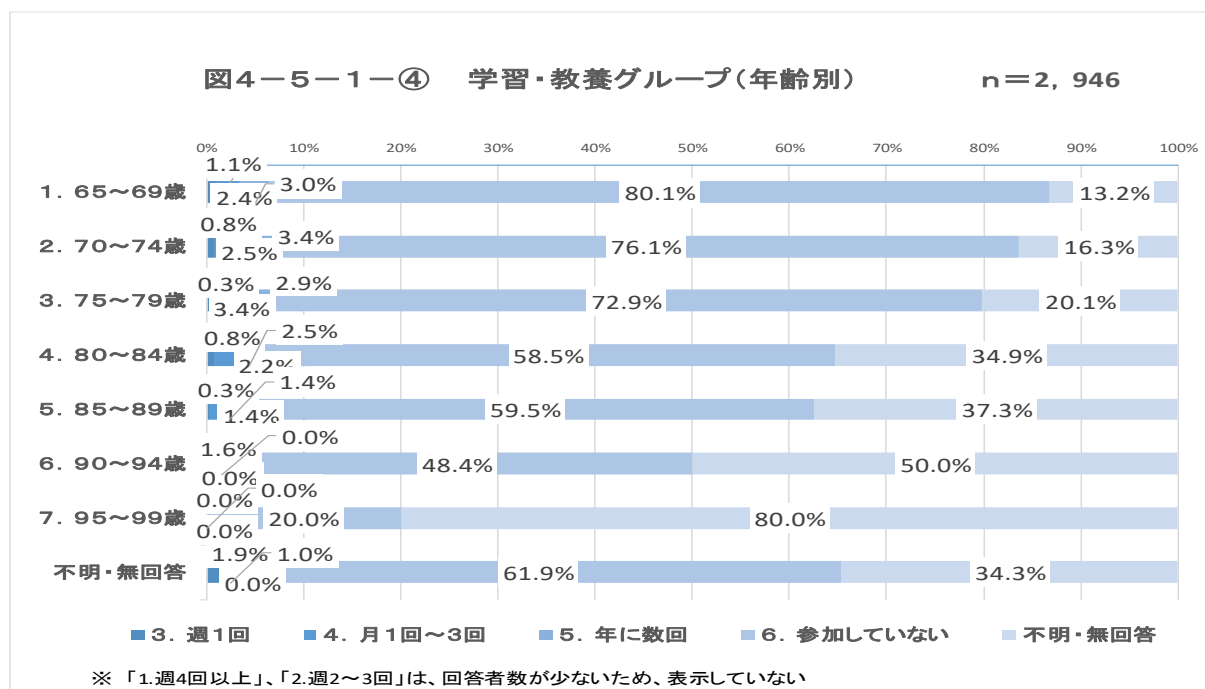
表4-5-1-④ (年齢別)

問5 地域での活動について

(1-④) 学習・教養サークルにどのくらいの頻度で参加していますか(1つに○)

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合計
1. 65～69歳		1	5	11	14	371	61	463
	0.0%	0.2%	1.1%	2.4%	3.0%	80.1%	13.2%	100.0%
2. 70～74歳	1	4	5	15	20	449	96	590
	0.2%	0.7%	0.8%	2.5%	3.4%	76.1%	16.3%	100.0%
3. 75～79歳	2	1	2	24	21	522	144	716
	0.3%	0.1%	0.3%	3.4%	2.9%	72.9%	20.1%	100.0%
4. 80～84歳	3	4	5	14	16	370	221	633
	0.5%	0.6%	0.8%	2.2%	2.5%	58.5%	34.9%	100.0%
5. 85～89歳		1	1	5	5	220	138	370
	0.0%	0.3%	0.3%	1.4%	1.4%	59.5%	37.3%	100.0%
6. 90～94歳			1			31	32	64
	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	48.4%	50.0%	100.0%
7. 95～99歳						1	4	5
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	80.0%	100.0%
不明・無回答		1	2		1	65	36	105
	0.0%	1.0%	1.9%	0.0%	1.0%	61.9%	34.3%	100.0%
合計	6	12	21	69	77	2,029	732	2,946
	0.2%	0.4%	0.7%	2.3%	2.6%	68.9%	24.8%	100.0%

※ 「8. 100歳以上」は回答者なし



② 性別

性別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは、【1. 男性】が75.0%、【2. 女性】が65.4%である。「4. 月1回～3回」では、【2. 女性】が2.5%、【1. 男性】が2.2%である。「5. 年に数回」では、【1. 男性】が2.8%、【2. 女性】が2.6%である。

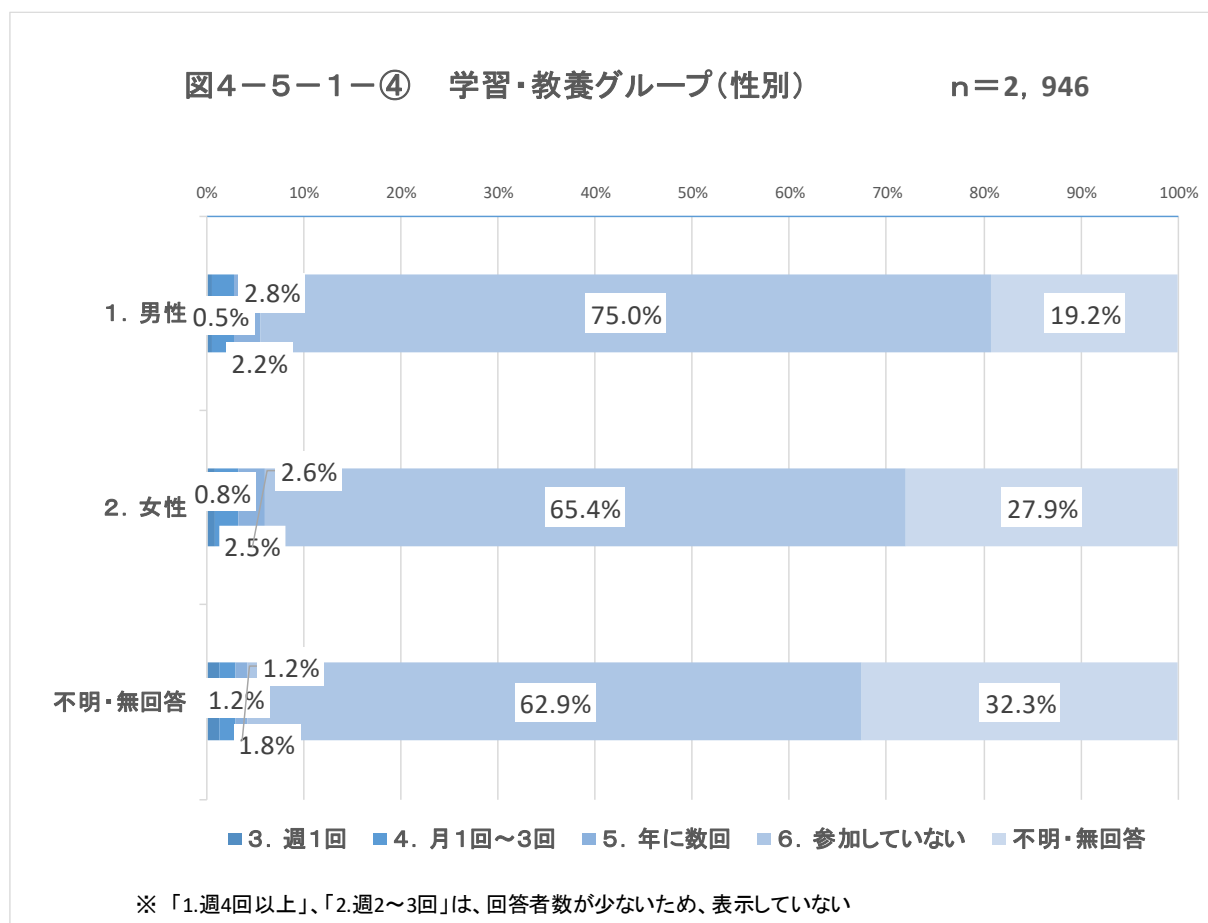
表4-5-1-④（性別）

問5 地域での活動について

（1-④） 学習・教養サークルにどのくらいの頻度で参加していますか（1つに○）

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 男性	1 0.1%	2 0.2%	6 0.5%	24 2.2%	31 2.8%	830 75.0%	212 19.2%	1,106 100.0%
2. 女性	5 0.3%	9 0.5%	13 0.8%	42 2.5%	44 2.6%	1,094 65.4%	466 27.9%	1,673 100.0%
不明・無回答		1 0.6%	2 1.2%	3 1.8%	2 1.2%	105 62.9%	54 32.3%	167 100.0%
合計	6 0.2%	12 0.4%	21 0.7%	69 2.3%	77 2.6%	2,029 68.9%	732 24.8%	2,946 100.0%

※ 「その他」は回答者なし



③ 圏域別

圏域別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは【10. 栃尾】が72.8%、【7. 中之島・与板】が72.6%、【5. 川西地区北・三島】が71.7%と続いている。「4. 月1回～3回」では、【9. 和島・寺泊】が3.9%、【1. 川東地区西】が3.8%である。「5. 年に数回」では、【6. 川西地区南】が4.6%、【4. 川東地区南・山古志】が4.5%である。

表4-5-1-④（圏域別）

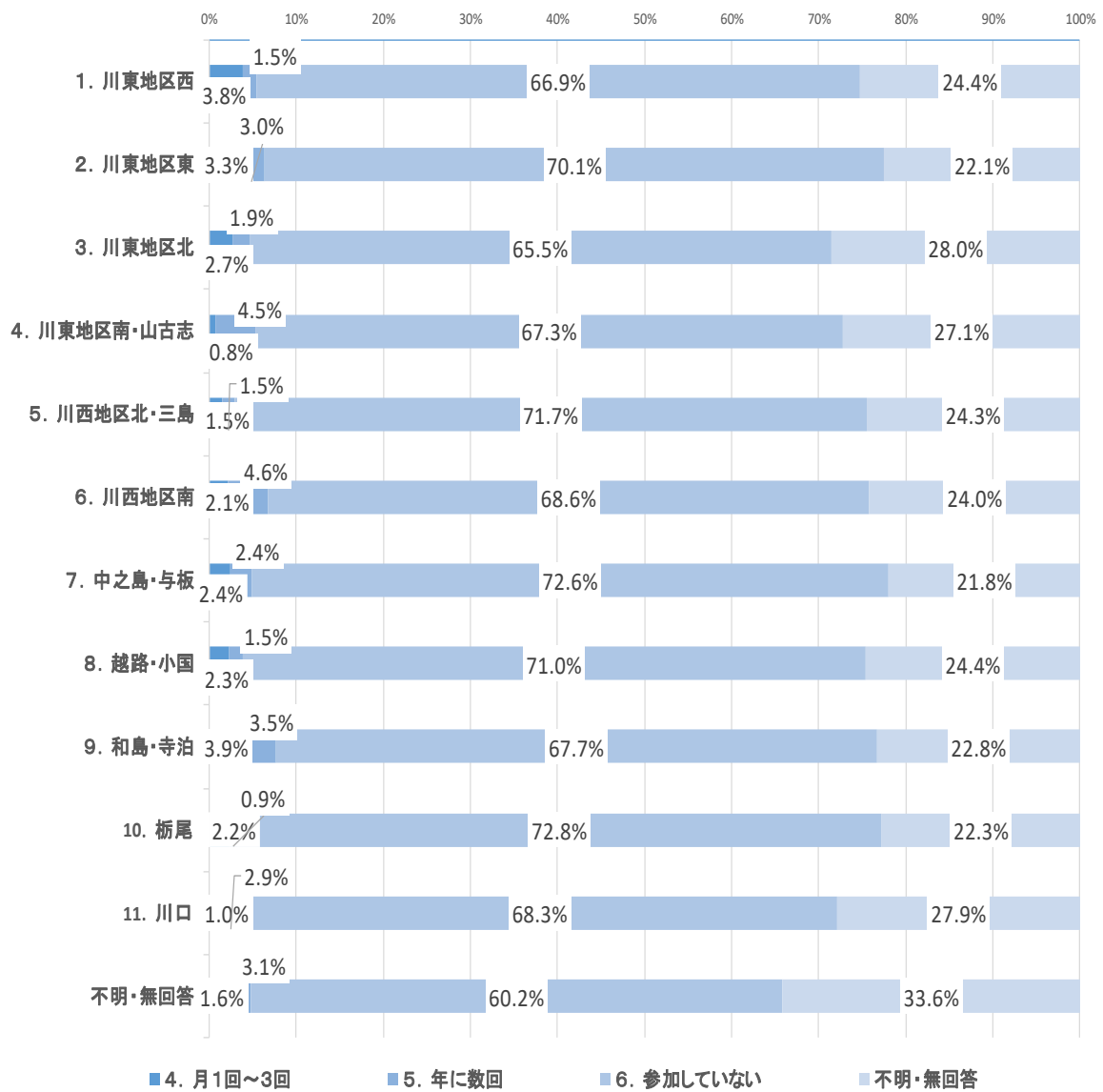
問5 地域での活動について

（1-④） 学習・教養サークルにどのくらいの頻度で参加していますか（1つに○）

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 川東地区西	2 0.8%	1 0.4%	6 2.3%	10 3.8%	4 1.5%	178 66.9%	65 24.4%	266 100.0%
2. 川東地区東		1 0.4%	3 1.1%	9 3.3%	8 3.0%	190 70.1%	60 22.1%	271 100.0%
3. 川東地区北	1 0.4%	2 0.8%	2 0.8%	7 2.7%	5 1.9%	173 65.5%	74 28.0%	264 100.0%
4. 川東地区南・山古志			1 0.4%	2 0.8%	12 4.5%	179 67.3%	72 27.1%	266 100.0%
5. 川西地区北・三島			3 1.1%	4 1.5%	4 1.5%	195 71.7%	66 24.3%	272 100.0%
6. 川西地区南		1 0.4%	1 0.4%	6 2.1%	13 4.6%	194 68.6%	68 24.0%	283 100.0%
7. 中之島・与板		1 0.4%	1 0.4%	6 2.4%	6 2.4%	180 72.6%	54 21.8%	248 100.0%
8. 越路・小国	1 0.4%		1 0.4%	6 2.3%	4 1.5%	186 71.0%	64 24.4%	262 100.0%
9. 和島・寺泊		4 1.6%	1 0.4%	10 3.9%	9 3.5%	172 67.7%	58 22.8%	254 100.0%
10. 栃尾	1 0.4%	1 0.4%	2 0.9%	5 2.2%	2 0.9%	163 72.8%	50 22.3%	224 100.0%
11. 川口				2 1.0%	6 2.9%	142 68.3%	58 27.9%	208 100.0%
不明・無回答	1 0.8%	1 0.8%		2 1.6%	4 3.1%	77 60.2%	43 33.6%	128 100.0%
合計	6 0.2%	12 0.4%	21 0.7%	69 2.3%	77 2.6%	2,029 68.9%	732 24.8%	2,946 100.0%

図4-5-1-④ 学習・教養グループ(圏域別)

n=2, 946



※ 「1.週4回以上」、「2.週2〜3回」、「3.週1回」は、回答者数が少ないため、表示していない

④ 要介護度別

要介護度別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは【4. 要支援2】が72.8%、【1. 認定を受けていない】が70.5%、【3. 要支援1】が65.4%と続いている。「4. 月1回～3回」では、【4. 要支援2】が2.9%、【1. 認定を受けていない】が2.7%である。「5. 年に数回」では、【1. 認定を受けていない】が3.1%である。

表4-5-1-④（要介護度別）

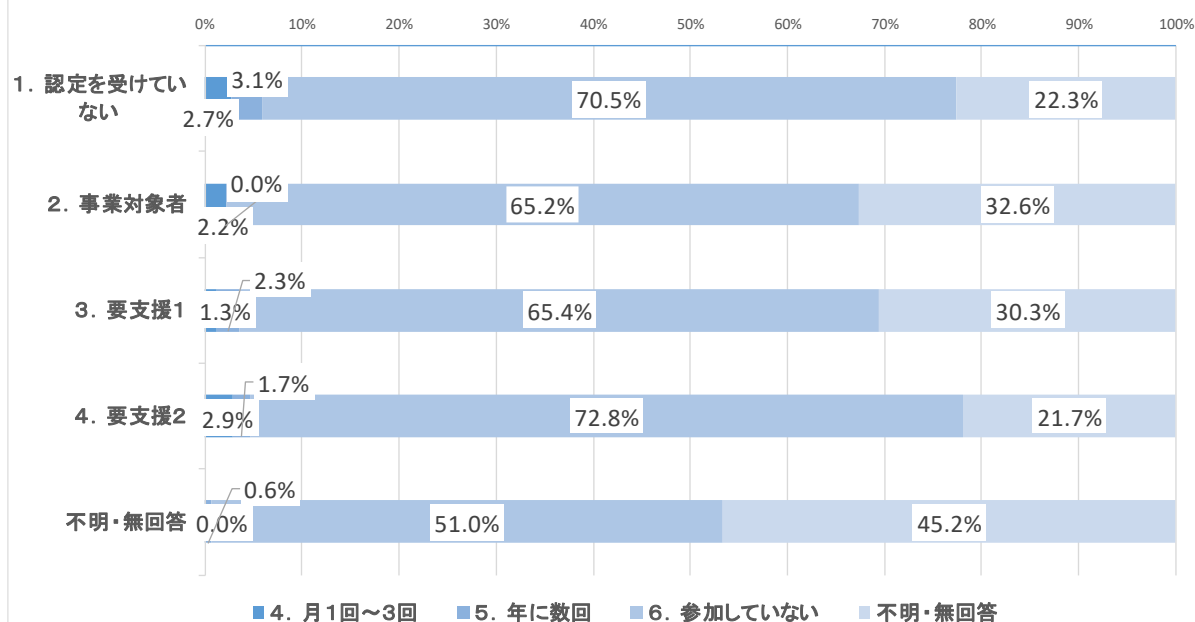
問5 地域での活動について

（1-④） 学習・教養サークルにどのくらいの頻度で参加していますか（1つに○）

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 認定を受けていない	4 0.2%	9 0.5%	15 0.8%	52 2.7%	61 3.1%	1,382 70.5%	438 22.3%	1,961 100.0%
2. 事業対象者	0.0%	0.0%	0.0%	2 2.2%	0.0%	60 65.2%	30 32.6%	92 100.0%
3. 要支援1	0.0%	2 0.5%	1 0.3%	5 1.3%	9 2.3%	257 65.4%	119 30.3%	393 100.0%
4. 要支援2	1 0.3%	0.0%	2 0.6%	10 2.9%	6 1.7%	251 72.8%	75 21.7%	345 100.0%
不明・無回答	1 0.6%	1 0.6%	3 1.9%	0.0%	1 0.6%	79 51.0%	70 45.2%	155 100.0%
合計	6 0.2%	12 0.4%	21 0.7%	69 2.3%	77 2.6%	2,029 68.9%	732 24.8%	2,946 100.0%

図4-5-1-④ 学習・教養グループ(要介護度別)

n=2,946



※ 「1.週4回以上」、「2.週2～3回」、「3.週1回」は、回答者数が少ないため、表示していない

5) はつらつサークル・はつらつ広場

① 年齢別

年齢別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは、【1. 65～69歳】が84.7%、【2. 70～74歳】が78.6%、【3. 75～79歳】が70.8%と続いている。年齢が上がるごとに割合は減少している。「3. 週1回」では、【6. 90～94歳】が29.7%、【5. 85～89歳】が19.5%である。「4. 月1回～3回」では、【4. 80～84歳】が3.8%である。

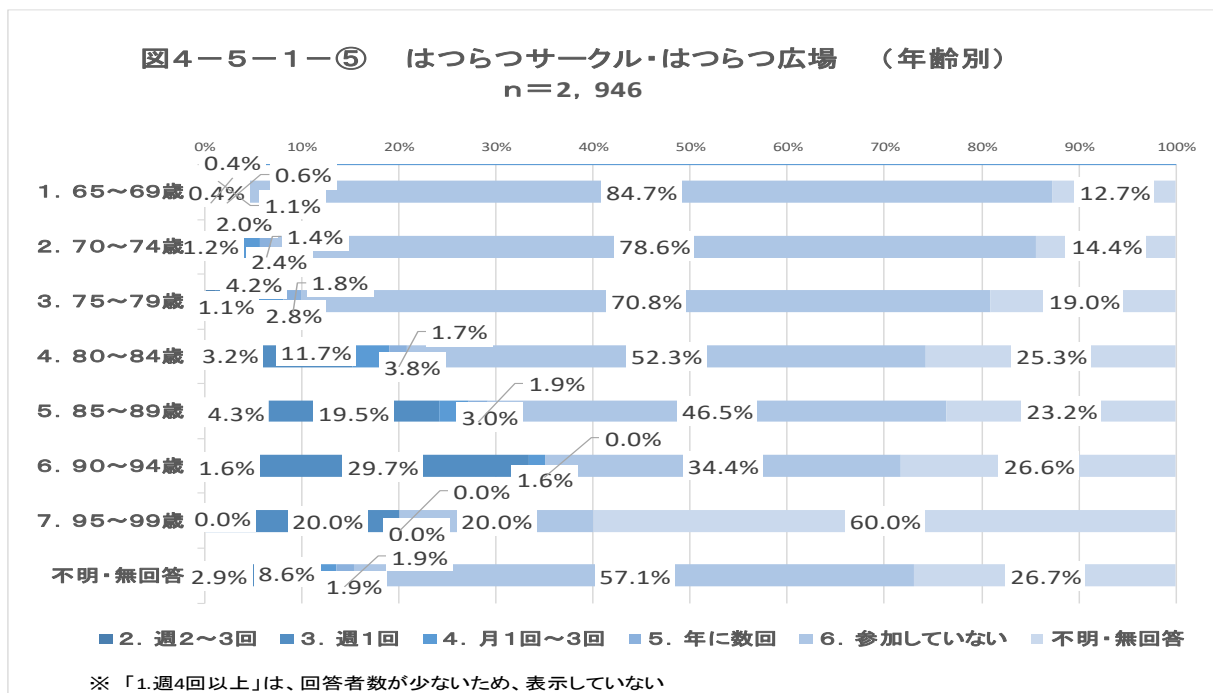
表4-5-1-⑤ (年齢別)

問5 地域での活動について

(1-⑤) 「はつらつサークル」「はつらつ広場」(介護予防のための通いの場)にどのくらいの頻度で参加していますか(1つに○)

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 65～69歳		2	2	5	3	392	59	463
	0.0%	0.4%	0.4%	1.1%	0.6%	84.7%	12.7%	100.0%
2. 70～74歳		7	12	14	8	464	85	590
	0.0%	1.2%	2.0%	2.4%	1.4%	78.6%	14.4%	100.0%
3. 75～79歳	2	8	30	20	13	507	136	716
	0.3%	1.1%	4.2%	2.8%	1.8%	70.8%	19.0%	100.0%
4. 80～84歳	13	20	74	24	11	331	160	633
	2.1%	3.2%	11.7%	3.8%	1.7%	52.3%	25.3%	100.0%
5. 85～89歳	6	16	72	11	7	172	86	370
	1.6%	4.3%	19.5%	3.0%	1.9%	46.5%	23.2%	100.0%
6. 90～94歳	4	1	19	1		22	17	64
	6.3%	1.6%	29.7%	1.6%	0.0%	34.4%	26.6%	100.0%
7. 95～99歳			1			1	3	5
	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	60.0%	100.0%
不明・無回答	1	3	9	2	2	60	28	105
	1.0%	2.9%	8.6%	1.9%	1.9%	57.1%	26.7%	100.0%
合計	26	57	219	77	44	1,949	574	2,946
	0.9%	1.9%	7.4%	2.6%	1.5%	66.2%	19.5%	100.0%

※ 「8.100歳以上」は回答者なし



② 性別

性別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは、【1. 男性】が76.0%、【2. 女性】が60.3%である。「3. 週1回」では、【2. 女性】が10.3%、【1. 男性】が3.0%である。「4. 月1回～3回」では、【2. 女性】が3.5%、【1. 男性】が1.4%である。

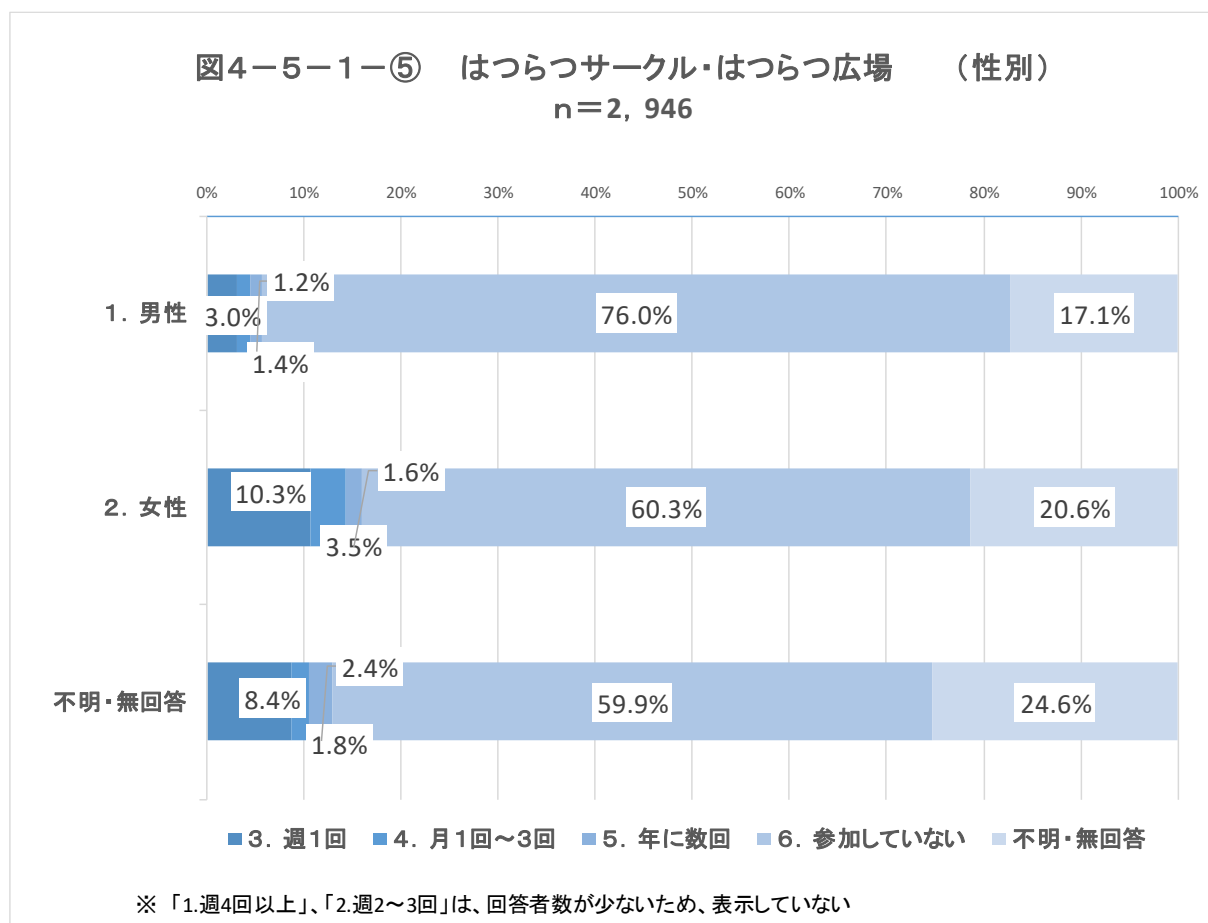
表4-5-1-⑤（性別）

問5 地域での活動について

（1-⑤） 「はつらつサークル」「はつらつ広場」（介護予防のための通いの場）にどのくらいの頻度で参加していますか（1つに○）

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 男性	4 0.4%	10 0.9%	33 3.0%	16 1.4%	13 1.2%	841 76.0%	189 17.1%	1,106 100.0%
2. 女性	20 1.2%	44 2.6%	172 10.3%	58 3.5%	27 1.6%	1,008 60.3%	344 20.6%	1,673 100.0%
不明・無回答	2 1.2%	3 1.8%	14 8.4%	3 1.8%	4 2.4%	100 59.9%	41 24.6%	167 100.0%
合計	26 0.9%	57 1.9%	219 7.4%	77 2.6%	44 1.5%	1,949 66.2%	574 19.5%	2,946 100.0%

※ 「その他」は回答者なし



③ 圏域別

圏域別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは【7. 中之島・与板】が70.6%、【8. 越路・小国】が69.8%、【10. 栃尾】が69.6%と続いている。「3. 週1回」では、【3. 川東地区北】が12.9%、【1. 川東地区西】が10.9%、【2. 川東地区東】が10.3%である。「4. 月1回～3回」では、【5. 川西地区北・三島】が4.4%、【1. 川東地区西】が3.8%である。

表4-5-1-⑤ (圏域別)

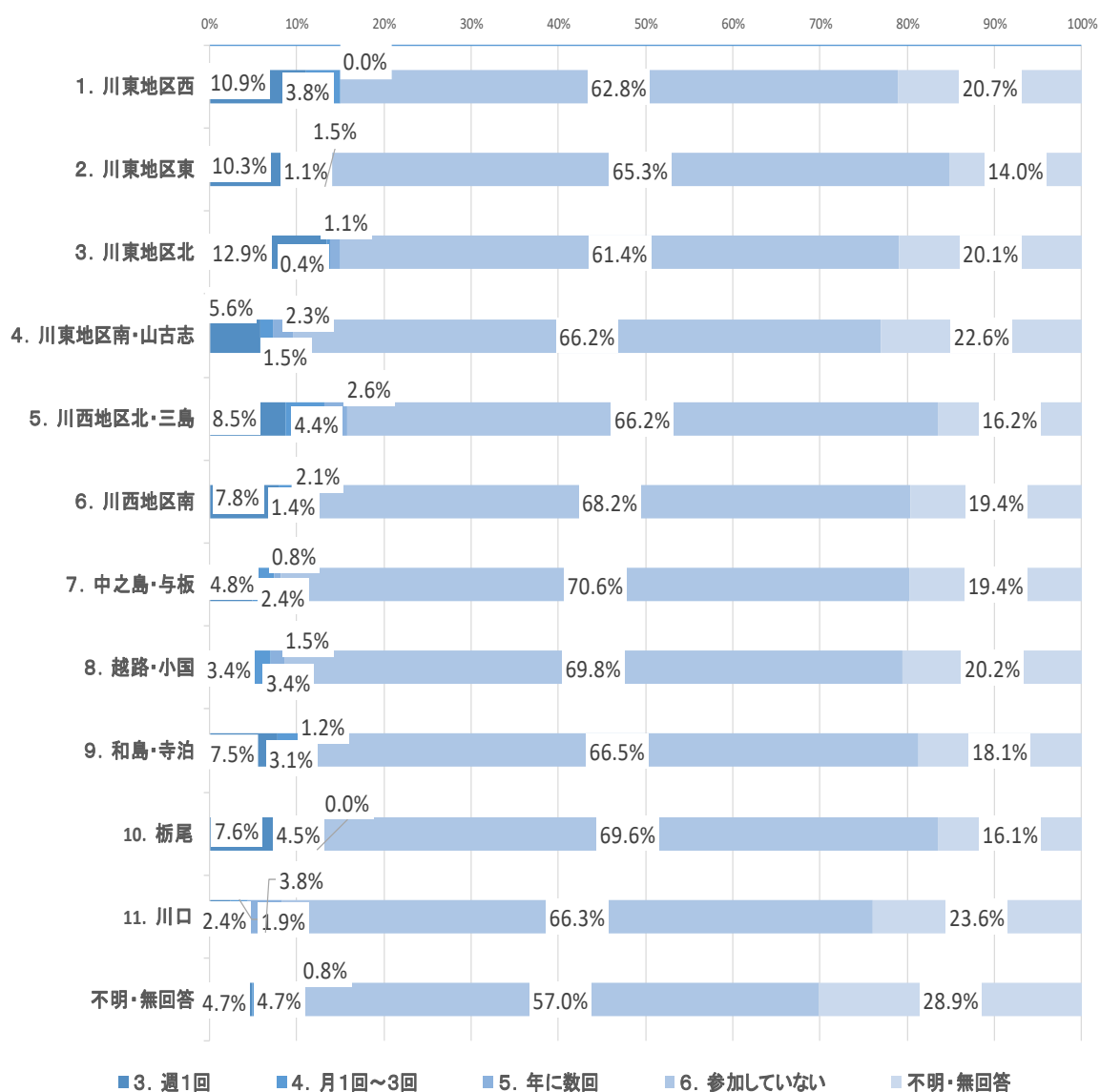
問5 地域での活動について

(1-⑤) 「はつらつサークル」「はつらつ広場」(介護予防のための通いの場)に
どのくらいの頻度で参加していますか(1つに○)

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 川東地区西	2 0.8%	3 1.1%	29 10.9%	10 3.8%		167 62.8%	55 20.7%	266 100.0%
2. 川東地区東	4 1.5%	17 6.3%	28 10.3%	3 1.1%	4 1.5%	177 65.3%	38 14.0%	271 100.0%
3. 川東地区北	4 1.5%	7 2.7%	34 12.9%	1 0.4%	3 1.1%	162 61.4%	53 20.1%	264 100.0%
4. 川東地区南・山古志	1 0.4%	4 1.5%	15 5.6%	4 1.5%	6 2.3%	176 66.2%	60 22.6%	266 100.0%
5. 川西地区北・三島	2 0.7%	4 1.5%	23 8.5%	12 4.4%	7 2.6%	180 66.2%	44 16.2%	272 100.0%
6. 川西地区南	1 0.4%	2 0.7%	22 7.8%	4 1.4%	6 2.1%	193 68.2%	55 19.4%	283 100.0%
7. 中之島・与板	1 0.4%	4 1.6%	12 4.8%	6 2.4%	2 0.8%	175 70.6%	48 19.4%	248 100.0%
8. 越路・小国	3 1.1%	1 0.4%	9 3.4%	9 3.4%	4 1.5%	183 69.8%	53 20.2%	262 100.0%
9. 和島・寺泊	4 1.6%	5 2.0%	19 7.5%	8 3.1%	3 1.2%	169 66.5%	46 18.1%	254 100.0%
10. 栃尾	1 0.4%	4 1.8%	17 7.6%	10 4.5%		156 69.6%	36 16.1%	224 100.0%
11. 川口		4 1.9%	5 2.4%	4 1.9%	8 3.8%	138 66.3%	49 23.6%	208 100.0%
不明・無回答	3 2.3%	2 1.6%	6 4.7%	6 4.7%	1 0.8%	73 57.0%	37 28.9%	128 100.0%
合計	26 0.9%	57 1.9%	219 7.4%	77 2.6%	44 1.5%	1,949 66.2%	574 19.5%	2,946 100.0%

図4-5-1-⑤ はつらつサークル・はつらつ広場（圏域別）

n=2, 946



※「1.週4回以上」、「2.週2~3回」は、回答者数が少ないため、表示していない

④ 要介護度別

要介護度別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは【1. 認定を受けていない】が70.4%、【4. 要支援2】が67.5%、【3. 要支援1】が59.3%と続いている。「3. 週1回」では、【2. 事業対象者】が46.7%、【3. 要支援1】が9.9%である。「4. 月1回～3回」では、【2. 事業対象者】が3.3%である。

表4-5-1-⑤（要介護度別）

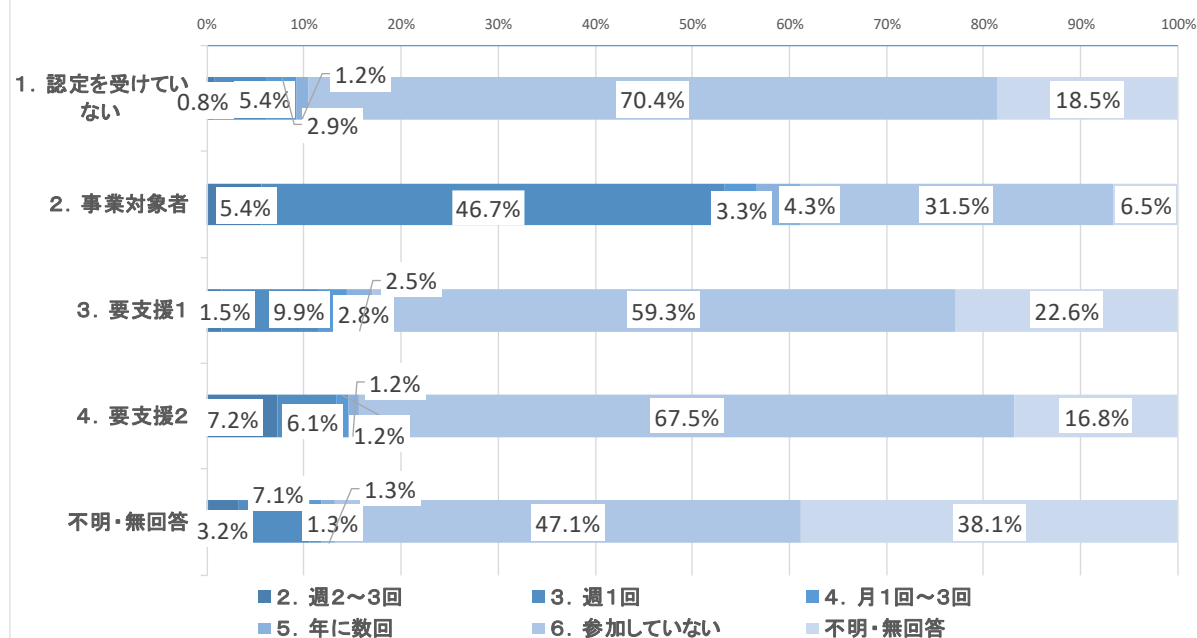
問5 地域での活動について

（1-⑤） 「はつらつサークル」「はつらつ広場」（介護予防のための通いの場）に
どのくらいの頻度で参加していますか（1つに○）

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 認定を受けていない	16 0.8%	16 0.8%	105 5.4%	57 2.9%	24 1.2%	1,381 70.4%	362 18.5%	1,961 100.0%
2. 事業対象者	2 2.2%	5 5.4%	43 46.7%	3 3.3%	4 4.3%	29 31.5%	6 6.5%	92 100.0%
3. 要支援1	5 1.3%	6 1.5%	39 9.9%	11 2.8%	10 2.5%	233 59.3%	89 22.6%	393 100.0%
4. 要支援2		25 7.2%	21 6.1%	4 1.2%	4 1.2%	233 67.5%	58 16.8%	345 100.0%
不明・無回答	3 1.9%	5 3.2%	11 7.1%	2 1.3%	2 1.3%	73 47.1%	59 38.1%	155 100.0%
合計	26 0.9%	57 1.9%	219 7.4%	77 2.6%	44 1.5%	1,949 66.2%	574 19.5%	2,946 100.0%

図4-5-1-⑤ はつらつサークル・はつらつ広場（要介護度別）

n=2,946



※「1.週4回以上」は、回答者数が少ないため、表示していない

6) 老人クラブ

① 年齢別

年齢別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは、【1. 65～69歳】が82.5%、【2. 70～74歳】が76.4%、【3. 75～79歳】が69.4%と続いている。年齢が上がるごとに割合は減少している。「4. 月1回～3回」では、【5. 85～89歳】が2.7%である。「5. 年に数回」では、【3. 75～79歳】が10.1%、【4. 80～84歳】が8.8%である。

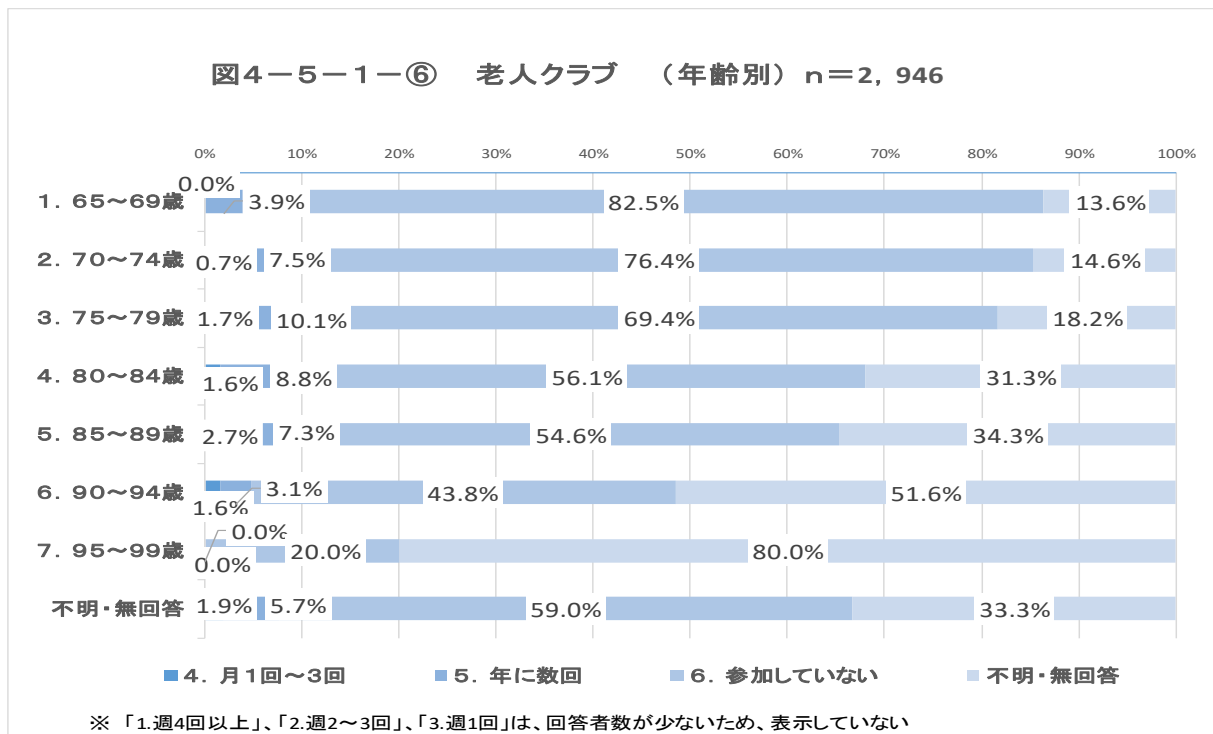
表4-5-1-⑥ (年齢別)

問5 地域での活動について

(1-⑥) 老人クラブにどのくらいの頻度で参加していますか(1つに○)

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 65～69歳					18 3.9%	382 82.5%	63 13.6%	463 100.0%
2. 70～74歳	3 0.5%	2 0.3%		4 0.7%	44 7.5%	451 76.4%	86 14.6%	590 100.0%
3. 75～79歳	1 0.1%	3 0.4%	1 0.1%	12 1.7%	72 10.1%	497 69.4%	130 18.2%	716 100.0%
4. 80～84歳	4 0.6%	3 0.5%	7 1.1%	10 1.6%	56 8.8%	355 56.1%	198 31.3%	633 100.0%
5. 85～89歳	1 0.3%		3 0.8%	10 2.7%	27 7.3%	202 54.6%	127 34.3%	370 100.0%
6. 90～94歳				1 1.6%	2 3.1%	28 43.8%	33 51.6%	64 100.0%
7. 95～99歳						1 20.0%	4 80.0%	5 100.0%
不明・無回答				2 1.9%	6 5.7%	62 59.0%	35 33.3%	105 100.0%
合計	9 0.3%	8 0.3%	11 0.4%	39 1.3%	225 7.6%	1,978 67.1%	676 22.9%	2,946 100.0%

※ 「8. 100歳以上」は回答者なし



② 性別

性別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは、【1. 男性】が71.4%、【2. 女性】が64.8%である。「5. 年に数回」では、【1. 男性】が9.4%、【2. 女性】が6.7%である。

表4-5-1-⑥（性別）

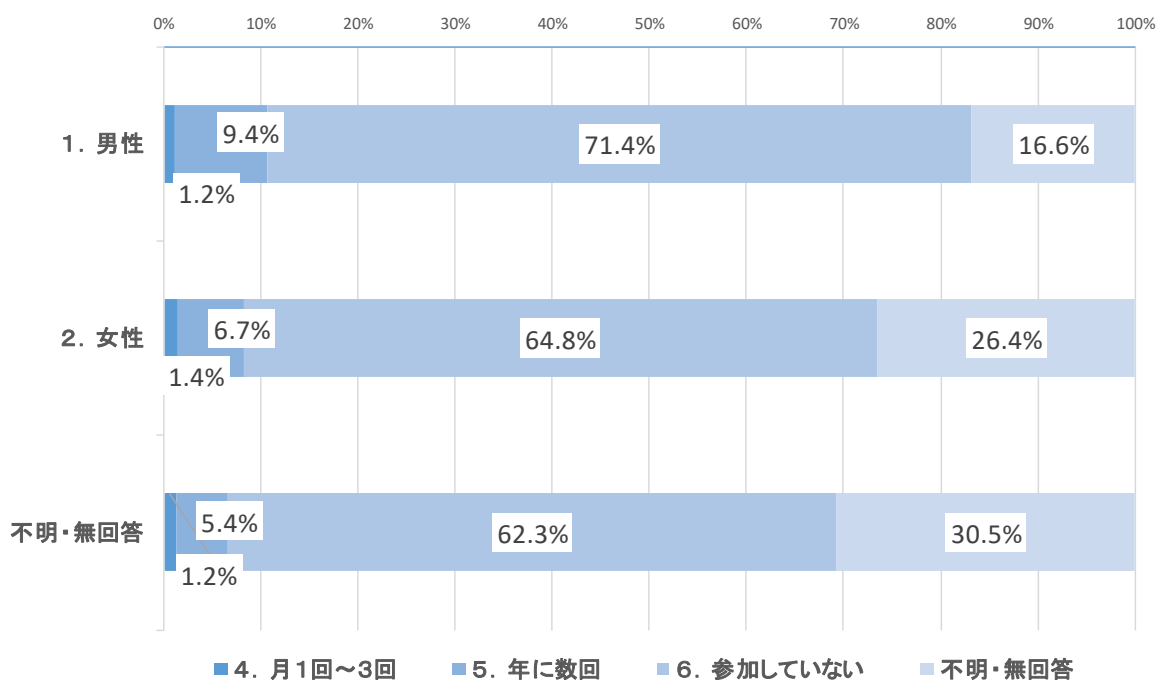
問5 地域での活動について

（1-⑥） 老人クラブにどのくらいの頻度で参加していますか（1つに○）

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 男性	3 0.3%	5 0.5%	7 0.6%	13 1.2%	104 9.4%	790 71.4%	184 16.6%	1,106 100.0%
2. 女性	5 0.3%	3 0.2%	4 0.2%	24 1.4%	112 6.7%	1,084 64.8%	441 26.4%	1,673 100.0%
不明・無回答	1 0.6%			2 1.2%	9 5.4%	104 62.3%	51 30.5%	167 100.0%
合計	9 0.3%	8 0.3%	11 0.4%	39 1.3%	225 7.6%	1,978 67.1%	676 22.9%	2,946 100.0%

※ 「その他」は回答者なし

図4-5-1-⑥ 老人クラブ（性別） n=2,946



※ 「1.週4回以上」、「2.週2～3回」、「3.週1回」は、回答者数が少ないため、表示していない

③ 圏域別

圏域別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは【2. 川東地区東】が74.5%、【1. 川東地区西】が72.6%、【7. 中之島・与板】が72.2%、【6. 川西地区北・三島】が72.1%と続いている。「年に数回」では、【8. 越路・小国】が19.1%、【4. 川東地区南・山古志】が15.8%、【11. 川口】が13.5%である。

表4-5-1-⑥（圏域別）

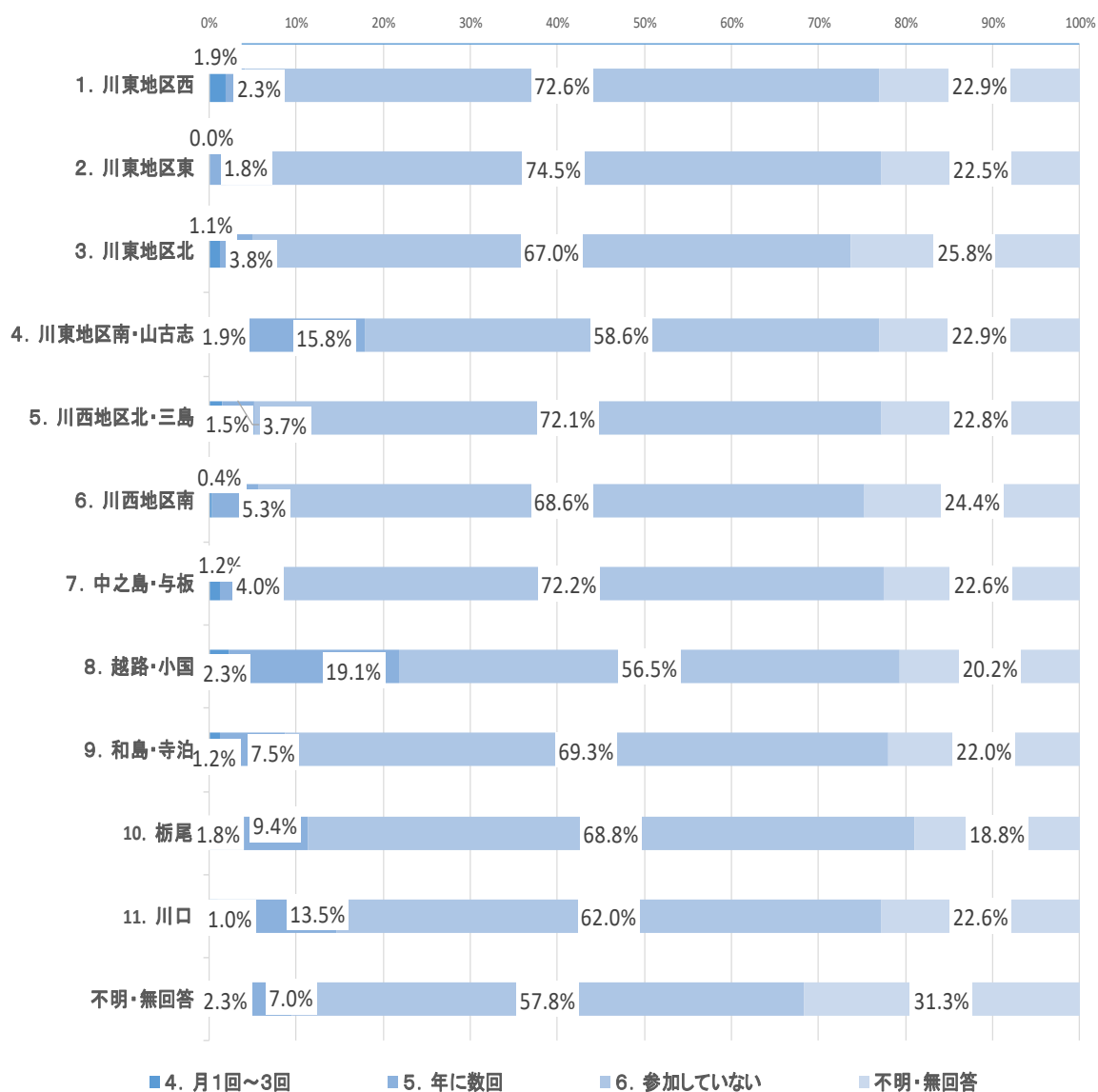
問5 地域での活動について

（1-⑥） 老人クラブにどのくらいの頻度で参加していますか（1つに○）

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 川東地区西			1	5	6	193	61	266
	0.0%	0.0%	0.4%	1.9%	2.3%	72.6%	22.9%	100.0%
2. 川東地区東	1		2		5	202	61	271
	0.4%	0.0%	0.7%	0.0%	1.8%	74.5%	22.5%	100.0%
3. 川東地区北	2	2	2	3	10	177	68	264
	0.8%	0.8%	0.8%	1.1%	3.8%	67.0%	25.8%	100.0%
4. 川東地区南・山古志	1	1		5	42	156	61	266
	0.4%	0.4%	0.0%	1.9%	15.8%	58.6%	22.9%	100.0%
5. 川西地区北・三島				4	10	196	62	272
	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	3.7%	72.1%	22.8%	100.0%
6. 川西地区南	1		3	1	15	194	69	283
	0.4%	0.0%	1.1%	0.4%	5.3%	68.6%	24.4%	100.0%
7. 中之島・与板				3	10	179	56	248
	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	4.0%	72.2%	22.6%	100.0%
8. 越路・小国	1	3	1	6	50	148	53	262
	0.4%	1.1%	0.4%	2.3%	19.1%	56.5%	20.2%	100.0%
9. 和島・寺泊				3	19	176	56	254
	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	7.5%	69.3%	22.0%	100.0%
10. 栃尾		1	2	4	21	154	42	224
	0.0%	0.4%	0.9%	1.8%	9.4%	68.8%	18.8%	100.0%
11. 川口	1	1		2	28	129	47	208
	0.5%	0.5%	0.0%	1.0%	13.5%	62.0%	22.6%	100.0%
不明・無回答	2			3	9	74	40	128
	1.6%	0.0%	0.0%	2.3%	7.0%	57.8%	31.3%	100.0%
合計	9	8	11	39	225	1,978	676	2,946
	0.3%	0.3%	0.4%	1.3%	7.6%	67.1%	22.9%	100.0%

図4-5-1-⑥ 老人クラブ(圏域別)

n=2, 946



※ 「1.週4回以上」、「2.週2〜3回」、「3.週1回」は、回答者数が少ないため、表示していない

④ 要介護度別

要介護度別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは【4. 要支援2】が73.3%、【1. 認定を受けていない】が68.5%、【2. 事業対象者】が63.0%と続いている。「4. 月1回～3回」では、【2. 事業対象者】が3.3%である。「5. 年に数回」では、【1. 認定を受けていない】が8.7%、【3. 要支援1】が7.6%である。

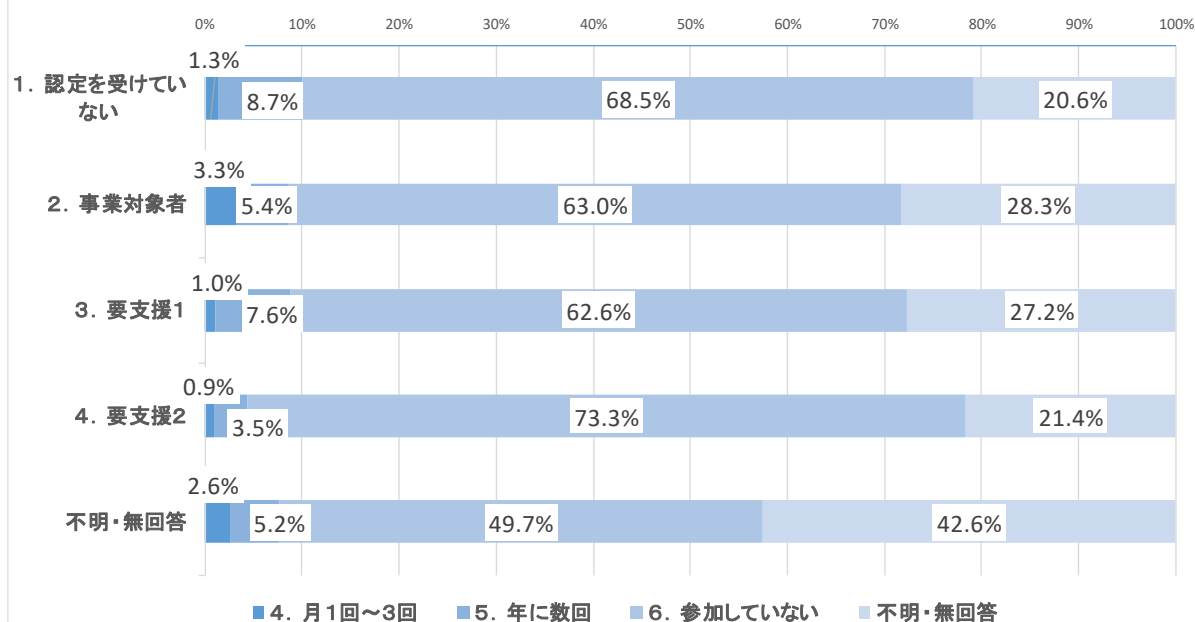
表4-5-1-⑥（要介護度別）

問5 地域での活動について

（1-⑥） 老人クラブにどのくらいの頻度で参加していますか（1つに○）

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 認定を受けていない	5 0.3%	6 0.3%	8 0.4%	25 1.3%	170 8.7%	1,344 68.5%	403 20.6%	1,961 100.0%
2. 事業対象者				3 3.3%	5 5.4%	58 63.0%	26 28.3%	92 100.0%
3. 要支援1	3 0.8%	1 0.3%	2 0.5%	4 1.0%	30 7.6%	246 62.6%	107 27.2%	393 100.0%
4. 要支援2	1 0.3%	1 0.3%	1 0.3%	3 0.9%	12 3.5%	253 73.3%	74 21.4%	345 100.0%
不明・無回答				4 2.6%	8 5.2%	77 49.7%	66 42.6%	155 100.0%
合計	9 0.3%	8 0.3%	11 0.4%	39 1.3%	225 7.6%	1,978 67.1%	676 22.9%	2,946 100.0%

図4-5-1-⑥ 老人クラブ（要介護度別） n=2,946



※ 「1.週4回以上」、「2.週2～3回」、「3.週1回」は、回答者数が少ないため、表示していない

7) 町内会・自治会

① 年齢別

年齢別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは、【3. 75～79歳】が52.4%、【5. 85～89歳】が51.9%、【4. 80～84歳】が51.8%と続いている。「4. 月1回～3回」では、【2. 70～74歳】が7.5%である。「5. 年に数回」では、【1. 65～69歳】が32.6%、【2. 70～74歳】が31.9%である。また「5. 年に数回」は、年齢が上がるごとに割合は減少している。

表4-5-1-⑦ (年齢別)

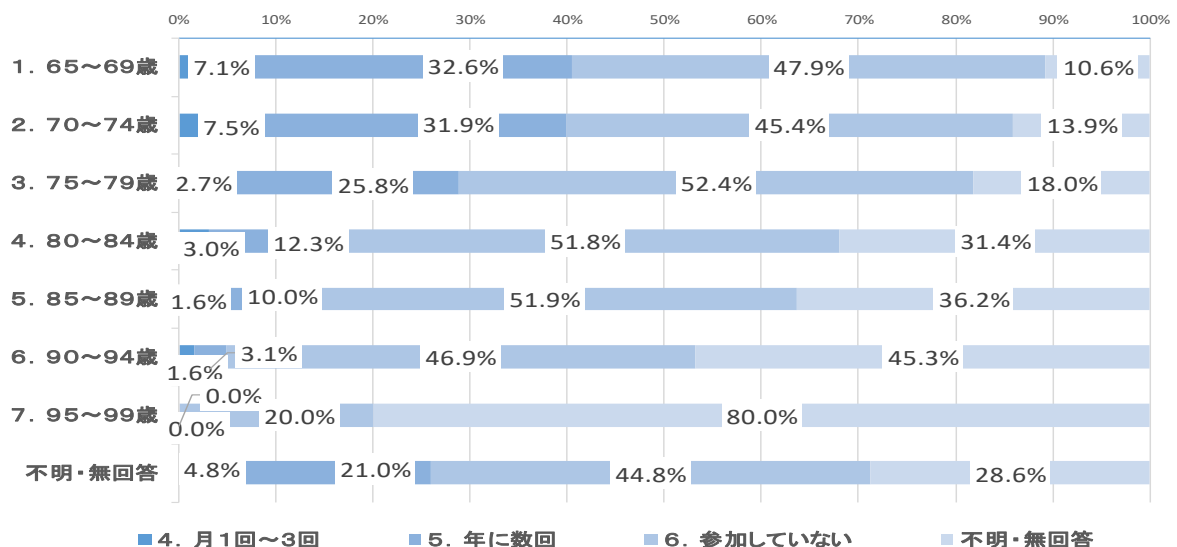
問5 地域での活動について

(1-⑦) 町内会・自治会にどのくらいの頻度で参加していますか(1つに○)

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合計
1. 65～69歳	3 0.6%	3 0.6%	2 0.4%	33 7.1%	151 32.6%	222 47.9%	49 10.6%	463 100.0%
2. 70～74歳	5 0.8%	0 0.0%	3 0.5%	44 7.5%	188 31.9%	268 45.4%	82 13.9%	590 100.0%
3. 75～79歳	3 0.4%	2 0.3%	3 0.4%	19 2.7%	185 25.8%	375 52.4%	129 18.0%	716 100.0%
4. 80～84歳	4 0.6%	1 0.2%	4 0.6%	19 3.0%	78 12.3%	328 51.8%	199 31.4%	633 100.0%
5. 85～89歳	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	6 1.6%	37 10.0%	192 51.9%	134 36.2%	370 100.0%
6. 90～94歳	0 0.0%	0 0.0%	2 3.1%	1 1.6%	2 3.1%	30 46.9%	29 45.3%	64 100.0%
7. 95～99歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	4 80.0%	5 100.0%
不明・無回答	0 0.0%	1 1.0%	0 0.0%	5 4.8%	22 21.0%	47 44.8%	30 28.6%	105 100.0%
合計	16 0.5%	7 0.2%	14 0.5%	127 4.3%	663 22.5%	1,463 49.7%	656 22.3%	2,946 100.0%

※ 「8. 100歳以上」は回答者なし

図4-5-1-⑦ 町内会・自治会(年齢別) n=2,946



※ 「1. 週4回以上」、「2. 週2～3回」、「3. 週1回」は、回答者数が少ないため、表示していない

② 性別

性別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは、【2. 女性】が55.0%、【1. 男性】が42.2%である。「4. 月1回～3回」では、【1. 男性】が7.7%、【2. 女性】が2.0%である。「5. 年に数回」では、【1. 男性】が33.5%、【2. 女性】が15.5%である。

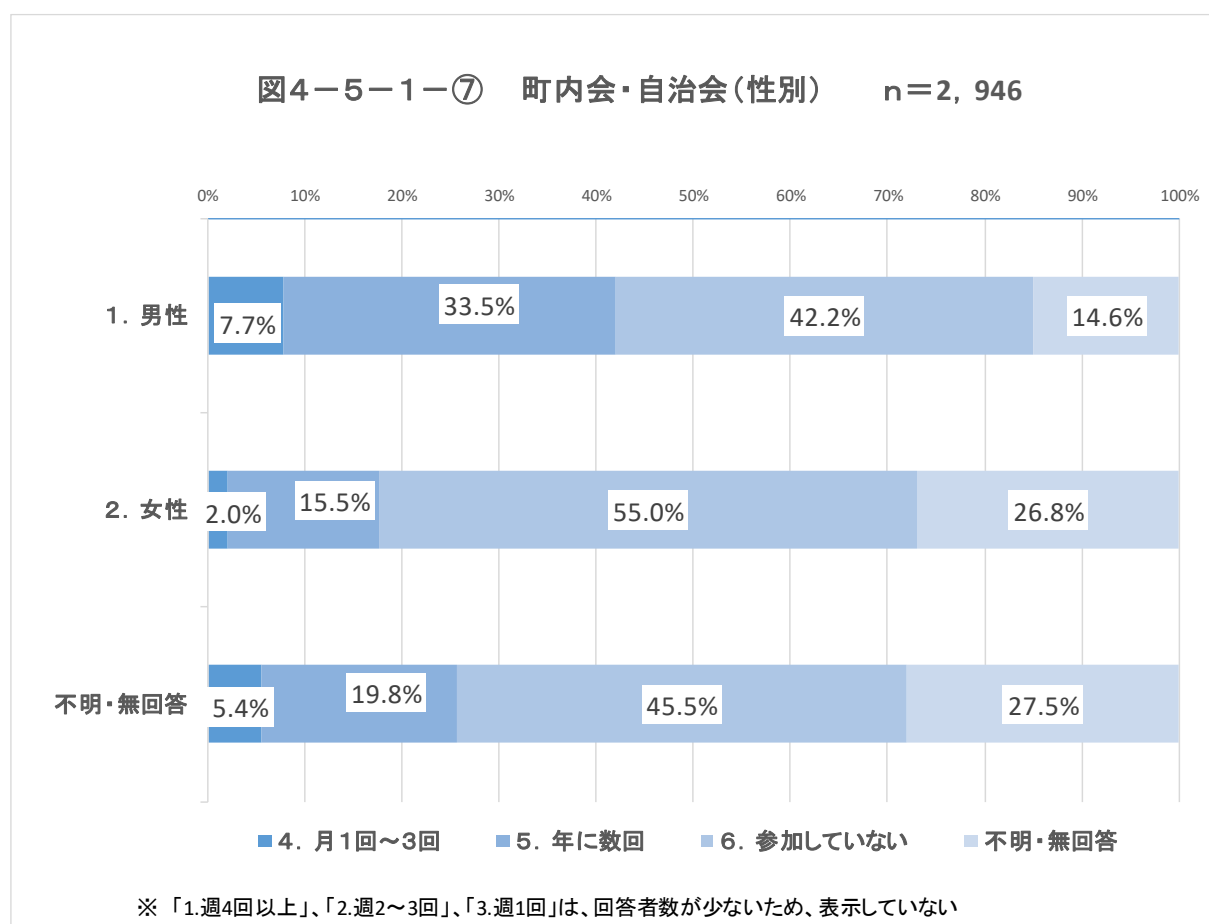
表4-5-1-⑦（性別）

問5 地域での活動について

（1-⑦）町内会・自治会にどのくらいの頻度で参加していますか（1つに○）

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 男性	8 0.7%	6 0.5%	8 0.7%	85 7.7%	370 33.5%	467 42.2%	162 14.6%	1,106 100.0%
2. 女性	7 0.4%	0.0%	5 0.3%	33 2.0%	260 15.5%	920 55.0%	448 26.8%	1,673 100.0%
不明・無回答	1 0.6%	1 0.6%	1 0.6%	9 5.4%	33 19.8%	76 45.5%	46 27.5%	167 100.0%
合計	16 0.5%	7 0.2%	14 0.5%	127 4.3%	663 22.5%	1,463 49.7%	656 22.3%	2,946 100.0%

※ 「その他」は回答者なし



③ 圏域別

圏域別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは【2. 川東地区東】が57.9%、【3. 川東地区北】が54.2%、【1. 川東地区西】が53.4%と続いている。「4. 月1回～3回」では、【8. 越路・小国】が6.9%、【4. 川東地区南・山古志】が6.8%である。「年に数回」では、【8. 越路・小国】が30.9%、【11. 川口】が30.8%である。

表4-5-1-⑦（圏域別）

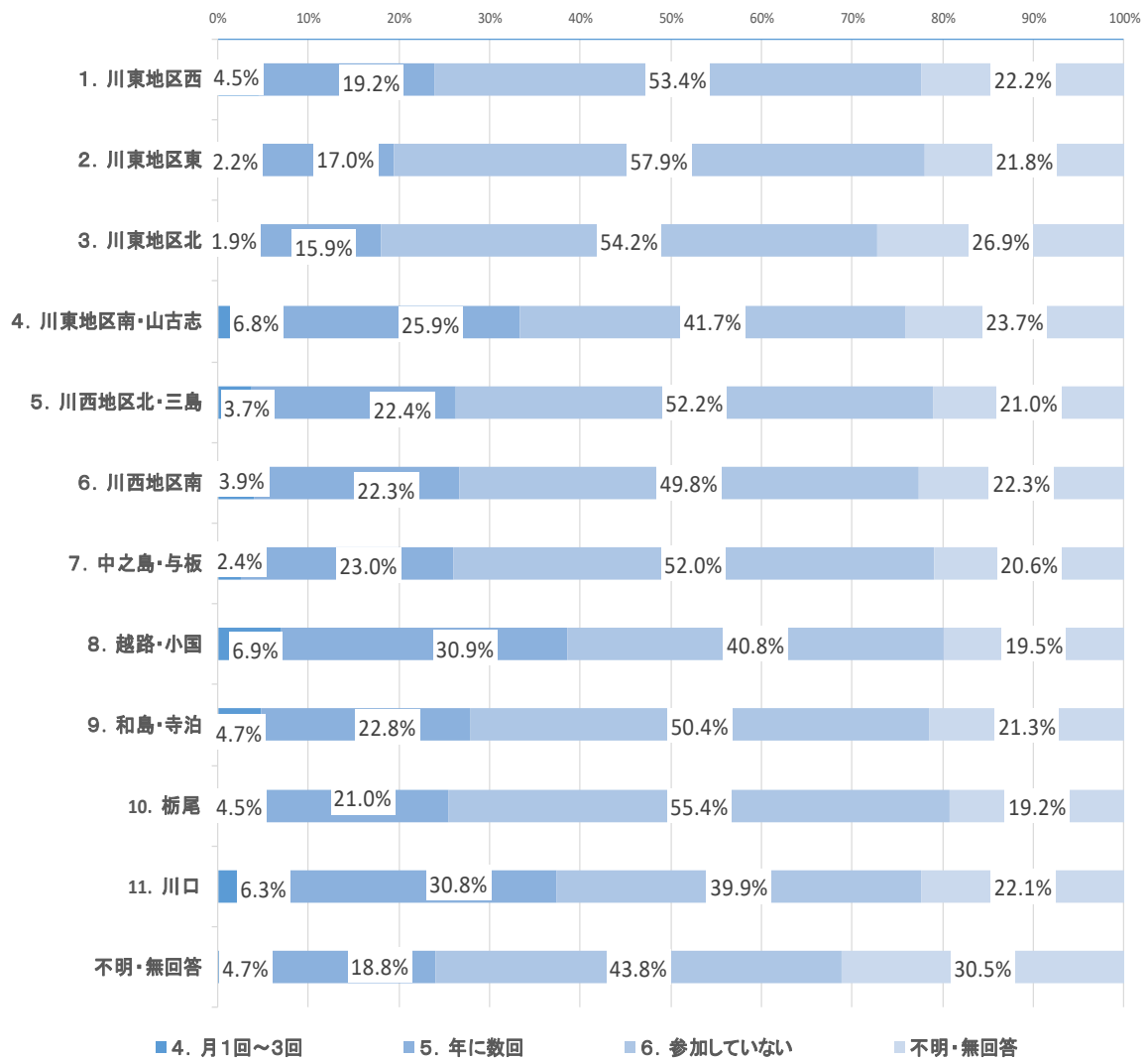
問5 地域での活動について

（1-⑦） 町内会・自治会にどのくらいの頻度で参加していますか（1つに○）

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 川東地区西	2 0.8%	0.0%	0.0%	12 4.5%	51 19.2%	142 53.4%	59 22.2%	266 100.0%
2. 川東地区東	2 0.7%	1 0.4%	0.0%	6 2.2%	46 17.0%	157 57.9%	59 21.8%	271 100.0%
3. 川東地区北	1 0.4%	1 0.4%	1 0.4%	5 1.9%	42 15.9%	143 54.2%	71 26.9%	264 100.0%
4. 川東地区南・山古志		1 0.4%	4 1.5%	18 6.8%	69 25.9%	111 41.7%	63 23.7%	266 100.0%
5. 川西地区北・三島			2 0.7%	10 3.7%	61 22.4%	142 52.2%	57 21.0%	272 100.0%
6. 川西地区南	4 1.4%		1 0.4%	11 3.9%	63 22.3%	141 49.8%	63 22.3%	283 100.0%
7. 中之島・与板		2 0.8%	3 1.2%	6 2.4%	57 23.0%	129 52.0%	51 20.6%	248 100.0%
8. 越路・小国	2 0.8%	1 0.4%	2 0.8%	18 6.9%	81 30.9%	107 40.8%	51 19.5%	262 100.0%
9. 和島・寺泊	1 0.4%	1 0.4%	0.0%	12 4.7%	58 22.8%	128 50.4%	54 21.3%	254 100.0%
10. 栃尾				10 4.5%	47 21.0%	124 55.4%	43 19.2%	224 100.0%
11. 川口	1 0.5%		1 0.5%	13 6.3%	64 30.8%	83 39.9%	46 22.1%	208 100.0%
不明・無回答	3 2.3%			6 4.7%	24 18.8%	56 43.8%	39 30.5%	128 100.0%
合計	16 0.5%	7 0.2%	14 0.5%	127 4.3%	663 22.5%	1,463 49.7%	656 22.3%	2,946 100.0%

図4-5-1-⑦ 町内会・自治会(圏域別)

n=2, 946



※ 「1.週4回以上」、「2.週2~3回」、「3.週1回」は、回答者数が少ないため、表示していない

④ 要介護度別

要介護度別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは【4. 要支援2】が69.3%、【3. 要支援1】が59.0%、【2. 事業対象者】が58.7%と続いている。「4. 月1回～3回」では、【1. 認定を受けていない】が5.7%である。「5. 年に数回」では、【1. 認定を受けていない】が28.5%、【2. 事業対象者】が10.9%である。

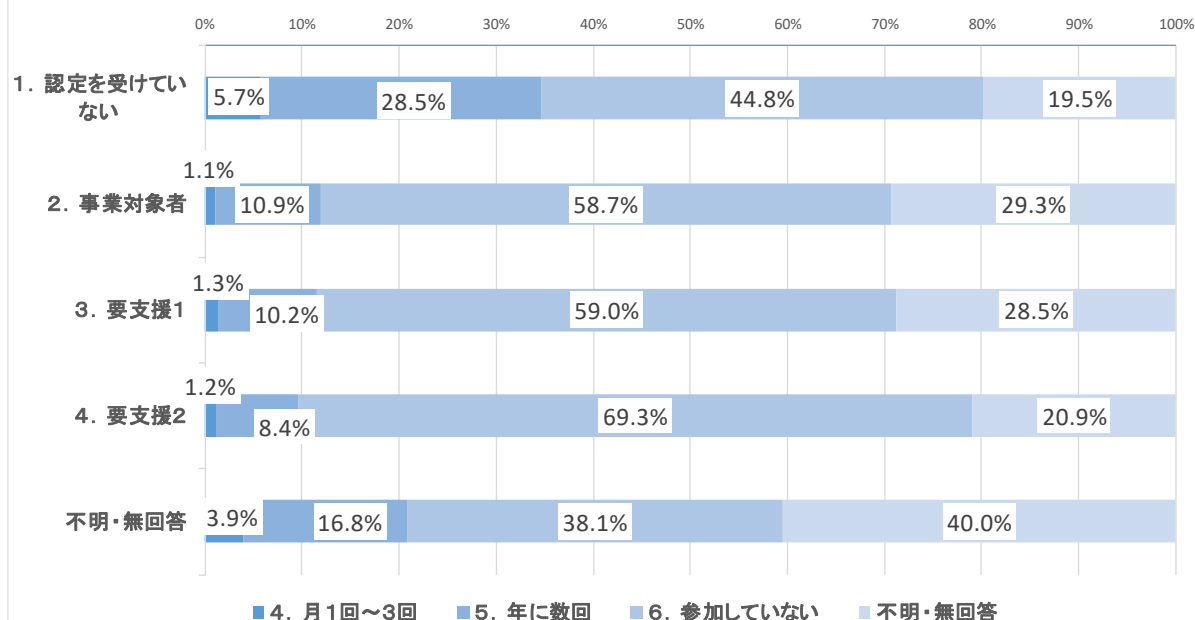
表4-5-1-⑦（要介護度別）

問5 地域での活動について

（1-⑦） 町内会・自治会にどのくらいの頻度で参加していますか（1つに○）

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 認定を受けていない	12 0.6%	6 0.3%	12 0.6%	111 5.7%	558 28.5%	879 44.8%	383 19.5%	1,961 100.0%
2. 事業対象者				1 1.1%	10 10.9%	54 58.7%	27 29.3%	92 100.0%
3. 要支援1	3 0.8%		1 0.3%	5 1.3%	40 10.2%	232 59.0%	112 28.5%	393 100.0%
4. 要支援2			1 0.3%	4 1.2%	29 8.4%	239 69.3%	72 20.9%	345 100.0%
不明・無回答	1 0.6%	1 0.6%		6 3.9%	26 16.8%	59 38.1%	62 40.0%	155 100.0%
合計	16 0.5%	7 0.2%	14 0.5%	127 4.3%	663 22.5%	1,463 49.7%	656 22.3%	2,946 100.0%

図4-5-1-⑦ 町内会・自治会（要介護度別） n=2,946



※ 「1.週4回以上」、「2.週2～3回」、「3.週1回」は、回答者数が少ないため、表示していない

8) 収入のある仕事

① 年齢別

年齢別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは、【3. 75～79歳】が64.2%、【5. 85～89歳】が60.8%、【4. 80～84歳】が59.6%と続いている。「1. 週4回以上」では、【1. 65～69歳】が30.0%、【2. 70～74歳】が15.8%である。「2. 週2～3回」では、【1. 65～69歳】が8.0%、【2. 70～74歳】が7.3%である。働く頻度は、年齢が下がるごとに割合は増加している。

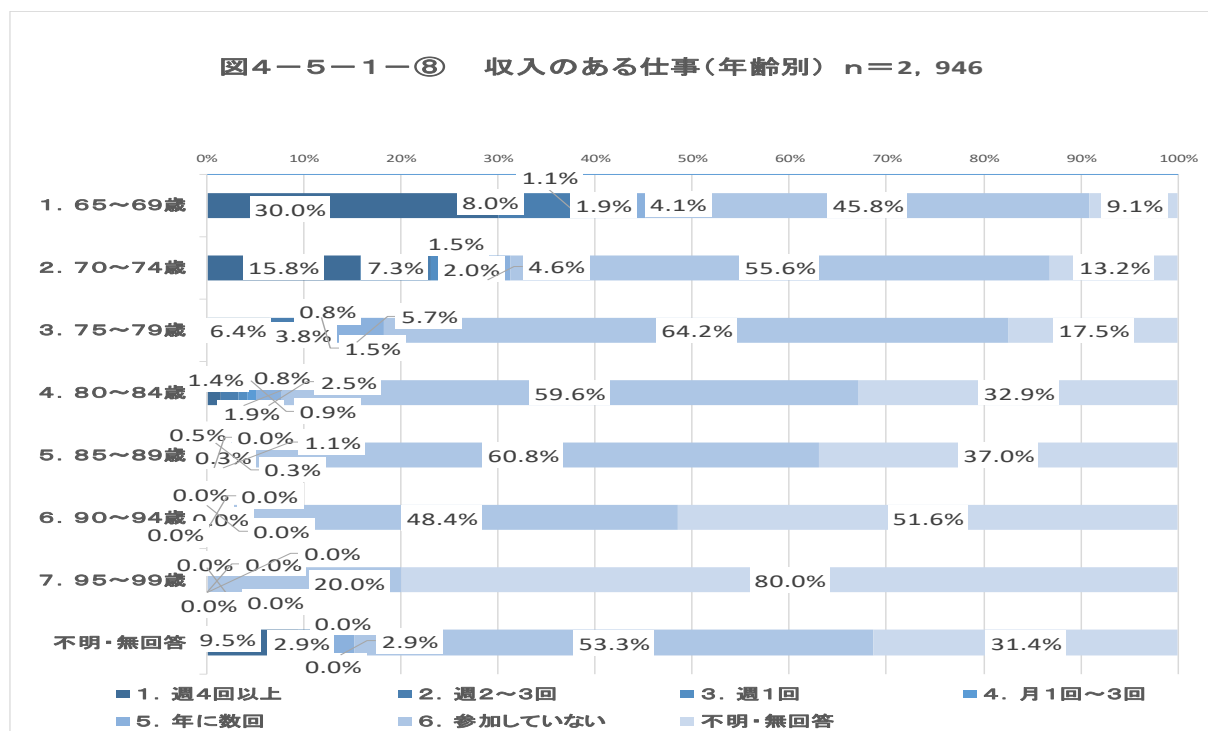
表4-5-1-⑧ (年齢別)

問5 地域での活動について

(1-⑧) 収入のある仕事にどのくらいの頻度で参加していますか (1つに○)

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 65～69歳	139 30.0%	37 8.0%	5 1.1%	9 1.9%	19 4.1%	212 45.8%	42 9.1%	463 100.0%
2. 70～74歳	93 15.8%	43 7.3%	9 1.5%	12 2.0%	27 4.6%	328 55.6%	78 13.2%	590 100.0%
3. 75～79歳	46 6.4%	27 3.8%	6 0.8%	11 1.5%	41 5.7%	460 64.2%	125 17.5%	716 100.0%
4. 80～84歳	9 1.4%	12 1.9%	5 0.8%	6 0.9%	16 2.5%	377 59.6%	208 32.9%	633 100.0%
5. 85～89歳	2 0.5%	1 0.3%	0 0.0%	1 0.3%	4 1.1%	225 60.8%	137 37.0%	370 100.0%
6. 90～94歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	31 48.4%	33 51.6%	64 100.0%
7. 95～99歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	4 80.0%	5 100.0%
不明・無回答	10 9.5%	3 2.9%	0 0.0%	0 0.0%	3 2.9%	56 53.3%	33 31.4%	105 100.0%
合計	299 10.1%	123 4.2%	25 0.8%	39 1.3%	110 3.7%	1,690 57.4%	660 22.4%	2,946 100.0%

※ 「8. 100歳以上」は回答者なし



② 性別

性別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは、【2. 女性】が59.4%、【1. 男性】が54.5%である。「1. 週4回以上」では、【1. 男性】が16.0%、【2. 女性】が6.5%である。「2. 週2～3回」では、【1. 男性】が4.5%、【2. 女性】が4.1%である。

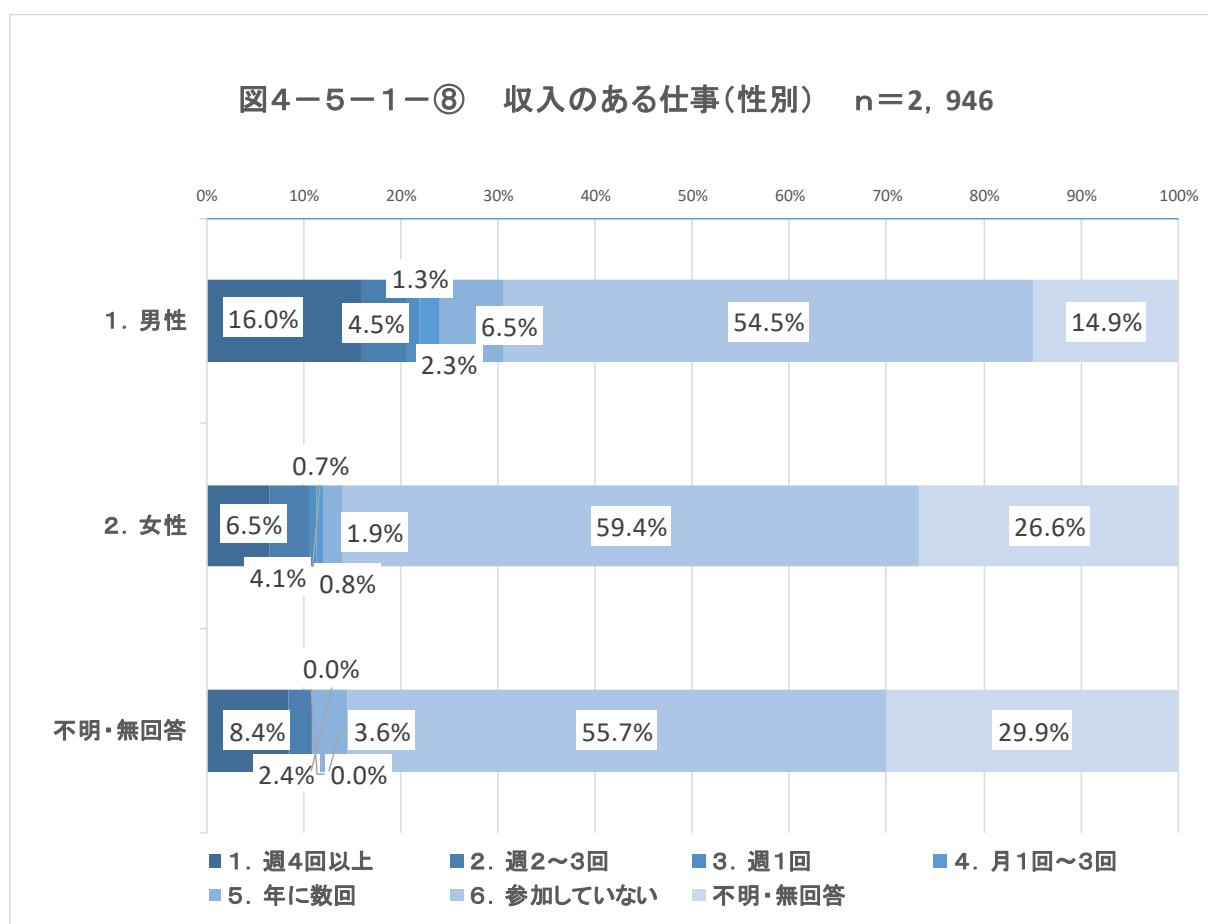
表4-5-1-⑧ (性別)

問5 地域での活動について

(1-⑧) 収入のある仕事にどのくらいの頻度で参加していますか(1つに○)

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 男性	177 16.0%	50 4.5%	14 1.3%	25 2.3%	72 6.5%	603 54.5%	165 14.9%	1,106 100.0%
2. 女性	108 6.5%	69 4.1%	11 0.7%	14 0.8%	32 1.9%	994 59.4%	445 26.6%	1,673 100.0%
不明・無回答	14 8.4%	4 2.4%			6 3.6%	93 55.7%	50 29.9%	167 100.0%
合計	299 10.1%	123 4.2%	25 0.8%	39 1.3%	110 3.7%	1,690 57.4%	660 22.4%	2,946 100.0%

※ 「その他」は回答者なし



③ 圏域別

圏域別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは【2. 川東地区東】が63.5%、【5. 川西地区北・三島】が61.0%、【1. 川東地区西】が60.9%と続いている。

「1. 週4回以上」では、【10. 栃尾】が13.4%、【7. 中之島・与板】が13.3%である。

「2. 週2～3回」では、【1. 川東地区西】と【4. 川東地区南・山古志】がともに4.9%である。

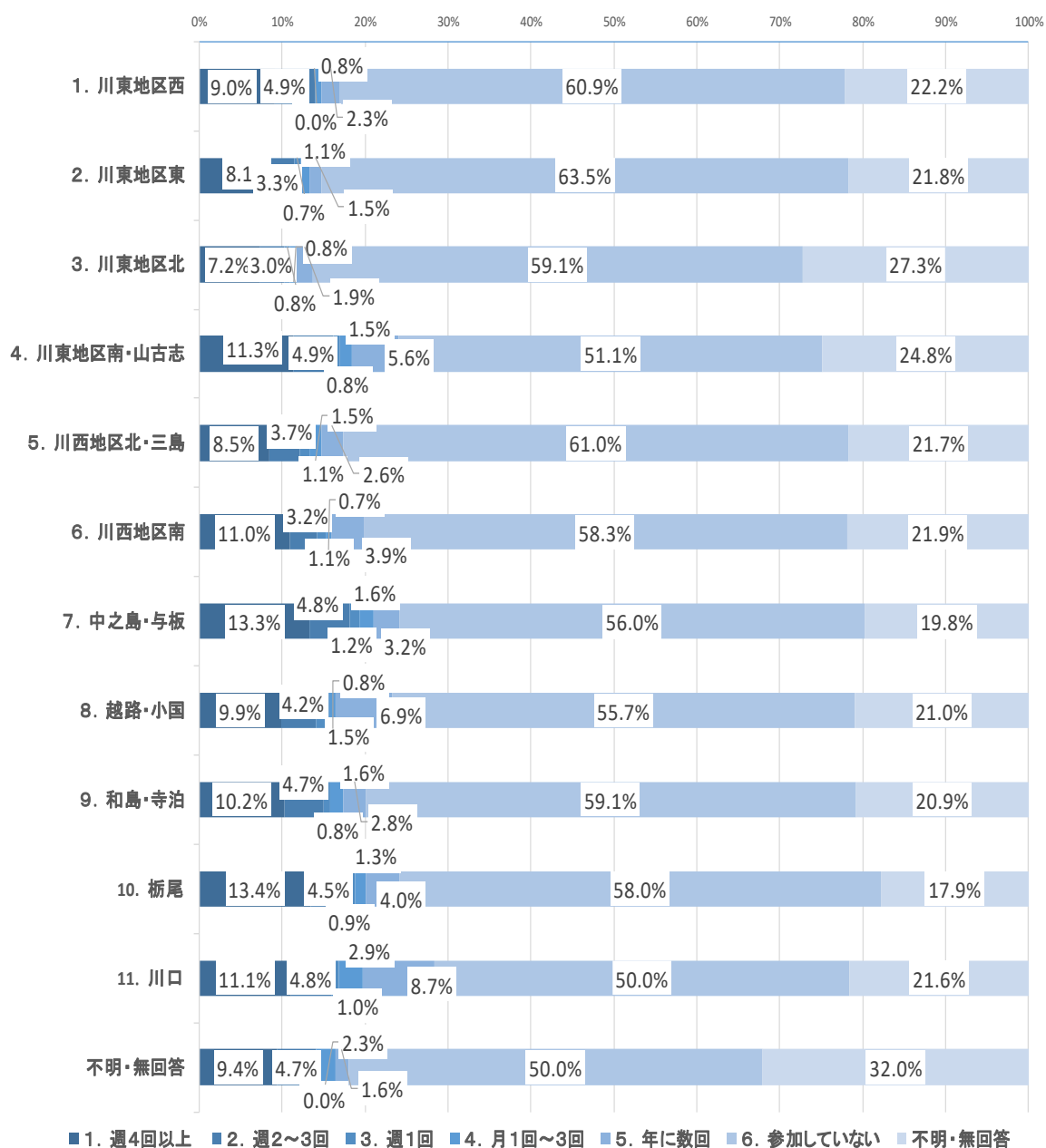
表4-5-1-⑧ (圏域別)

問5 地域での活動について

(1-⑧) 収入のある仕事にどのくらいの頻度で参加していますか(1つに○)

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 川東地区西	24 9.0%	13 4.9%		2 0.8%	6 2.3%	162 60.9%	59 22.2%	266 100.0%
2. 川東地区東	22 8.1%	9 3.3%	2 0.7%	3 1.1%	4 1.5%	172 63.5%	59 21.8%	271 100.0%
3. 川東地区北	19 7.2%	8 3.0%	2 0.8%	2 0.8%	5 1.9%	156 59.1%	72 27.3%	264 100.0%
4. 川東地区南・山古志	30 11.3%	13 4.9%	2 0.8%	4 1.5%	15 5.6%	136 51.1%	66 24.8%	266 100.0%
5. 川西地区北・三島	23 8.5%	10 3.7%	3 1.1%	4 1.5%	7 2.6%	166 61.0%	59 21.7%	272 100.0%
6. 川西地区南	31 11.0%	9 3.2%	3 1.1%	2 0.7%	11 3.9%	165 58.3%	62 21.9%	283 100.0%
7. 中之島・与板	33 13.3%	12 4.8%	3 1.2%	4 1.6%	8 3.2%	139 56.0%	49 19.8%	248 100.0%
8. 越路・小国	26 9.9%	11 4.2%	4 1.5%	2 0.8%	18 6.9%	146 55.7%	55 21.0%	262 100.0%
9. 和島・寺泊	26 10.2%	12 4.7%	2 0.8%	4 1.6%	7 2.8%	150 59.1%	53 20.9%	254 100.0%
10. 栃尾	30 13.4%	10 4.5%	2 0.9%	3 1.3%	9 4.0%	130 58.0%	40 17.9%	224 100.0%
11. 川口	23 11.1%	10 4.8%	2 1.0%	6 2.9%	18 8.7%	104 50.0%	45 21.6%	208 100.0%
不明・無回答	12 9.4%	6 4.7%		3 2.3%	2 1.6%	64 50.0%	41 32.0%	128 100.0%
合計	299 10.1%	123 4.2%	25 0.8%	39 1.3%	110 3.7%	1,690 57.4%	660 22.4%	2,946 100.0%

図4-5-1-⑧ 収入のある仕事(圏域別) n=2,946



④ 要介護度別

要介護度別にみると、「6. 参加していない」の割合が最も高いのは【4. 要支援2】が74.8%、【2. 事業対象者】が66.3%、【3. 要支援1】が65.9%と続いている。「1. 週4回以上」では、【1. 認定を受けていない】が14.0%である。「2. 週2～3回」では、【1. 認定を受けていない】が5.8%である。

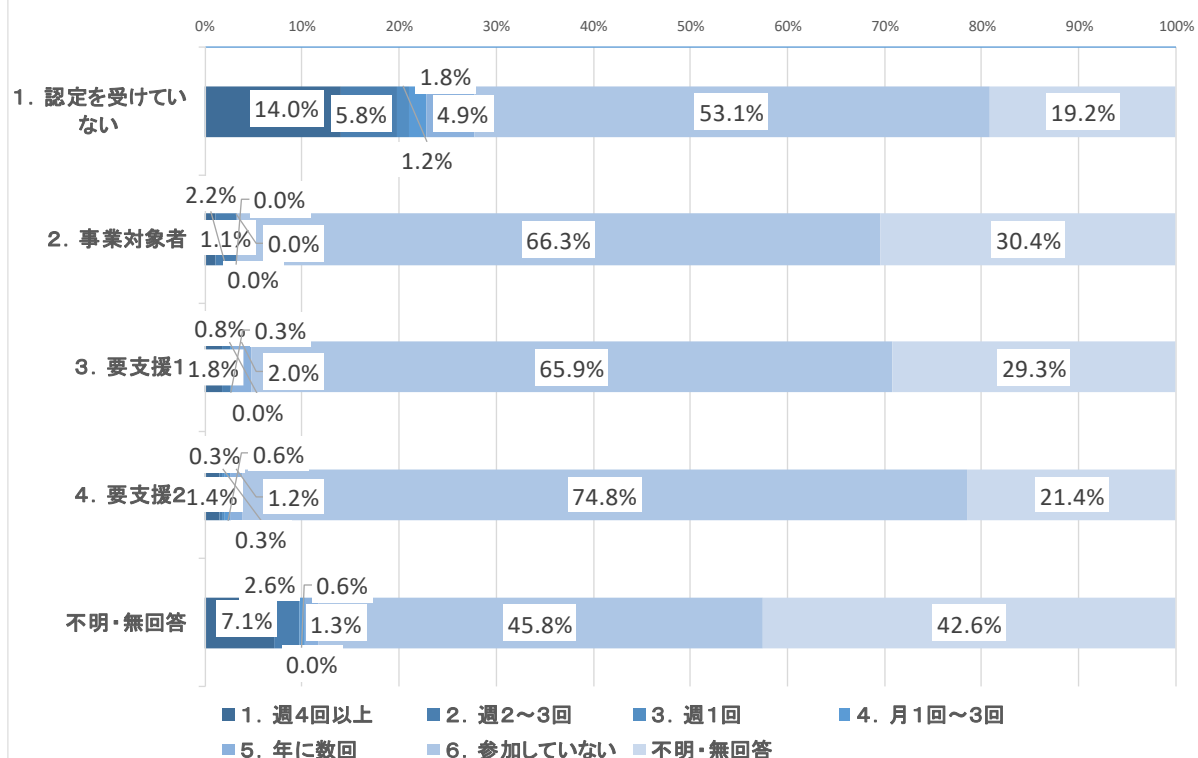
表4-5-1-⑧ (要介護度別)

問5 地域での活動について

(1-⑧) 収入のある仕事にどのくらいの頻度で参加していますか(1つに○)

	1. 週4回以上	2. 週2～3回	3. 週1回	4. 月1回～3回	5. 年に数回	6. 参加していない	不明・無回答	合 計
1. 認定を受けていない	275 14.0%	113 5.8%	24 1.2%	35 1.8%	96 4.9%	1,041 53.1%	377 19.2%	1,961 100.0%
2. 事業対象者	1 1.1%	2 2.2%				61 66.3%	28 30.4%	92 100.0%
3. 要支援1	7 1.8%	3 0.8%		1 0.3%	8 2.0%	259 65.9%	115 29.3%	393 100.0%
4. 要支援2	5 1.4%	1 0.3%	1 0.3%	2 0.6%	4 1.2%	258 74.8%	74 21.4%	345 100.0%
不明・無回答	11 7.1%	4 2.6%		1 0.6%	2 1.3%	71 45.8%	66 42.6%	155 100.0%
合計	299 10.1%	123 4.2%	25 0.8%	39 1.3%	110 3.7%	1,690 57.4%	660 22.4%	2,946 100.0%

図4-5-1-⑧ 収入のある仕事(要介護度別) n=2,946



(2) グループ活動に参加者として参加

① 年齢別

年齢別にみると、「2. 参加してもよい」の割合が最も高いのは、【1. 65～69歳】が55.1%、【2. 70～74歳】が49.5%、【3. 75～79歳】が44.1%と続いている。一方、「3. 参加したくない」では、【7. 95～99歳】が80.0%、【6. 90～94歳】が54.7%である。参加してもよいは、年齢が下がるごとに割合は増加している。

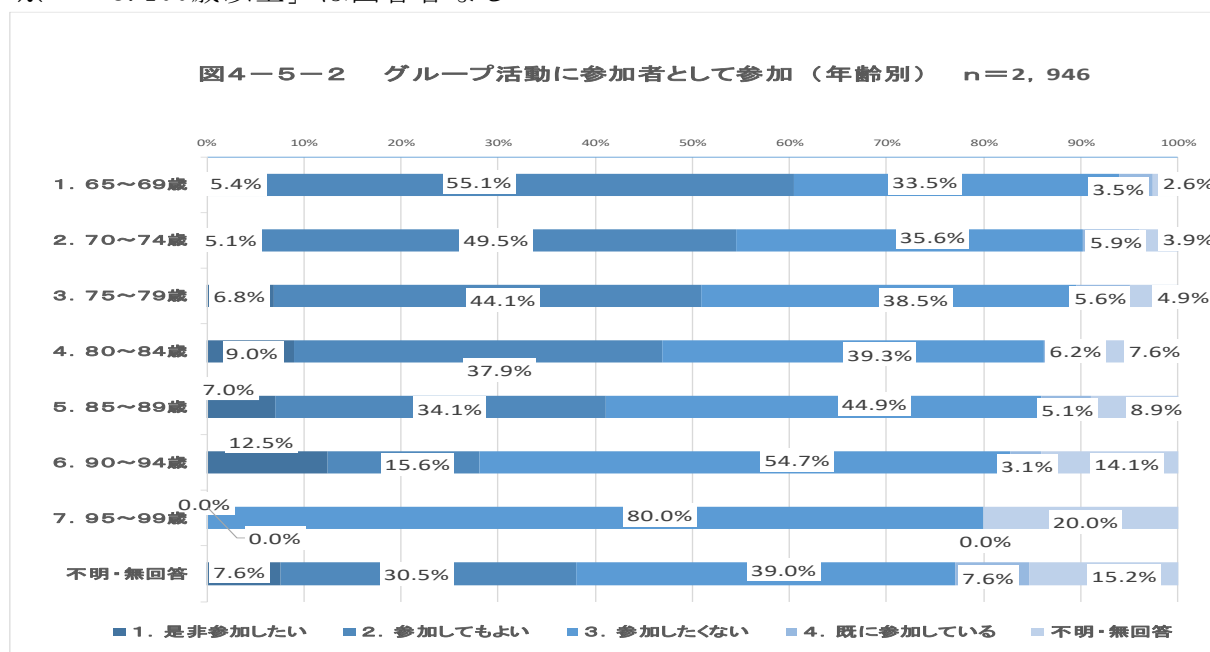
表4-5-2 (年齢別)

問5 地域での活動について

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか(1つに○)

	1. 是非参加したい	2. 参加してもよい	3. 参加したくない	4. 既に参加している	不明・無回答	合 計
1. 65～69歳	25 5.4%	255 55.1%	155 33.5%	16 3.5%	12 2.6%	463 100.0%
2. 70～74歳	30 5.1%	292 49.5%	210 35.6%	35 5.9%	23 3.9%	590 100.0%
3. 75～79歳	49 6.8%	316 44.1%	276 38.5%	40 5.6%	35 4.9%	716 100.0%
4. 80～84歳	57 9.0%	240 37.9%	249 39.3%	39 6.2%	48 7.6%	633 100.0%
5. 85～89歳	26 7.0%	126 34.1%	166 44.9%	19 5.1%	33 8.9%	370 100.0%
6. 90～94歳	8 12.5%	10 15.6%	35 54.7%	2 3.1%	9 14.1%	64 100.0%
7. 95～99歳			4 80.0%		1 20.0%	5 100.0%
不明・無回答	8 7.6%	32 30.5%	41 39.0%	8 7.6%	16 15.2%	105 100.0%
合計	203 6.9%	1,271 43.1%	1,136 38.6%	159 5.4%	177 6.0%	2,946 100.0%

※ 「8. 100歳以上」は回答者なし



② 性別

性別にみると、「2. 参加してもよい」の割合が最も高いのは、【1. 男性】が46.1%、【2. 女性】が42.3%である。一方、「3. 参加したくない」では、【1. 男性】が41.8%、【2. 女性】が36.3%である。

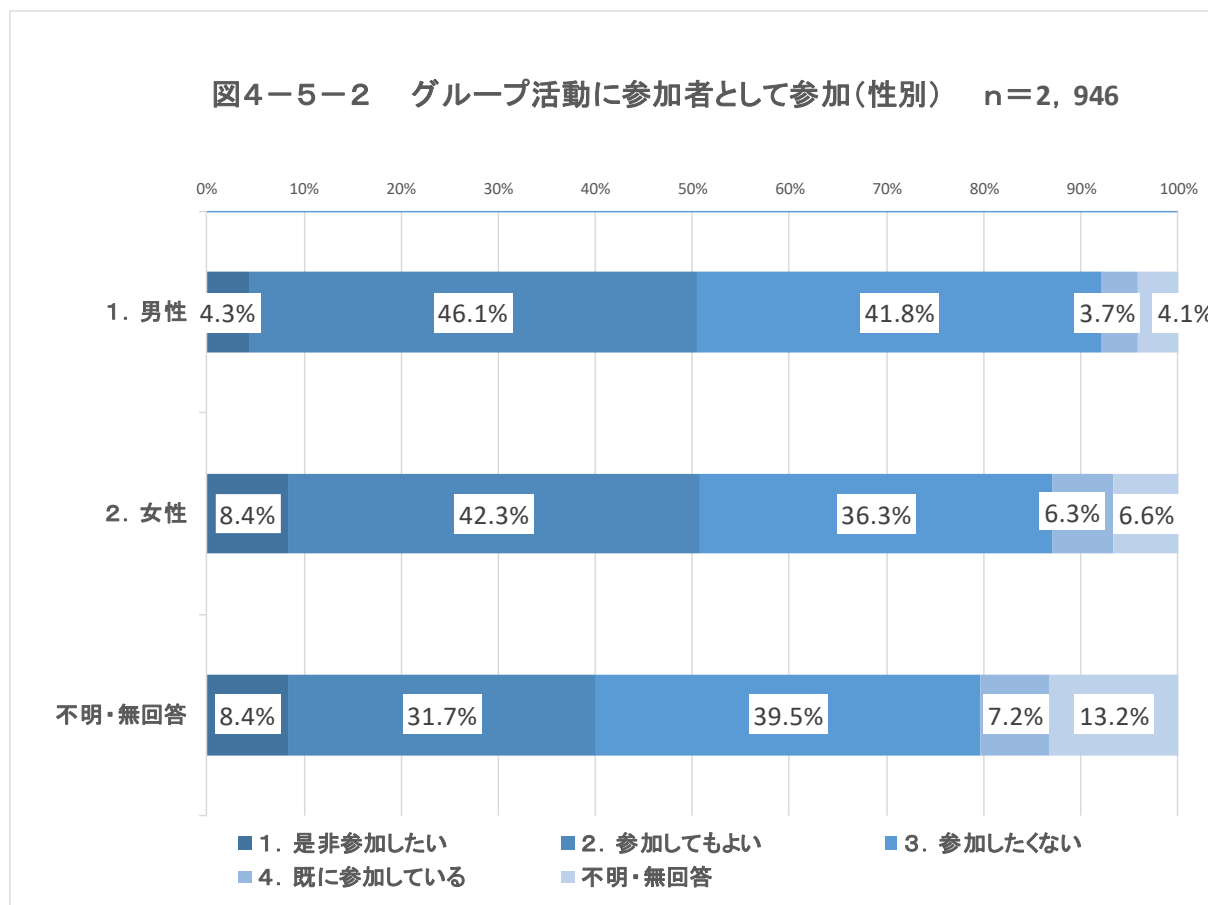
表4-5-2 (性別)

問5 地域での活動について

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか(1つに○)

	1. 是非参加したい	2. 参加してもよい	3. 参加したくない	4. 既に参加している	不明・無回答	合 計
1. 男性	48 4.3%	510 46.1%	462 41.8%	41 3.7%	45 4.1%	1,106 100.0%
2. 女性	141 8.4%	708 42.3%	608 36.3%	106 6.3%	110 6.6%	1,673 100.0%
不明・無回答	14 8.4%	53 31.7%	66 39.5%	12 7.2%	22 13.2%	167 100.0%
合計	203 6.9%	1,271 43.1%	1,136 38.6%	159 5.4%	177 6.0%	2,946 100.0%

※ 「その他」は回答者なし



③ 圏域別

圏域別にみると、「２．参加してもよい」の割合が最も高いのは【２．川東地区東】が 46.1%、【１．川東地区西】が 45.5%、【５．川西地区北・三島】が 44.5%と続いている。一方、「３．参加したくない」では、【７．中之島・与板】が 43.5%、【５．川西地区北・三島】が 40.4%である。

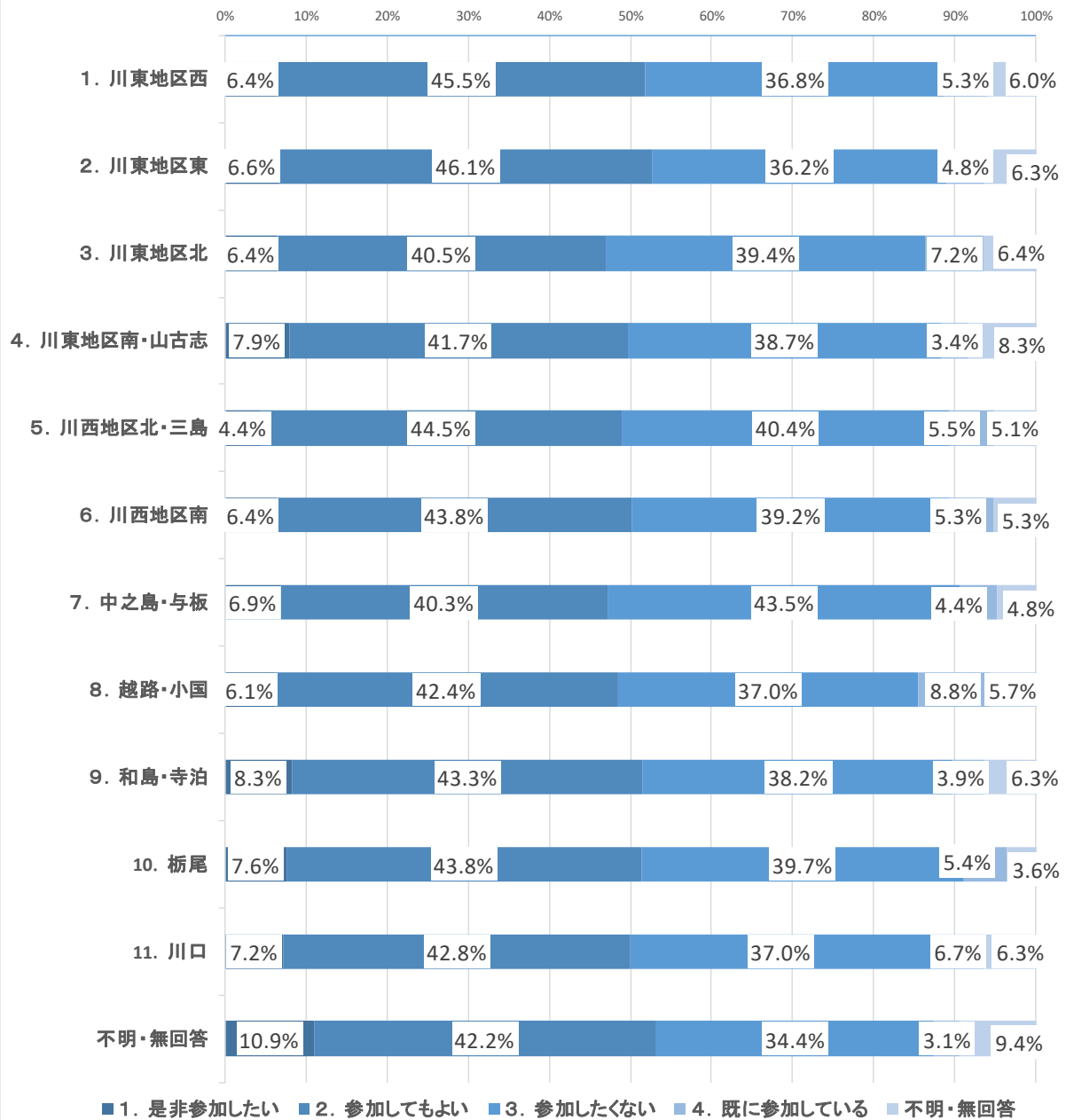
表４－５－２（圏域別）

問５ 地域での活動について

（２）地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか（１つに○）

	１．是非参加したい	２．参加してもよい	３．参加したくない	４．既に参加している	不明・無回答	合 計
１．川東地区西	17 6.4%	121 45.5%	98 36.8%	14 5.3%	16 6.0%	266 100.0%
２．川東地区東	18 6.6%	125 46.1%	98 36.2%	13 4.8%	17 6.3%	271 100.0%
３．川東地区北	17 6.4%	107 40.5%	104 39.4%	19 7.2%	17 6.4%	264 100.0%
４．川東地区南・山古志	21 7.9%	111 41.7%	103 38.7%	9 3.4%	22 8.3%	266 100.0%
５．川西地区北・三島	12 4.4%	121 44.5%	110 40.4%	15 5.5%	14 5.1%	272 100.0%
６．川西地区南	18 6.4%	124 43.8%	111 39.2%	15 5.3%	15 5.3%	283 100.0%
７．中之島・与板	17 6.9%	100 40.3%	108 43.5%	11 4.4%	12 4.8%	248 100.0%
８．越路・小国	16 6.1%	111 42.4%	97 37.0%	23 8.8%	15 5.7%	262 100.0%
９．和島・寺泊	21 8.3%	110 43.3%	97 38.2%	10 3.9%	16 6.3%	254 100.0%
10．栃尾	17 7.6%	98 43.8%	89 39.7%	12 5.4%	8 3.6%	224 100.0%
11．川口	15 7.2%	89 42.8%	77 37.0%	14 6.7%	13 6.3%	208 100.0%
不明・無回答	14 10.9%	54 42.2%	44 34.4%	4 3.1%	12 9.4%	128 100.0%
合計	203 6.9%	1,271 43.1%	1,136 38.6%	159 5.4%	177 6.0%	2,946 100.0%

図4-5-2 グループ活動に参加者として参加(圏域別) n=2, 946



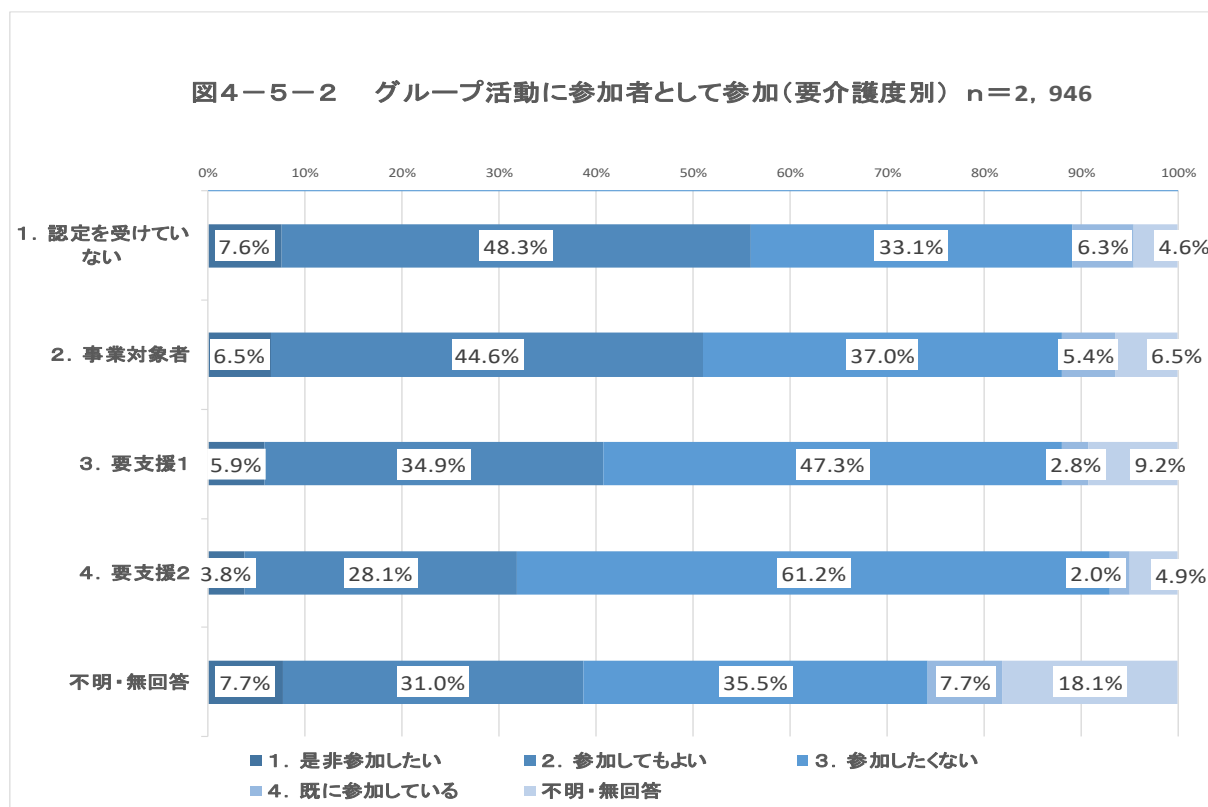
④ 要介護度別

要介護度別にみると、「2. 参加してもよい」の割合が最も高いのは【1. 認定を受けていない】が48.3%、【2. 事業対象者】が44.6%、【3. 要支援1】が34.9%と続いている。一方、「3. 参加したくない」では、【4. 要支援2】が61.2%、【3. 要支援1】が47.3%、【2. 事業対象者】が37.0%である。

表4-5-2 (要介護度別)
問5 地域での活動について

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか(1つに○)

	1. 是非参加したい	2. 参加してもよい	3. 参加したくない	4. 既に参加している	不明・無回答	合 計
1. 認定を受けていない	149 7.6%	948 48.3%	650 33.1%	124 6.3%	90 4.6%	1,961 100.0%
2. 事業対象者	6 6.5%	41 44.6%	34 37.0%	5 5.4%	6 6.5%	92 100.0%
3. 要支援1	23 5.9%	137 34.9%	186 47.3%	11 2.8%	36 9.2%	393 100.0%
4. 要支援2	13 3.8%	97 28.1%	211 61.2%	7 2.0%	17 4.9%	345 100.0%
不明・無回答	12 7.7%	48 31.0%	55 35.5%	12 7.7%	28 18.1%	155 100.0%
合計	203 6.9%	1,271 43.1%	1,136 38.6%	159 5.4%	177 6.0%	2,946 100.0%



(3) グループ活動に企画・運営として参加

① 年齢別

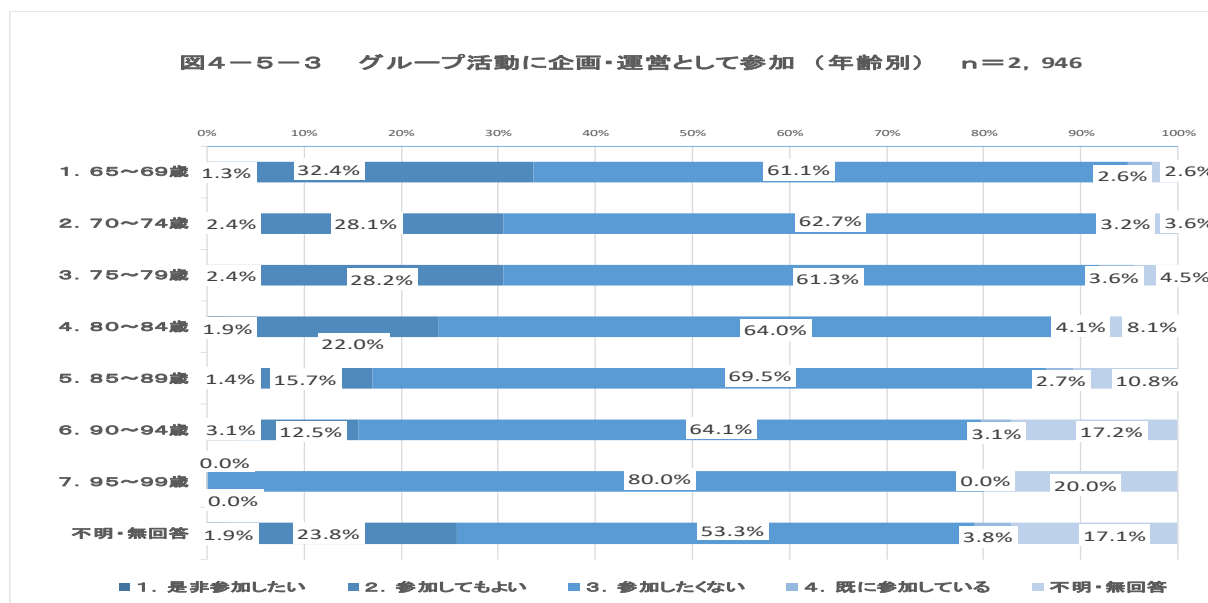
年齢別にみると、「2. 参加してもよい」の割合が最も高いのは、【1. 65～69歳】が32.4%、【3. 75～79歳】が28.2%、【2. 70～74歳】が28.1%と続いている。一方、「3. 参加したくない」では、【7. 95～99歳】が80.0%、【5. 85～89歳】が69.5%である。参加してもよいは、年齢が上がるごとに割合は増加している。

表4-5-3 (年齢別)
問5 地域での活動について

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか
(1つに○)

	1. 是非参加したい	2. 参加してもよい	3. 参加したくない	4. 既に参加している	不明・無回答	合 計
1. 65～69歳	6 1.3%	150 32.4%	283 61.1%	12 2.6%	12 2.6%	463 100.0%
2. 70～74歳	14 2.4%	166 28.1%	370 62.7%	19 3.2%	21 3.6%	590 100.0%
3. 75～79歳	17 2.4%	202 28.2%	439 61.3%	26 3.6%	32 4.5%	716 100.0%
4. 80～84歳	12 1.9%	139 22.0%	405 64.0%	26 4.1%	51 8.1%	633 100.0%
5. 85～89歳	5 1.4%	58 15.7%	257 69.5%	10 2.7%	40 10.8%	370 100.0%
6. 90～94歳	2 3.1%	8 12.5%	41 64.1%	2 3.1%	11 17.2%	64 100.0%
7. 95～99歳			4 80.0%		1 20.0%	5 100.0%
不明・無回答	2 1.9%	25 23.8%	56 53.3%	4 3.8%	18 17.1%	105 100.0%
合計	58 2.0%	748 25.4%	1,855 63.0%	99 3.4%	186 6.3%	2,946 100.0%

※ 「8.100歳以上」は回答者なし



② 性別

性別にみると、「2. 参加してもよい」の割合が最も高いのは、【1. 男性】が28.4%、【2. 女性】が23.6%である。一方、「3. 参加したくない」では、【2. 女性】が63.6%、【1. 男性】が63.1%である。

表4-5-3 (性別)

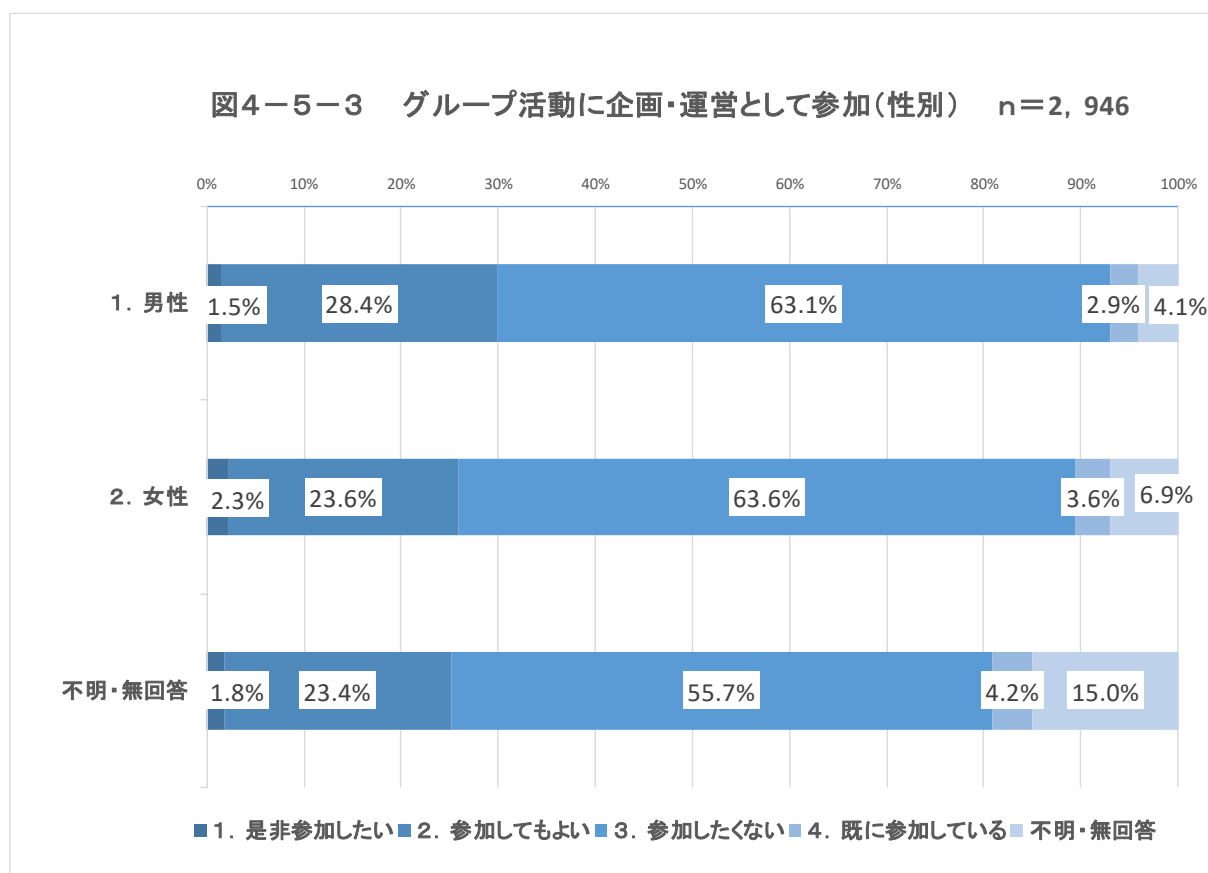
問5 地域での活動について

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか

(1つに○)

	1. 是非参加したい	2. 参加してもよい	3. 参加したくない	4. 既に参加している	不明・無回答	合 計
1. 男性	17 1.5%	314 28.4%	698 63.1%	32 2.9%	45 4.1%	1,106 100.0%
2. 女性	38 2.3%	395 23.6%	1,064 63.6%	60 3.6%	116 6.9%	1,673 100.0%
不明・無回答	3 1.8%	39 23.4%	93 55.7%	7 4.2%	25 15.0%	167 100.0%
合計	58 2.0%	748 25.4%	1,855 63.0%	99 3.4%	186 6.3%	2,946 100.0%

※ 「その他」は回答者なし



③ 圏域別

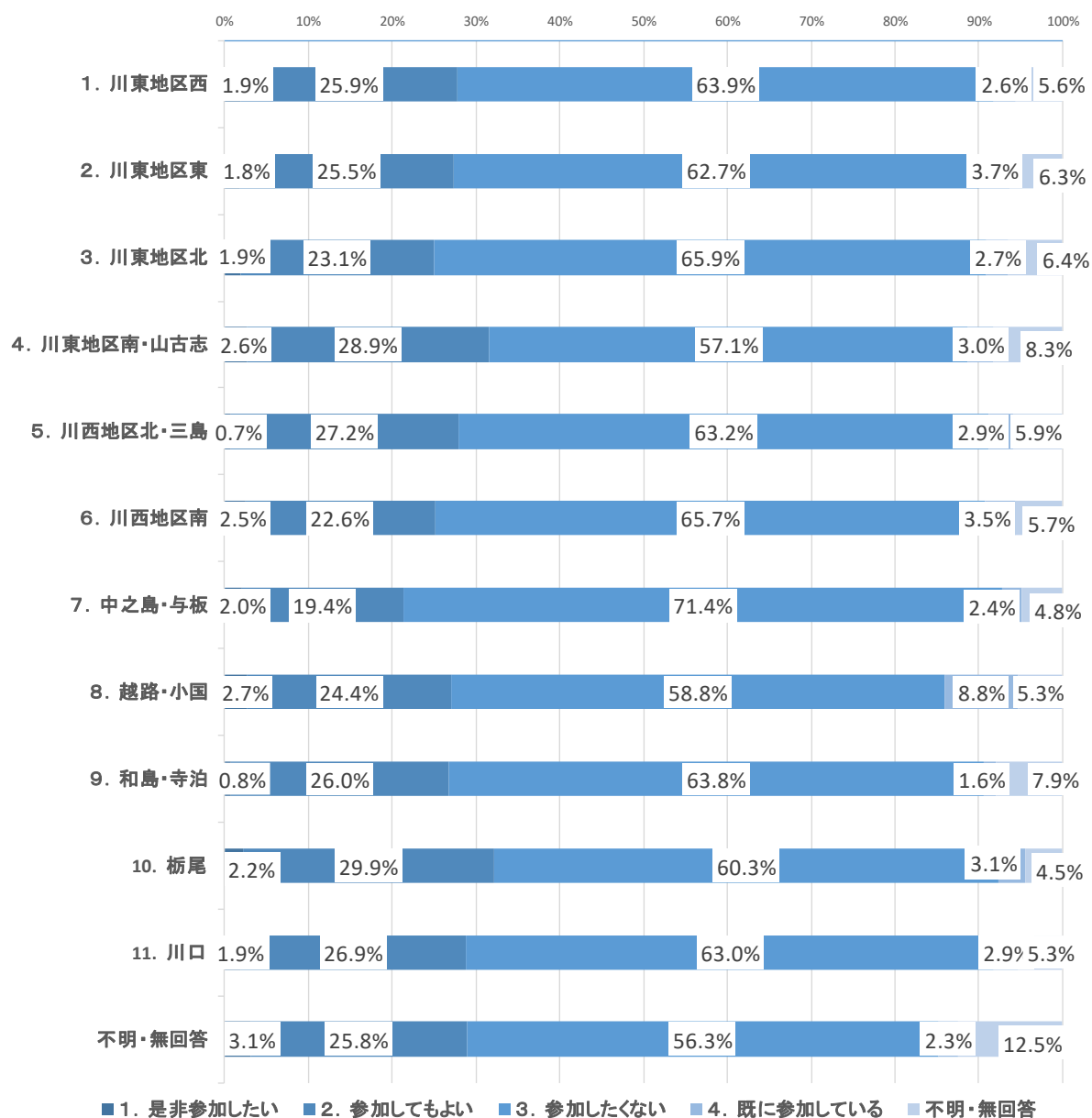
圏域別にみると、「２．参加してもよい」の割合が最も高いのは【10. 栃尾】が 29.9%、【４．川東地区南・山古志】が 28.9%、【５．川西地区北・三島】が 27.2%と続いている。一方、「３．参加したくない」では、【７．中之島・与板】が 71.4%、【５．川東地区北】が 65.9%である。「３．参加したくない」割合が概ね 6 割以上である。

表 4－5－3（圏域別）
問 5 地域での活動について

（３）地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか
（１つに○）

	１．是非参加したい	２．参加してもよい	３．参加したくない	４．既に参加している	不明・無回答	合 計
１．川東地区西	5 1.9%	69 25.9%	170 63.9%	7 2.6%	15 5.6%	266 100.0%
２．川東地区東	5 1.8%	69 25.5%	170 62.7%	10 3.7%	17 6.3%	271 100.0%
３．川東地区北	5 1.9%	61 23.1%	174 65.9%	7 2.7%	17 6.4%	264 100.0%
４．川東地区南・山古志	7 2.6%	77 28.9%	152 57.1%	8 3.0%	22 8.3%	266 100.0%
５．川西地区北・三島	2 0.7%	74 27.2%	172 63.2%	8 2.9%	16 5.9%	272 100.0%
６．川西地区南	7 2.5%	64 22.6%	186 65.7%	10 3.5%	16 5.7%	283 100.0%
７．中之島・与板	5 2.0%	48 19.4%	177 71.4%	6 2.4%	12 4.8%	248 100.0%
８．越路・小国	7 2.7%	64 24.4%	154 58.8%	23 8.8%	14 5.3%	262 100.0%
９．和島・寺泊	2 0.8%	66 26.0%	162 63.8%	4 1.6%	20 7.9%	254 100.0%
10. 栃尾	5 2.2%	67 29.9%	135 60.3%	7 3.1%	10 4.5%	224 100.0%
11. 川口	4 1.9%	56 26.9%	131 63.0%	6 2.9%	11 5.3%	208 100.0%
不明・無回答	4 3.1%	33 25.8%	72 56.3%	3 2.3%	16 12.5%	128 100.0%
合計	58 2.0%	748 25.4%	1,855 63.0%	99 3.4%	186 6.3%	2,946 100.0%

図4-5-3 グループ活動に企画・運営として参加(圏域別) n=2, 946



④ 要介護度別

要介護度別にみると、「2. 参加してもよい」の割合が最も高いのは【1. 認定を受けていない】が28.9%、【2. 事業対象者】が19.6%、【3. 要支援1】が17.8%と続いている。一方、「3. 参加したくない」では、【4. 要支援2】が75.4%、【3. 要支援1】と【2. 事業対象者】がともに67.4%である。

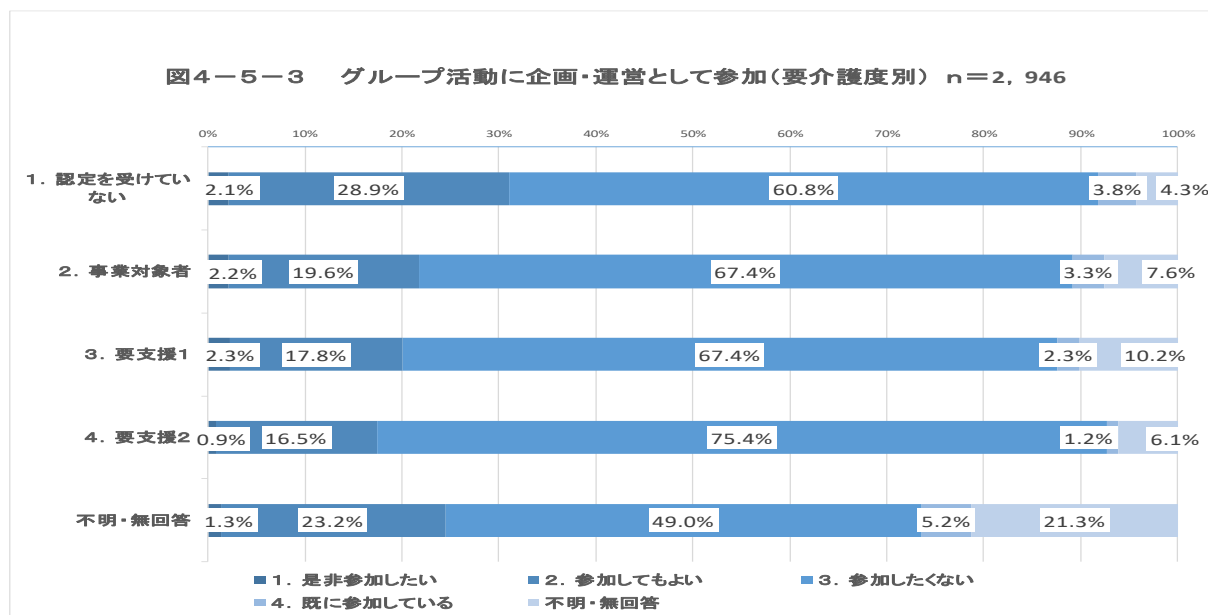
表4-5-3 (要介護度別)

問5 地域での活動について

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか

(1つに○)

	1. 是非参加したい	2. 参加してもよい	3. 参加したくない	4. 既に参加している	不明・無回答	合 計
1. 認定を受けていない	42 2.1%	567 28.9%	1,192 60.8%	75 3.8%	85 4.3%	1,961 100.0%
2. 事業対象者	2 2.2%	18 19.6%	62 67.4%	3 3.3%	7 7.6%	92 100.0%
3. 要支援1	9 2.3%	70 17.8%	265 67.4%	9 2.3%	40 10.2%	393 100.0%
4. 要支援2	3 0.9%	57 16.5%	260 75.4%	4 1.2%	21 6.1%	345 100.0%
不明・無回答	2 1.3%	36 23.2%	76 49.0%	8 5.2%	33 21.3%	155 100.0%
合計	58 2.0%	748 25.4%	1,855 63.0%	99 3.4%	186 6.3%	2,946 100.0%



4.2 問8 認知症・MCI（軽度認知障害）について（長岡市独自設問）

（1）認知症の理解

① 年齢別

年齢別にみると、「1. どのような状態か知っている」の割合が最も高いのは、【1. 65～69歳】が84.0%、【2. 70～74歳】が78.8%、【3. 75～79歳】が77.8%と続いている。年齢が上がるごとに割合は減少している。「2. 言葉は聞いたことがあるが、どのような状態かわからない」では、【5. 85～89歳】が24.1%、【6. 90～94歳】が23.4%である。一方、「3. 知らない（初めて聞いた）」では、【6. 90～94歳】が3.1%である。

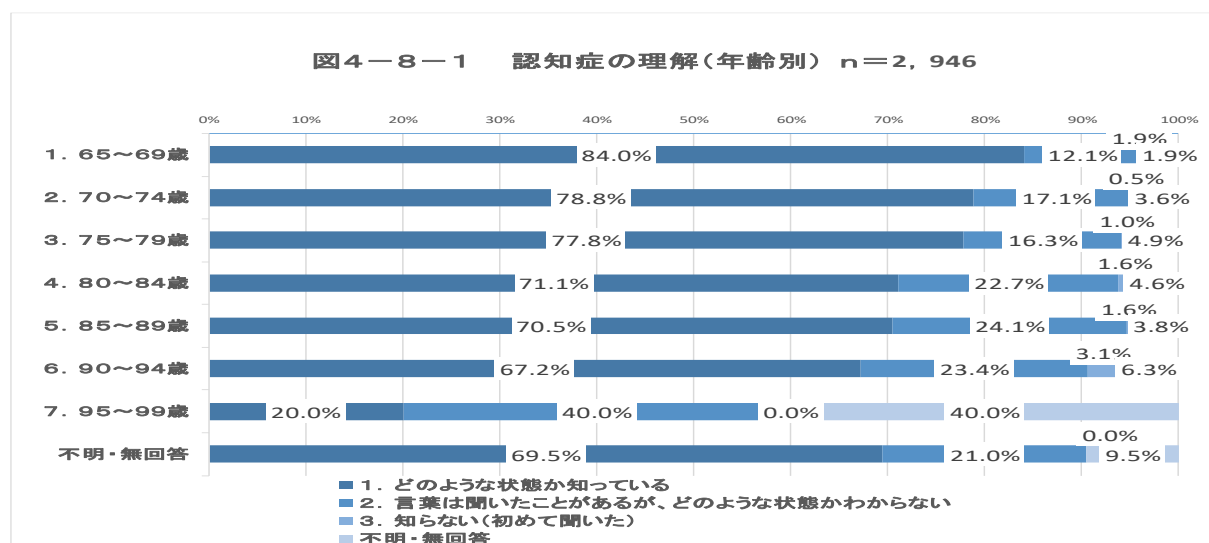
表4-8-1（年齢別）

問8 認知症・MCI（軽度認知障害）について

（1）「認知症」について知っていますか（1つに○）

	1. どのような状態か知っている	2. 言葉は聞いたことがあるが、どのような状態かわからない	3. 知らない（初めて聞いた）	不明・無回答	合 計
1. 65～69歳	389 84.0%	56 12.1%	9 1.9%	9 1.9%	463 100.0%
2. 70～74歳	465 78.8%	101 17.1%	3 0.5%	21 3.6%	590 100.0%
3. 75～79歳	557 77.8%	117 16.3%	7 1.0%	35 4.9%	716 100.0%
4. 80～84歳	450 71.1%	144 22.7%	10 1.6%	29 4.6%	633 100.0%
5. 85～89歳	261 70.5%	89 24.1%	6 1.6%	14 3.8%	370 100.0%
6. 90～94歳	43 67.2%	15 23.4%	2 3.1%	4 6.3%	64 100.0%
7. 95～99歳	1 20.0%	2 40.0%	0 0.0%	2 40.0%	5 100.0%
不明・無回答	73 69.5%	22 21.0%	0 0.0%	10 9.5%	105 100.0%
合計	2,239 76.0%	546 18.5%	37 1.3%	124 4.2%	2,946 100.0%

※ 「8. 100歳以上」は回答者なし



② 圏域別

圏域別にみると、「１．どのような状態か知っている」の割合が最も高いのは【１．川東地区西】が 80.8%、【３．川東地区北】が 79.2%、【８．越路・小国】が 77.5%と続いている。「１．どのような状態か知っている」割合が概ね 7 割以上である。「２．言葉は聞いたことがあるが、どのような状態かわからない」では、【７．中之島・与板】が 23.4%、【10. 栃尾】が 21.0%である。一方、「３．知らない（初めて聞いた）」では、【11. 川口】が 2.4%、【９．和島・寺泊】が 2.0%である。

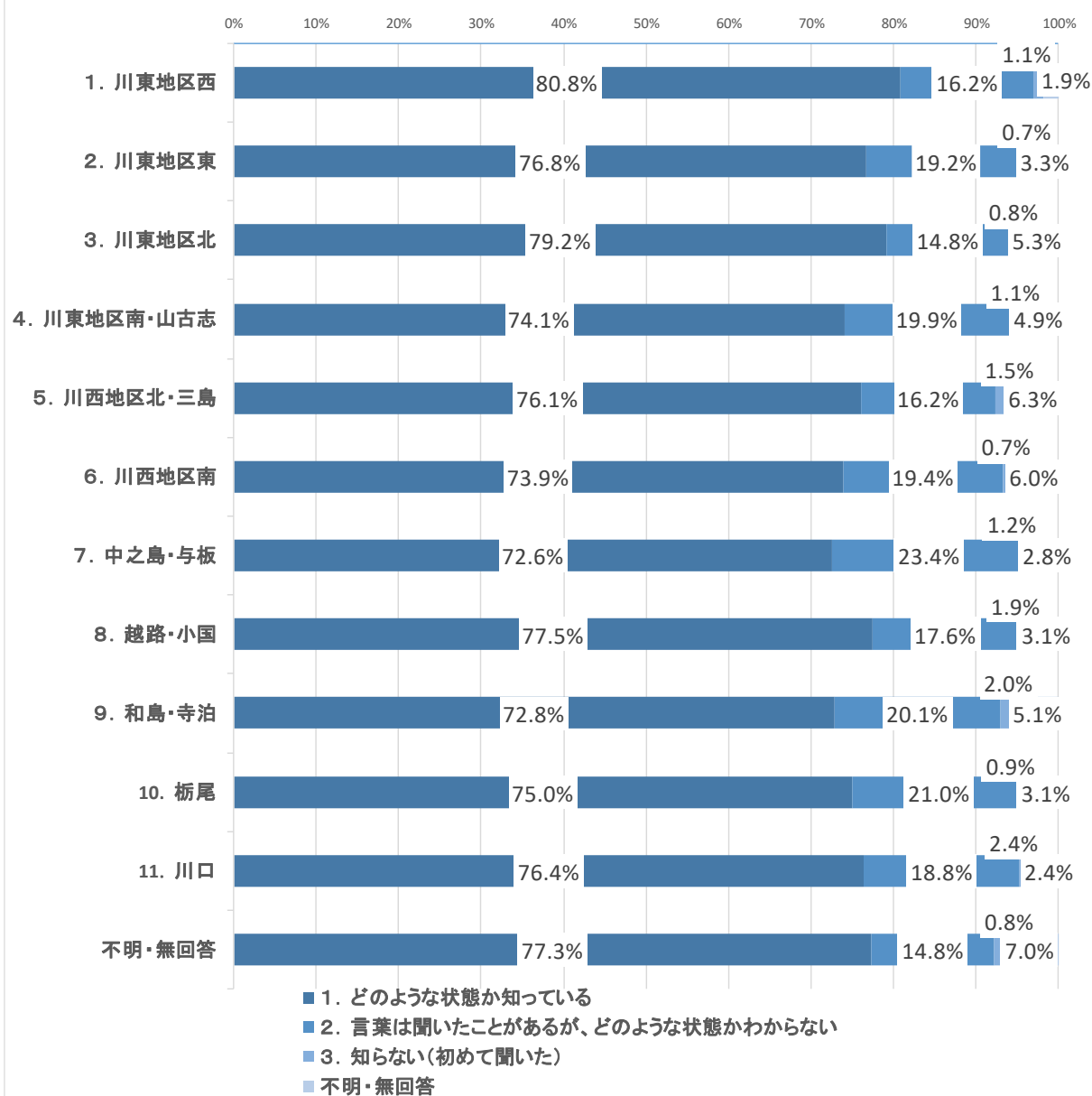
表 4－８－１（圏域別）

問 8 認知症・MC I（軽度認知障害）について

（１）「認知症」について知っていますか（１つに○）

	１．どのような状態か知っている	２．言葉は聞いたことがあるが、どのような状態かわからない	３．知らない（初めて聞いた）	不明・無回答	合 計
１．川東地区西	215 80.8%	43 16.2%	3 1.1%	5 1.9%	266 100.0%
２．川東地区東	208 76.8%	52 19.2%	2 0.7%	9 3.3%	271 100.0%
３．川東地区北	209 79.2%	39 14.8%	2 0.8%	14 5.3%	264 100.0%
４．川東地区南・山古志	197 74.1%	53 19.9%	3 1.1%	13 4.9%	266 100.0%
５．川西地区北・三島	207 76.1%	44 16.2%	4 1.5%	17 6.3%	272 100.0%
６．川西地区南	209 73.9%	55 19.4%	2 0.7%	17 6.0%	283 100.0%
７．中之島・与板	180 72.6%	58 23.4%	3 1.2%	7 2.8%	248 100.0%
８．越路・小国	203 77.5%	46 17.6%	5 1.9%	8 3.1%	262 100.0%
９．和島・寺泊	185 72.8%	51 20.1%	5 2.0%	13 5.1%	254 100.0%
10. 栃尾	168 75.0%	47 21.0%	2 0.9%	7 3.1%	224 100.0%
11. 川口	159 76.4%	39 18.8%	5 2.4%	5 2.4%	208 100.0%
不明・無回答	99 77.3%	19 14.8%	1 0.8%	9 7.0%	128 100.0%
合計	2,239 76.0%	546 18.5%	37 1.3%	124 4.2%	2,946 100.0%

図4-8-1 認知症の理解(圏域別) n=2, 946



(2) MCI（軽度認知障害）の理解

① 年齢別

年齢別にみると、「1. どのような状態か知っている」の割合が最も高いのは、【1. 65～69歳】が43.6%、【3. 75～79歳】が40.5%、【4. 80～84歳】が39.7%と続いている。「2. 言葉は聞いたことがあるが、どのような状態かわからない」では、【2. 70～74歳】が39.3%、【5. 85～89歳】が38.9%、である。一方、「3. 知らない（初めて聞いた）」では、【7. 95～99歳】が60.0%、【6. 90～94歳】が29.7%である。

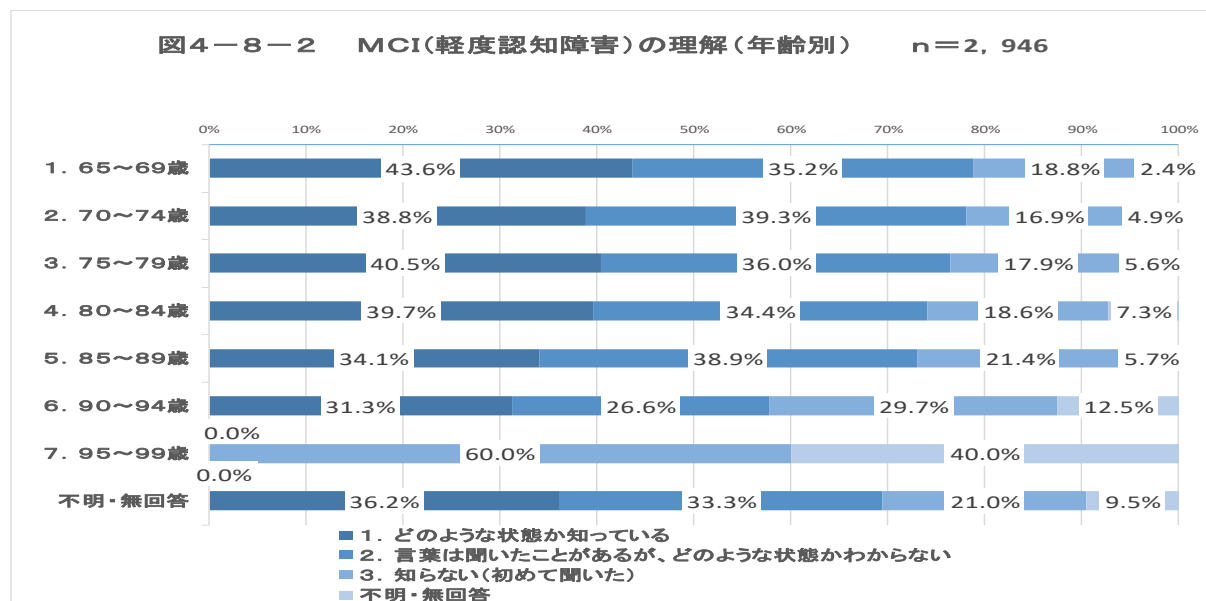
表4-8-2（年齢別）

問8 認知症・MCI（軽度認知障害）について

（2）「MCI（軽度認知障害）」について知っていますか（1つに○）

	1. どのような状態か知っている	2. 言葉は聞いたことがあるが、どのような状態かわからない	3. 知らない（初めて聞いた）	不明・無回答	合計
1. 65～69歳	202 43.6%	163 35.2%	87 18.8%	11 2.4%	463 100.0%
2. 70～74歳	229 38.8%	232 39.3%	100 16.9%	29 4.9%	590 100.0%
3. 75～79歳	290 40.5%	258 36.0%	128 17.9%	40 5.6%	716 100.0%
4. 80～84歳	251 39.7%	218 34.4%	118 18.6%	46 7.3%	633 100.0%
5. 85～89歳	126 34.1%	144 38.9%	79 21.4%	21 5.7%	370 100.0%
6. 90～94歳	20 31.3%	17 26.6%	19 29.7%	8 12.5%	64 100.0%
7. 95～99歳	0.0%	0.0%	3 60.0%	2 40.0%	5 100.0%
不明・無回答	38 36.2%	35 33.3%	22 21.0%	10 9.5%	105 100.0%
合計	1,156 39.2%	1,067 36.2%	556 18.9%	167 5.7%	2,946 100.0%

※ 「8. 100歳以上」は回答者なし



② 圏域別

圏域別にみると、「１．どのような状態か知っている」の割合が最も高いのは【11. 川口】が 43.3%、【２．川東地区東】が 43.2%、【８．越路・小国】が 42.7%と続いている。「１．どのような状態か知っている」割合が概ね３割以上である。「２．言葉は聞いたことがあるが、どのような状態かわからない」では、【７．中之島・与板】が 41.9%、【３．川東地区北】が 38.3%である。「２．言葉は聞いたことがあるが、どのような状態かわからない」割合も概ね３割以上である。一方、「３．知らない（初めて聞いた）」では、【７．中之島・与板】が 21.8%、【10. 栃尾】が 21.0%である。

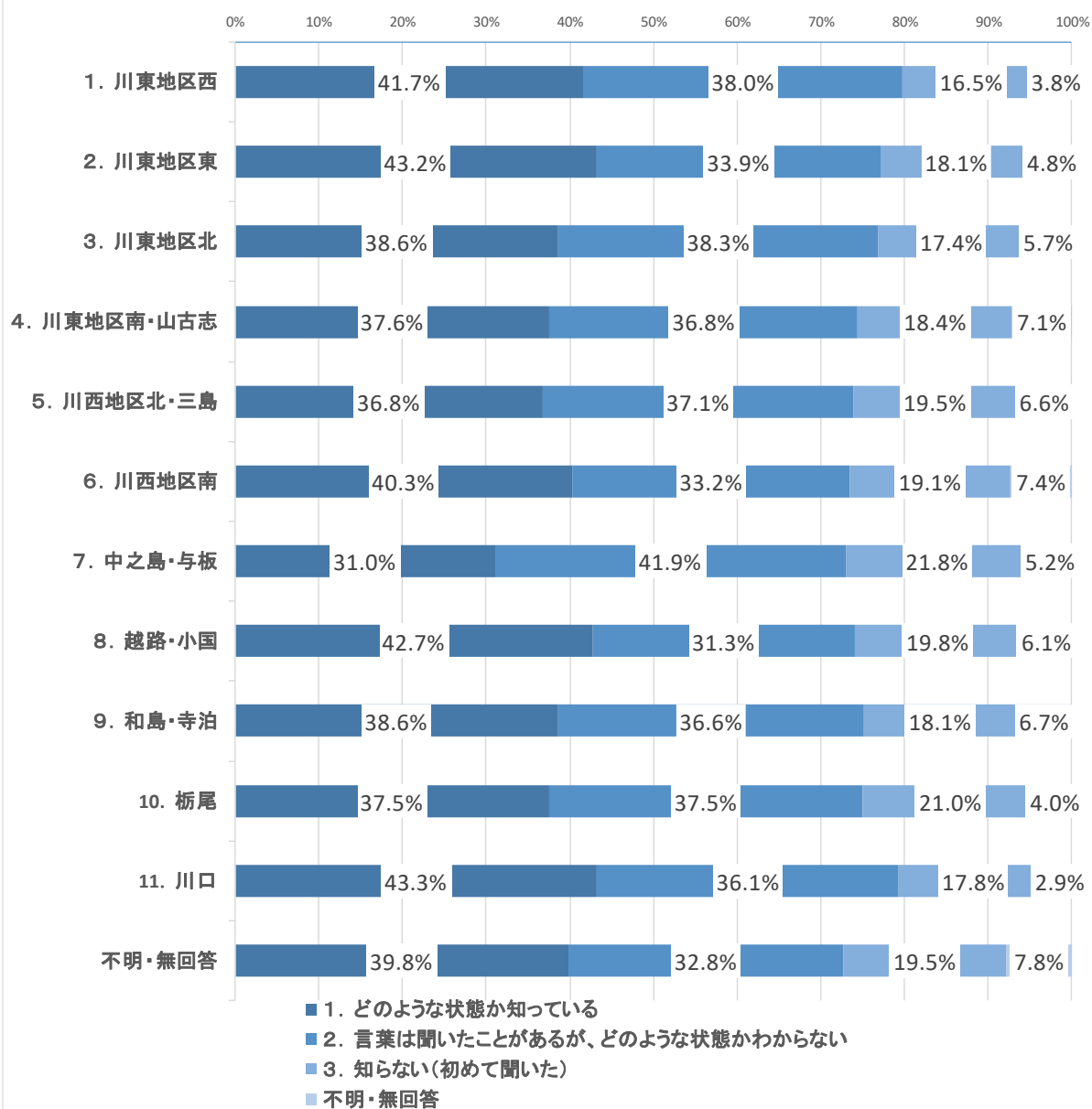
表４－８－２（圏域別）

問８ 認知症・MC I（軽度認知障害）について

（２）「MC I（軽度認知障害）」について知っていますか（１つに○）

	１．どのような状態か知っている	２．言葉は聞いたことがあるが、どのような状態かわからない	３．知らない（初めて聞いた）	不明・無回答	合 計
１．川東地区西	111 41.7%	101 38.0%	44 16.5%	10 3.8%	266 100.0%
２．川東地区東	117 43.2%	92 33.9%	49 18.1%	13 4.8%	271 100.0%
３．川東地区北	102 38.6%	101 38.3%	46 17.4%	15 5.7%	264 100.0%
４．川東地区南・山古志	100 37.6%	98 36.8%	49 18.4%	19 7.1%	266 100.0%
５．川西地区北・三島	100 36.8%	101 37.1%	53 19.5%	18 6.6%	272 100.0%
６．川西地区南	114 40.3%	94 33.2%	54 19.1%	21 7.4%	283 100.0%
７．中之島・与板	77 31.0%	104 41.9%	54 21.8%	13 5.2%	248 100.0%
８．越路・小国	112 42.7%	82 31.3%	52 19.8%	16 6.1%	262 100.0%
９．和島・寺泊	98 38.6%	93 36.6%	46 18.1%	17 6.7%	254 100.0%
10. 栃尾	84 37.5%	84 37.5%	47 21.0%	9 4.0%	224 100.0%
11. 川口	90 43.3%	75 36.1%	37 17.8%	6 2.9%	208 100.0%
不明・無回答	51 39.8%	42 32.8%	25 19.5%	10 7.8%	128 100.0%
合計	1,156 39.2%	1,067 36.2%	556 18.9%	167 5.7%	2,946 100.0%

図4-8-2 MCI(軽度認知障害)の理解（圏域別） n=2, 946



(3) 相談窓口の理解

① 年齢別

年齢別にみると、「2. いいえ」の割合が最も高いのは、【7. 95～99歳】が80.0%、【1. 65～69歳】が73.4%、【2. 70～74歳】が72.9%と続いている。一方、「1. はい」では、【6. 90～94歳】が26.6%、【4. 80～84歳】が25.9%である。

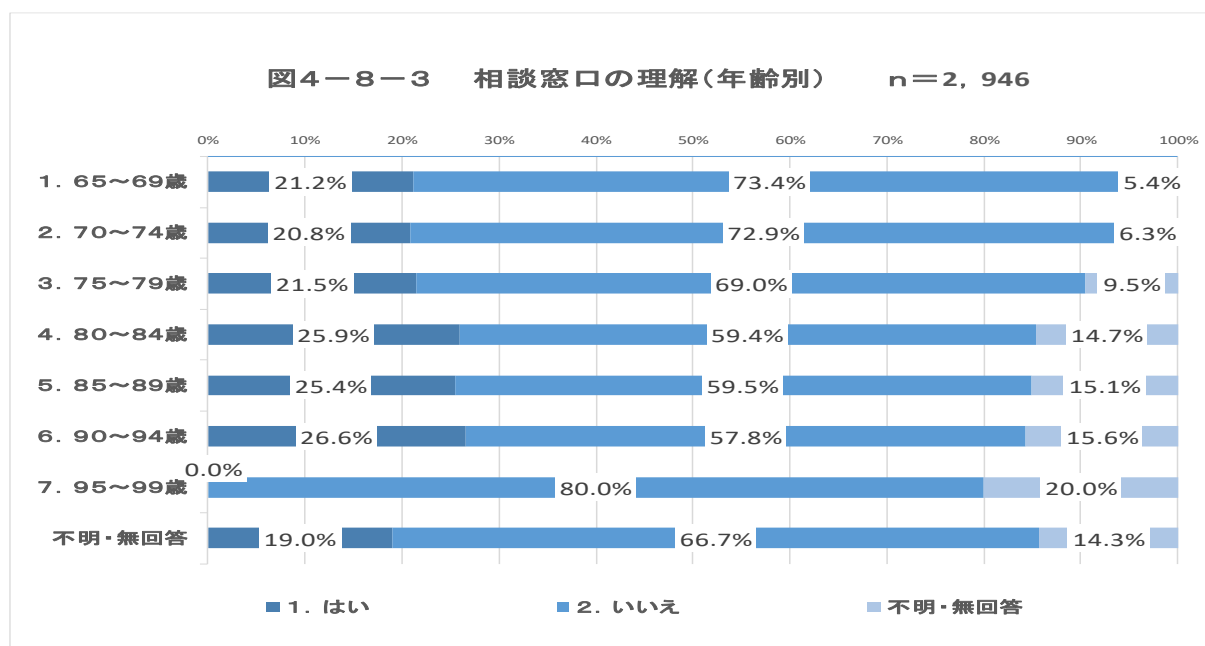
表4-8-3 (年齢別)

問8 認知症・MC I (軽度認知障害) について

(3) 認知症・MC I (軽度認知障害) に関する相談窓口
を知っていますか (1つに○)

	1. はい	2. いいえ	不明・無回答	合 計
1. 65～69歳	98 21.2%	340 73.4%	25 5.4%	463 100.0%
2. 70～74歳	123 20.8%	430 72.9%	37 6.3%	590 100.0%
3. 75～79歳	154 21.5%	494 69.0%	68 9.5%	716 100.0%
4. 80～84歳	164 25.9%	376 59.4%	93 14.7%	633 100.0%
5. 85～89歳	94 25.4%	220 59.5%	56 15.1%	370 100.0%
6. 90～94歳	17 26.6%	37 57.8%	10 15.6%	64 100.0%
7. 95～99歳	0 0.0%	4 80.0%	1 20.0%	5 100.0%
不明・無回答	20 19.0%	70 66.7%	15 14.3%	105 100.0%
合計	670 22.7%	1,971 66.9%	305 10.4%	2,946 100.0%

※ 「8. 100歳以上」は回答者なし



② 圏域別

圏域別にみると、「２．いいえ」の割合が最も高いのは【８．越路・小国】が 71.4%、【６．川西地区南】が 68.9%、【３．川東地区東】が 68.6%と続いている。「２．いいえ」割合が概ね 6 割以上である。一方、「１．はい」では、【11. 川口】が 33.7%、【１．川東地区西】が 24.8%である。

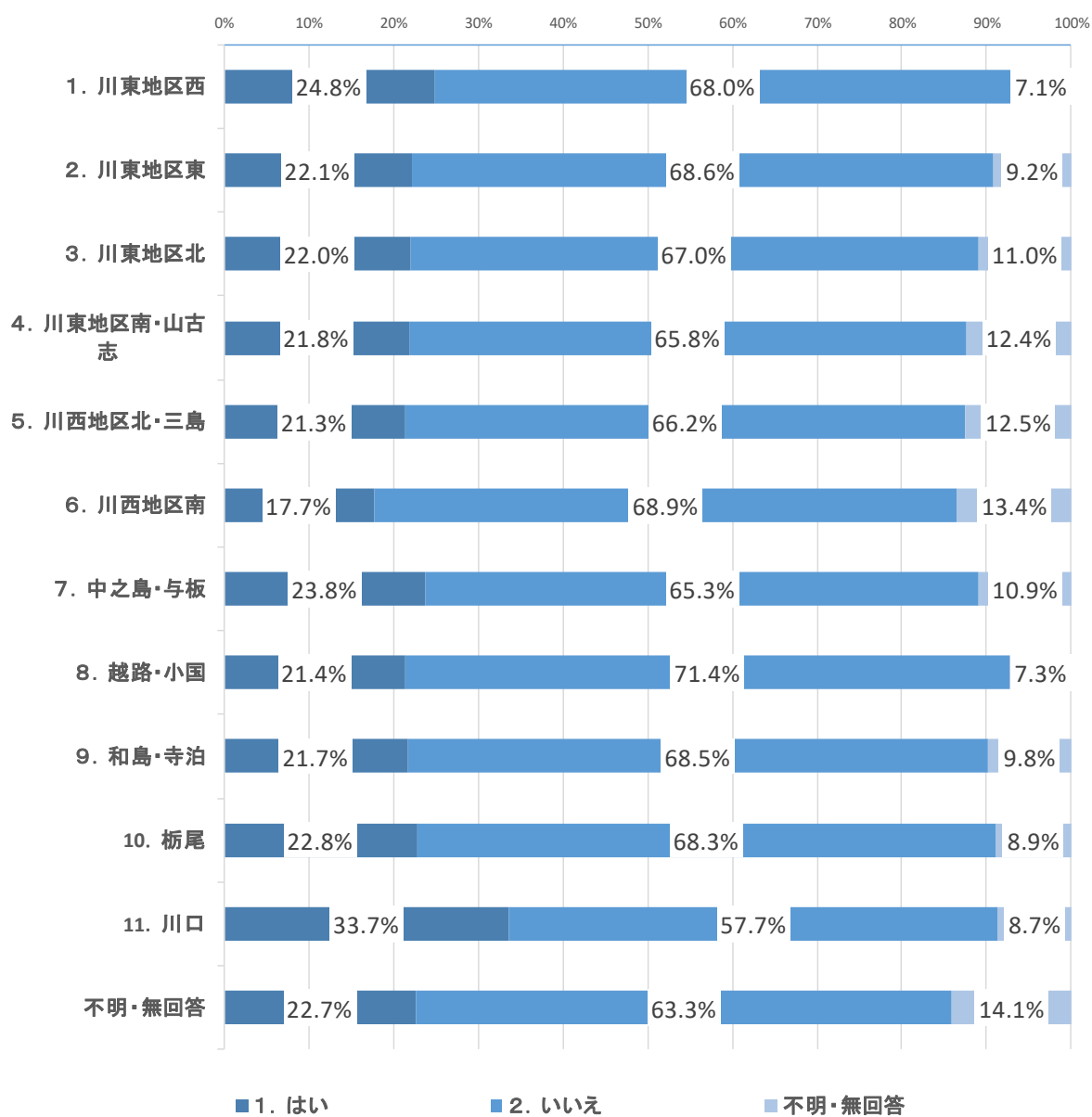
表 4－８－３（圏域別）

問 8 認知症・MC I（軽度認知障害）について

（３）認知症・MC I（軽度認知障害）に関する相談窓口
を知っていますか（１つに○）

	１．はい	２．いいえ	不明・無回答	合 計
１．川東地区西	66 24.8%	181 68.0%	19 7.1%	266 100.0%
２．川東地区東	60 22.1%	186 68.6%	25 9.2%	271 100.0%
３．川東地区北	58 22.0%	177 67.0%	29 11.0%	264 100.0%
４．川東地区南・山古志	58 21.8%	175 65.8%	33 12.4%	266 100.0%
５．川西地区北・三島	58 21.3%	180 66.2%	34 12.5%	272 100.0%
６．川西地区南	50 17.7%	195 68.9%	38 13.4%	283 100.0%
７．中之島・与板	59 23.8%	162 65.3%	27 10.9%	248 100.0%
８．越路・小国	56 21.4%	187 71.4%	19 7.3%	262 100.0%
９．和島・寺泊	55 21.7%	174 68.5%	25 9.8%	254 100.0%
10．栃尾	51 22.8%	153 68.3%	20 8.9%	224 100.0%
11．川口	70 33.7%	120 57.7%	18 8.7%	208 100.0%
不明・無回答	29 22.7%	81 63.3%	18 14.1%	128 100.0%
合計	670 22.7%	1,971 66.9%	305 10.4%	2,946 100.0%

図4-8-3 相談窓口の理解（圏域別） n=2, 946



(4) 相談窓口の設置場所の理解

① 年齢別

年齢別にみると、「4. 地域包括支援センター」の割合が最も高いのは、【2. 70～74歳】が74.0%、【3. 75～79歳】が70.1%、【5. 85～89歳】が68.1%と続いている。

「1. かかりつけの医師」では、【1. 65～69歳】が68.4%、【5. 85～89歳】が66.0%である。「7. 介護支援専門員（ケアマネジャー）などの介護保険事業者」では、【2. 70～74歳】が43.1%、【4. 80～84歳】が42.1%である。

表4-8-4（年齢別）

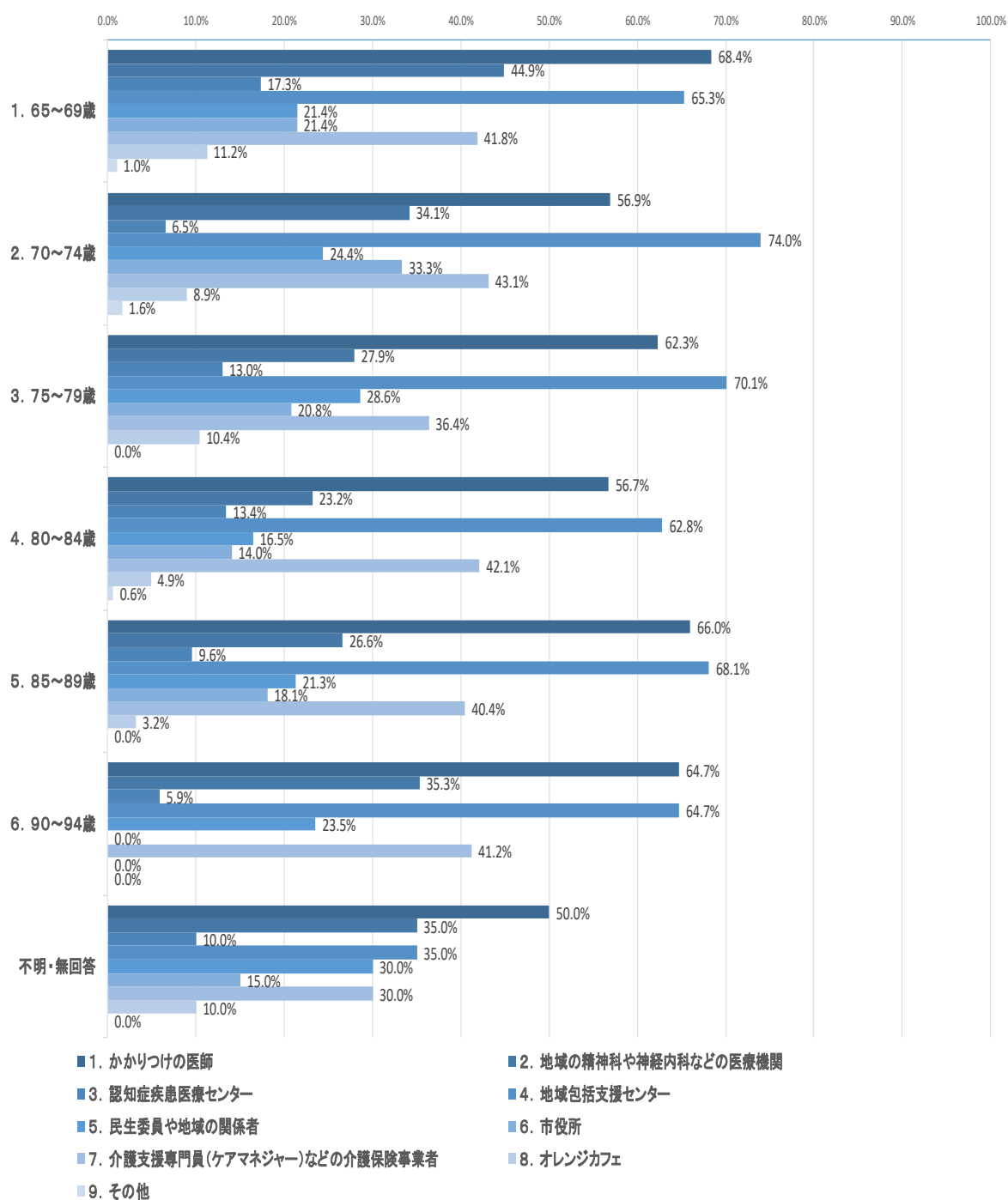
問8 認知症・MCI（軽度認知障害）について

（4）認知症・MCI（軽度認知障害）に関する相談窓口について、知っているところは次のうちどれですか（いくつでも○）

	1. かかりつけの医師	2. 地域の精神科や神経内科などの医療機関	3. 認知症疾患医療センター	4. 地域包括支援センター	5. 民生委員や地域の関係者	6. 市役所	7. 介護支援専門員（ケアマネジャー）などの介護保険事業者	8. オレンジカフェ	9. その他	対象者数
1. 65～69歳	67 68.4%	44 44.9%	17 17.3%	64 65.3%	21 21.4%	21 21.4%	41 41.8%	11 11.2%	1 1.0%	98
2. 70～74歳	70 56.9%	42 34.1%	8 6.5%	91 74.0%	30 24.4%	41 33.3%	53 43.1%	11 8.9%	2 1.6%	123
3. 75～79歳	96 62.3%	43 27.9%	20 13.0%	108 70.1%	44 28.6%	32 20.8%	56 36.4%	16 10.4%	0 0.0%	154
4. 80～84歳	93 56.7%	38 23.2%	22 13.4%	103 62.8%	27 16.5%	23 14.0%	69 42.1%	8 4.9%	1 0.6%	164
5. 85～89歳	62 66.0%	25 26.6%	9 9.6%	64 68.1%	20 21.3%	17 18.1%	38 40.4%	3 3.2%	0 0.0%	94
6. 90～94歳	11 64.7%	6 35.3%	1 5.9%	11 64.7%	4 23.5%	0 0.0%	7 41.2%	0 0.0%	0 0.0%	17
不明・無回答	10 50.0%	7 35.0%	2 10.0%	7 35.0%	6 30.0%	3 15.0%	6 30.0%	2 10.0%	0 0.0%	20
合計	409 61.0%	205 30.6%	79 11.8%	448 66.9%	152 22.7%	137 20.4%	270 40.3%	51 7.6%	4 0.6%	670

※ 「7.95～99歳」、「8.100歳以上」は回答者なし

図4-8-4 相談窓口の設置場所の理解(複数回答)(年齢別) n=670



② 圏域別

圏域別にみると、「４．地域包括支援センター」の割合が最も高いのは【６．川西地区南】が 78.0%、【11. 川口】が 77.1%、【９．和島・寺泊】が 76.4%と続いている。「４．地域包括支援センター」割合が概ね 6 割以上である。「１．かかりつけの医師」では、【２．川東地区東】が 71.7%、【６．川西地区南】が 68.0%である。「１．かかりつけの医師」割合が概ね 5 割以上である。「７．介護支援専門員（ケアマネジャー）などの介護保険事業者」では、【８．越路・小国】が 53.6%、【２．川東地区東】が 46.7%である。

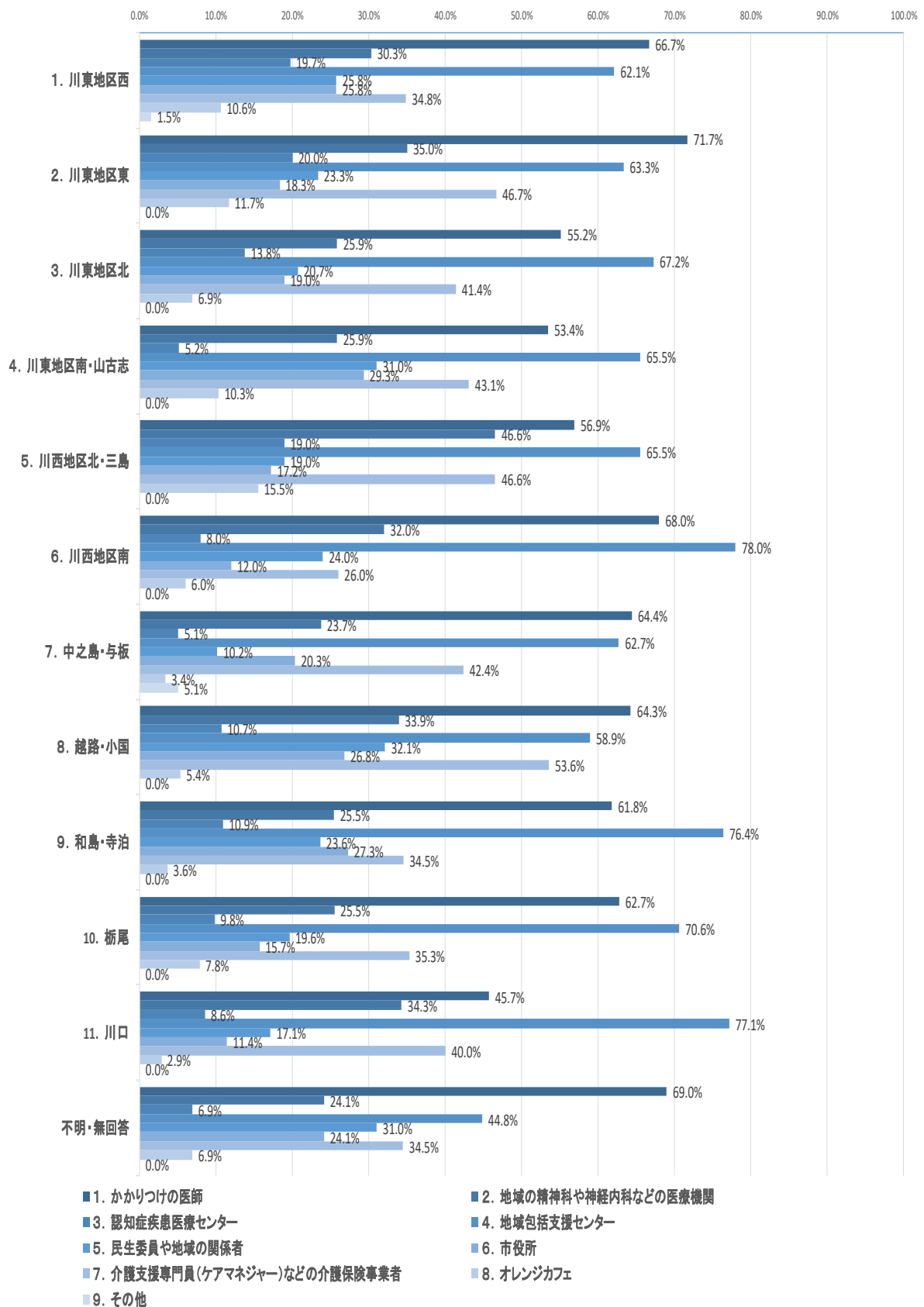
表 4-8-4（圏域別）

問 8 認知症・MC I（軽度認知障害）について

（４）認知症・MC I（軽度認知障害）に関する相談窓口について、知っているところは次のうちどれですか（いくつでも○）

	1. かかりつけの医師	2. 地域の精神科や神経内科などの医療機関	3. 認知症疾患医療センター	4. 地域包括支援センター	5. 民生委員や地域の関係者	6. 市役所	7. 介護支援専門員（ケアマネジャー）などの介護保険事業者	8. オレンジカフェ	9. その他	対象者数
1. 川東地区西	44 66.7%	20 30.3%	13 19.7%	41 62.1%	17 25.8%	17 25.8%	23 34.8%	7 10.6%	1 1.5%	66
2. 川東地区東	43 71.7%	21 35.0%	12 20.0%	38 63.3%	14 23.3%	11 18.3%	28 46.7%	7 11.7%	0.0%	60
3. 川東地区北	32 55.2%	15 25.9%	8 13.8%	39 67.2%	12 20.7%	11 19.0%	24 41.4%	4 6.9%	0.0%	58
4. 川東地区南・山古志	31 53.4%	15 25.9%	3 5.2%	38 65.5%	18 31.0%	17 29.3%	25 43.1%	6 10.3%	0.0%	58
5. 川西地区北・三島	33 56.9%	27 46.6%	11 19.0%	38 65.5%	11 19.0%	10 17.2%	27 46.6%	9 15.5%	0.0%	58
6. 川西地区南	34 68.0%	16 32.0%	4 8.0%	39 78.0%	12 24.0%	6 12.0%	13 26.0%	3 6.0%	0.0%	50
7. 中之島・与板	38 64.4%	14 23.7%	3 5.1%	37 62.7%	6 10.2%	12 20.3%	25 42.4%	2 3.4%	3 5.1%	59
8. 越路・小国	36 64.3%	19 33.9%	6 10.7%	33 58.9%	18 32.1%	15 26.8%	30 53.6%	3 5.4%	0.0%	56
9. 和島・寺泊	34 61.8%	14 25.5%	6 10.9%	42 76.4%	13 23.6%	15 27.3%	19 34.5%	2 3.6%	0.0%	55
10. 栃尾	32 62.7%	13 25.5%	5 9.8%	36 70.6%	10 19.6%	8 15.7%	18 35.3%	4 7.8%	0.0%	51
11. 川口	32 45.7%	24 34.3%	6 8.6%	54 77.1%	12 17.1%	8 11.4%	28 40.0%	2 2.9%	0.0%	70
不明・無回答	20 69.0%	7 24.1%	2 6.9%	13 44.8%	9 31.0%	7 24.1%	10 34.5%	2 6.9%	0.0%	29
合計	409 61.0%	205 30.6%	79 11.8%	448 66.9%	152 22.7%	137 20.4%	270 40.3%	51 7.6%	4 0.6%	670

図4-8-4 相談窓口の設置場所の理解(複数回答)(圏域別) n=670



(5) 親族の症状者の有無

① 年齢別

年齢別にみると、「2. いいえ」の割合が最も高いのは、【7. 95～99歳】が100.0%、【2. 70～74歳】が85.9%、【1. 65～69歳】が84.7%と続いている。一方、「1. はい」では、【5. 85～89歳】が18.1%、【6. 90～94歳】が12.5%である。

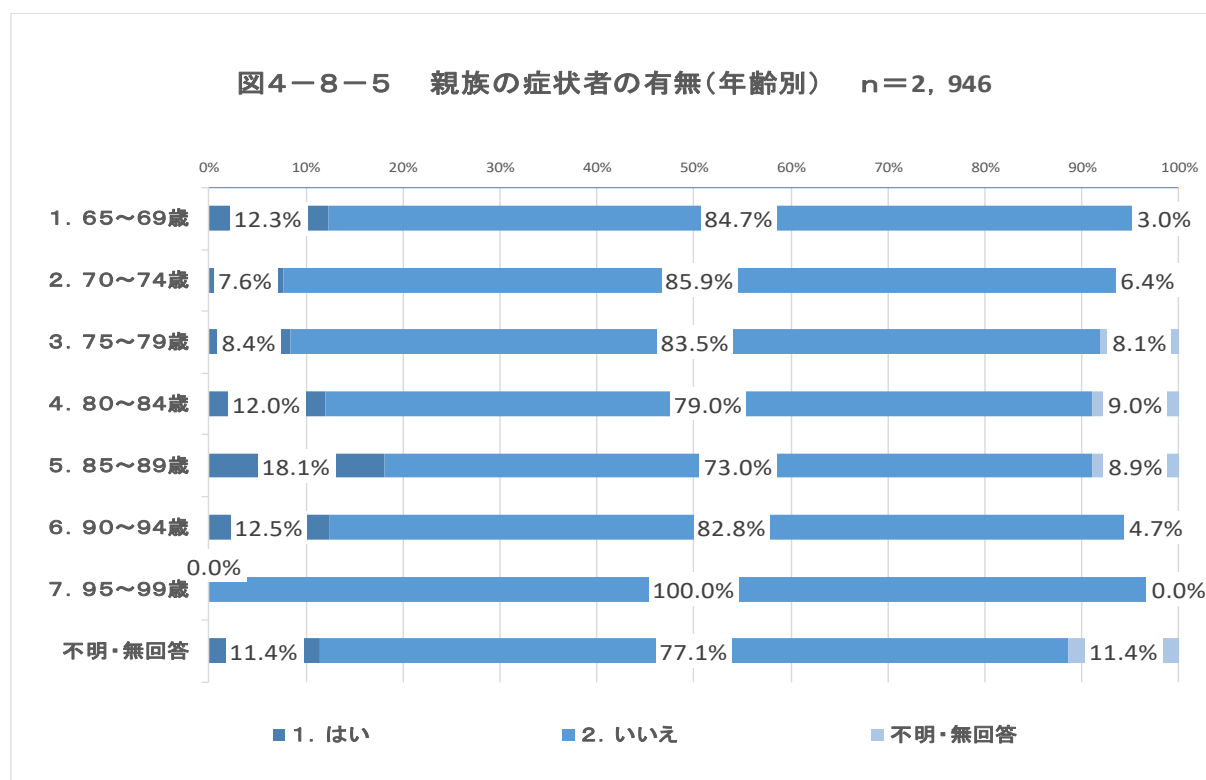
表4-8-5 (年齢別)

問8 認知症・MC I (軽度認知障害) について

(5) あなた又は家族に、認知症・MC I (軽度認知障害) の症状がある人がいますか (1つに○)

	1. はい	2. いいえ	不明・無回答	合 計
1. 65～69歳	57 12.3%	392 84.7%	14 3.0%	463 100.0%
2. 70～74歳	45 7.6%	507 85.9%	38 6.4%	590 100.0%
3. 75～79歳	60 8.4%	598 83.5%	58 8.1%	716 100.0%
4. 80～84歳	76 12.0%	500 79.0%	57 9.0%	633 100.0%
5. 85～89歳	67 18.1%	270 73.0%	33 8.9%	370 100.0%
6. 90～94歳	8 12.5%	53 82.8%	3 4.7%	64 100.0%
7. 95～99歳	0 0.0%	5 100.0%	0 0.0%	5 100.0%
不明・無回答	12 11.4%	81 77.1%	12 11.4%	105 100.0%
合計	325 11.0%	2,406 81.7%	215 7.3%	2,946 100.0%

※ 「8. 100歳以上」は回答者なし



② 圏域別

圏域別にみると、「２．いいえ」の割合が最も高いのは【１０．栃尾】が 86.2%、【６．川西地区北・三島】が 84.2%、【８．越路・小国】が 83.6%と続いている。「２．いいえ」割合が概ね 8 割以上である。一方、「１．はい」では、【９．和島・寺泊】が 13.0%、【７．中之島・与板】と【１１．川口】がともに 12.5%である。

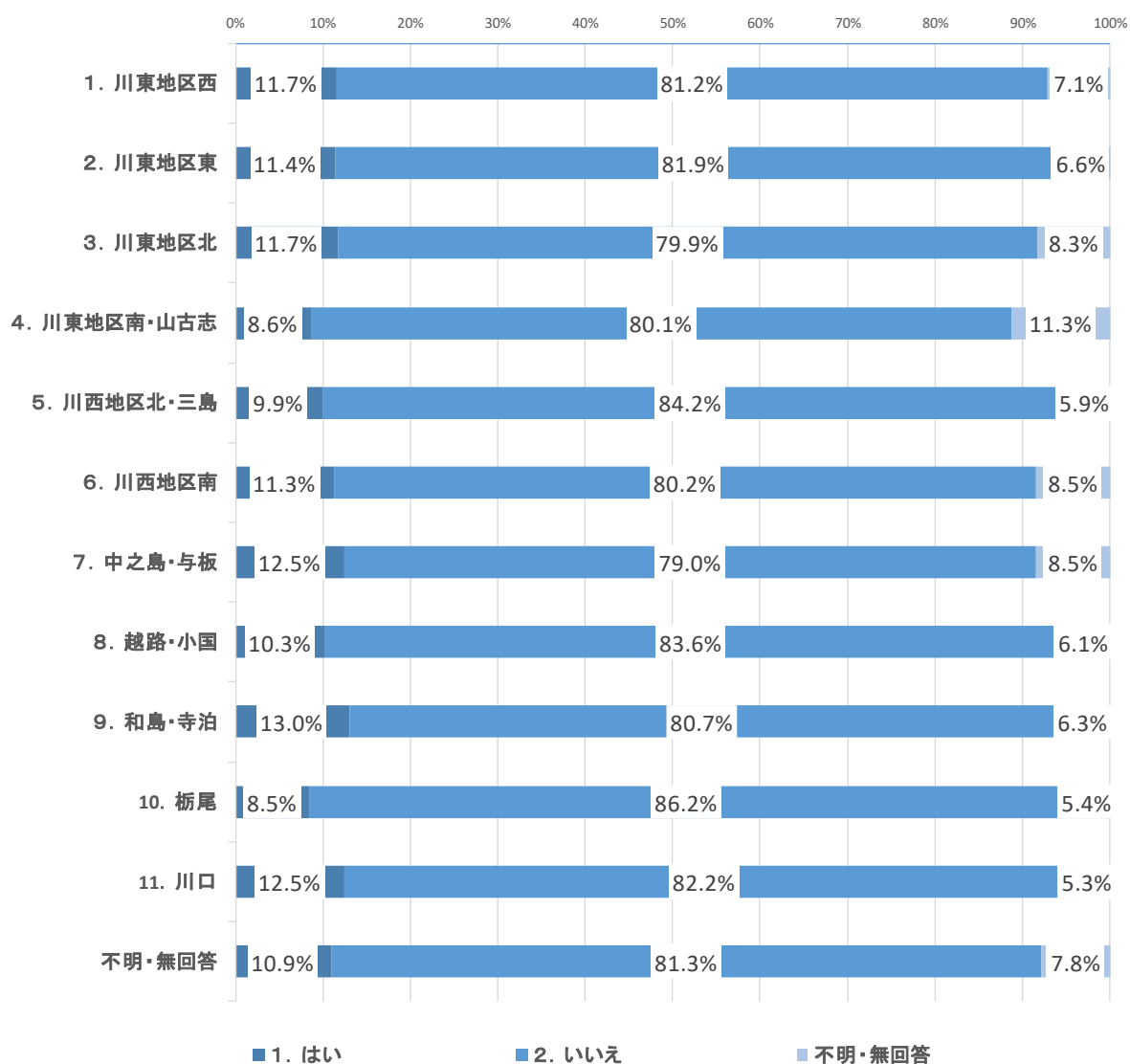
表 4－８－５（圏域別）

問 8 認知症・MC I（軽度認知障害）について

（５）あなた又は家族に、認知症・MC I（軽度認知障害）の症状がある人がいますか（１つに○）

	１．はい	２．いいえ	不明・無回答	合 計
１．川東地区西	31 11.7%	216 81.2%	19 7.1%	266 100.0%
２．川東地区東	31 11.4%	222 81.9%	18 6.6%	271 100.0%
３．川東地区北	31 11.7%	211 79.9%	22 8.3%	264 100.0%
４．川東地区南・山古志	23 8.6%	213 80.1%	30 11.3%	266 100.0%
５．川西地区北・三島	27 9.9%	229 84.2%	16 5.9%	272 100.0%
６．川西地区南	32 11.3%	227 80.2%	24 8.5%	283 100.0%
７．中之島・与板	31 12.5%	196 79.0%	21 8.5%	248 100.0%
８．越路・小国	27 10.3%	219 83.6%	16 6.1%	262 100.0%
９．和島・寺泊	33 13.0%	205 80.7%	16 6.3%	254 100.0%
１０．栃尾	19 8.5%	193 86.2%	12 5.4%	224 100.0%
１１．川口	26 12.5%	171 82.2%	11 5.3%	208 100.0%
不明・無回答	14 10.9%	104 81.3%	10 7.8%	128 100.0%
合計	325 11.0%	2,406 81.7%	215 7.3%	2,946 100.0%

図4-8-5 親族の症状者の有無（圏域別） n=2, 946



(6) 親族の症状診断の有無

① 年齢別

年齢別にみると、「1. はい」の割合が最も高いのは、【4. 80～84歳】が64.5%、【3. 75～79歳】が61.7%、【1. 65～69歳】が59.6%と続いている。一方、「2. いいえ」では、【2. 70～74歳】が46.7%、【6. 90～94歳】が37.5%である。

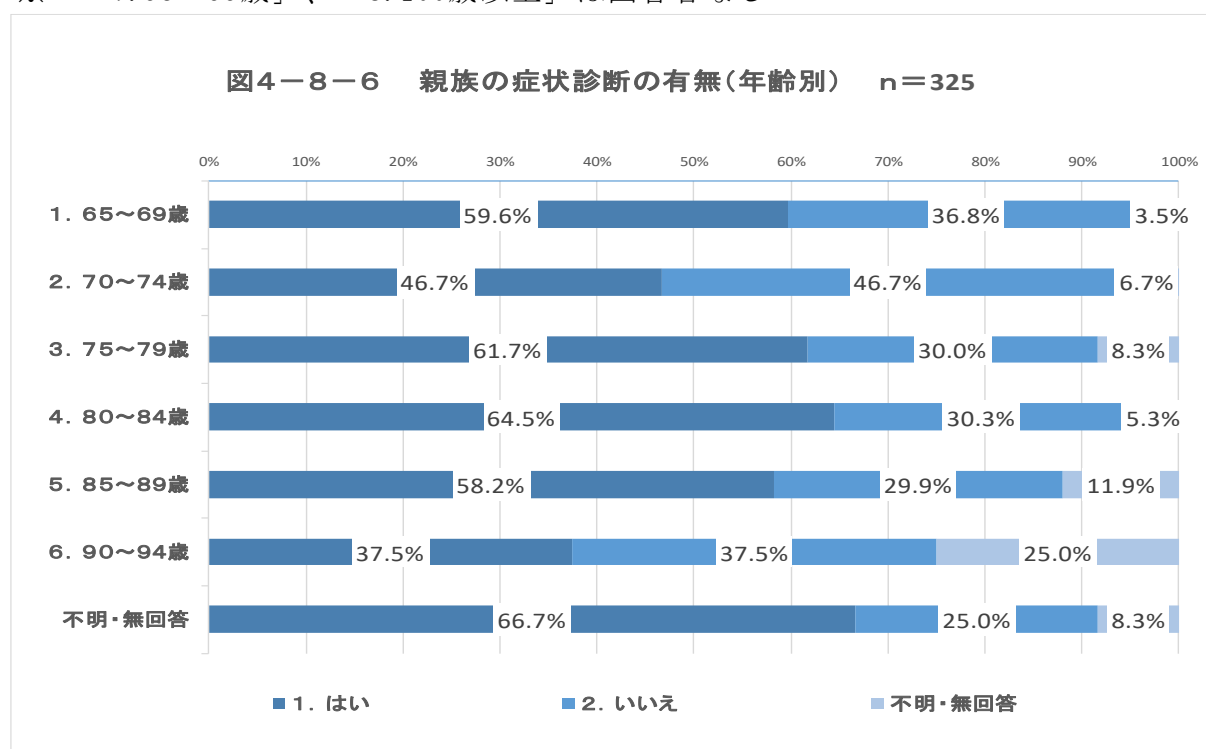
表4-8-6 (年齢別)

問8 認知症・MCI（軽度認知障害）について

(6) あなた又は家族は、認知症・MCI（軽度認知障害）の症状について診断を受けましたか（1つに○）

	1. はい	2. いいえ	不明・無回答	合計
1. 65～69歳	34 59.6%	21 36.8%	2 3.5%	57 100.0%
2. 70～74歳	21 46.7%	21 46.7%	3 6.7%	45 100.0%
3. 75～79歳	37 61.7%	18 30.0%	5 8.3%	60 100.0%
4. 80～84歳	49 64.5%	23 30.3%	4 5.3%	76 100.0%
5. 85～89歳	39 58.2%	20 29.9%	8 11.9%	67 100.0%
6. 90～94歳	3 37.5%	3 37.5%	2 25.0%	8 100.0%
不明・無回答	8 66.7%	3 25.0%	1 8.3%	12 100.0%
合計	191 58.8%	109 33.5%	25 7.7%	325 100.0%

※ 「7. 95～99歳」、「8. 100歳以上」は回答者なし



② 圏域別

圏域別にみると、「１．はい」の割合が最も高いのは【３．川東地区北】が 71.0%、【２．川東地区東】が 67.7%、【７．中之島・与板】が 64.5%と続いている。

一方、「２．いいえ」では、【４．川東地区南・山古志】が 43.5%、【10．栃尾】が 42.1%である。

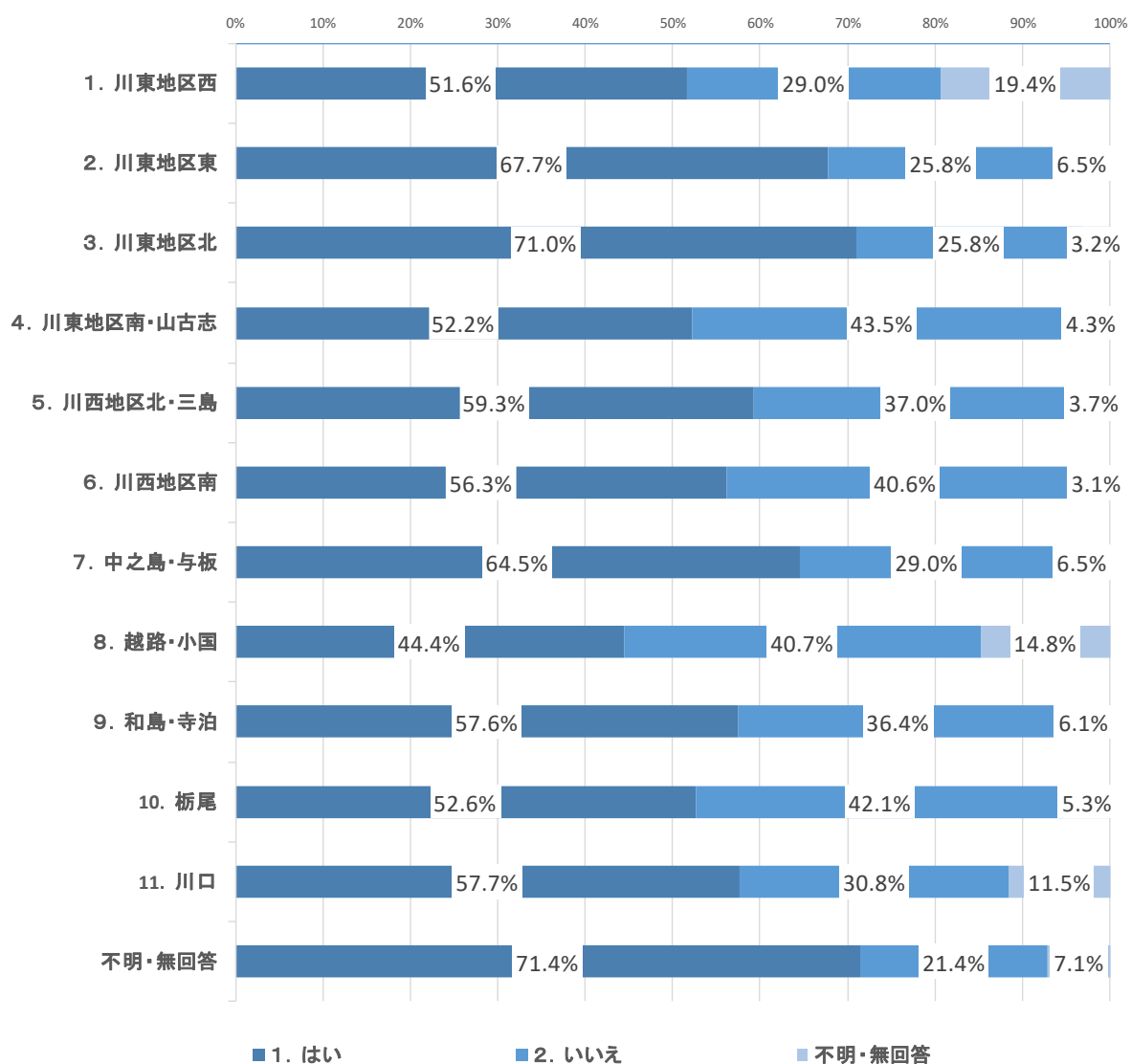
表４－８－６（圏域別）

問８ 認知症・MC I（軽度認知障害）について

（６）あなた又は家族は、認知症・MC I（軽度認知障害）の症状について診断を受けましたか（１つに○）

	１．はい	２．いいえ	不明・無回答	合 計
１．川東地区西	16 51.6%	9 29.0%	6 19.4%	31 100.0%
２．川東地区東	21 67.7%	8 25.8%	2 6.5%	31 100.0%
３．川東地区北	22 71.0%	8 25.8%	1 3.2%	31 100.0%
４．川東地区南・山古志	12 52.2%	10 43.5%	1 4.3%	23 100.0%
５．川西地区北・三島	16 59.3%	10 37.0%	1 3.7%	27 100.0%
６．川西地区南	18 56.3%	13 40.6%	1 3.1%	32 100.0%
７．中之島・与板	20 64.5%	9 29.0%	2 6.5%	31 100.0%
８．越路・小国	12 44.4%	11 40.7%	4 14.8%	27 100.0%
９．和島・寺泊	19 57.6%	12 36.4%	2 6.1%	33 100.0%
10．栃尾	10 52.6%	8 42.1%	1 5.3%	19 100.0%
11．川口	15 57.7%	8 30.8%	3 11.5%	26 100.0%
不明・無回答	10 71.4%	3 21.4%	1 7.1%	14 100.0%
合計	191 58.8%	109 33.5%	25 7.7%	325 100.0%

図4-8-6 親族の症状診断の有無（圏域別） n=325



(7) 親族の症状診断後の支援の有無

① 年齢別

年齢別にみると、「1. はい」の割合が最も高いのは、【6. 90～94 歳】が 100.0%、【1. 65～69 歳】が 79.4%、【2. 70～74 歳】が 76.2%と続いている。一方、「2. いいえ」では、【4. 80～84 歳】が 38.8%、【3. 75～79 歳】が 27.0%である。

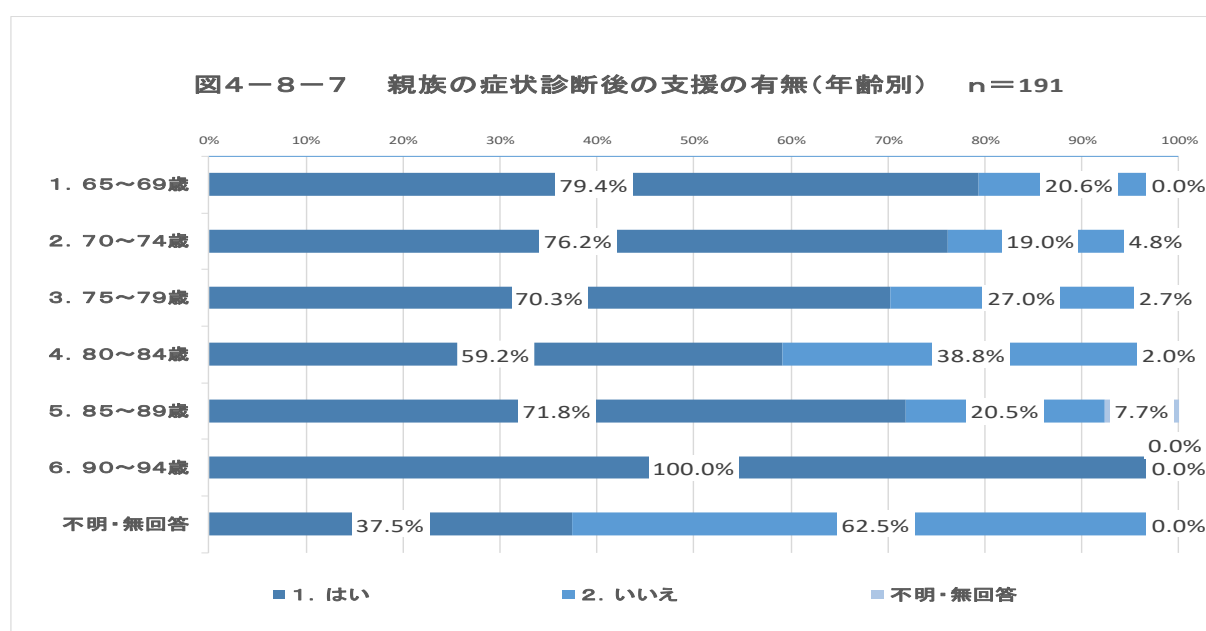
表 4－8－7 (年齢別)

問 8 認知症・MCI (軽度認知障害) について

(7) あなた又は家族は、認知症・MCI (軽度認知障害) と診断された直後 から十分な支援を受けることができましたか (1つに○)

	1. はい	2. いいえ	不明・無回答	合 計
1. 65～69 歳	27 79.4%	7 20.6%	0.0%	34 100.0%
2. 70～74 歳	16 76.2%	4 19.0%	1 4.8%	21 100.0%
3. 75～79 歳	26 70.3%	10 27.0%	1 2.7%	37 100.0%
4. 80～84 歳	29 59.2%	19 38.8%	1 2.0%	49 100.0%
5. 85～89 歳	28 71.8%	8 20.5%	3 7.7%	39 100.0%
6. 90～94 歳	3 100.0%	0.0%	0.0%	3 100.0%
不明・無回答	3 37.5%	5 62.5%	0.0%	8 100.0%
合計	132 69.1%	53 27.7%	6 3.1%	191 100.0%

※ 「7. 95～99 歳」、「8. 100 歳以上」は回答者なし



② 圏域別

圏域別にみると、「1. はい」の割合が最も高いのは【5. 川西地区北・三島】が81.3%、【9. 和島・寺泊】が78.9%、【2. 川東地区東】が71.4%と続いている。一方、「2. いいえ」では、【4. 川東地区南・山古志】と【8. 越路・小国】がともに41.7%、【7. 中之島・与板】が35.0%である。

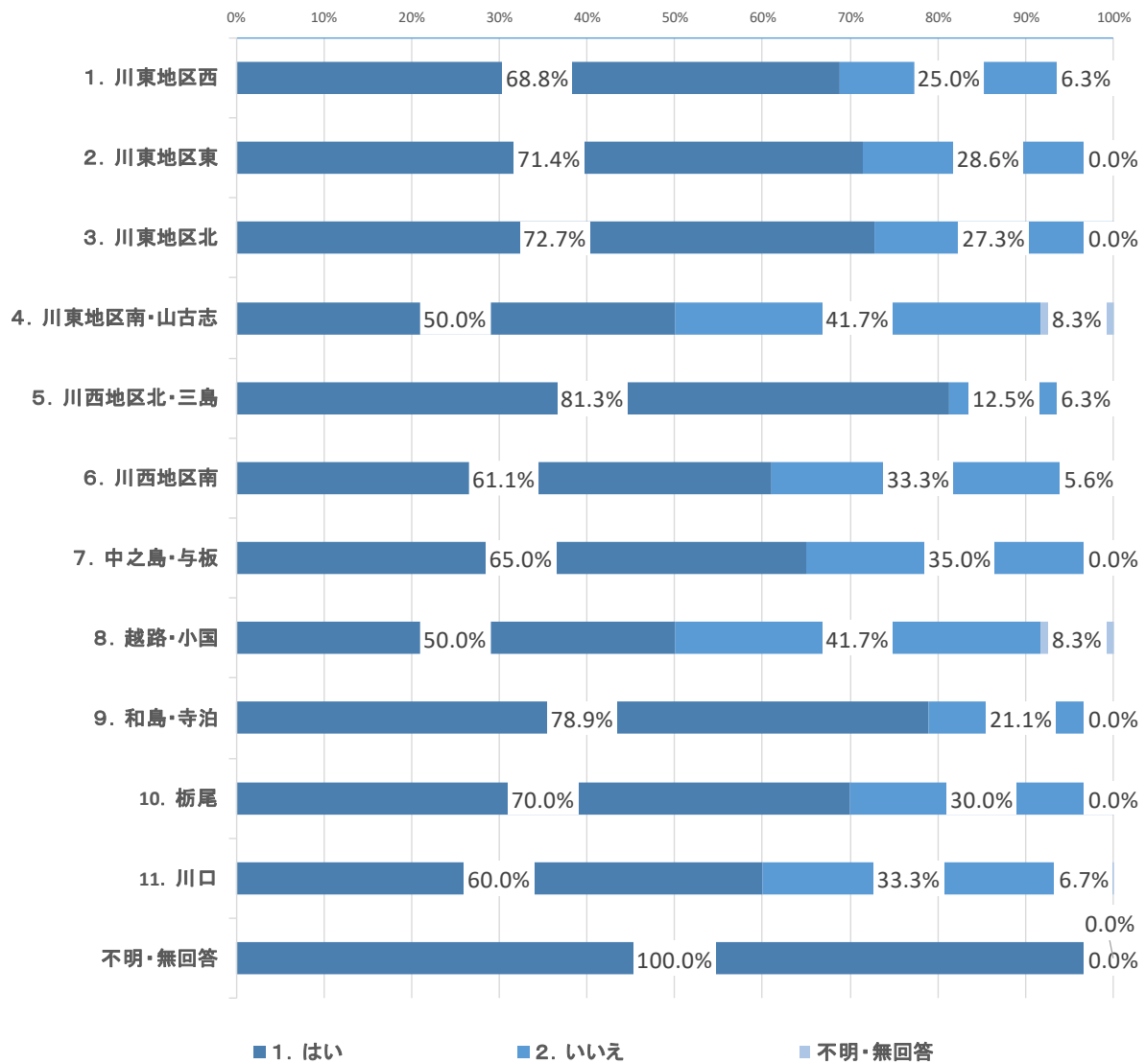
表4-8-7（圏域別）

問8 認知症・MC I（軽度認知障害）について

（7）あなた又は家族は、認知症・MC I（軽度認知障害）と診断された直後 から十分な支援を受けることができましたか（1つに○）

	1. はい	2. いいえ	不明・無回答	合 計
1. 川東地区西	11 68.8%	4 25.0%	1 6.3%	16 100.0%
2. 川東地区東	15 71.4%	6 28.6%	0.0%	21 100.0%
3. 川東地区北	16 72.7%	6 27.3%	0.0%	22 100.0%
4. 川東地区南・山古志	6 50.0%	5 41.7%	1 8.3%	12 100.0%
5. 川西地区北・三島	13 81.3%	2 12.5%	1 6.3%	16 100.0%
6. 川西地区南	11 61.1%	6 33.3%	1 5.6%	18 100.0%
7. 中之島・与板	13 65.0%	7 35.0%	0.0%	20 100.0%
8. 越路・小国	6 50.0%	5 41.7%	1 8.3%	12 100.0%
9. 和島・寺泊	15 78.9%	4 21.1%	0.0%	19 100.0%
10. 栃尾	7 70.0%	3 30.0%	0.0%	10 100.0%
11. 川口	9 60.0%	5 33.3%	1 6.7%	15 100.0%
不明・無回答	10 100.0%	0.0%	0.0%	10 100.0%
合計	132 69.1%	53 27.7%	6 3.1%	191 100.0%

図4-8-7 親族の症状診断後の支援の有無（圏域別） n=191



(8) 認知症・MCIに必要な支援

① 年齢別

年齢別にみると、「7. 適切な介護や医療のサービスを受ける」の割合が最も高いのは【1. 65～69歳】が88.2%、【5. 85～89歳】が71.8%、【3. 75～79歳】が67.6%と続いている。「1. 認知症について、医師や専門職に相談ができる」では、【6. 90～94歳】が100.0%、【5. 85～89歳】が74.4%である。「3. 認知症の進行を遅らせるための予防への取り組み」では、【6. 90～94歳】が66.7%、【3. 75～79歳】が67.6%である。

表4-8-8 (年齢別)

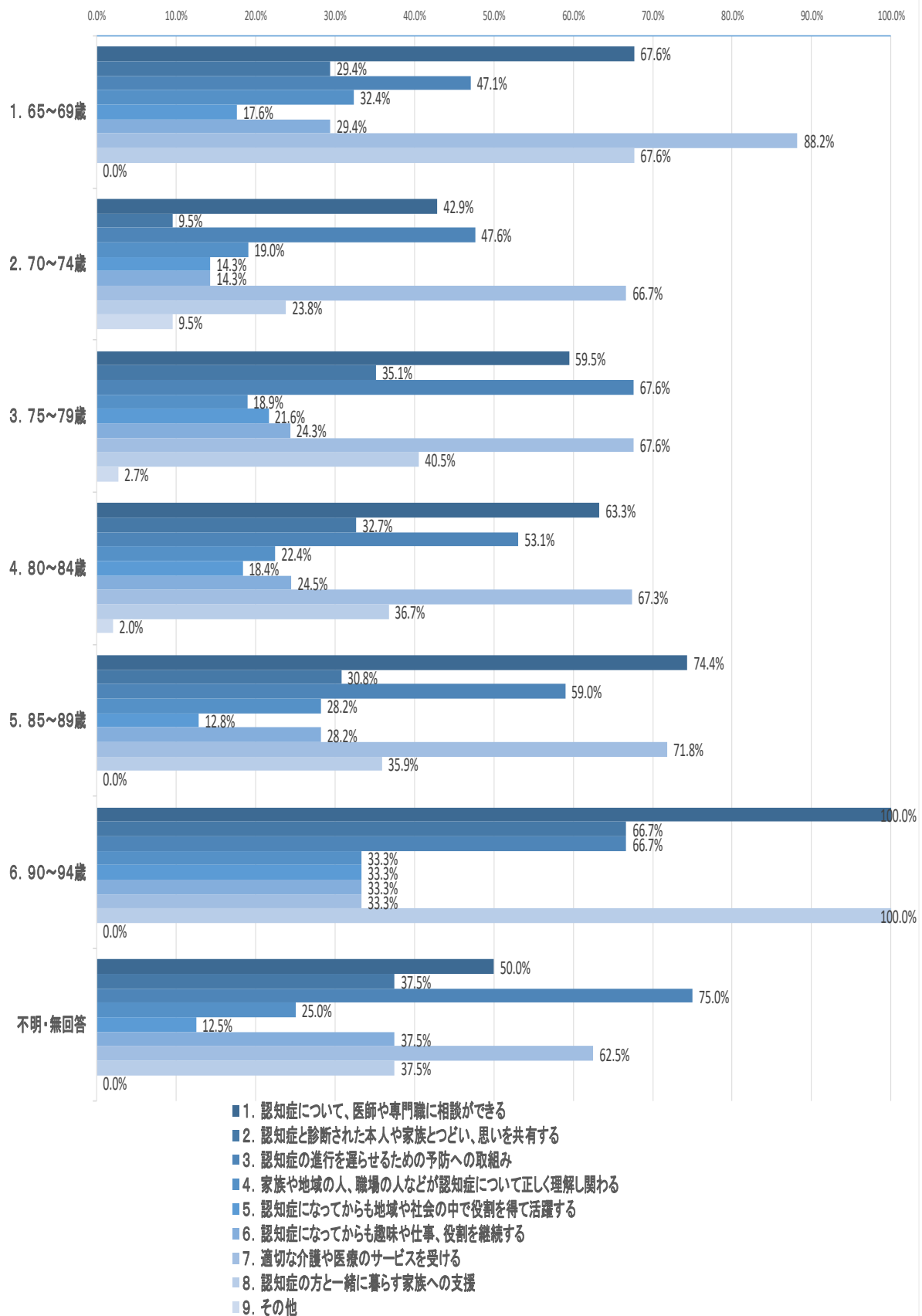
問8 認知症・MCI (軽度認知障害) について

(8) 認知症・MCI (軽度認知障害) と診断された後に必要なことは次のうちどれだと思いますか (いくつでも○)

	1. 認知症について、医師や専門職に相談ができる	2. 認知症と診断された本人や家族とつどい、思いを共有する	3. 認知症の進行を遅らせるための予防への取り組み	4. 家族や地域の人、職場の人などが認知症について正しく理解し関わる	5. 認知症になつてからも地域や社会の中で役割を得て活躍する	6. 認知症になつてからも趣味や仕事、役割を継続する	7. 適切な介護や医療のサービスを受ける	8. 認知症の方と一緒に暮らす家族への支援	9. その他	対象者数
1. 65～69歳	23 67.6%	10 29.4%	16 47.1%	11 32.4%	6 17.6%	10 29.4%	30 88.2%	23 67.6%	0.0%	34
2. 70～74歳	9 42.9%	2 9.5%	10 47.6%	4 19.0%	3 14.3%	3 14.3%	14 66.7%	5 23.8%	2 9.5%	21
3. 75～79歳	22 59.5%	13 35.1%	25 67.6%	7 18.9%	8 21.6%	9 24.3%	25 67.6%	15 40.5%	1 2.7%	37
4. 80～84歳	31 63.3%	16 32.7%	26 53.1%	11 22.4%	9 18.4%	12 24.5%	33 67.3%	18 36.7%	1 2.0%	49
5. 85～89歳	29 74.4%	12 30.8%	23 59.0%	11 28.2%	5 12.8%	11 28.2%	28 71.8%	14 35.9%	0.0%	39
6. 90～94歳	3 100.0%	2 66.7%	2 66.7%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	3 100.0%	0.0%	3
不明・無回答	4 50.0%	3 37.5%	6 75.0%	2 25.0%	1 12.5%	3 37.5%	5 62.5%	3 37.5%	0.0%	8
合計	121 63.4%	58 30.4%	108 56.5%	47 24.6%	33 17.3%	49 25.7%	136 71.2%	81 42.4%	4 2.1%	191

※ 「7.95～99歳」、「8.100歳以上」は回答者なし

図4-8-8 認知症・MCIに必要な支援(複数回答)(年齢別) n=191



② 圏域別

圏域別にみると、「7. 適切な介護や医療のサービスを受ける」の割合が最も高いのは【11. 川口】が86.7%、【5. 川西地区北・三島】が81.3%、【9. 和島・寺泊】が78.9%と続いている。「7. 適切な介護や医療のサービスを受ける」割合が概ね6割以上である。

「1. 認知症について、医師や専門職に相談ができる」では、【7. 中之島・与板】が85.0%、【1. 川東地区西】と【2. 川東地区南・山古志】がともに75.0%である。「1. 認知症について、医師や専門職に相談ができる」割合が概ね5割以上である。「3. 認知症の進行を遅らせるための予防への取り組み」では、【1. 川東地区西】が68.8%、【5. 川西地区北・三島】が62.5%である。

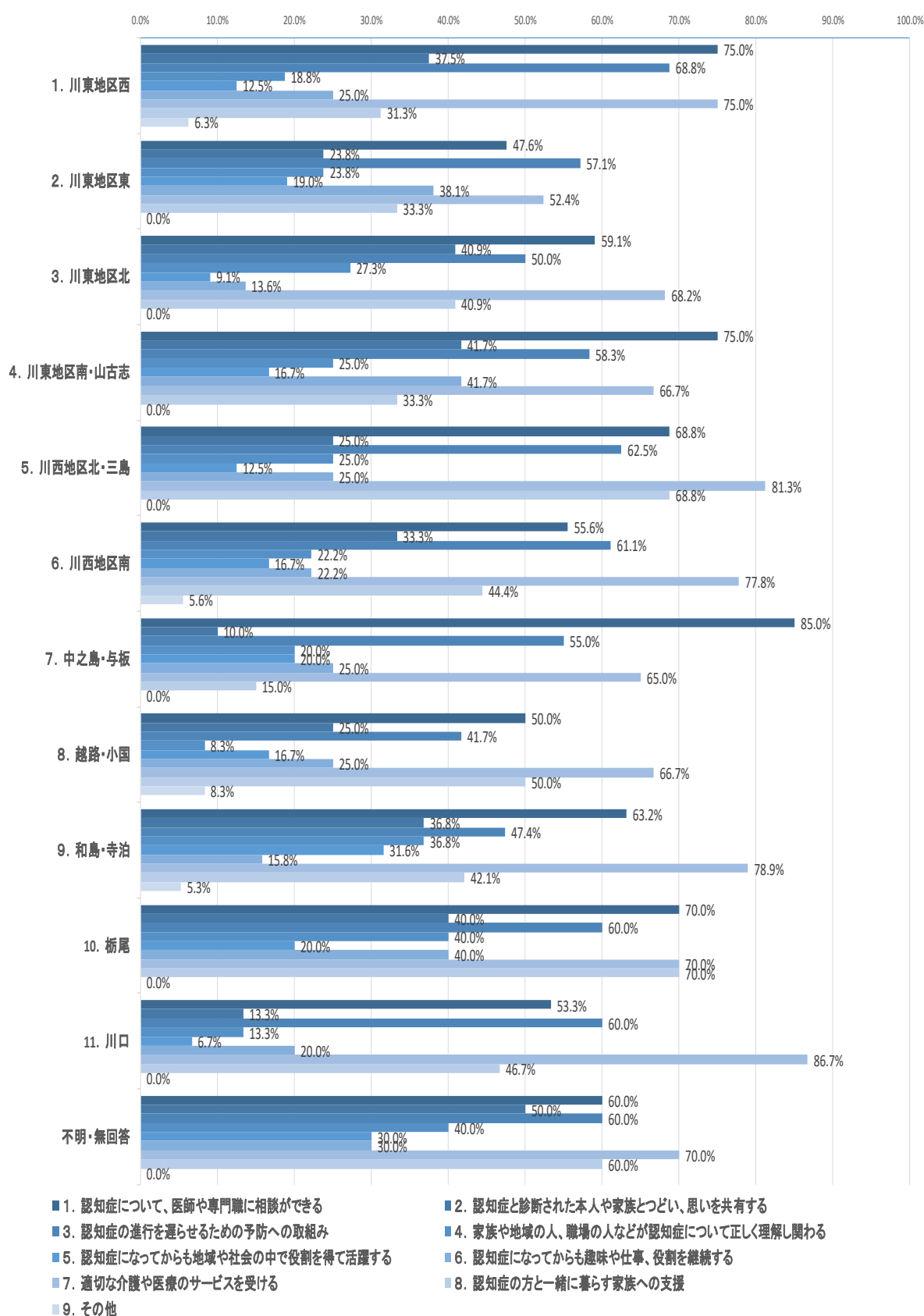
表4-8-8 (圏域別)

問8 認知症・MC I (軽度認知障害) について

(8) 認知症・MC I (軽度認知障害) と診断された後に必要なことは次のうちどれだと思いますか (いくつでも○)

	1. 認知症について、医師や専門職に相談ができる	2. 認知症と診断された本人や家族とつどい、思いを共有する	3. 認知症の進行を遅らせるための予防への取り組み	4. 家族や地域の人、職場の人などが認知症について正しく理解し関わる	5. 認知症になってからも地域や社会の中で役割を得て活躍する	6. 認知症になってからも趣味や仕事、役割を継続する	7. 適切な介護や医療のサービスを受ける	8. 認知症の方と一緒に暮らす家族への支援	9. その他	対象者数
1. 川東地区西	12 75.0%	6 37.5%	11 68.8%	3 18.8%	2 12.5%	4 25.0%	12 75.0%	5 31.3%	1 6.3%	16
2. 川東地区東	10 47.6%	5 23.8%	12 57.1%	5 23.8%	4 19.0%	8 38.1%	11 52.4%	7 33.3%	0.0%	21
3. 川東地区北	13 59.1%	9 40.9%	11 50.0%	6 27.3%	2 9.1%	3 13.6%	15 68.2%	9 40.9%	0.0%	22
4. 川東地区南・山古志	9 75.0%	5 41.7%	7 58.3%	3 25.0%	2 16.7%	5 41.7%	8 66.7%	4 33.3%	0.0%	12
5. 川西地区北・三島	11 68.8%	4 25.0%	10 62.5%	4 25.0%	2 12.5%	4 25.0%	13 81.3%	11 68.8%	0.0%	16
6. 川西地区南	10 55.6%	6 33.3%	11 61.1%	4 22.2%	3 16.7%	4 22.2%	14 77.8%	8 44.4%	1 5.6%	18
7. 中之島・与板	17 85.0%	2 10.0%	11 55.0%	4 20.0%	4 20.0%	5 25.0%	13 65.0%	3 15.0%	0.0%	20
8. 越路・小国	6 50.0%	3 25.0%	5 41.7%	1 8.3%	2 16.7%	3 25.0%	8 66.7%	6 50.0%	1 8.3%	12
9. 和島・寺泊	12 63.2%	7 36.8%	9 47.4%	7 36.8%	6 31.6%	3 15.8%	15 78.9%	8 42.1%	1 5.3%	19
10. 栃尾	7 70.0%	4 40.0%	6 60.0%	4 40.0%	2 20.0%	4 40.0%	7 70.0%	7 70.0%	0.0%	10
11. 川口	8 53.3%	2 13.3%	9 60.0%	2 13.3%	1 6.7%	3 20.0%	13 86.7%	7 46.7%	0.0%	15
不明・無回答	6 60.0%	5 50.0%	6 60.0%	4 40.0%	3 30.0%	3 30.0%	7 70.0%	6 60.0%	0.0%	10
合計	121 63.4%	58 30.4%	108 56.5%	47 24.6%	33 17.3%	49 25.7%	136 71.2%	81 42.4%	4 2.1%	191

図4-8-8 認知症・MCIに必要な支援（複数回答）（圏域別） n=191



(9) 認知症・MCIの周知

① 年齢別

年齢別にみると、「1. はい」の割合が最も高いのは、【6. 90～94歳】が100.0%、【1. 65～69歳】が85.3%、【4. 80～84歳】が65.3%と続いている。一方、「2. いいえ」では、【5. 85～89歳】が30.8%、【3. 75～79歳】が29.7%である。

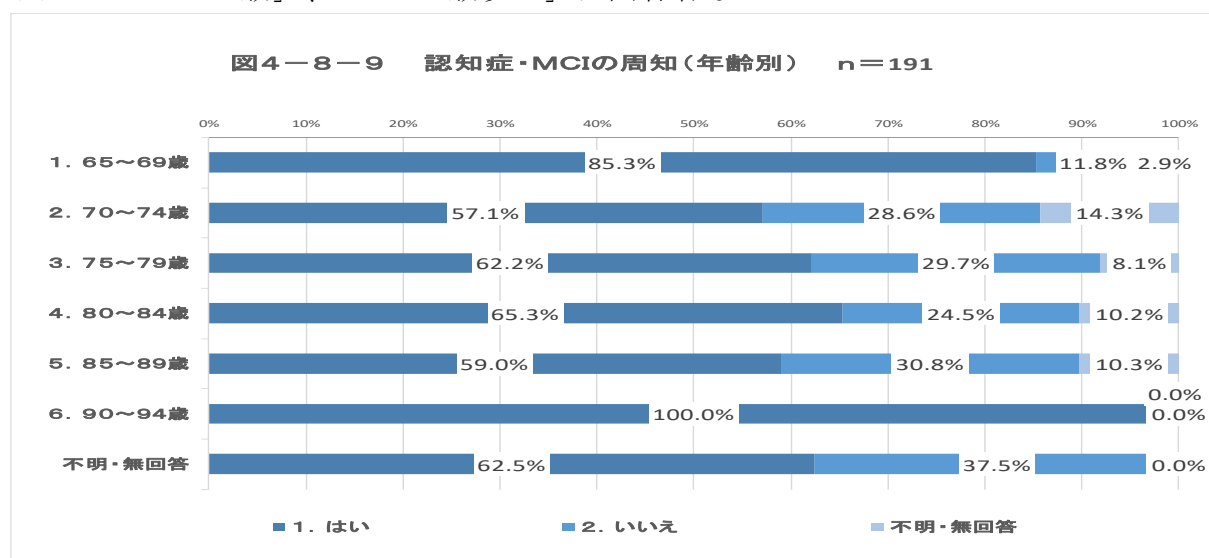
表4-8-9 (年齢別)

問8 認知症・MCI（軽度認知障害）について

(9) 認知症・MCI（軽度認知障害）と診断されたことを、
地域の人や職場の人など周りの人へ伝えますか（1つに○）

	1. はい	2. いいえ	不明・無回答	合計
1. 65～69歳	29 85.3%	4 11.8%	1 2.9%	34 100.0%
2. 70～74歳	12 57.1%	6 28.6%	3 14.3%	21 100.0%
3. 75～79歳	23 62.2%	11 29.7%	3 8.1%	37 100.0%
4. 80～84歳	32 65.3%	12 24.5%	5 10.2%	49 100.0%
5. 85～89歳	23 59.0%	12 30.8%	4 10.3%	39 100.0%
6. 90～94歳	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
不明・無回答	5 62.5%	3 37.5%	0 0.0%	8 100.0%
合計	127 66.5%	48 25.1%	16 8.4%	191 100.0%

※ 「7. 95～99歳」、「8. 100歳以上」は回答者なし



② 圏域別

圏域別にみると、「１．はい」の割合が最も高いのは【２．川東地区東】が 81.0%、【３．川東地区北】が 77.3%、【９．和島・寺泊】が 73.7%と続いている。一方、「２．いいえ」では、【４．川東地区南・山古志】が 41.7%、【１．川東地区西】が 37.5%である。

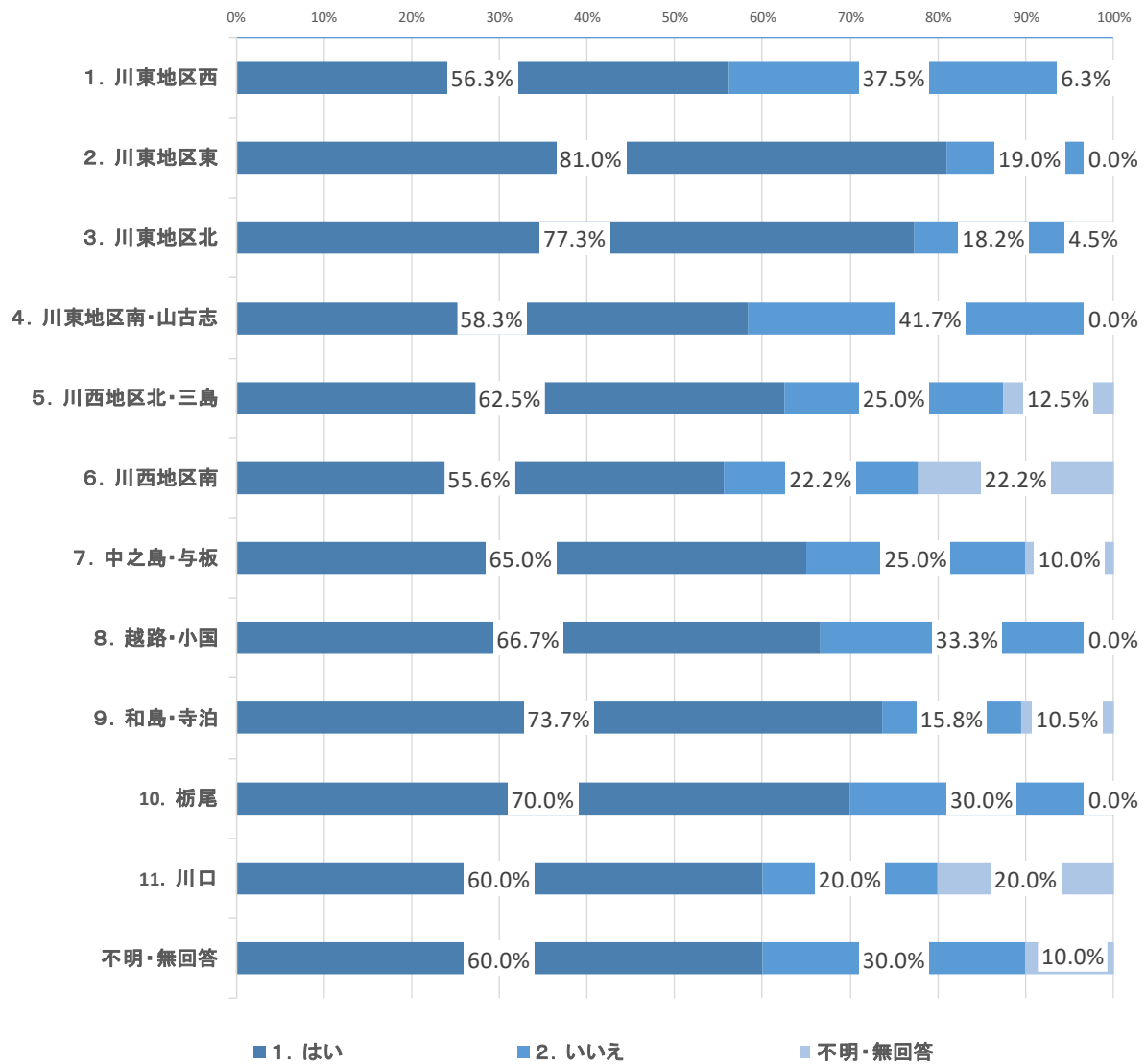
表 4－８－９（圏域別）

問 8 認知症・MC I（軽度認知障害）について

（９）認知症・MC I（軽度認知障害）と診断されたことを、
地域の人や職場の人など周りの人へ伝えますか（１つに○）

	１．はい	２．いいえ	不明・無回答	合 計
１．川東地区西	9 56.3%	6 37.5%	1 6.3%	16 100.0%
２．川東地区東	17 81.0%	4 19.0%		21 100.0%
３．川東地区北	17 77.3%	4 18.2%	1 4.5%	22 100.0%
４．川東地区南・山古志	7 58.3%	5 41.7%		12 100.0%
５．川西地区北・三島	10 62.5%	4 25.0%	2 12.5%	16 100.0%
６．川西地区南	10 55.6%	4 22.2%	4 22.2%	18 100.0%
７．中之島・与板	13 65.0%	5 25.0%	2 10.0%	20 100.0%
８．越路・小国	8 66.7%	4 33.3%		12 100.0%
９．和島・寺泊	14 73.7%	3 15.8%	2 10.5%	19 100.0%
10．栃尾	7 70.0%	3 30.0%		10 100.0%
11．川口	9 60.0%	3 20.0%	3 20.0%	15 100.0%
不明・無回答	6 60.0%	3 30.0%	1 10.0%	10 100.0%
合計	127 66.5%	48 25.1%	16 8.4%	191 100.0%

図4-8-9 認知症・MCIの周知（圏域別） n=191



(10) 認知症・MCIの周知しない理由

① 年齢別

年齢別にみると、「3. 迷惑をかけたくないから」の割合が最も高いのは【3. 75～79歳】が63.6%、【1. 65～69歳】と【2. 70～74歳】と【5. 85～89歳】がともに50.0%と続いている。「4. 伝えても意味がないと思うから」では、【5. 85～89歳】が58.3%、【1. 65～69歳】が50.0%である。「2. 認知症であると悪い噂を流されるから」では、【3. 75～79歳】が36.4%、【2. 70～74歳】が33.3%である。

表4-8-10（年齢別）

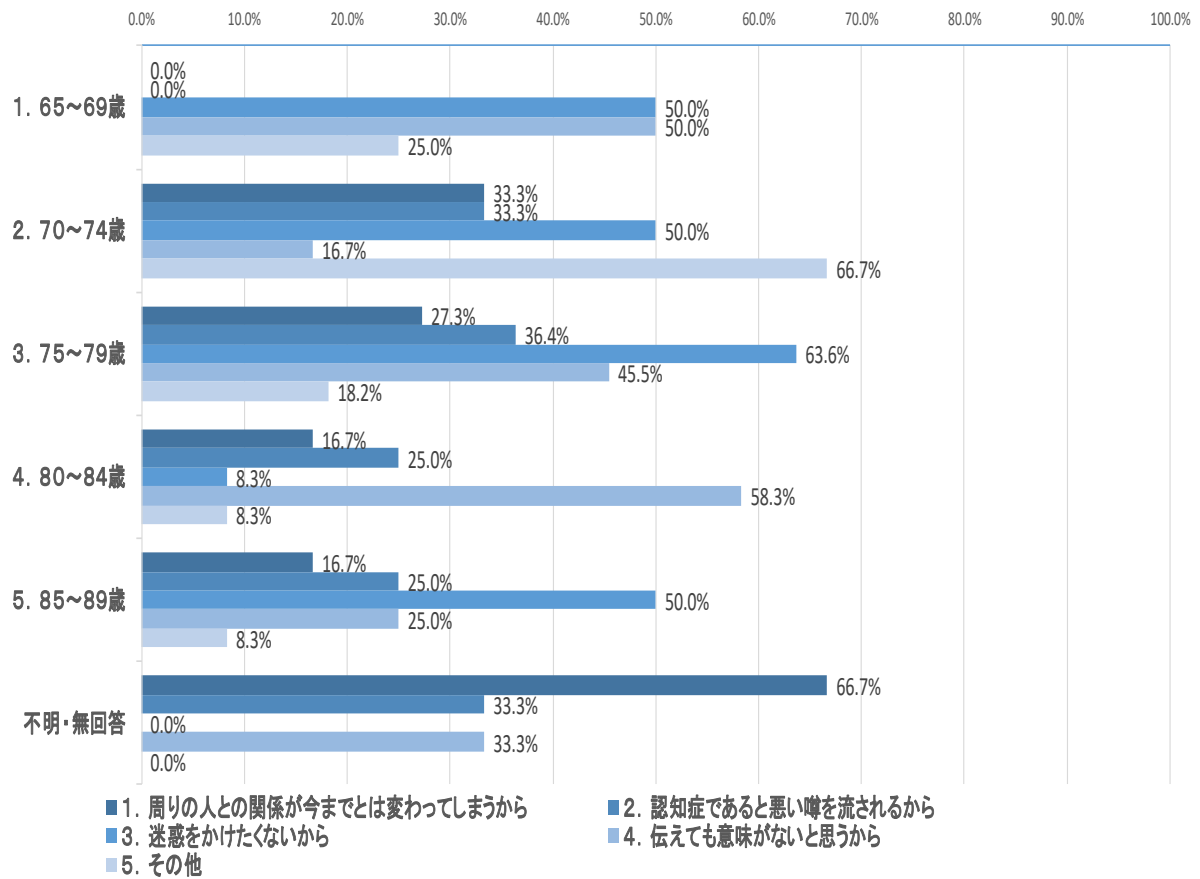
問8 認知症・MCI（軽度認知障害）について

（10）認知症・MCI（軽度認知障害）と診断されたことを伝えない理由は、次のうちどれですか（いくつでも○）

	1. 周りの人との関係が今までとは変わってしまうから	2. 認知症であると悪い噂を流されるから	3. 迷惑をかけたくないから	4. 伝えても意味がないと思うから	5. その他	対象者数
1. 65～69歳	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	25.0%	4
2. 70～74歳	33.3%	33.3%	50.0%	16.7%	66.7%	6
3. 75～79歳	27.3%	36.4%	63.6%	45.5%	18.2%	11
4. 80～84歳	16.7%	25.0%	8.3%	58.3%	8.3%	12
5. 85～89歳	16.7%	25.0%	50.0%	25.0%	8.3%	12
不明・無回答	66.7%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	3
合計	22.9%	27.1%	39.6%	39.6%	18.8%	48

※「6. 90～94歳」、「7. 95～99歳」、「8. 100歳以上」は回答者なし

図4-8-10 認知症・MCIの周知しない理由(複数回答)(年齢別) n=48



② 圏域別

圏域別にみると、「３．迷惑をかけたくないから」の割合が最も高いのは【９．和島・寺泊】と【１１．川口】がともに 66.7%、【７．中之島・与板】が 60.0%、【２．川東地区東】と【３．川東地区北】がともに 50.0%と続いている。「４．伝えても意味がないと思うから」では、【１．川東地区西】が 83.3%、【５．川西地区北・三島】が 75.0%である。「２．認知症であると悪い噂を流されるから」では、【９．和島・寺泊】が 66.7%、【３．川東地区北】が 50.0%である。

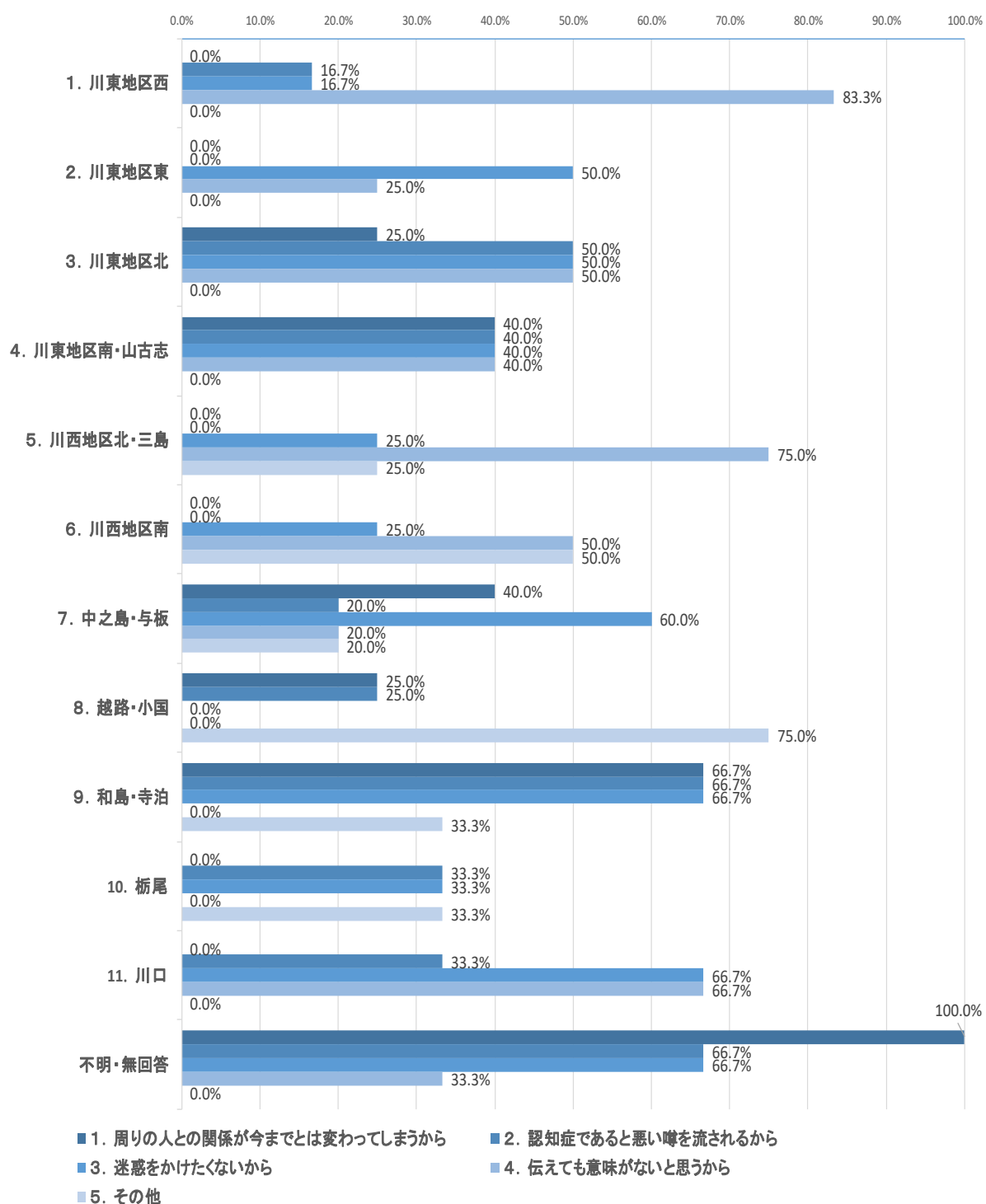
表 4－8－10（圏域別）

問 8 認知症・MC I（軽度認知障害）について

（１０）認知症・MC I（軽度認知障害）と診断されたことを伝えない理由は、次のうちどれですか（いくつでも○）

	１．周りの人との関係が今までとは変わってしまうから	２．認知症であると悪い噂を流されるから	３．迷惑をかけたくないから	４．伝えても意味がないと思うから	５．その他	対象者数
１．川東地区西	0.0%	16.7%	16.7%	83.3%	0.0%	6
２．川東地区東	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%	4
３．川東地区北	25.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	4
４．川東地区南・山古志	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	0.0%	5
５．川西地区北・三島	0.0%	0.0%	25.0%	75.0%	25.0%	4
６．川西地区南	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%	50.0%	4
７．中之島・与板	40.0%	20.0%	60.0%	20.0%	20.0%	5
８．越路・小国	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	75.0%	4
９．和島・寺泊	66.7%	66.7%	66.7%	0.0%	33.3%	3
１０．栃尾	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	3
１１．川口	0.0%	33.3%	66.7%	66.7%	0.0%	3
不明・無回答	100.0%	66.7%	66.7%	33.3%	0.0%	3
合計	22.9%	27.1%	39.6%	39.6%	18.8%	48

図4-8-10 認知症・MCIの周知しない理由(複数回答)(圏域別) n=48



4.3 問9 制度・事業について（長岡市独自設問）

（1）介護保険料

① 年齢別

年齢別にみると、「2. 介護サービスの水準（施設数や選べるサービス）はこのままでよいので、介護保険料は上げないでほしい」の割合が最も高いのは【1. 65～69 歳】が 37.1%、【4. 80～84 歳】と【5. 85～89 歳】がともに 37.0%と続いている。「3. 介護予防事業を充実させ高齢者の健康増進をはかることで、介護保険料を抑えてほしい」では、【1. 65～69 歳】が 36.9%、【2. 70～74 歳】が 31.9%である。「1. 介護保険料は上がってもよいので、今よりも介護サービスの充実（施設や選べるサービスを増やす）をはかってほしい」では、【5. 85～89 歳】が 11.1%、【2. 70～74 歳】が 11.0%である。

表 4－9－1（年齢別）

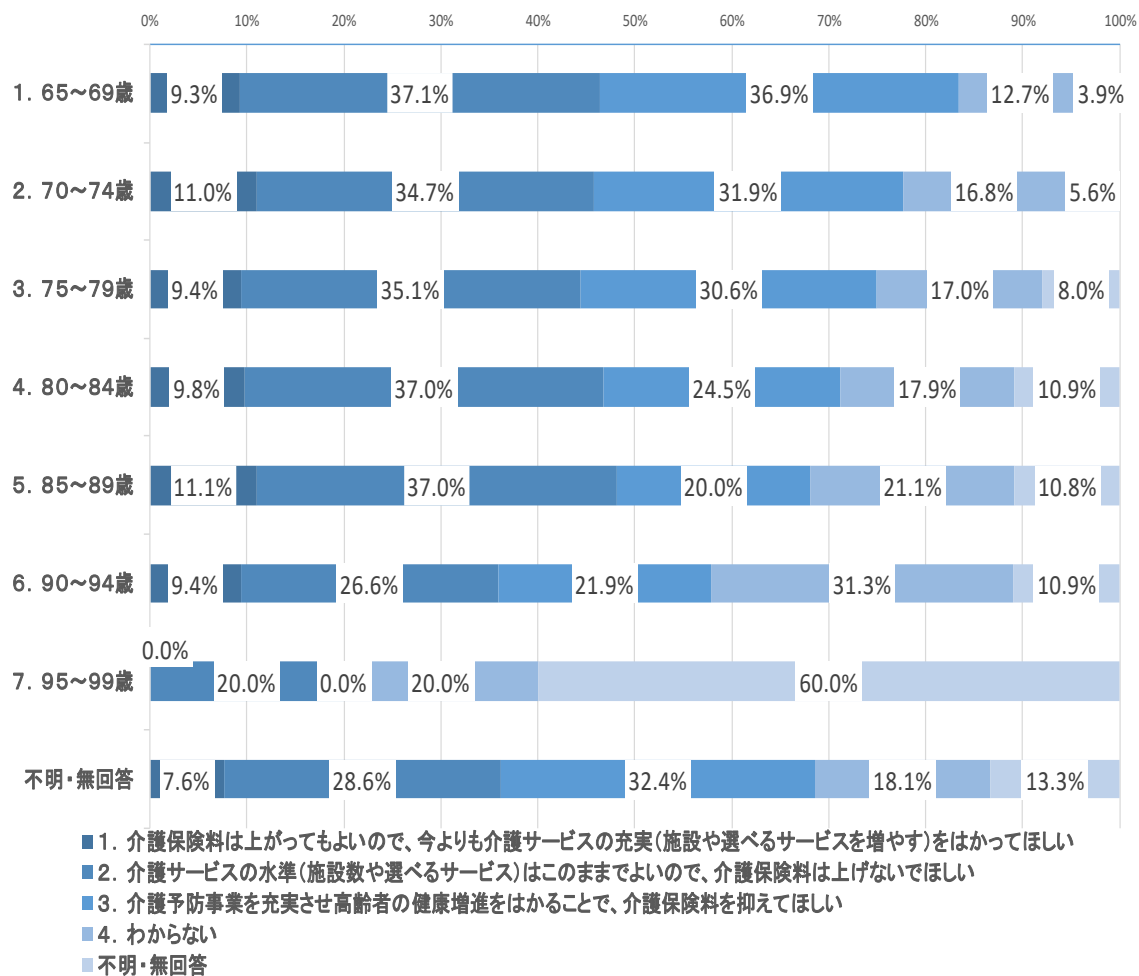
問9 制度・事業について

（1）介護保険料について、あなたの考えはどれに近いですか（1つに○）

	1. 介護保険料は上がってもよいので、今よりも介護サービスの充実（施設や選べるサービスを増やす）をはかってほしい	2. 介護サービスの水準（施設数や選べるサービス）はこのままでよいので、介護保険料は上げないでほしい	3. 介護予防事業を充実させ高齢者の健康増進をはかることで、介護保険料を抑えてほしい	4. わからない	不明・無回答	合 計
1. 65～69 歳	43 9.3%	172 37.1%	171 36.9%	59 12.7%	18 3.9%	463 100.0%
2. 70～74 歳	65 11.0%	205 34.7%	188 31.9%	99 16.8%	33 5.6%	590 100.0%
3. 75～79 歳	67 9.4%	251 35.1%	219 30.6%	122 17.0%	57 8.0%	716 100.0%
4. 80～84 歳	62 9.8%	234 37.0%	155 24.5%	113 17.9%	69 10.9%	633 100.0%
5. 85～89 歳	41 11.1%	137 37.0%	74 20.0%	78 21.1%	40 10.8%	370 100.0%
6. 90～94 歳	6 9.4%	17 26.6%	14 21.9%	20 31.3%	7 10.9%	64 100.0%
7. 95～99 歳	0.0%	1 20.0%	0.0%	1 20.0%	3 60.0%	5 100.0%
不明・無回答	8 7.6%	30 28.6%	34 32.4%	19 18.1%	14 13.3%	105 100.0%
合計	292 9.9%	1,047 35.5%	855 29.0%	511 17.3%	241 8.2%	2,946 100.0%

※ 「8.100歳以上」は回答者なし

図4-9-1 介護保険料の理解(年齢別) n=2, 946



② 性別

性別にみると、「２．介護サービスの水準（施設数や選べるサービス）はこのままでよいので、介護保険料は上げないでほしい」の割合が最も高いのは【１．男性】が 36.1%、【２．女性】が 35.3%と続いている。「３．介護予防事業を充実させ高齢者の健康増進をはかることで、介護保険料を抑えてほしい」では、【１．男性】が 30.1%、【２．女性】が 28.2%である。「１．介護保険料は上がってもよいので、今よりも介護サービスの充実（施設や選べるサービスを増やす）をはかってほしい」では、【１．男性】が 10.8%、【２．女性】が 9.6%である。

表４－９－２（性別）

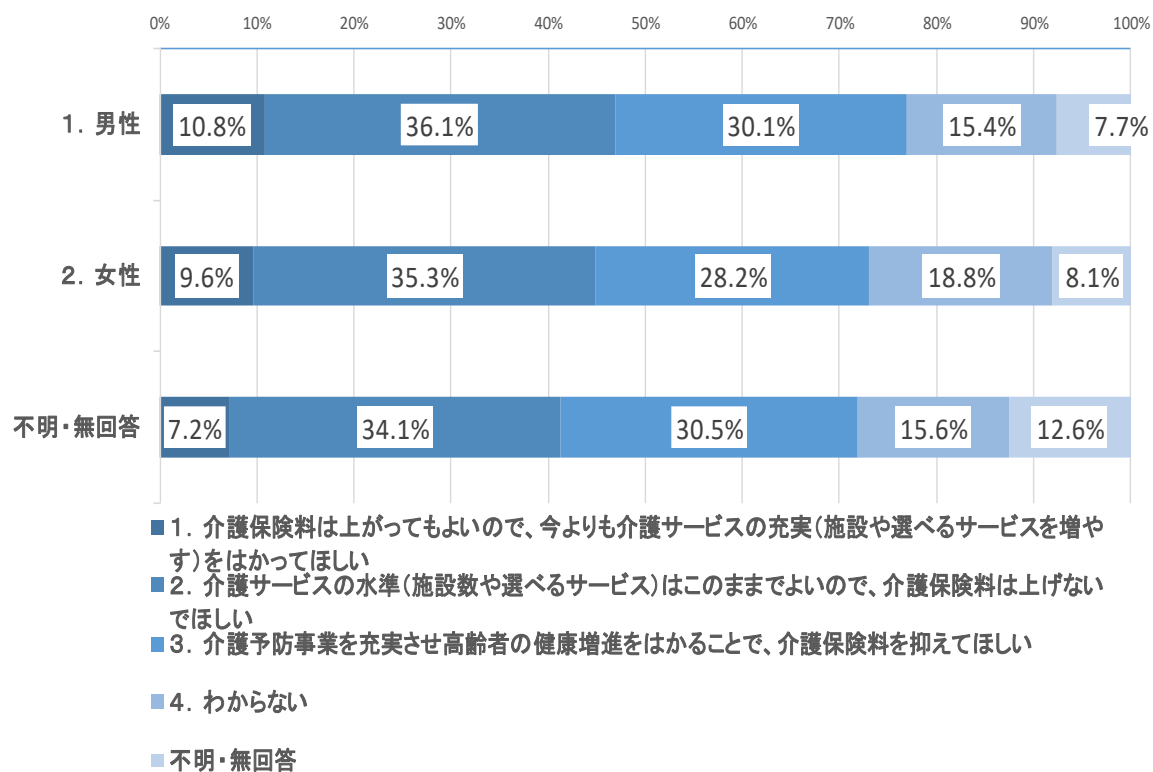
問９ 制度・事業について

（１）介護保険料について、あなたの考えはどれに近いですか（１つに○）

	１．介護 保険料は 上がって もよいの で、今よ りも介護 サービスの 充実 （施設や 選べる サービス を増や す）をは かってほ しい	２．介護 サービスの 水準 （施設数 や選べる サービス）はこ のままで よいの で、介護 保険料は 上げない でほしい	３．介護 予防事業 を充実さ せ高齢者 の健康増 進をはか ることで、介護 保険料を抑 えてほ しい	４．わか らない	不明・無 回答	合 計
１．男性	119 10.8%	399 36.1%	333 30.1%	170 15.4%	85 7.7%	1,106 100.0%
２．女性	161 9.6%	591 35.3%	471 28.2%	315 18.8%	135 8.1%	1,673 100.0%
不明・無回答	12 7.2%	57 34.1%	51 30.5%	26 15.6%	21 12.6%	167 100.0%
合計	292 9.9%	1,047 35.5%	855 29.0%	511 17.3%	241 8.2%	2,946 100.0%

※ 「その他」は回答者なし

図4-9-1 介護保険料の理解(性別) n=2, 946



③ 要介護度別

要介護度別にみると、「２．介護サービスの水準（施設数や選べるサービス）はこのままでよいので、介護保険料は上げないでほしい」の割合が最も高いのは【４．要支援２】が 42.0%、【３．要支援１】が 40.2%、【１．認定を受けていない】が 34.2%と続いている。「３．介護予防事業を充実させ高齢者の健康増進をはかることで、介護保険料を抑えてほしい」では、【２．事業対象者】が 33.7%、【１．認定を受けていない】が 32.2%である。「１．介護保険料は上がってもよいので、今よりも介護サービスの充実（施設や選べるサービスを増やす）をはかってほしい」では、【２．事業対象者】が 13.0%、【３．要支援１】が 11.2%である。

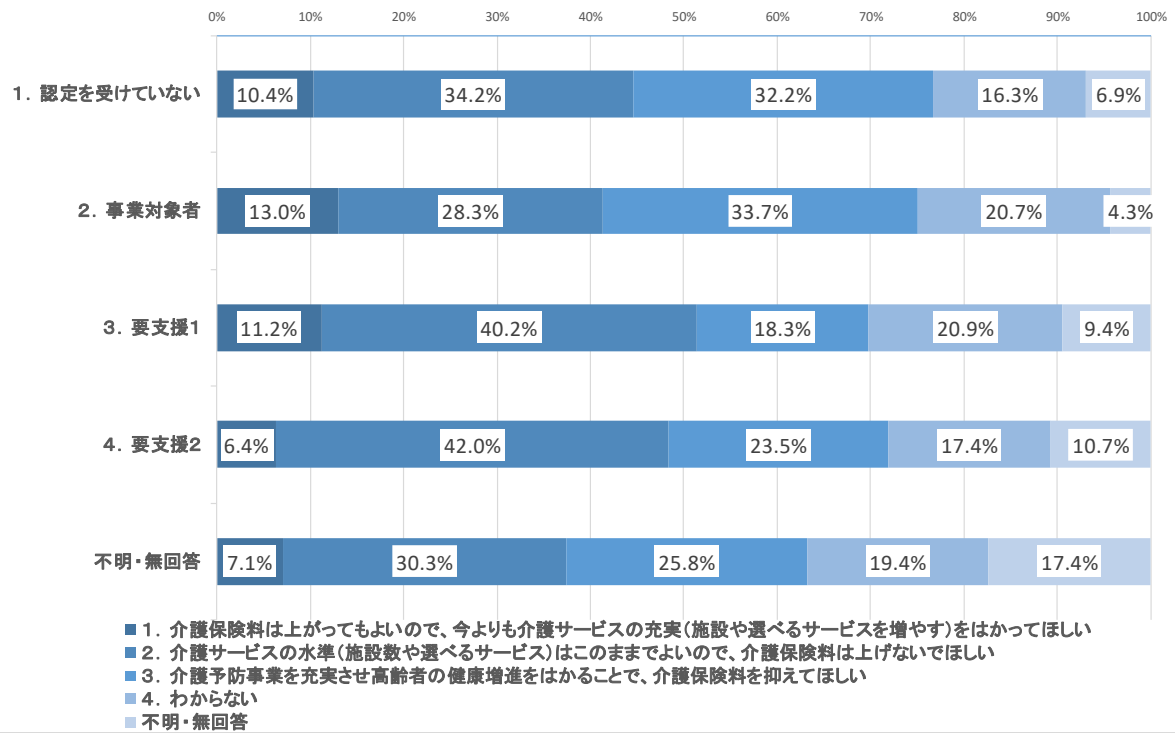
表４－９－１（要介護度別）

問９ 制度・事業について

（１）介護保険料について、あなたの考えはどれに近いですか（１つに○）

	１．介護 保険料は 上がって もよいの で、今よ りも介護 サービスの 充実（施設や 選べる サービスを 増やす）を はかってほ しい	２．介護 サービスの 水準（施設数 や選べる サービス）はこ のままで よいので、介護 保険料は 上げない でほしい	３．介護 予防事業 を充実さ せ高齢者 の健康増 進をはか ることで、介護 保険料を 抑えてほ しい	４．わか らない	不明・無 回答	合 計
	203	671	631	320	136	1,961
１．認定を受けていない	10.4%	34.2%	32.2%	16.3%	6.9%	100.0%
	12	26	31	19	4	92
２．事業対象者	13.0%	28.3%	33.7%	20.7%	4.3%	100.0%
	44	158	72	82	37	393
３．要支援１	11.2%	40.2%	18.3%	20.9%	9.4%	100.0%
	22	145	81	60	37	345
４．要支援２	6.4%	42.0%	23.5%	17.4%	10.7%	100.0%
	11	47	40	30	27	155
不明・無回答	7.1%	30.3%	25.8%	19.4%	17.4%	100.0%
	292	1,047	855	511	241	2,946
合計	9.9%	35.5%	29.0%	17.3%	8.2%	100.0%

図4-9-1 介護保険料の理解(要介護度別) n=2,946



(2) 介護予防事業への参加

① 年齢別

年齢別にみると、「2. 参加したことはない」の割合が最も高いのは【1. 65～69 歳】が 90.1%、【2. 70～74 歳】が 85.6%、【3. 75～79 歳】が 78.1%と続いている。年齢が上がるごとに割合は減少している。一方「1. 参加したことがある」では、【6. 90～94 歳】が 42.2%、【5. 85～89 歳】が 29.7%である。年齢が上がるごとに割合は増加している。

表 4-9-2 (年齢別)

問 9 制度・事業について

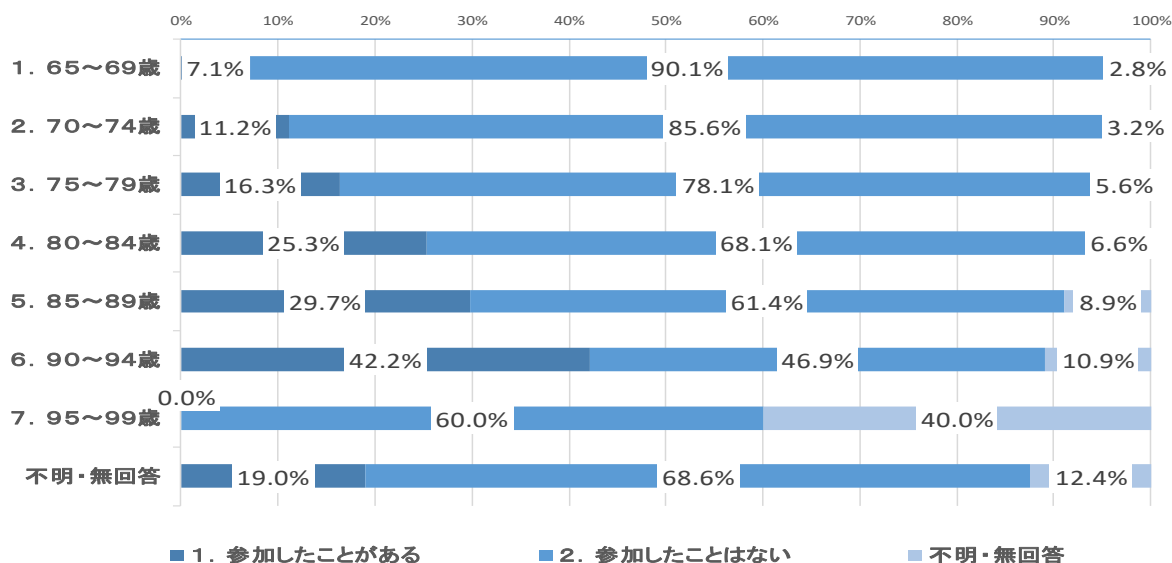
(2) 長岡市が行っている介護予防事業（ながおか元気体操
ハッピー体操、はつらつサークル、はつらつ広場、
認知症予防教室、栄養教室など）に参加したことが
ありますか（1つに○）

	1. 参加 したこ と がある	2. 参加 したこ と はない	不明・無 回答	合 計
1. 65～69 歳	33 7.1%	417 90.1%	13 2.8%	463 100.0%
2. 70～74 歳	66 11.2%	505 85.6%	19 3.2%	590 100.0%
3. 75～79 歳	117 16.3%	559 78.1%	40 5.6%	716 100.0%
4. 80～84 歳	160 25.3%	431 68.1%	42 6.6%	633 100.0%
5. 85～89 歳	110 29.7%	227 61.4%	33 8.9%	370 100.0%
6. 90～94 歳	27 42.2%	30 46.9%	7 10.9%	64 100.0%
7. 95～99 歳	0 0.0%	3 60.0%	2 40.0%	5 100.0%
不明・無回答	20 19.0%	72 68.6%	13 12.4%	105 100.0%
合計	533 18.1%	2,244 76.2%	169 5.7%	2,946 100.0%

※ 「8. 100歳以上」は回答者なし

図 4-9-2 介護予防事業への参加(年齢別)

n = 2,946



② 性別

性別にみると、「2. 参加したことはない」の割合が最も高いのは【1. 男性】が86.8%、【2. 女性】が69.7%と続いている。一方「1. 参加したことがある」では、【2. 女性】が25.2%、【1. 男性】が7.3%である。

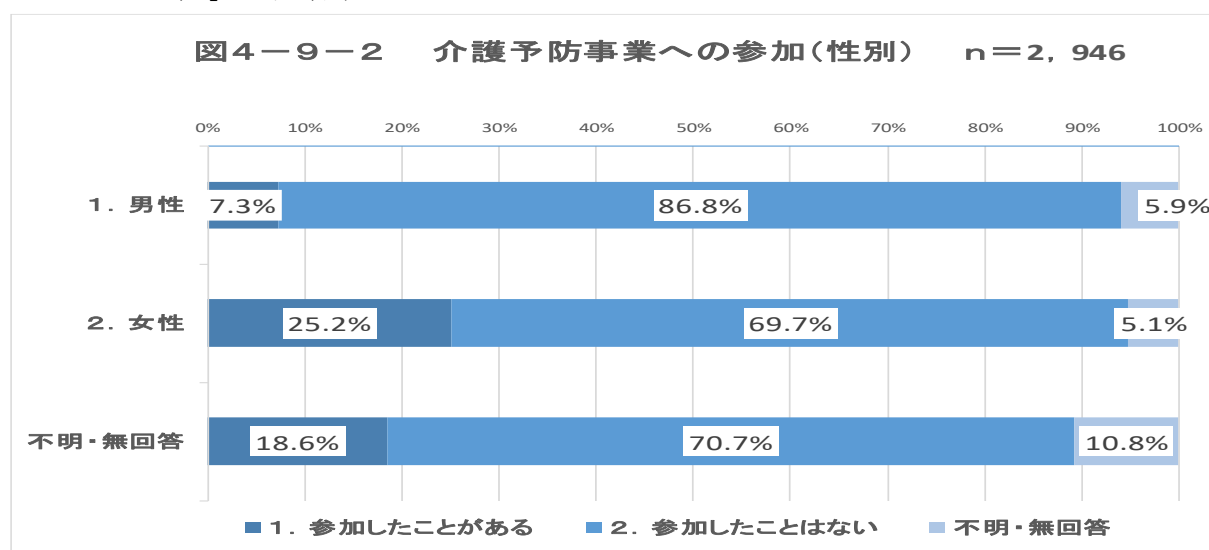
表4-9-2 (性別)

問9 制度・事業について

(2) 長岡市が行っている介護予防事業（ながおか元気体操、ハッピー体操、はつらつサークル、はつらつ広場、認知症予防教室、栄養教室など）に参加したことがありますか（1つに○）

	1. 参加したことがある	2. 参加したことはない	不明・無回答	合 計
1. 男性	81 7.3%	960 86.8%	65 5.9%	1,106 100.0%
2. 女性	421 25.2%	1,166 69.7%	86 5.1%	1,673 100.0%
不明・無回答	31 18.6%	118 70.7%	18 10.8%	167 100.0%
合計	533 18.1%	2,244 76.2%	169 5.7%	2,946 100.0%

※ 「その他」は回答者なし



③ 圏域別

圏域別にみると、「２．参加したことはない」の割合が最も高いのは【７．中之島・与板】が 81.0%、【９．和島・寺泊】が 78.7%、【６．川西地区南】が 78.4%と続いている。一方「１．参加したことがある」では、【８．越路・小国】が 22.5%、【２．川東地区東】と【４．川東地区南・山古志】がともに 19.2%である。

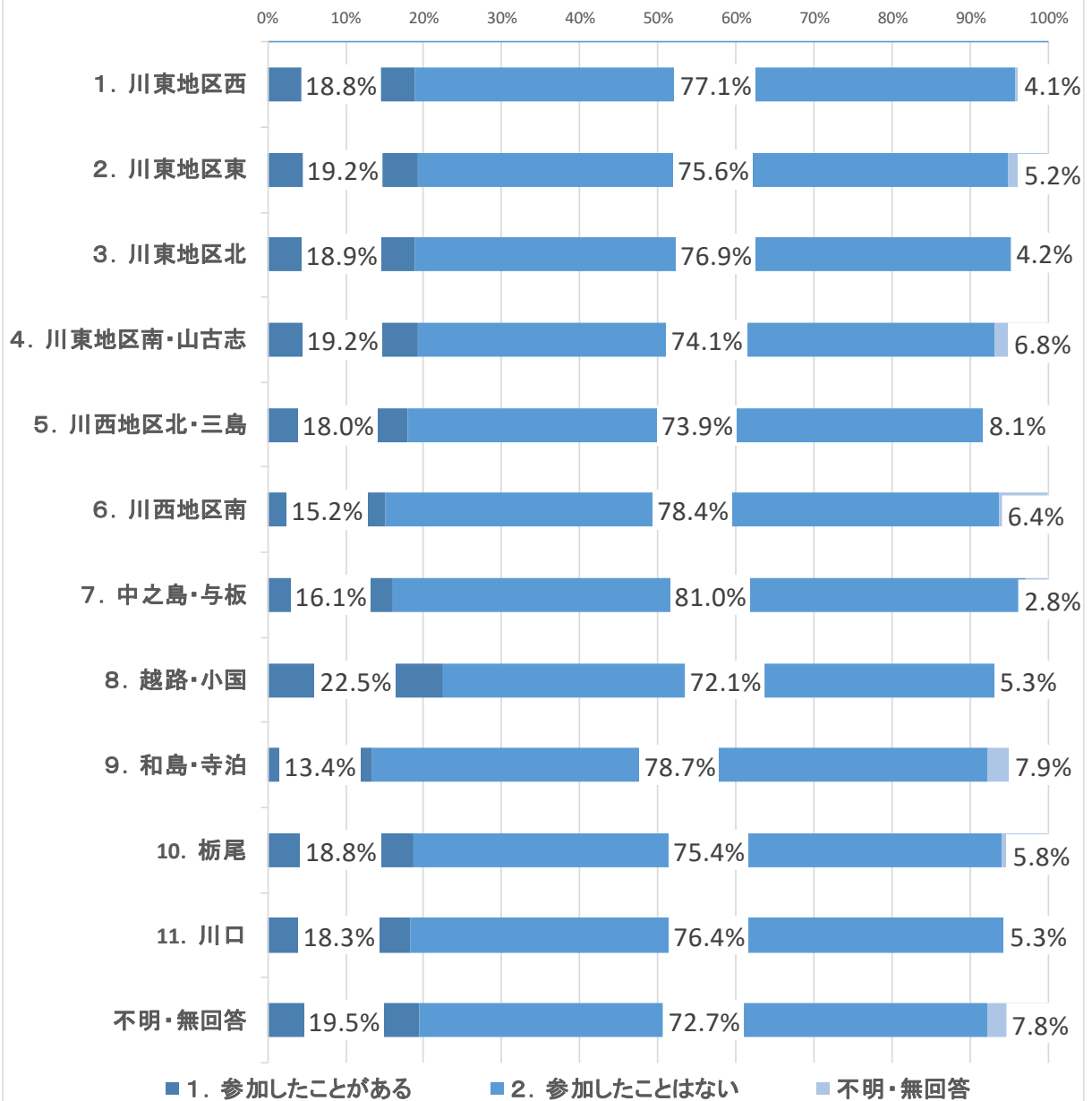
表４－９－２（圏域別）

問９ 制度・事業について

（２）長岡市が行っている介護予防事業（ながおか元気体操
ハッピー体操、はつらつサークル、はつらつ広場、
認知症予防教室、栄養教室など）に参加したことが
ありますか（１つに○）

	１．参加 したことが ある	２．参加 したことが ない	不明・無 回答	合 計
１．川東地区西	50 18.8%	205 77.1%	11 4.1%	266 100.0%
２．川東地区東	52 19.2%	205 75.6%	14 5.2%	271 100.0%
３．川東地区北	50 18.9%	203 76.9%	11 4.2%	264 100.0%
４．川東地区南・山古志	51 19.2%	197 74.1%	18 6.8%	266 100.0%
５．川西地区北・三島	49 18.0%	201 73.9%	22 8.1%	272 100.0%
６．川西地区南	43 15.2%	222 78.4%	18 6.4%	283 100.0%
７．中之島・与板	40 16.1%	201 81.0%	7 2.8%	248 100.0%
８．越路・小国	59 22.5%	189 72.1%	14 5.3%	262 100.0%
９．和島・寺泊	34 13.4%	200 78.7%	20 7.9%	254 100.0%
10．栃尾	42 18.8%	169 75.4%	13 5.8%	224 100.0%
11．川口	38 18.3%	159 76.4%	11 5.3%	208 100.0%
不明・無回答	25 19.5%	93 72.7%	10 7.8%	128 100.0%
合計	533 18.1%	2,244 76.2%	169 5.7%	2,946 100.0%

図4-9-2 介護予防事業への参加(圏域別) n=2,946



④ 要介護度別

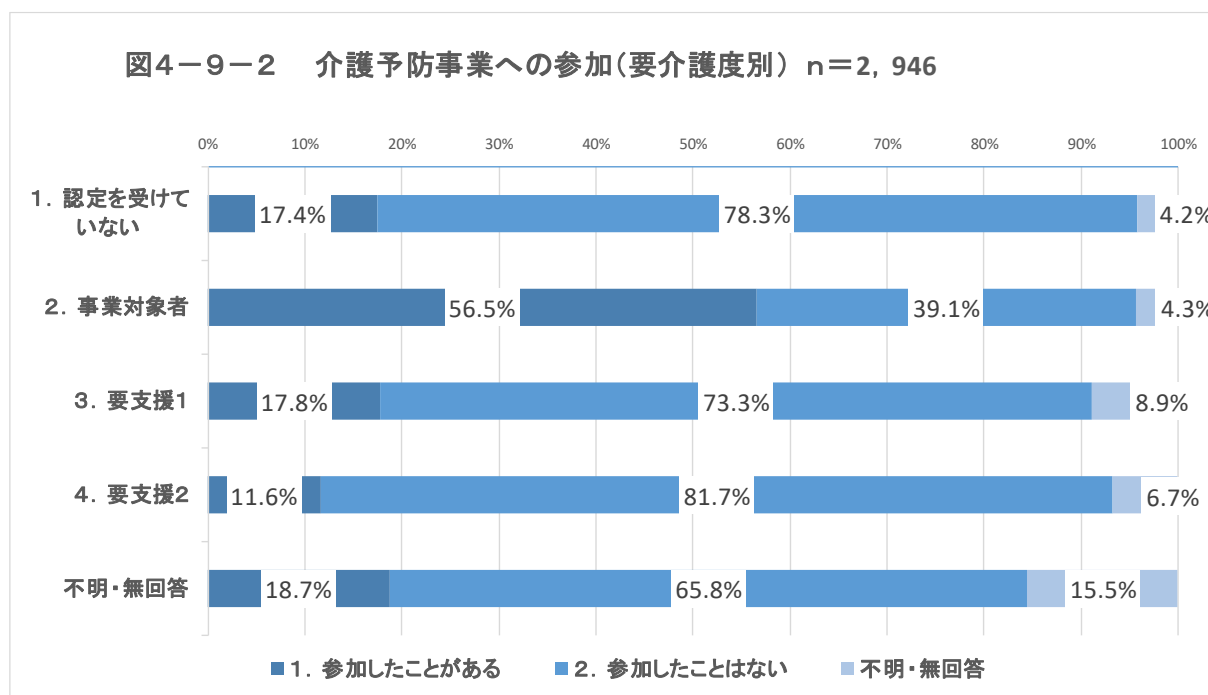
要介護度別にみると、「2. 参加したことはない」の割合が最も高いのは【4. 要支援2】が81.7%、【1. 認定を受けていない】が78.3%、【3. 要支援1】が73.3%と続いている。一方「1. 参加したことがある」では、【1. 認定を受けていない】が56.5%、【3. 要支援1】が17.8%である。

表4-9-2 (要介護度別)

問9 制度・事業について

(2) 長岡市が行っている介護予防事業（ながおか元気体操
ハッピー体操、はつらつサークル、はつらつ広場、
認知症予防教室、栄養教室など）に参加したことが
ありますか（1つに○）

	1. 参加 したことが ある	2. 参加 したことは ない	不明・無 回答	合 計
1. 認定を受けていない	342 17.4%	1,536 78.3%	83 4.2%	1,961 100.0%
2. 事業対象者	52 56.5%	36 39.1%	4 4.3%	92 100.0%
3. 要支援1	70 17.8%	288 73.3%	35 8.9%	393 100.0%
4. 要支援2	40 11.6%	282 81.7%	23 6.7%	345 100.0%
不明・無回答	29 18.7%	102 65.8%	24 15.5%	155 100.0%
合計	533 18.1%	2,244 76.2%	169 5.7%	2,946 100.0%



(3) 通いの場への参加

① 年齢別

年齢別にみると、「3. 参加希望はない」の割合が最も高いのは【1. 65～69歳】が60.5%、【7. 95～99歳】が60.0%、【2. 70～74歳】が55.4%と続いている。一方「2. 今後、参加したい」では、【2. 70～74歳】が30.0%、【1. 65～69歳】が29.4%である。「1. 参加している」では、【5. 85～89歳】が17.6%、【4. 80～84歳】が17.4%である。

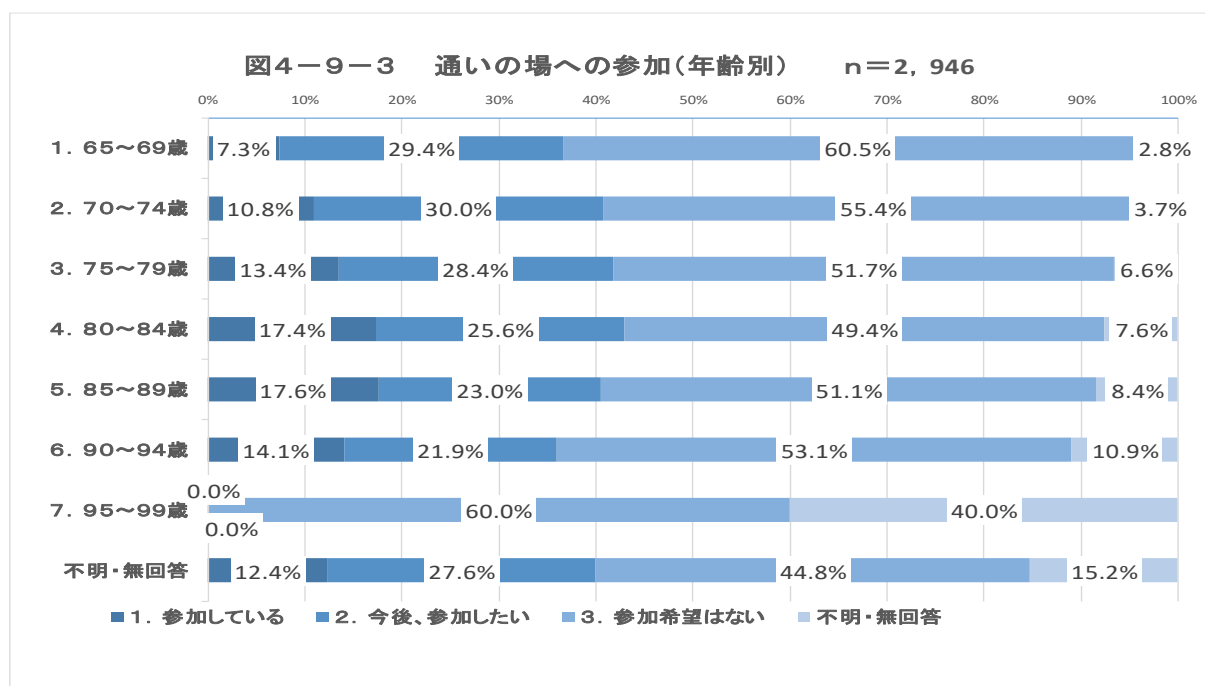
表4-9-3 (年齢別)

問9 制度・事業について

(3) 地域で住民が集まって、体操、レクリエーション、茶話会などを定期的に行っている通いの場があれば、参加したいですか(1つに○)

	1. 参加している	2. 今後、参加したい	3. 参加希望はない	不明・無回答	合 計
1. 65～69歳	34 7.3%	136 29.4%	280 60.5%	13 2.8%	463 100.0%
2. 70～74歳	64 10.8%	177 30.0%	327 55.4%	22 3.7%	590 100.0%
3. 75～79歳	96 13.4%	203 28.4%	370 51.7%	47 6.6%	716 100.0%
4. 80～84歳	110 17.4%	162 25.6%	313 49.4%	48 7.6%	633 100.0%
5. 85～89歳	65 17.6%	85 23.0%	189 51.1%	31 8.4%	370 100.0%
6. 90～94歳	9 14.1%	14 21.9%	34 53.1%	7 10.9%	64 100.0%
7. 95～99歳			3 60.0%	2 40.0%	5 100.0%
不明・無回答	13 12.4%	29 27.6%	47 44.8%	16 15.2%	105 100.0%
合計	391 13.3%	806 27.4%	1,563 53.1%	186 6.3%	2,946 100.0%

※ 「8. 100歳以上」は回答者なし



② 性別

性別にみると、「3. 参加希望はない」の割合が最も高いのは【1. 男性】が 63.2%、【2. 女性】が 46.7%と続いている。一方「2. 今後、参加したい」では、【2. 女性】が 29.8%、【1. 男性】が 24.1%である。「1. 参加している」では、【2. 女性】が 17.8%、【1. 男性】が 6.2%である。

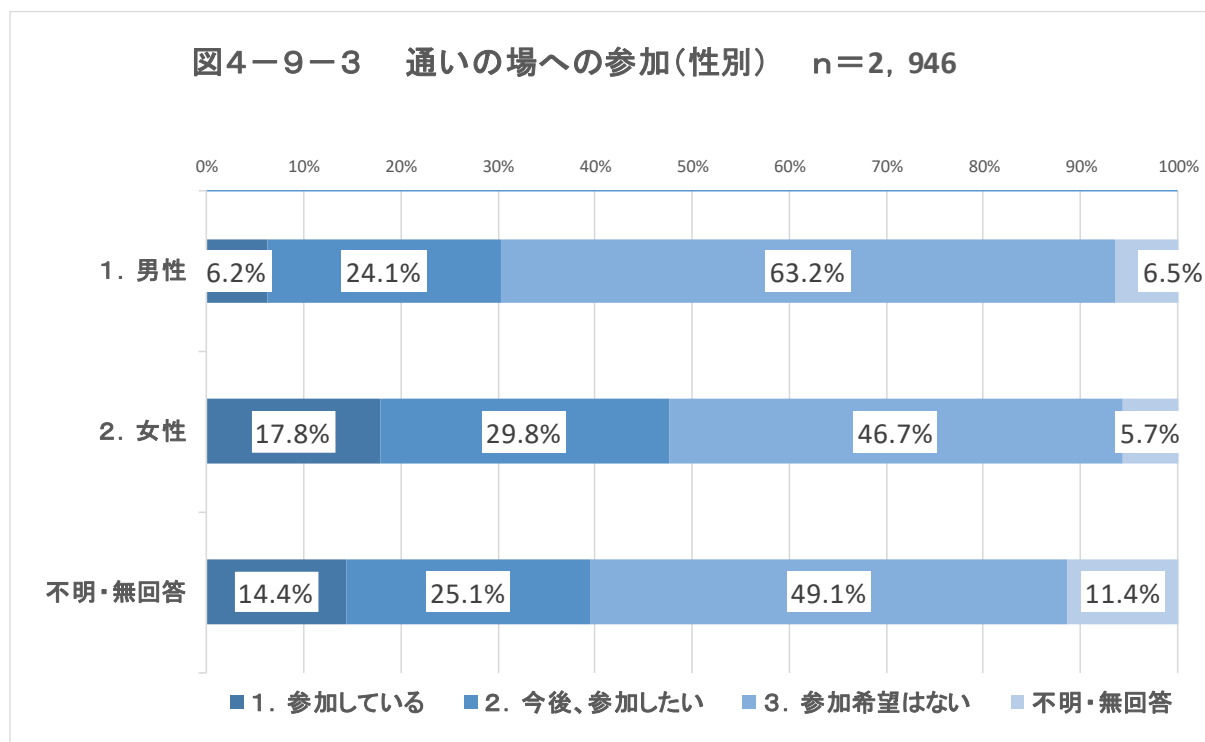
表 4－9－3（性別）

問 9 制度・事業について

（3）地域で住民が集まって、体操、レクリエーション、茶話会などを定期的に行っている通いの場があれば、参加したいですか（1つに○）

	1. 参加している	2. 今後、参加したい	3. 参加希望はない	不明・無回答	合 計
1. 男性	69 6.2%	266 24.1%	699 63.2%	72 6.5%	1,106 100.0%
2. 女性	298 17.8%	498 29.8%	782 46.7%	95 5.7%	1,673 100.0%
不明・無回答	24 14.4%	42 25.1%	82 49.1%	19 11.4%	167 100.0%
合計	391 13.3%	806 27.4%	1,563 53.1%	186 6.3%	2,946 100.0%

※ 「その他」は回答者なし



③ 圏域別

圏域別にみると、「３．参加希望はない」の割合が最も高いのは【７．中之島・与板】が 62.9%、【２．川東地区東】が 57.2%、【６．川西地区南】が 56.2%と続いている。一方「２．今後、参加したい」では、【11．川口】が 33.2%、【１．川東地区西】が 32.0%である。「１．参加している」では、【８．越路・小国】が 17.9%、【３．川東地区北】が 16.3%である。

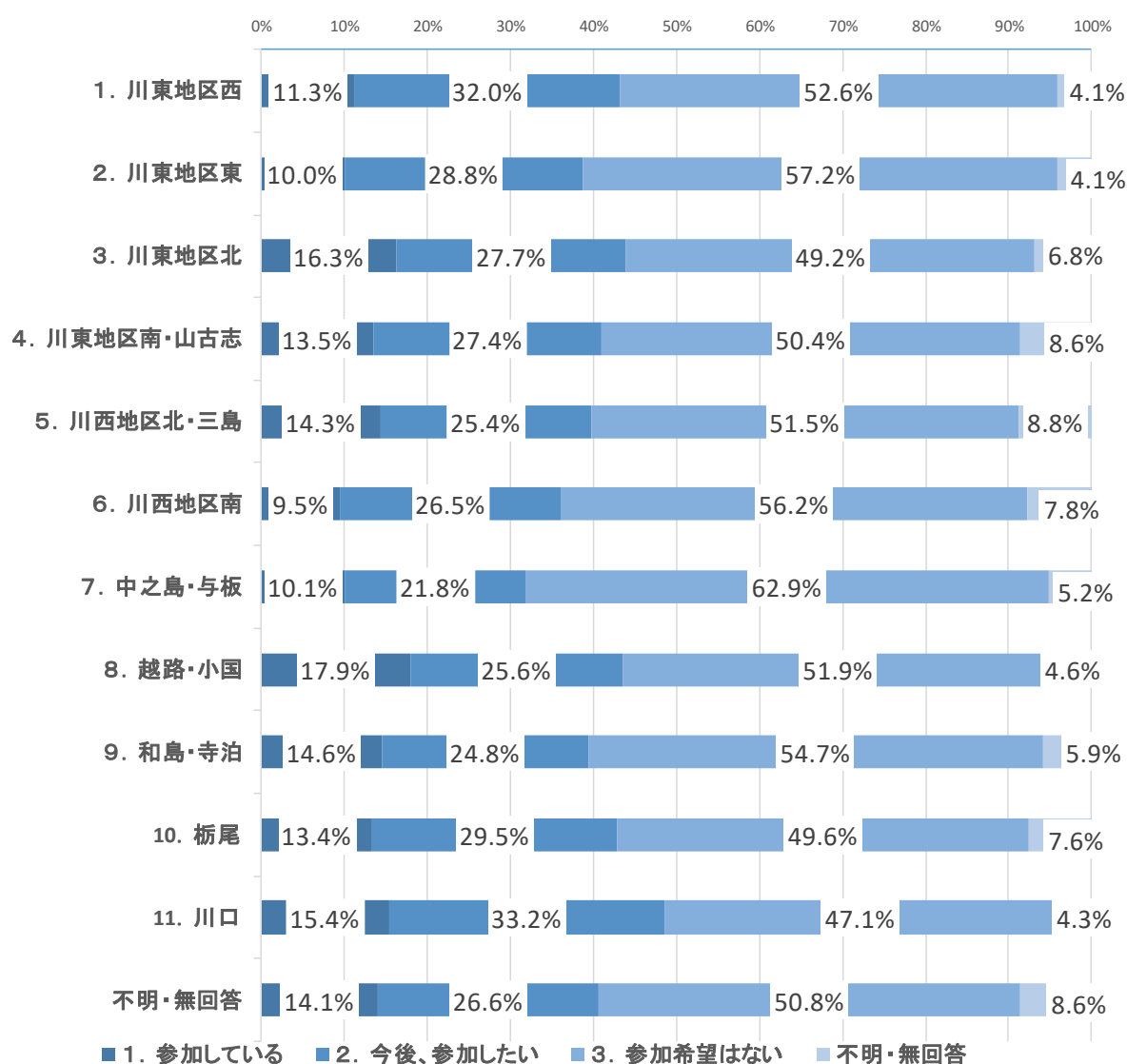
表４－９－３（圏域別）

問９ 制度・事業について

（３）地域で住民が集まって、体操、レクリエーション、茶話会などを定期的に行っている通いの場があれば、参加したいですか（１つに○）

	１．参加 している	２．今 後、参加 したい	３．参加 希望はな い	不明・無 回答	合 計
１．川東地区西	30 11.3%	85 32.0%	140 52.6%	11 4.1%	266 100.0%
２．川東地区東	27 10.0%	78 28.8%	155 57.2%	11 4.1%	271 100.0%
３．川東地区北	43 16.3%	73 27.7%	130 49.2%	18 6.8%	264 100.0%
４．川東地区南・山古志	36 13.5%	73 27.4%	134 50.4%	23 8.6%	266 100.0%
５．川西地区北・三島	39 14.3%	69 25.4%	140 51.5%	24 8.8%	272 100.0%
６．川西地区南	27 9.5%	75 26.5%	159 56.2%	22 7.8%	283 100.0%
７．中之島・与板	25 10.1%	54 21.8%	156 62.9%	13 5.2%	248 100.0%
８．越路・小国	47 17.9%	67 25.6%	136 51.9%	12 4.6%	262 100.0%
９．和島・寺泊	37 14.6%	63 24.8%	139 54.7%	15 5.9%	254 100.0%
10．栃尾	30 13.4%	66 29.5%	111 49.6%	17 7.6%	224 100.0%
11．川口	32 15.4%	69 33.2%	98 47.1%	9 4.3%	208 100.0%
不明・無回答	18 14.1%	34 26.6%	65 50.8%	11 8.6%	128 100.0%
合計	391 13.3%	806 27.4%	1,563 53.1%	186 6.3%	2,946 100.0%

図4-9-3 通いの場への参加(圏域別) n=2, 946



④ 要介護度別

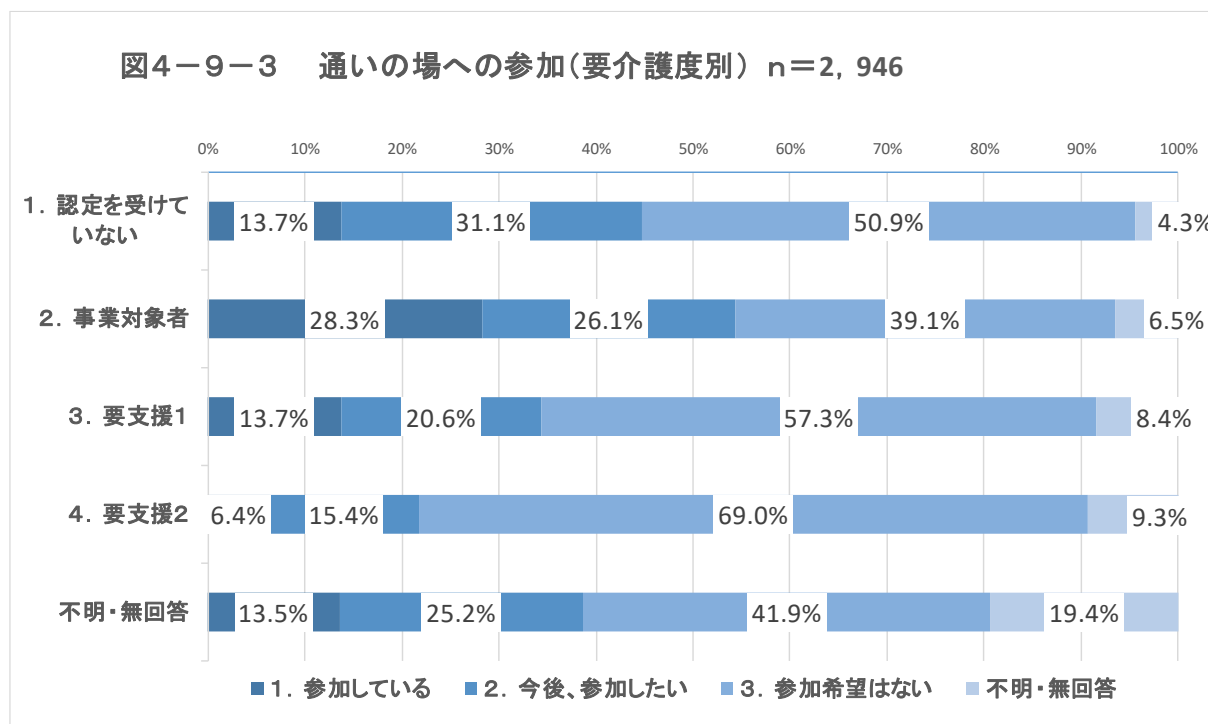
要介護度別にみると、「3. 参加希望はない」の割合が最も高いのは【4. 要支援2】が69.0%、【3. 要支援1】が57.3%、【1. 認定を受けていない】が50.9%と続いている。一方「2. 今後、参加したい」では、【1. 認定を受けていない】が31.1%、【2. 事業対象者】が26.1%である。「1. 参加している」では、【2. 事業対象者】が28.3%、【1. 認定を受けていない】と【3. 要支援1】がともに13.7%である。

表4-9-3 (要介護度別)

問9 制度・事業について

(3) 地域で住民が集まって、体操、レクリエーション、茶話会などを定期的に行っている通いの場があれば、参加したいですか(1つに○)

	1. 参加している	2. 今後、参加したい	3. 参加希望はない	不明・無回答	合 計
1. 認定を受けていない	268 13.7%	609 31.1%	999 50.9%	85 4.3%	1,961 100.0%
2. 事業対象者	26 28.3%	24 26.1%	36 39.1%	6 6.5%	92 100.0%
3. 要支援1	54 13.7%	81 20.6%	225 57.3%	33 8.4%	393 100.0%
4. 要支援2	22 6.4%	53 15.4%	238 69.0%	32 9.3%	345 100.0%
不明・無回答	21 13.5%	39 25.2%	65 41.9%	30 19.4%	155 100.0%
合計	391 13.3%	806 27.4%	1,563 53.1%	186 6.3%	2,946 100.0%



(4) 通いの場への参加したくない理由

① 年齢別

年齢別にみると、「2. 健康上の理由や不安があるため」の割合が最も高いのは【4. 80～84 歳】が 49.8%、【5. 85～89 歳】が 48.7%、【6. 90～94 歳】が 41.2%と続いている。「1. 会場までの距離が遠く、通うことが難しいため」では、【6. 90～94 歳】が 47.1%、【5. 85～89 歳】が 43.9%、【7. 95～99 歳】が 33.3%である。「3. スポーツクラブや趣味活動などに参加しているため」では、【1. 65～69 歳】が 20.7%、【2. 70～74 歳】が 15.6%である。

表 4－9－4 (年齢別)

問 9 制度・事業について

【(3) で「3. 参加希望はない」の方のみ】

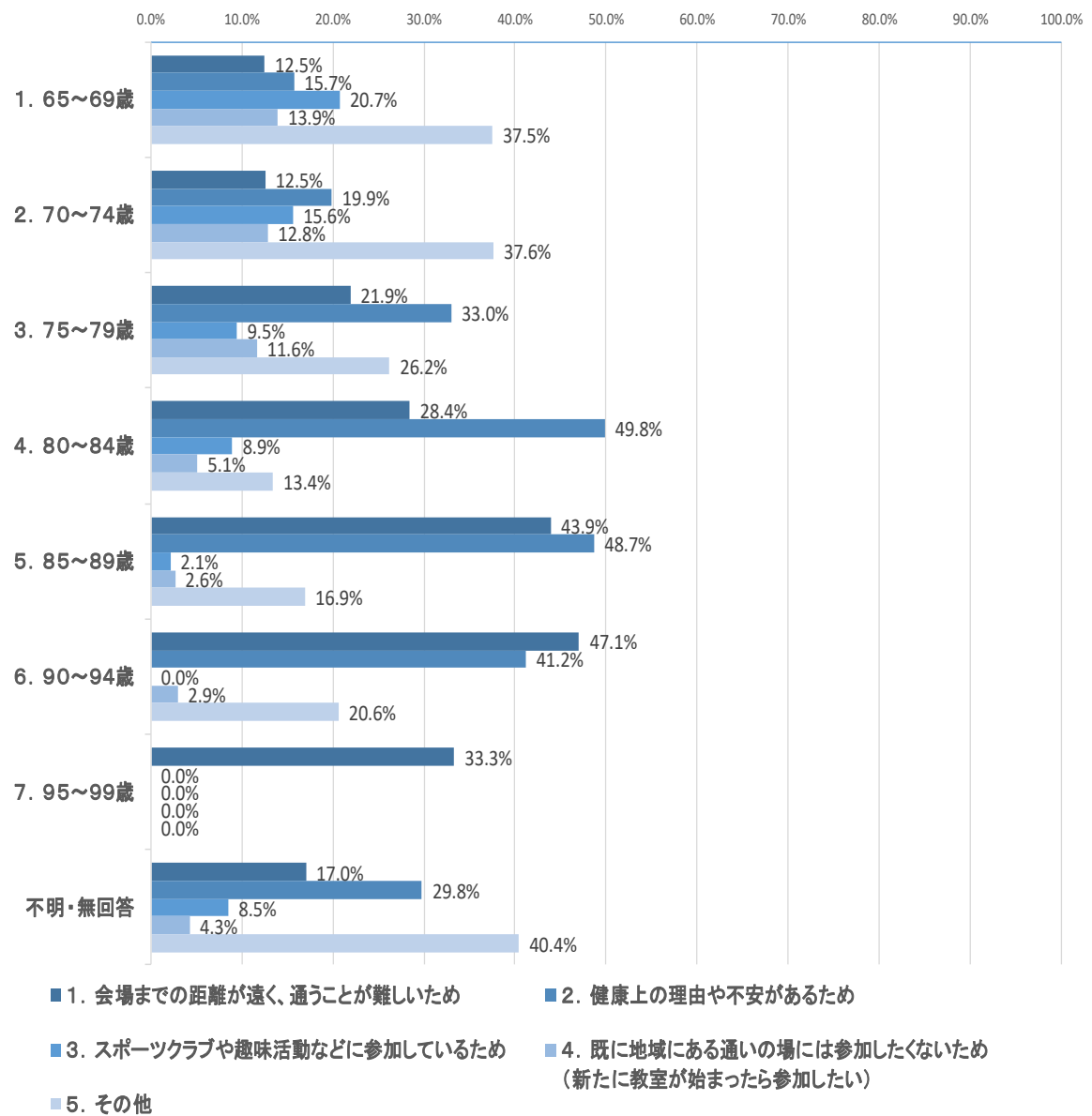
(4) 参加したくない理由は次のうちどれですか (いくつでも○)

	1. 会場までの距離が遠く、通うことが難しいため	2. 健康上の理由や不安があるため	3. スポーツクラブや趣味活動などに参加しているため	4. 既に地域にある通いの場には参加したくないため (新たに教室が始まったら参加したい)	5. その他	合 計
1. 65～69 歳	35 12.5%	44 15.7%	58 20.7%	39 13.9%	105 37.5%	280
2. 70～74 歳	41 12.5%	65 19.9%	51 15.6%	42 12.8%	123 37.6%	327
3. 75～79 歳	81 21.9%	122 33.0%	35 9.5%	43 11.6%	97 26.2%	370
4. 80～84 歳	89 28.4%	156 49.8%	28 8.9%	16 5.1%	42 13.4%	313
5. 85～89 歳	83 43.9%	92 48.7%	4 2.1%	5 2.6%	32 16.9%	189
6. 90～94 歳	16 47.1%	14 41.2%		1 2.9%	7 20.6%	34
7. 95～99 歳	1 33.3%					3
不明・無回答	8 17.0%	14 29.8%	4 8.5%	2 4.3%	19 40.4%	47
合計	354 22.6%	507 32.4%	180 11.5%	148 9.5%	425 27.2%	1,563

※ 「8.100歳以上」は回答者なし

図4-9-4 通いの場への参加したくない理由(複数回答)(年齢別)

n=1, 563



② 性別

性別にみると、「２．健康上の理由や不安があるため」の割合が最も高いのは【２．女性】が 36.7%、【１．男性】が 27.9%と続いている。「１．会場までの距離が遠く、通うことが難しいため」では、【２．女性】が 27.1%、【１．男性】が 17.3%である。「３．スポーツクラブや趣味活動などに参加しているため」では、【２．女性】が 12.0%、【１．男性】が 11.4%である。

表 4－9－4（性別）

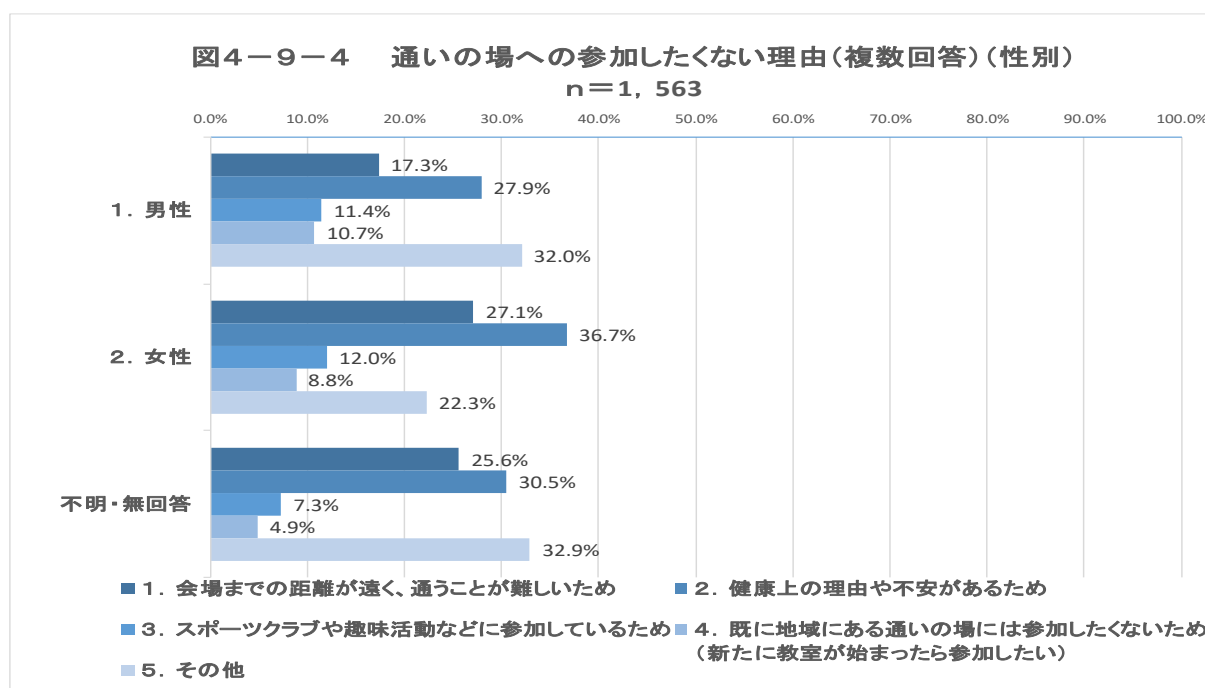
問 9 制度・事業について

【（３）で「３．参加希望はない」の方のみ】

（４）参加したくない理由は次のうちどれですか（いくつでも○）

	１．会場までの距離が遠く、通うことが難しいため	２．健康上の理由や不安があるため	３．スポーツクラブや趣味活動などに参加しているため	４．既に地域にある通いの場には参加したくないため（新たに教室が始まったら参加したい）	５．その他	合 計
１．男性	121 17.3%	195 27.9%	80 11.4%	75 10.7%	224 32.0%	699
２．女性	212 27.1%	287 36.7%	94 12.0%	69 8.8%	174 22.3%	782
不明・無回答	21 25.6%	25 30.5%	6 7.3%	4 4.9%	27 32.9%	82
合計	354 22.6%	507 32.4%	180 11.5%	148 9.5%	425 27.2%	1,563

※ 「その他」は回答者なし



③ 圏域別

圏域別にみると、「２．健康上の理由や不安があるため」の割合が最も高いのは【５．川西地区北・三島】が 38.6%、【８．越路・小国】が 36.0%、【７．中之島・与板】が 35.9%と続いている。「１．会場までの距離が遠く、通うことが難しいため」では、【３．川東地区北】が 28.5%、【４．川東地区南・山古志】が 25.4%である。「３．スポーツクラブや趣味活動などに参加しているため」では、【２．川東地区東】が 22.6%、【１．川東地区西】が 20.0%である。

表４－９－４（圏域別）

問９ 制度・事業について

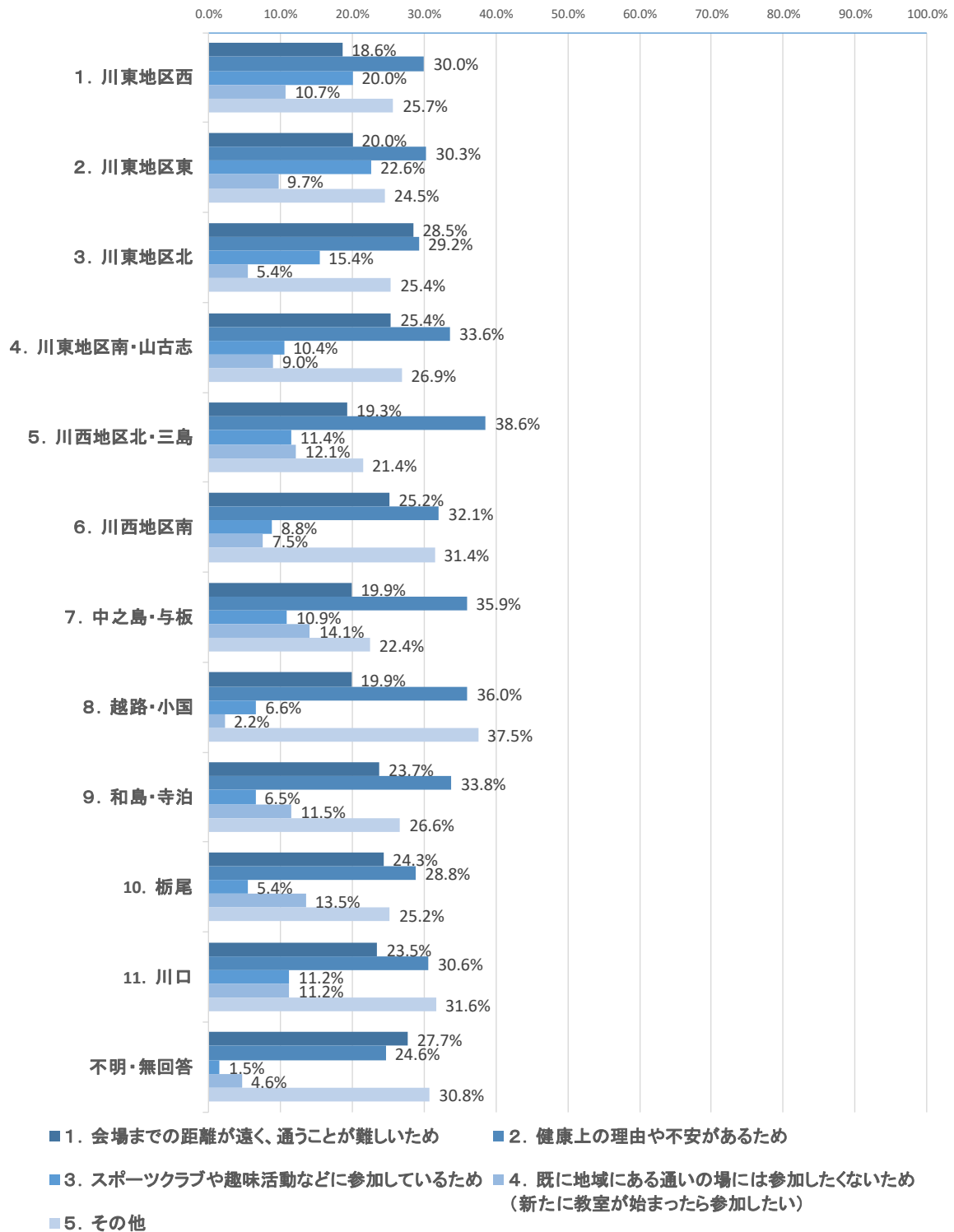
【（３）で「３．参加希望はない」の方のみ】

（４）参加したくない理由は次のうちどれですか（いくつでも○）

	１．会場までの距離が遠く、通うことが難しいため	２．健康上の理由や不安があるため	３．スポーツクラブや趣味活動などに参加しているため	４．既に地域にある通いの場には参加したくないため（新たに教室が始まったら参加したい）	５．その他	合 計
１．川東地区西	26 18.6%	42 30.0%	28 20.0%	15 10.7%	36 25.7%	140
２．川東地区東	31 20.0%	47 30.3%	35 22.6%	15 9.7%	38 24.5%	155
３．川東地区北	37 28.5%	38 29.2%	20 15.4%	7 5.4%	33 25.4%	130
４．川東地区南・山古志	34 25.4%	45 33.6%	14 10.4%	12 9.0%	36 26.9%	134
５．川西地区北・三島	27 19.3%	54 38.6%	16 11.4%	17 12.1%	30 21.4%	140
６．川西地区南	40 25.2%	51 32.1%	14 8.8%	12 7.5%	50 31.4%	159
７．中之島・与板	31 19.9%	56 35.9%	17 10.9%	22 14.1%	35 22.4%	156
８．越路・小国	27 19.9%	49 36.0%	9 6.6%	3 2.2%	51 37.5%	136
９．和島・寺泊	33 23.7%	47 33.8%	9 6.5%	16 11.5%	37 26.6%	139
10．栃尾	27 24.3%	32 28.8%	6 5.4%	15 13.5%	28 25.2%	111
11．川口	23 23.5%	30 30.6%	11 11.2%	11 11.2%	31 31.6%	98
不明・無回答	18 27.7%	16 24.6%	1 1.5%	3 4.6%	20 30.8%	65
合計	354 22.6%	507 32.4%	180 11.5%	148 9.5%	425 27.2%	1,563

図4-9-4 通いの場への参加したくない理由(複数回答)(圏域別)

n=1, 563



④ 要介護度別

要介護度別にみると、「2. 健康上の理由や不安があるため」の割合が最も高いのは【4. 要支援2】が58.0%、【3. 要支援1】が55.1%、【2. 事業対象者】が47.2%と続いている。「1. 会場までの距離が遠く、通うことが難しいため」では、【2. 事業対象者】が41.7%、【4. 要支援2】が39.5%である。「3. スポーツクラブや趣味活動などに参加しているため」では、【1. 認定を受けていない】が16.5%である。

表4-9-4 (要介護度別)

問9 制度・事業について

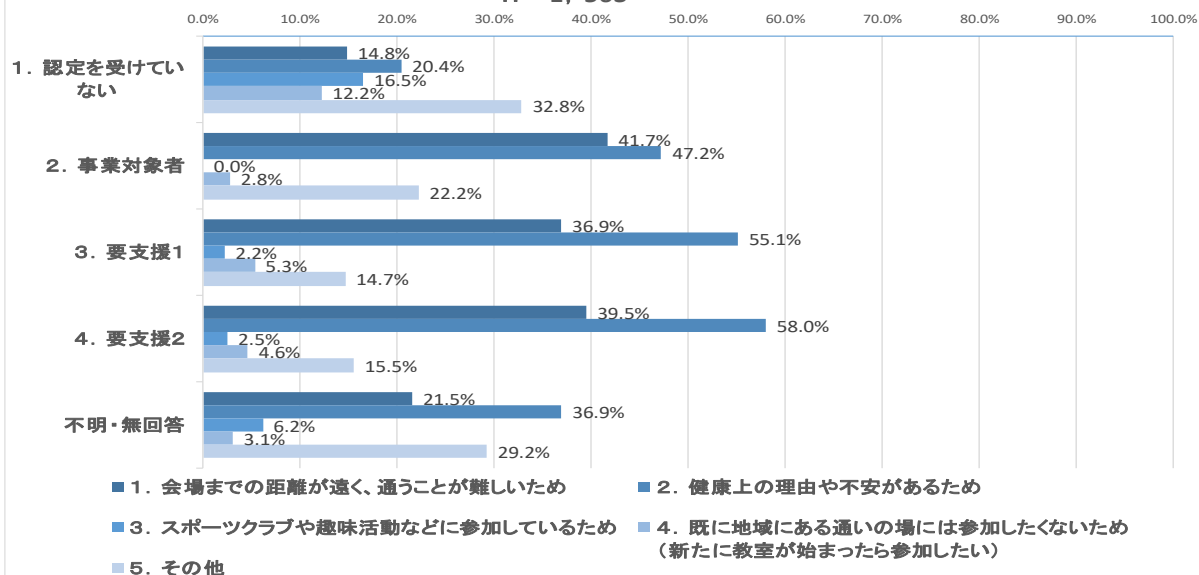
【(3)で「3. 参加希望はない」の方のみ】

(4) 参加したくない理由は次のうちどれですか (いくつでも○)

	1. 会場までの距離が遠く、通うことが難しいため	2. 健康上の理由や不安があるため	3. スポーツクラブや趣味活動などに参加しているため	4. 既に地域にある通いの場には参加したくないため (新たに教室が始まったら参加したい)	5. その他	合 計
1. 認定を受けていない	148 14.8%	204 20.4%	165 16.5%	122 12.2%	328 32.8%	999
2. 事業対象者	15 41.7%	17 47.2%	0.0%	1 2.8%	8 22.2%	36
3. 要支援1	83 36.9%	124 55.1%	5 2.2%	12 5.3%	33 14.7%	225
4. 要支援2	94 39.5%	138 58.0%	6 2.5%	11 4.6%	37 15.5%	238
不明・無回答	14 21.5%	24 36.9%	4 6.2%	2 3.1%	19 29.2%	65
合計	354 22.6%	507 32.4%	180 11.5%	148 9.5%	425 27.2%	1,563

図4-9-4 通いの場への参加したくない理由(複数回答)(要介護度別)

n = 1,563



(5) 通いの場までの距離

① 年齢別

年齢別にみると、「2. 徒歩5分～10分」の割合が最も高いのは【1. 65～69歳】が32.0%、【4. 80～84歳】が29.1%、【2. 70～74歳】が28.0%と続いている。「3. 徒歩10分～15分」では、【2. 70～74歳】が24.6%、【3. 75～79歳】が22.3%、【1. 65～69歳】が20.5%である。「1. 徒歩5分以内」では、【5. 85～89歳】が26.8%、【6. 90～94歳】が25.0%である。

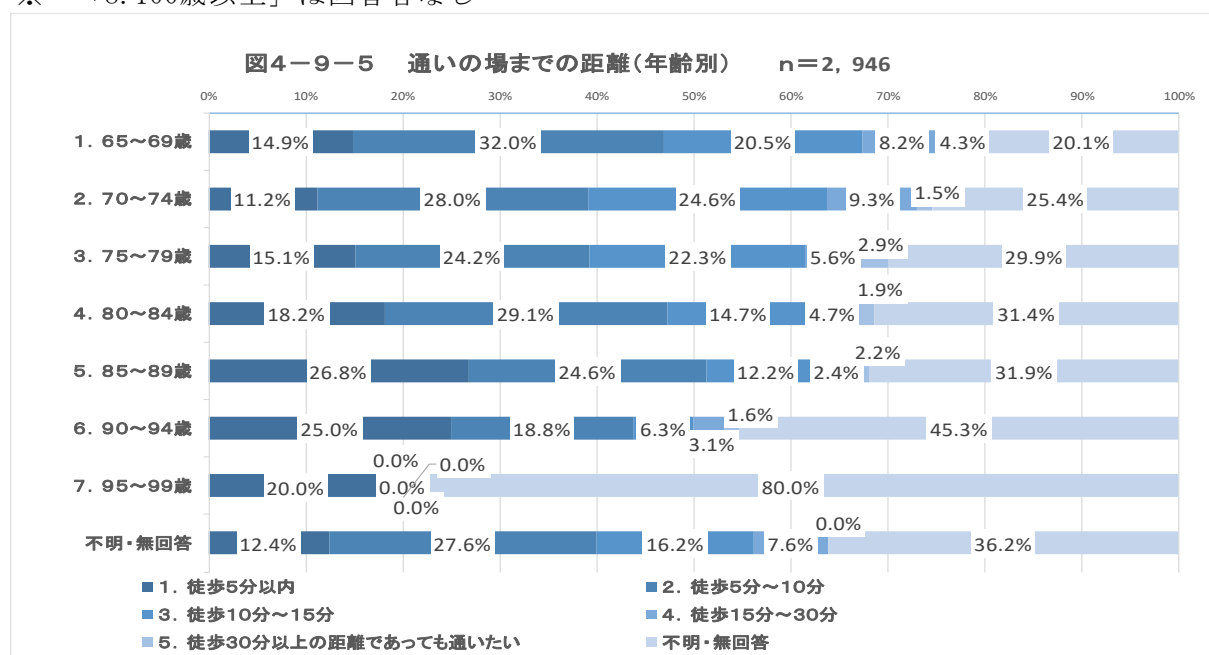
表4-9-5 (年齢別)

問9 制度・事業について

(5) 通いの場までの距離がどれくらいまでならば、参加したいと思いますか(1つに○)
(徒歩は目安であって、実際に通う手段は問いません)

	1. 徒歩 5分以内	2. 徒歩 5分～10分	3. 徒歩 10分～15分	4. 徒歩 15分～30分	5. 徒歩 30分以上の距離 であっても通いたい	不明・無 回答	合 計
1. 65～69歳	69 14.9%	148 32.0%	95 20.5%	38 8.2%	20 4.3%	93 20.1%	463 100.0%
2. 70～74歳	66 11.2%	165 28.0%	145 24.6%	55 9.3%	9 1.5%	150 25.4%	590 100.0%
3. 75～79歳	108 15.1%	173 24.2%	160 22.3%	40 5.6%	21 2.9%	214 29.9%	716 100.0%
4. 80～84歳	115 18.2%	184 29.1%	93 14.7%	30 4.7%	12 1.9%	199 31.4%	633 100.0%
5. 85～89歳	99 26.8%	91 24.6%	45 12.2%	9 2.4%	8 2.2%	118 31.9%	370 100.0%
6. 90～94歳	16 25.0%	12 18.8%	4 6.3%	2 3.1%	1 1.6%	29 45.3%	64 100.0%
7. 95～99歳	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 80.0%	5 100.0%
不明・無回答	13 12.4%	29 27.6%	17 16.2%	8 7.6%	0 0.0%	38 36.2%	105 100.0%
合計	487 16.5%	802 27.2%	559 19.0%	182 6.2%	71 2.4%	845 28.7%	2,946 100.0%

※ 「8. 100歳以上」は回答者なし



② 性別

性別にみると、「2. 徒歩5分～10分」の割合が最も高いのは【2. 女性】が29.5%、【1. 男性】が23.8%と続いている。「3. 徒歩10分～15分」では、【2. 女性】が19.7%、【1. 男性】が18.2%である。「1. 徒歩5分以内」では、【2. 女性】が17.0%、【1. 男性】が15.7%である。

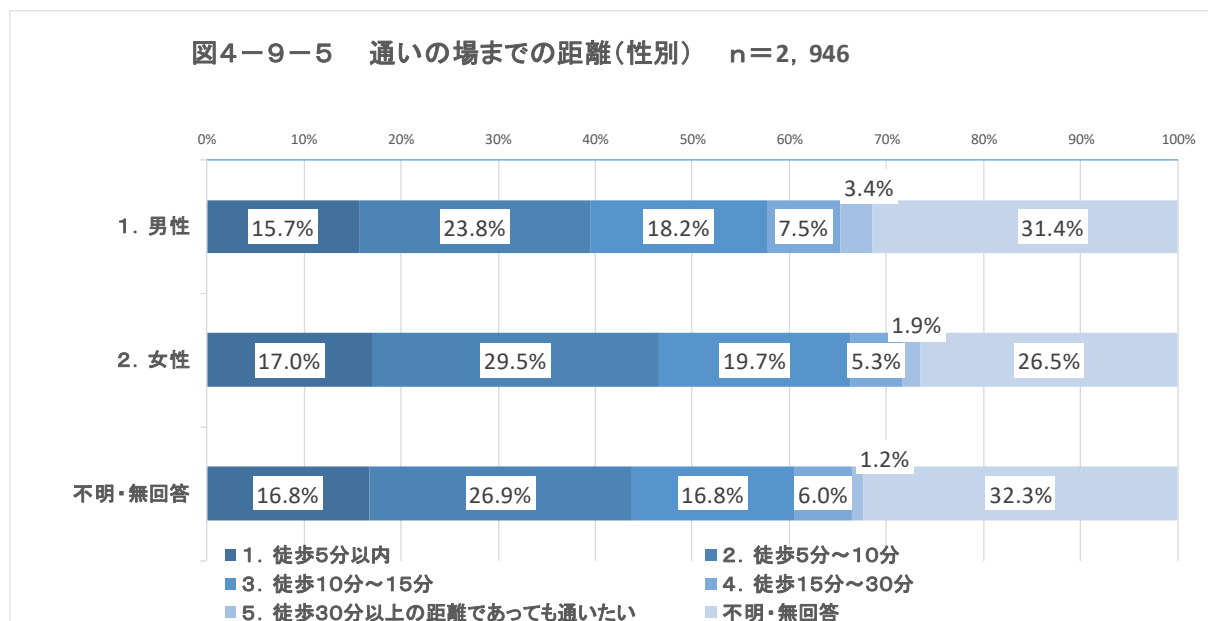
表4-9-5 (性別)

問9 制度・事業について

(5) 通いの場までの距離がどれくらいまでならば、参加したいと思いますか
(1つに○) (徒歩は目安であって、実際に通う手段は問いません)

	1. 徒歩 5分以内	2. 徒歩 5分～10分	3. 徒歩 10分～15分	4. 徒歩 15分～30分	5. 徒歩 30分以上の距離 であっても通いたい	不明・無 回答	合 計
1. 男性	174 15.7%	263 23.8%	201 18.2%	83 7.5%	38 3.4%	347 31.4%	1,106 100.0%
2. 女性	285 17.0%	494 29.5%	330 19.7%	89 5.3%	31 1.9%	444 26.5%	1,673 100.0%
不明・無回答	28 16.8%	45 26.9%	28 16.8%	10 6.0%	2 1.2%	54 32.3%	167 100.0%
合計	487 16.5%	802 27.2%	559 19.0%	182 6.2%	71 2.4%	845 28.7%	2,946 100.0%

※ 「その他」は回答者なし



③ 圏域別

圏域別にみると、「２．徒歩５分～１０分」の割合が最も高いのは【６．川西地区南】が 31.4%、【５．川西地区北・三島】が 30.9%、【２．川東地区東】が 30.3%と続いている。「３．徒歩１０分～１５分」では、【１．川東地区西】が 28.9%、【２．川東地区東】が 22.9%である。「１．徒歩５分以内」では、【７．中之島・与板】が 24.2%、【４．川東地区南・山古志】が 19.1%である。

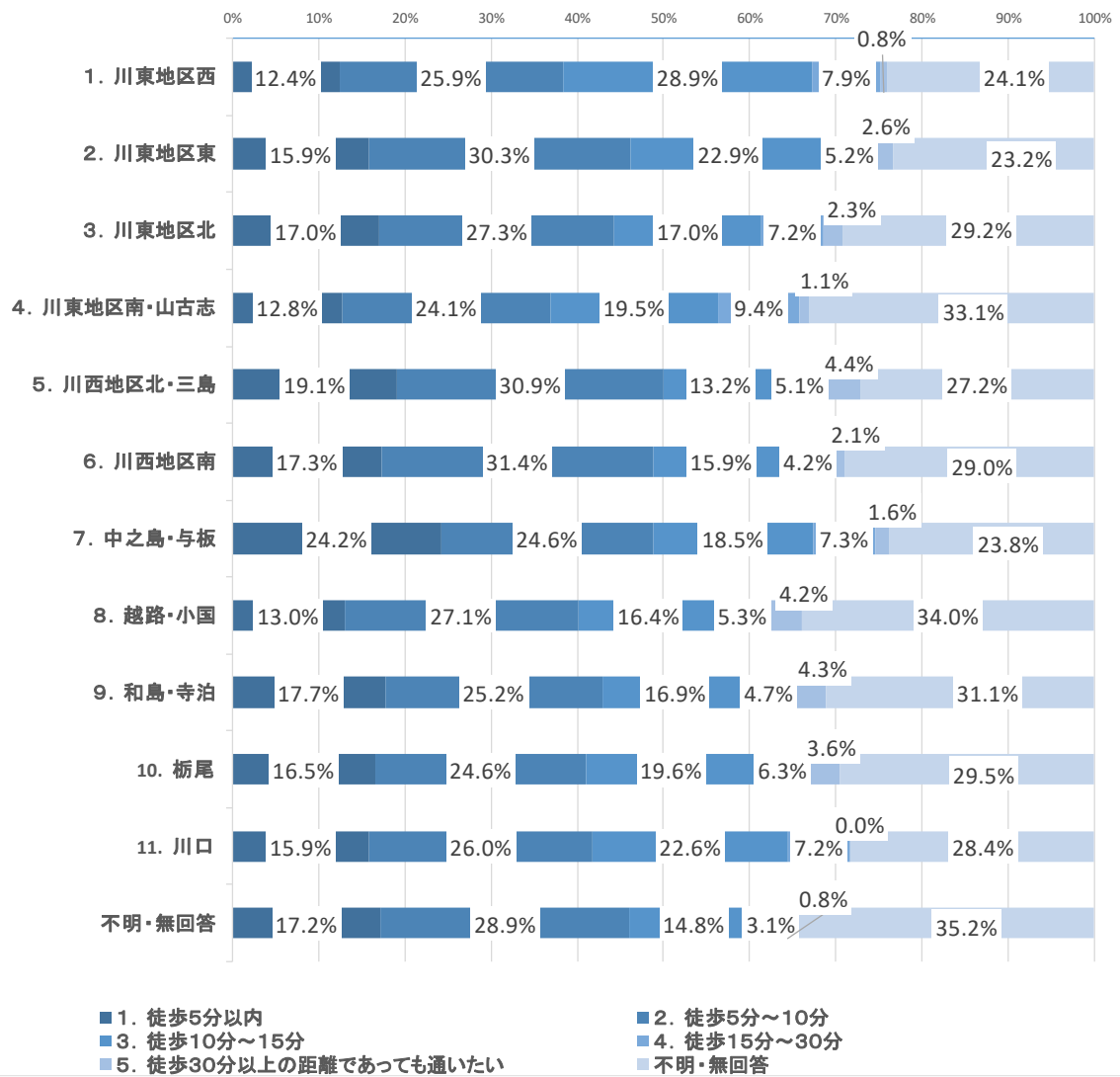
表４－９－５（圏域別）

問９ 制度・事業について

（５）通いの場までの距離がどれくらいまでならば、参加したいと思いますか（１つに○）
（徒歩は目安であって、実際に通う手段は問いません）

	１．徒歩 ５分以内	２．徒歩 ５分～１ ０分	３．徒歩 １０分～ １５分	４．徒歩 １５分～ ３０分	５．徒歩 ３０分以 上の距離 であって も通いた い	不明・無 回答	合 計
１．川東地区西	33 12.4%	69 25.9%	77 28.9%	21 7.9%	2 0.8%	64 24.1%	266 100.0%
２．川東地区東	43 15.9%	82 30.3%	62 22.9%	14 5.2%	7 2.6%	63 23.2%	271 100.0%
３．川東地区北	45 17.0%	72 27.3%	45 17.0%	19 7.2%	6 2.3%	77 29.2%	264 100.0%
４．川東地区南・山古志	34 12.8%	64 24.1%	52 19.5%	25 9.4%	3 1.1%	88 33.1%	266 100.0%
５．川西地区北・三島	52 19.1%	84 30.9%	36 13.2%	14 5.1%	12 4.4%	74 27.2%	272 100.0%
６．川西地区南	49 17.3%	89 31.4%	45 15.9%	12 4.2%	6 2.1%	82 29.0%	283 100.0%
７．中之島・与板	60 24.2%	61 24.6%	46 18.5%	18 7.3%	4 1.6%	59 23.8%	248 100.0%
８．越路・小国	34 13.0%	71 27.1%	43 16.4%	14 5.3%	11 4.2%	89 34.0%	262 100.0%
９．和島・寺泊	45 17.7%	64 25.2%	43 16.9%	12 4.7%	11 4.3%	79 31.1%	254 100.0%
10．枋尾	37 16.5%	55 24.6%	44 19.6%	14 6.3%	8 3.6%	66 29.5%	224 100.0%
11．川口	33 15.9%	54 26.0%	47 22.6%	15 7.2%		59 28.4%	208 100.0%
不明・無回答	22 17.2%	37 28.9%	19 14.8%	4 3.1%	1 0.8%	45 35.2%	128 100.0%
合計	487 16.5%	802 27.2%	559 19.0%	182 6.2%	71 2.4%	845 28.7%	2,946 100.0%

図4-9-5 通いの場までの距離(圏域別) n=2, 946



④ 要介護度別

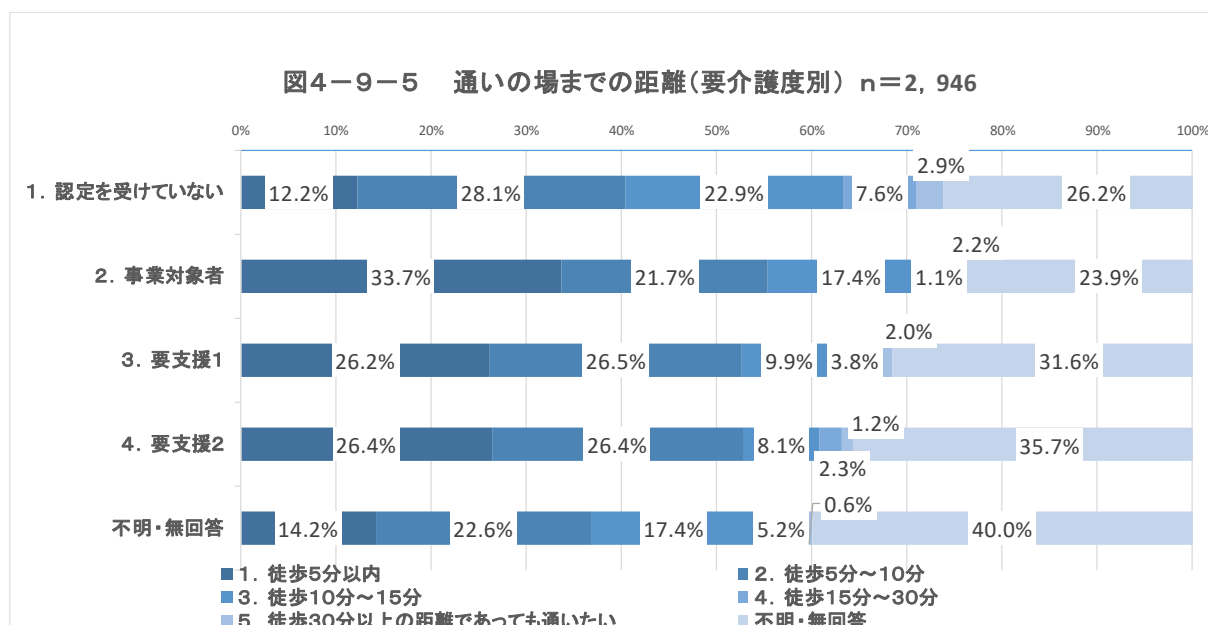
要介護度別にみると、「2. 徒歩5分～10分」の割合が最も高いのは【1. 認定を受けていない】が28.1%、【3. 要支援1】が26.5%、【4. 要支援2】が26.4%と続いている。「3. 徒歩10分～15分」では、【1. 認定を受けていない】が22.9%、【2. 事業対象者】が17.4%である。「1. 徒歩5分以内」では、【2. 事業対象者】が33.7%、【4. 要支援2】が26.4%である。

表4-9-5（要介護度別）

問9 制度・事業について

（5）通いの場までの距離がどれくらいまでならば、参加したいと思いますか（1つに○）
（徒歩は目安であって、実際に通う手段は問いません）

	1. 徒歩 5分以内	2. 徒歩 5分～10分	3. 徒歩 10分～15分	4. 徒歩 15分～30分	5. 徒歩 30分以上の距離 であっても通いたい	不明・無 回答	合 計
1. 認定を受けていない	240 12.2%	552 28.1%	449 22.9%	150 7.6%	56 2.9%	514 26.2%	1,961 100.0%
2. 事業対象者	31 33.7%	20 21.7%	16 17.4%	1 1.1%	2 2.2%	22 23.9%	92 100.0%
3. 要支援1	103 26.2%	104 26.5%	39 9.9%	15 3.8%	8 2.0%	124 31.6%	393 100.0%
4. 要支援2	91 26.4%	91 26.4%	28 8.1%	8 2.3%	4 1.2%	123 35.7%	345 100.0%
不明・無回答	22 14.2%	35 22.6%	27 17.4%	8 5.2%	1 0.6%	62 40.0%	155 100.0%
合計	487 16.5%	802 27.2%	559 19.0%	182 6.2%	71 2.4%	845 28.7%	2,946 100.0%



(6) フレイルの理解

① 年齢別

年齢別にみると、「３．知らない（初めて聞いた）」の割合が最も高いのは【７． 95～99 歳】が 60.0%、【５． 85～89 歳】が 53.0%、【６． 90～94 歳】が 51.6%と続いている。一方「１． どのような状態か知っている」では、【１． 65～69 歳】が 29.4%、【３． 75～79 歳】が 26.7%である。「２． 言葉は聞いたことがあるが、どのような状態か分からない」では、【２． 70～74 歳】が 23.2%、【６． 90～94 歳】が 20.3%である。

表 4－9－9（年齢別）

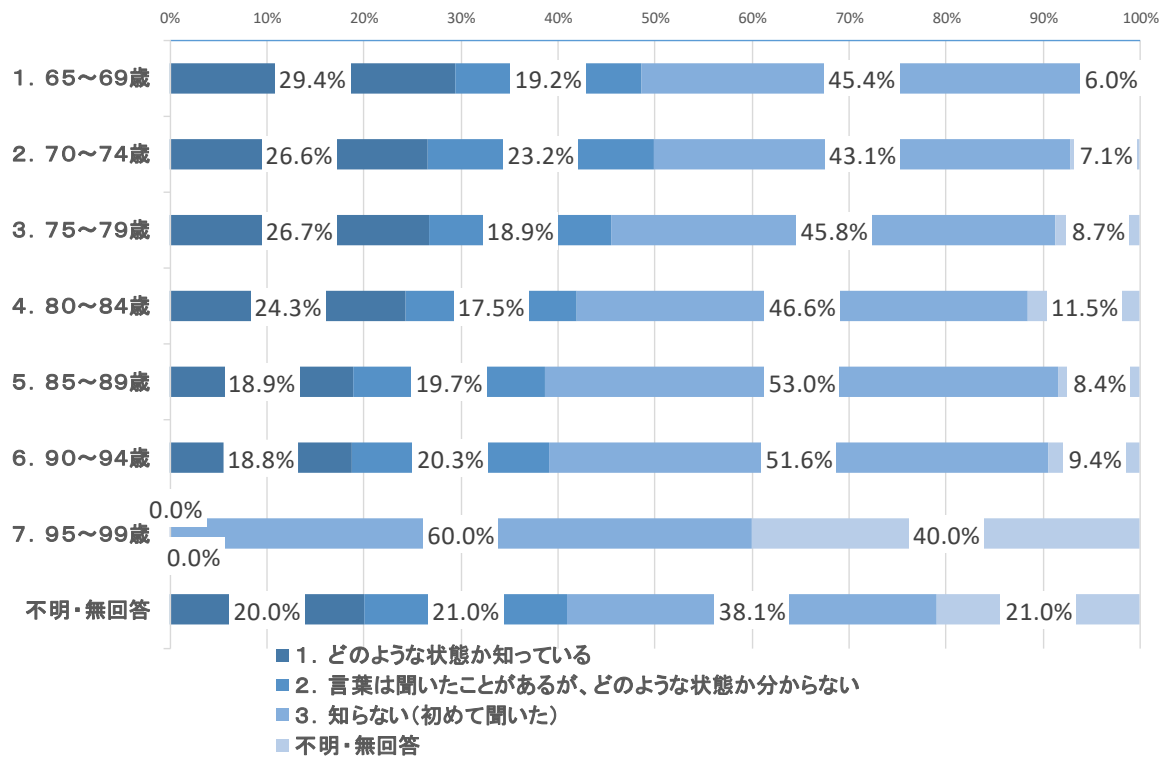
問 9 制度・事業について

（９）いつまでも健康に過ごすために、「フレイル」を予防することが重要ですが、「フレイル」をご存じですか（１つに○）

	１． どのような状態か知っている	２． 言葉は聞いたことがあるが、どのような状態か分からない	３． 知らない（初めて聞いた）	不明・無回答	合 計
	136	89	210	28	463
１． 65～69 歳	29.4%	19.2%	45.4%	6.0%	100.0%
	157	137	254	42	590
２． 70～74 歳	26.6%	23.2%	43.1%	7.1%	100.0%
	191	135	328	62	716
３． 75～79 歳	26.7%	18.9%	45.8%	8.7%	100.0%
	154	111	295	73	633
４． 80～84 歳	24.3%	17.5%	46.6%	11.5%	100.0%
	70	73	196	31	370
５． 85～89 歳	18.9%	19.7%	53.0%	8.4%	100.0%
	12	13	33	6	64
６． 90～94 歳	18.8%	20.3%	51.6%	9.4%	100.0%
			3	2	5
７． 95～99 歳	0.0%	0.0%	60.0%	40.0%	100.0%
	21	22	40	22	105
不明・無回答	20.0%	21.0%	38.1%	21.0%	100.0%
合計	741	580	1,359	266	2,946
	25.2%	19.7%	46.1%	9.0%	100.0%

※ 「8.100歳以上」は回答者なし

図4-9-9 フレイルの理解(年齢別) n=2,946



② 性別

性別にみると、「3. 知らない（初めて聞いた）」の割合が最も高いのは【1. 男性】が58.0%、【2. 女性】が38.7%と続いている。一方「1. どのような状態か知っている」では、【2. 女性】が31.4%、【1. 男性】が16.5%である。「2. 言葉は聞いたことがあるが、どのような状態か分からない」では、【2. 女性】が21.0%、【1. 男性】が17.9%である。

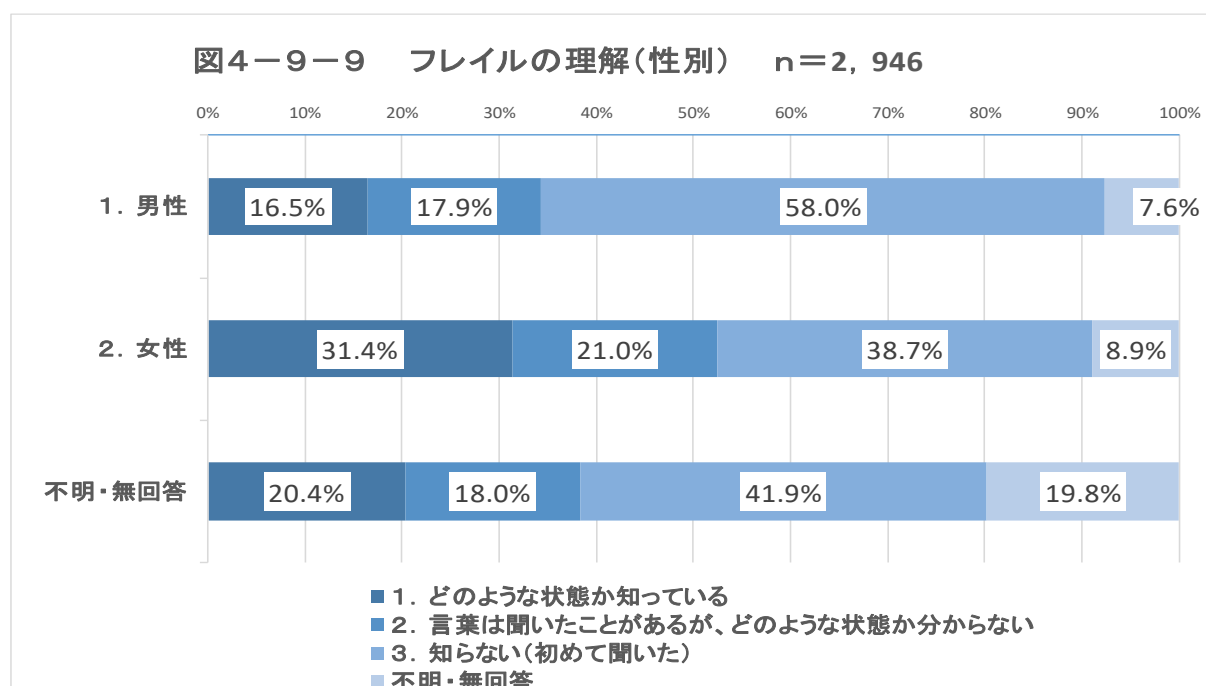
表4-9-9（性別）

問9 制度・事業について

（9）いつまでも健康に過ごすために、「フレイル」を予防することが重要ですが、「フレイル」をご存じですか（1つに○）

	1. どのような状態か知っている	2. 言葉は聞いたことがあるが、どのような状態か分からない	3. 知らない（初めて聞いた）	不明・無回答	合 計
1. 男性	182 16.5%	198 17.9%	642 58.0%	84 7.6%	1,106 100.0%
2. 女性	525 31.4%	352 21.0%	647 38.7%	149 8.9%	1,673 100.0%
不明・無回答	34 20.4%	30 18.0%	70 41.9%	33 19.8%	167 100.0%
合計	741 25.2%	580 19.7%	1,359 46.1%	266 9.0%	2,946 100.0%

※ 「その他」は回答者なし



③ 圏域別

圏域別にみると、「３．知らない（初めて聞いた）」の割合が最も高いのは【11．川口】が52.4%、【９．和島・寺泊】が51.6%、【７．中之島・与板】と【10．栃尾】がともに50.4%と続いている。一方「１．どのような状態か知っている」では、【２．川東地区東】が34.7%、【１．川東地区西】が33.5%である。「２．言葉は聞いたことがあるが、どのような状態か分からない」では、【８．越路・小国】が23.7%、【２．川東地区東】が22.9%である。

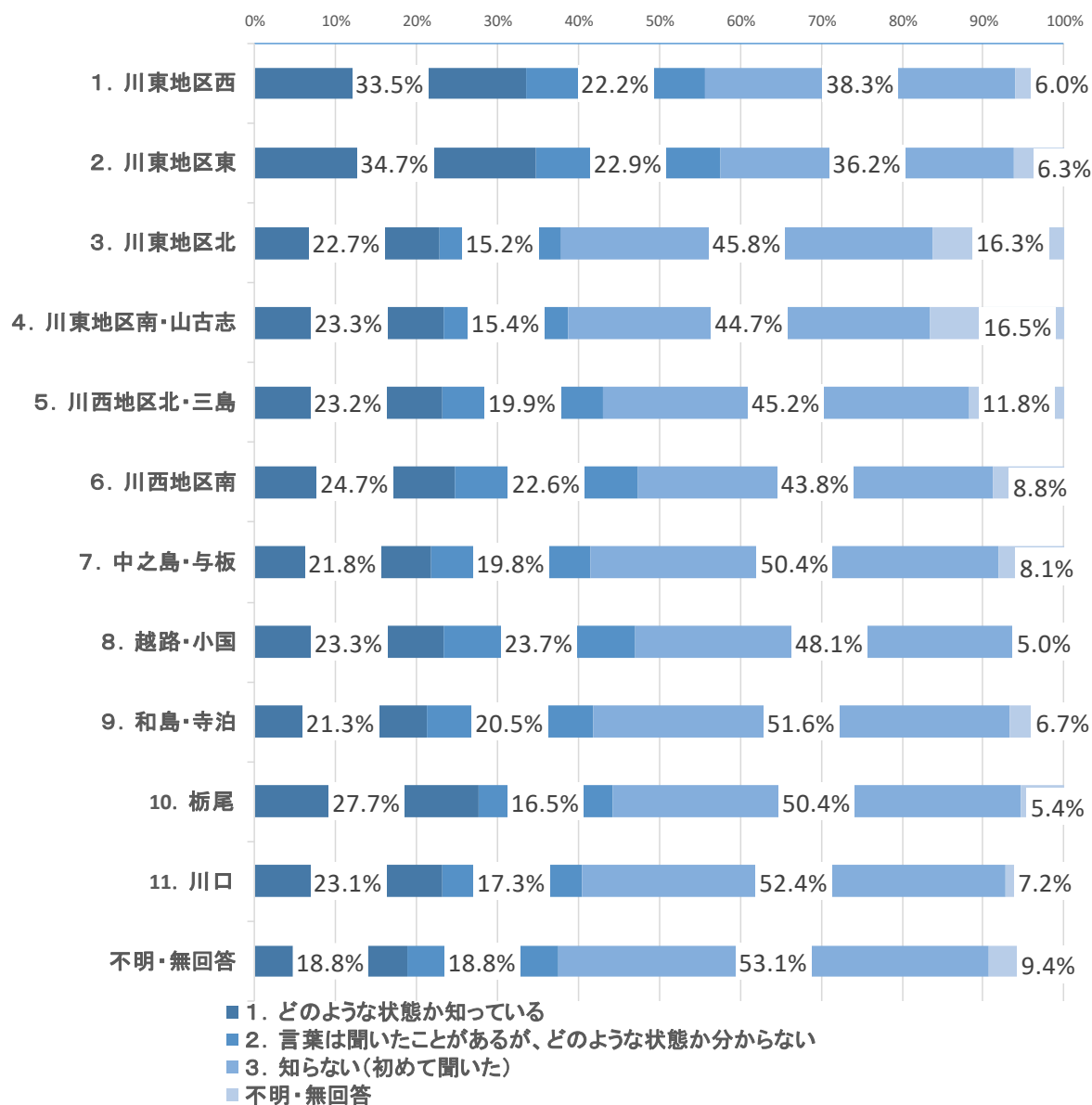
表４－９－９（圏域別）

問９ 制度・事業について

（９）いつまでも健康に過ごすために、「フレイル」を予防することが重要ですが、「フレイル」をご存じですか（１つに○）

	１．どのような状態か知っている	２．言葉は聞いたことがあるが、どのような状態か分からない	３．知らない（初めて聞いた）	不明・無回答	合 計
１．川東地区西	89 33.5%	59 22.2%	102 38.3%	16 6.0%	266 100.0%
２．川東地区東	94 34.7%	62 22.9%	98 36.2%	17 6.3%	271 100.0%
３．川東地区北	60 22.7%	40 15.2%	121 45.8%	43 16.3%	264 100.0%
４．川東地区南・山古志	62 23.3%	41 15.4%	119 44.7%	44 16.5%	266 100.0%
５．川西地区北・三島	63 23.2%	54 19.9%	123 45.2%	32 11.8%	272 100.0%
６．川西地区南	70 24.7%	64 22.6%	124 43.8%	25 8.8%	283 100.0%
７．中之島・与板	54 21.8%	49 19.8%	125 50.4%	20 8.1%	248 100.0%
８．越路・小国	61 23.3%	62 23.7%	126 48.1%	13 5.0%	262 100.0%
９．和島・寺泊	54 21.3%	52 20.5%	131 51.6%	17 6.7%	254 100.0%
10．栃尾	62 27.7%	37 16.5%	113 50.4%	12 5.4%	224 100.0%
11．川口	48 23.1%	36 17.3%	109 52.4%	15 7.2%	208 100.0%
不明・無回答	24 18.8%	24 18.8%	68 53.1%	12 9.4%	128 100.0%
合計	741 25.2%	580 19.7%	1,359 46.1%	266 9.0%	2,946 100.0%

図4-9-9 フレイルの理解(圏域別) n=2, 946



④ 要介護度別

要介護度別にみると、「３．知らない（初めて聞いた）」の割合が最も高いのは【４．要支援２】が51.9%、【３．要支援１】が49.1%、【１．認定を受けていない】が45.6%と続いている。一方「１．どのような状態か知っている」では、【２．事業対象者】が37.0%、【１．認定を受けていない】が26.9%である。「２．言葉は聞いたことがあるが、どのような状態か分からない」では、【１．認定を受けていない】が20.2%、【２．事業対象者】が19.6%である。

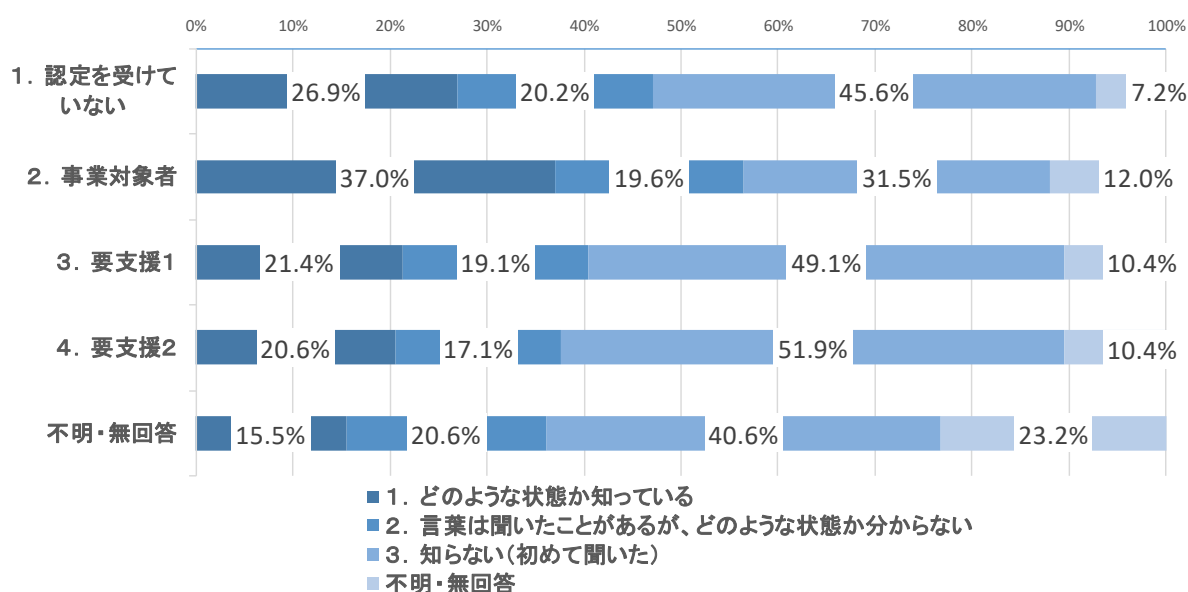
表４－９－９（要介護度別）

問９ 制度・事業について

（９）いつまでも健康に過ごすために、「フレイル」を予防することが重要ですが、「フレイル」をご存じですか（１つに○）

	１．どのような状態か知っている	２．言葉は聞いたことがあるが、どのような状態か分からない	３．知らない（初めて聞いた）	不明・無回答	合 計
１．認定を受けていない	528 26.9%	396 20.2%	895 45.6%	142 7.2%	1,961 100.0%
２．事業対象者	34 37.0%	18 19.6%	29 31.5%	11 12.0%	92 100.0%
３．要支援１	84 21.4%	75 19.1%	193 49.1%	41 10.4%	393 100.0%
４．要支援２	71 20.6%	59 17.1%	179 51.9%	36 10.4%	345 100.0%
不明・無回答	24 15.5%	32 20.6%	63 40.6%	36 23.2%	155 100.0%
合計	741 25.2%	580 19.7%	1,359 46.1%	266 9.0%	2,946 100.0%

図４－９－９ フレイルの理解（要介護度別） n=2,946



(7) フレイル予防の実践取組

① 年齢別

年齢別にみると、「4. 【栄養】栄養バランスのとれた食事をとっている」の割合が最も高いのは【2. 70～74歳】が33.7%、【1. 65～69歳】が30.9%、【4. 80～84歳】が30.5%と続いている。「5. 【口腔機能】定期的な歯科健診や口腔ケア・口腔体操など口腔機能の維持に努めている」では、【1. 65～69歳】が33.3%、【2. 70～74歳】が30.5%、【3. 75～79歳】が28.1%である。年齢が上がるごとに減少している。「1. 【社会参加】地域の集まりに参加している」では、【6. 90～94歳】が20.3%である。年齢が上がるごとに増加している。一方「6. 何もしていない」では、【7. 95～99歳】が60.0%、【6. 90～94歳】が42.2%、【5. 85～89歳】が37.6%である。

表4-9-10（年齢別）

問9 制度・事業について

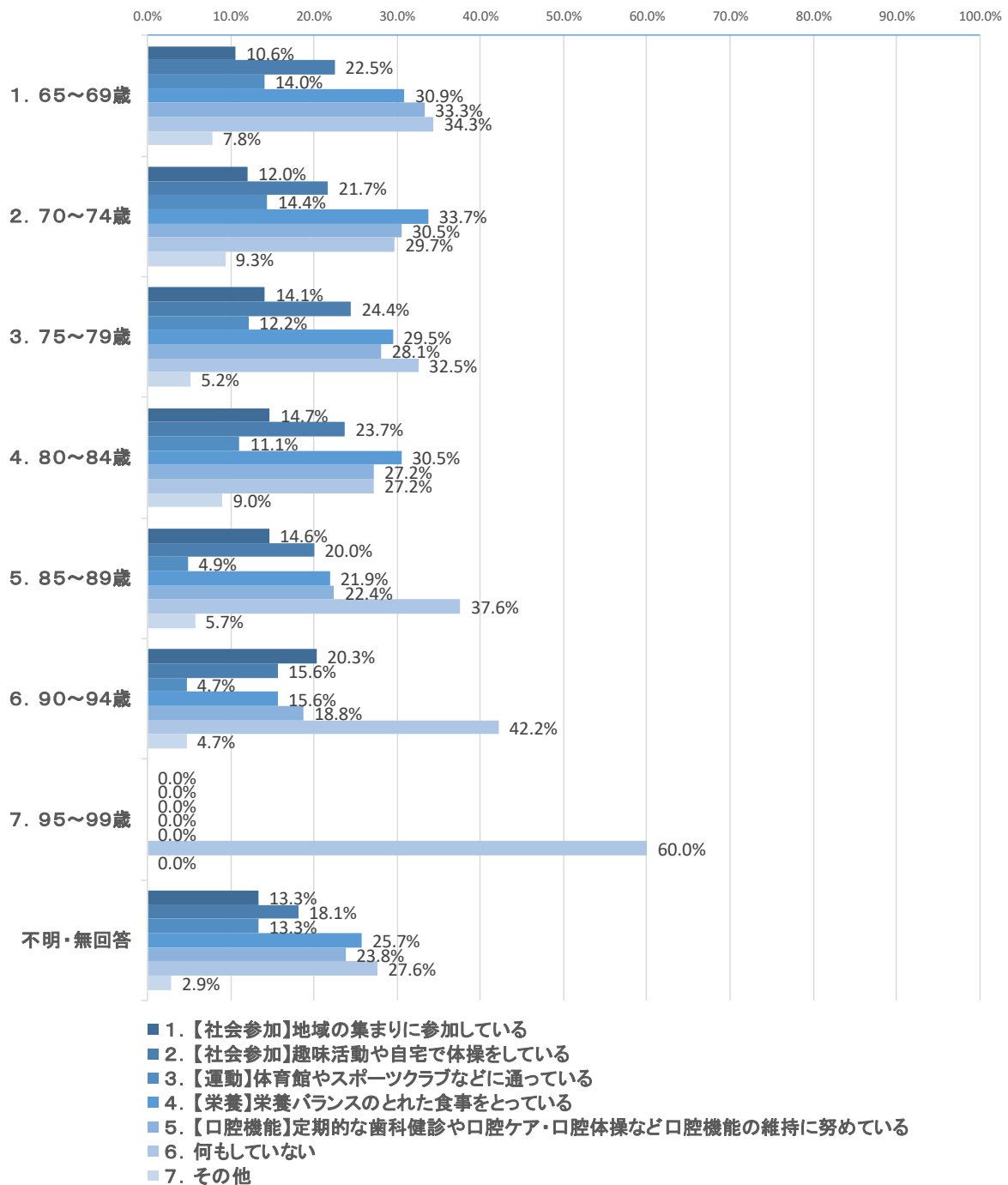
（10）「フレイル」を予防するために、現在行っている取組はありますか（いくつでも○）

	1. 【社会参加】地域の集まりに参加している	2. 【社会参加】趣味活動や自宅で体操をしている	3. 【運動】体育館やスポーツクラブなどに通っている	4. 【栄養】栄養バランスのとれた食事をとっている	5. 【口腔機能】定期的な歯科健診や口腔ケア・口腔体操など口腔機能の維持に努めている	6. 何もしていない	7. その他	合 計
1. 65～69歳	49 10.6%	104 22.5%	65 14.0%	143 30.9%	154 33.3%	159 34.3%	36 7.8%	463
2. 70～74歳	71 12.0%	128 21.7%	85 14.4%	199 33.7%	180 30.5%	175 29.7%	55 9.3%	590
3. 75～79歳	101 14.1%	175 24.4%	87 12.2%	211 29.5%	201 28.1%	233 32.5%	37 5.2%	716
4. 80～84歳	93 14.7%	150 23.7%	70 11.1%	193 30.5%	172 27.2%	172 27.2%	57 9.0%	633
5. 85～89歳	54 14.6%	74 20.0%	18 4.9%	81 21.9%	83 22.4%	139 37.6%	21 5.7%	370
6. 90～94歳	13 20.3%	10 15.6%	3 4.7%	10 15.6%	12 18.8%	27 42.2%	3 4.7%	64
7. 95～99歳						3		5
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.0%	0.0%	
不明・無回答	14 13.3%	19 18.1%	14 13.3%	27 25.7%	25 23.8%	29 27.6%	3 2.9%	105
合計	395 13.4%	660 22.4%	342 11.6%	864 29.3%	827 28.1%	937 31.8%	212 7.2%	2,946

※ 「8. 100歳以上」は回答者なし

図4-9-10 フレイル予防の実践取組(複数回答)(年齢別)

n=2, 946



② 性別

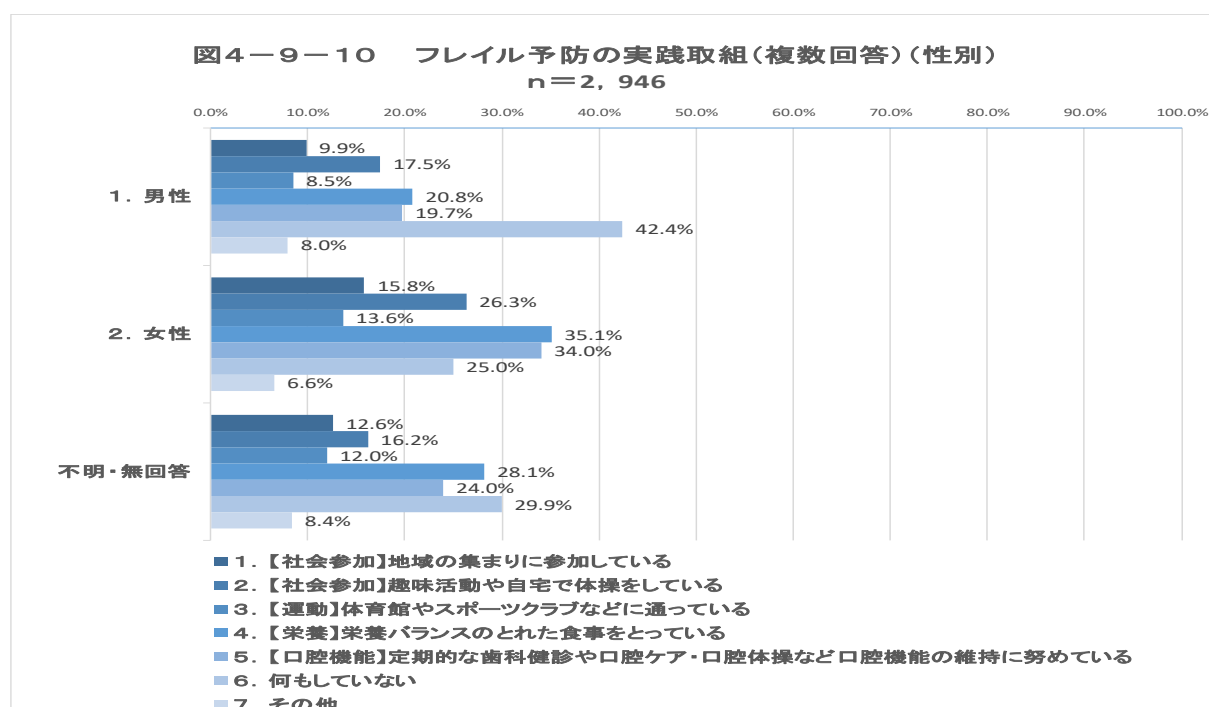
性別にみると、「4. 【栄養】栄養バランスのとれた食事をとっている」の割合が最も高いのは【2. 女性】が35.1%、【1. 男性】が20.8%と続いている。「5. 【口腔機能】定期的な歯科健診や口腔ケア・口腔体操など口腔機能の維持に努めている」では、【2. 女性】が34.0%、【1. 男性】が19.7%である。「2. 【社会参加】趣味活動や自宅で体操をしている」では、【2. 女性】が26.3%である。全般的に女性がフレイル予防に取り組んでいる。一方「6. 何もしていない」では、【1. 男性】が42.4%、【2. 女性】が25.0%である。

問9 制度・事業について

(10) 「フレイル」を予防するために、現在行っている取組はありますか(いくつでも○)

	1. 【社会参加】地域の集まりに参加している	2. 【社会参加】趣味活動や自宅で体操をしている	3. 【運動】体育館やスポーツクラブなどに通っている	4. 【栄養】栄養バランスのとれた食事をとっている	5. 【口腔機能】定期的な歯科健診や口腔ケア・口腔体操など口腔機能の維持に努めている	6. 何もしていない	7. その他	合 計
1. 男性	109 9.9%	193 17.5%	94 8.5%	230 20.8%	218 19.7%	469 42.4%	88 8.0%	1,106
2. 女性	265 15.8%	440 26.3%	228 13.6%	587 35.1%	569 34.0%	418 25.0%	110 6.6%	1,673
不明・無回答	21 12.6%	27 16.2%	20 12.0%	47 28.1%	40 24.0%	50 29.9%	14 8.4%	167
合計	395 13.4%	660 22.4%	342 11.6%	864 29.3%	827 28.1%	937 31.8%	212 7.2%	2,946

※ 「その他」は回答者なし



③ 圏域別

圏域別にみると、「４．【栄養】栄養バランスのとれた食事をとっている」の割合が最も高いのは【２．川東地区東】が 38.4%、【１．川東地区西】が 33.8%、【８．越路・小国】が 32.4%と続いている。「５．【口腔機能】定期的な歯科健診や口腔ケア・口腔体操など口腔機能の維持に努めている」では、【２．川東地区東】が 33.6%、【６．川西地区南】が 31.4%である。一方「６．何もしていない」では、【９．和島・寺泊】が 36.6%、【７．中之島・与板】が 36.3%である。

表 4-9-10 (圏域別)

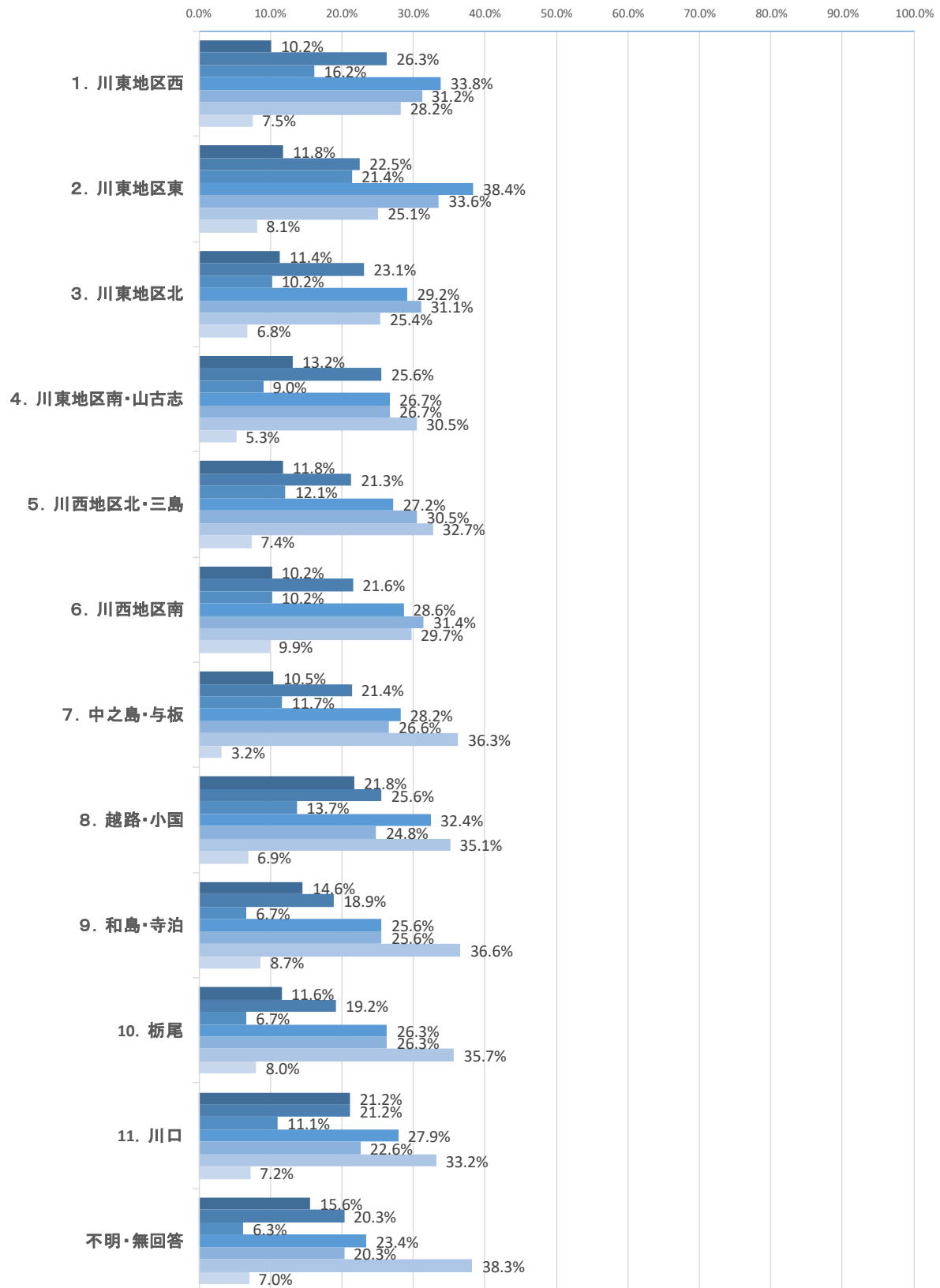
問 9 制度・事業について

(10) 「フレイル」を予防するために、現在行っている取組はありますか (いくつでも○)

	1. 【社会参加】地域の集まりに参加している	2. 【社会参加】趣味活動や自宅で体操をしている	3. 【運動】体育館やスポーツクラブなどに通っている	4. 【栄養】栄養バランスのとれた食事をとっている	5. 【口腔機能】定期的な歯科健診や口腔ケア・口腔体操など口腔機能の維持に努めている	6. 何もしていない	7. その他	合 計
1. 川東地区西	27 10.2%	70 26.3%	43 16.2%	90 33.8%	83 31.2%	75 28.2%	20 7.5%	266
2. 川東地区東	32 11.8%	61 22.5%	58 21.4%	104 38.4%	91 33.6%	68 25.1%	22 8.1%	271
3. 川東地区北	30 11.4%	61 23.1%	27 10.2%	77 29.2%	82 31.1%	67 25.4%	18 6.8%	264
4. 川東地区南・山古志	35 13.2%	68 25.6%	24 9.0%	71 26.7%	71 26.7%	81 30.5%	14 5.3%	266
5. 川西地区北・三島	32 11.8%	58 21.3%	33 12.1%	74 27.2%	83 30.5%	89 32.7%	20 7.4%	272
6. 川西地区南	29 10.2%	61 21.6%	29 10.2%	81 28.6%	89 31.4%	84 29.7%	28 9.9%	283
7. 中之島・与板	26 10.5%	53 21.4%	29 11.7%	70 28.2%	66 26.6%	90 36.3%	8 3.2%	248
8. 越路・小国	57 21.8%	67 25.6%	36 13.7%	85 32.4%	65 24.8%	92 35.1%	18 6.9%	262
9. 和島・寺泊	37 14.6%	48 18.9%	17 6.7%	65 25.6%	65 25.6%	93 36.6%	22 8.7%	254
10. 栃尾	26 11.6%	43 19.2%	15 6.7%	59 26.3%	59 26.3%	80 35.7%	18 8.0%	224
11. 川口	44 21.2%	44 21.2%	23 11.1%	58 27.9%	47 22.6%	69 33.2%	15 7.2%	208
不明・無回答	20 15.6%	26 20.3%	8 6.3%	30 23.4%	26 20.3%	49 38.3%	9 7.0%	128
合計	395 13.4%	660 22.4%	342 11.6%	864 29.3%	827 28.1%	937 31.8%	212 7.2%	2,946

図4-9-10 フレイル予防の実践取組(複数回答)(圏域別)

n=2, 946



- 1. 【社会参加】地域の集まりに参加している
- 2. 【社会参加】趣味活動や自宅で体操をしている
- 3. 【運動】体育館やスポーツクラブなどに通っている
- 4. 【栄養】栄養バランスのとれた食事をとっている
- 5. 【口腔機能】定期的な歯科健診や口腔ケア・口腔体操など口腔機能の維持に努めている
- 6. 何もしていない
- 7. その他

④ 要介護度別

要介護度別にみると、「４．【栄養】栄養バランスのとれた食事をとっている」の割合が最も高いのは【２．事業対象者】が 33.7%、【１．認定を受けていない】が 32.2%、【３．要支援１】と【４．要支援２】がともに 22.9%と続いている。「５．【口腔機能】定期的な歯科健診や口腔ケア・口腔体操など口腔機能の維持に努めている」では、【２．事業対象者】が 35.9%、【１．認定を受けていない】が 32.8%である。「２．【社会参加】趣味活動や自宅で体操をしている」では、【２．事業対象者】が 26.1%、【１．認定を受けていない】が 24.5%である。「１．【社会参加】地域の集まりに参加している」では、【２．事業対象者】が 26.1%である。一方「６．何もしていない」では、【４．要支援２】が 40.3%、【３．要支援１】が 38.2%である。

表４－９－１０（要介護度別）

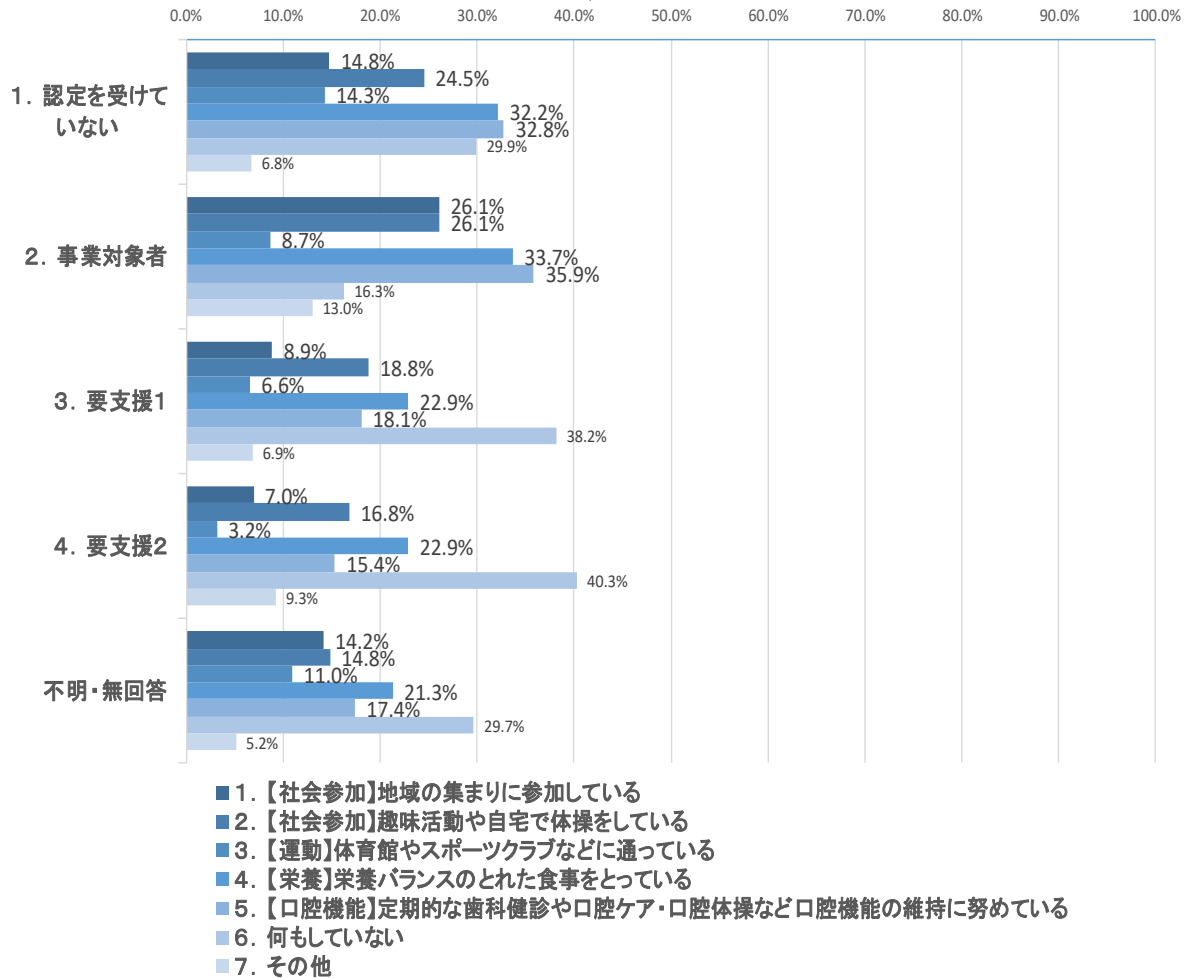
問９ 制度・事業について

（１０）「フレイル」を予防するために、現在行っている取組はありますか（いくつでも○）

	１．【社会参加】地域の集まりに参加している	２．【社会参加】趣味活動や自宅で体操をしている	３．【運動】体育館やスポーツクラブなどに通っている	４．【栄養】栄養バランスのとれた食事をとっている	５．【口腔機能】定期的な歯科健診や口腔ケア・口腔体操など口腔機能の維持に努めている	６．何もしていない	７．その他	合 計
	290	481	280	631	643	587	133	1,961
１．認定を受けていない	14.8%	24.5%	14.3%	32.2%	32.8%	29.9%	6.8%	
２．事業対象者	24	24	8	31	33	15	12	92
	26.1%	26.1%	8.7%	33.7%	35.9%	16.3%	13.0%	
３．要支援１	35	74	26	90	71	150	27	393
	8.9%	18.8%	6.6%	22.9%	18.1%	38.2%	6.9%	
４．要支援２	24	58	11	79	53	139	32	345
	7.0%	16.8%	3.2%	22.9%	15.4%	40.3%	9.3%	
不明・無回答	22	23	17	33	27	46	8	155
	14.2%	14.8%	11.0%	21.3%	17.4%	29.7%	5.2%	
合計	395	660	342	864	827	937	212	2,946
	13.4%	22.4%	11.6%	29.3%	28.1%	31.8%	7.2%	

図4-9-10 フレイル予防の実践取組(複数回答)(要介護度別)

n=2, 946



(8) フレイル予防の行動予定

① 年齢別

年齢別にみると、「２．体操教室や健康講座への参加」の割合が最も高いのは【１．６５～６９歳】が 28.3%、【２．７０～７４歳】と【３．７５～７９歳】がともに 25.3%と続いている。

「１．地域の集まりへの参加」では、【６．９０～９４歳】が 28.1%、【４．８０～８４歳】が 20.2%、【５．８５～８９歳】が 19.5%である。一方「４．特にない」では、【７．９５～９９歳】が 80.0%、【２．７０～７４歳】が 54.2%である。

表 4－9－10（年齢別）

問 9 制度・事業について

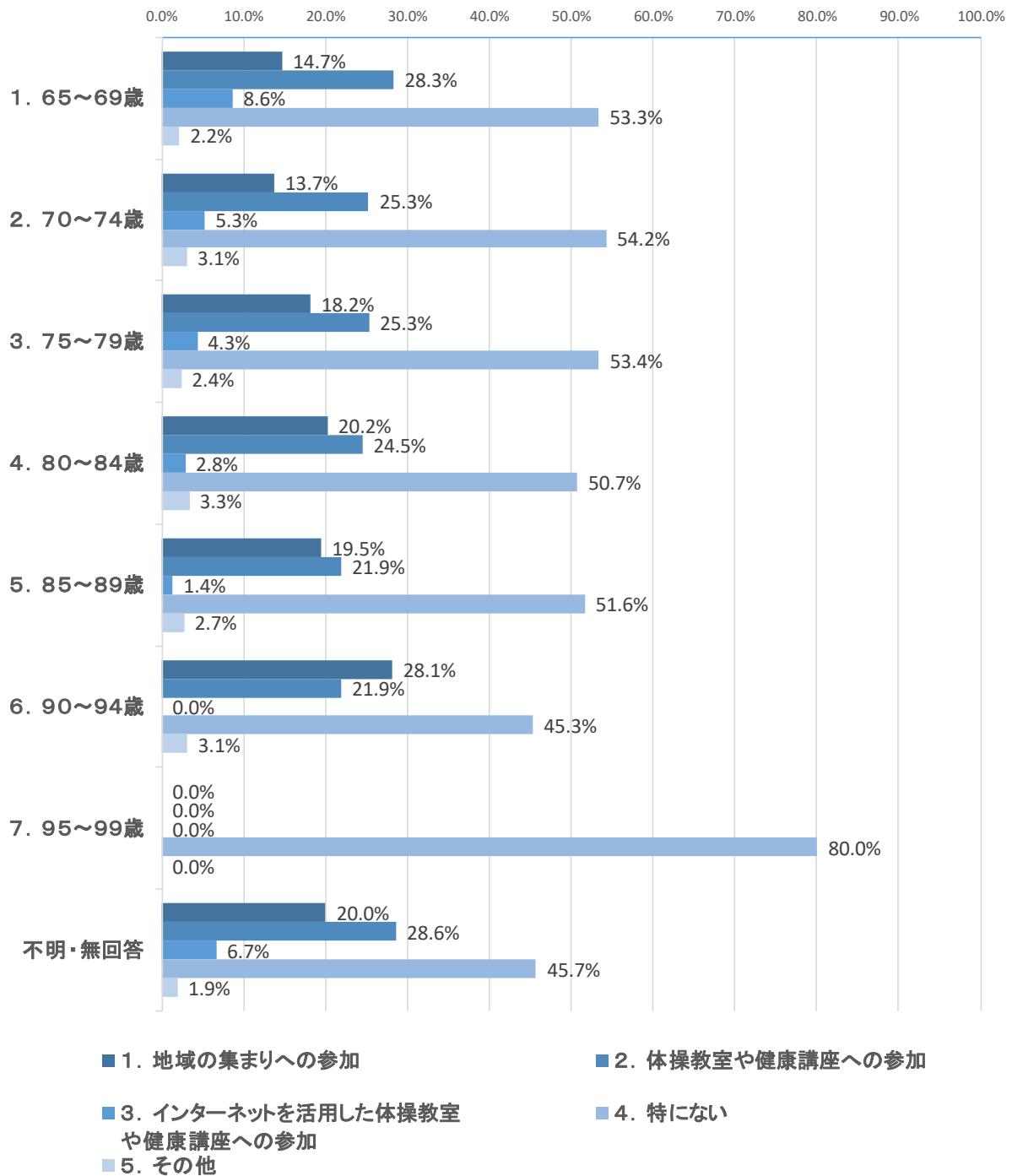
(11) 「フレイル」予防のための取組として、行ってみたい取組はありますか
(いくつでも○)

	１．地域の集まりへの参加	２．体操教室や健康講座への参加	３．インターネットを活用した体操教室や健康講座への参加	４．特にない	５．その他	合 計
１．６５～６９歳	68 14.7%	131 28.3%	40 8.6%	247 53.3%	10 2.2%	463
２．７０～７４歳	81 13.7%	149 25.3%	31 5.3%	320 54.2%	18 3.1%	590
３．７５～７９歳	130 18.2%	181 25.3%	31 4.3%	382 53.4%	17 2.4%	716
４．８０～８４歳	128 20.2%	155 24.5%	18 2.8%	321 50.7%	21 3.3%	633
５．８５～８９歳	72 19.5%	81 21.9%	5 1.4%	191 51.6%	10 2.7%	370
６．９０～９４歳	18 28.1%	14 21.9%		29 45.3%	2 3.1%	64
７．９５～９９歳				4 80.0%		5
不明・無回答	21 20.0%	30 28.6%	7 6.7%	48 45.7%	2 1.9%	105
合計	518 17.6%	741 25.2%	132 4.5%	1,542 52.3%	80 2.7%	2,946

※ 「8.100歳以上」は回答者なし

図4-9-11 フレイル予防の行動予定(複数回答)(年齢別)

n=2,946



② 性別

性別にみると、「2. 体操教室や健康講座への参加」の割合が最も高いのは【2. 女性】が32.9%、【1. 男性】が13.5%と続いている。「1. 地域の集まりへの参加」では、【2. 女性】が20.7%、【1. 男性】が12.7%である。一方「4. 特にない」では、【1. 男性】が64.6%、【2. 女性】が44.5%である。

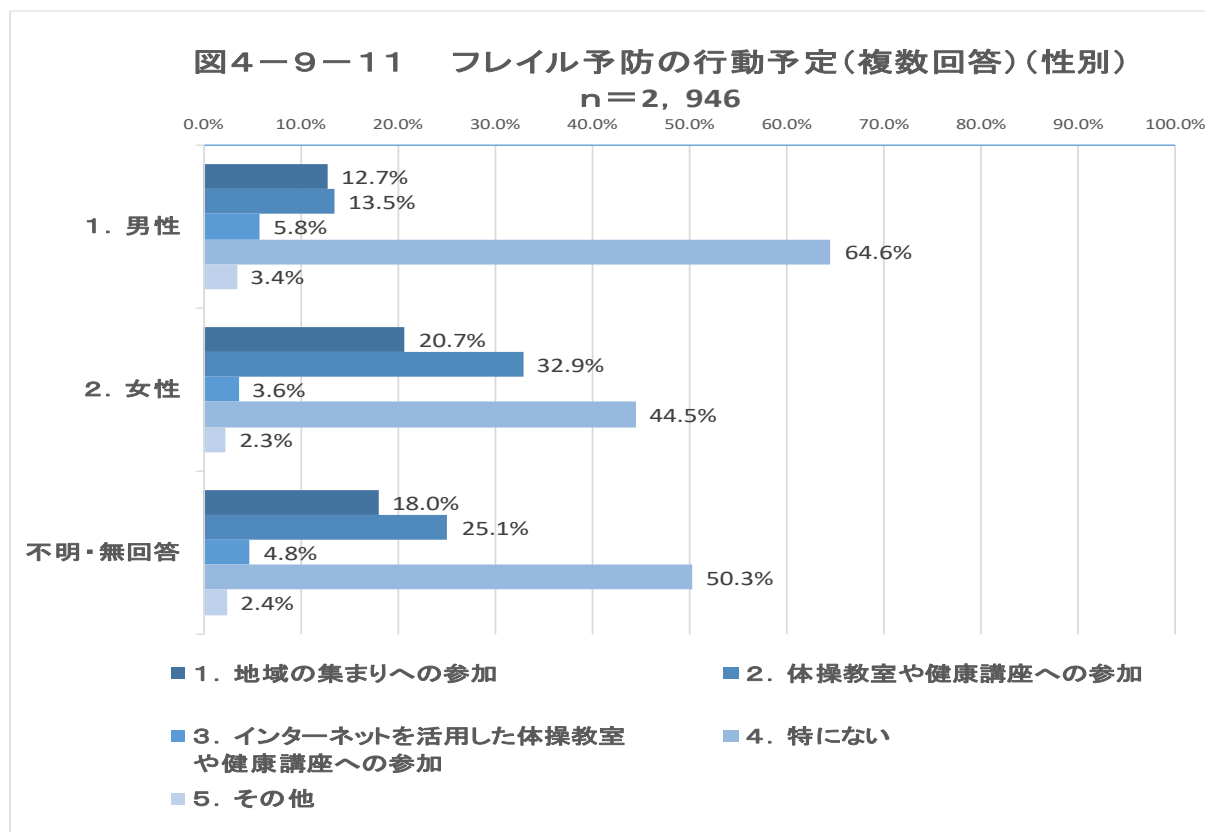
表4-9-11 (性別)

問9 制度・事業について

(11) 「フレイル」予防のための取組として、行ってみたい取組はありますか(いくつでも○)

	1. 地域の集まりへの参加	2. 体操教室や健康講座への参加	3. インターネットを活用した体操教室や健康講座への参加	4. 特にない	5. その他	合 計
1. 男性	141 12.7%	149 13.5%	64 5.8%	714 64.6%	38 3.4%	1,106
2. 女性	347 20.7%	550 32.9%	60 3.6%	744 44.5%	38 2.3%	1,673
不明・無回答	30 18.0%	42 25.1%	8 4.8%	84 50.3%	4 2.4%	167
合計	518 17.6%	741 25.2%	132 4.5%	1,542 52.3%	80 2.7%	2,946

※ 「その他」は回答者なし



③ 圏域別

圏域別にみると、「２．体操教室や健康講座への参加」の割合が最も高いのは【２．川東地区東】が 32.8%、【１．川東地区西】が 31.6%、【３．川東地区北】が 29.9%と続いている。「１．地域の集まりへの参加」では、【11. 川口】が 22.6%、【８．越路・小国】が 22.5%である。一方「４．特にない」では、【７．中之島・与板】が 59.3%、【６．川西地区南】が 55.8%である。

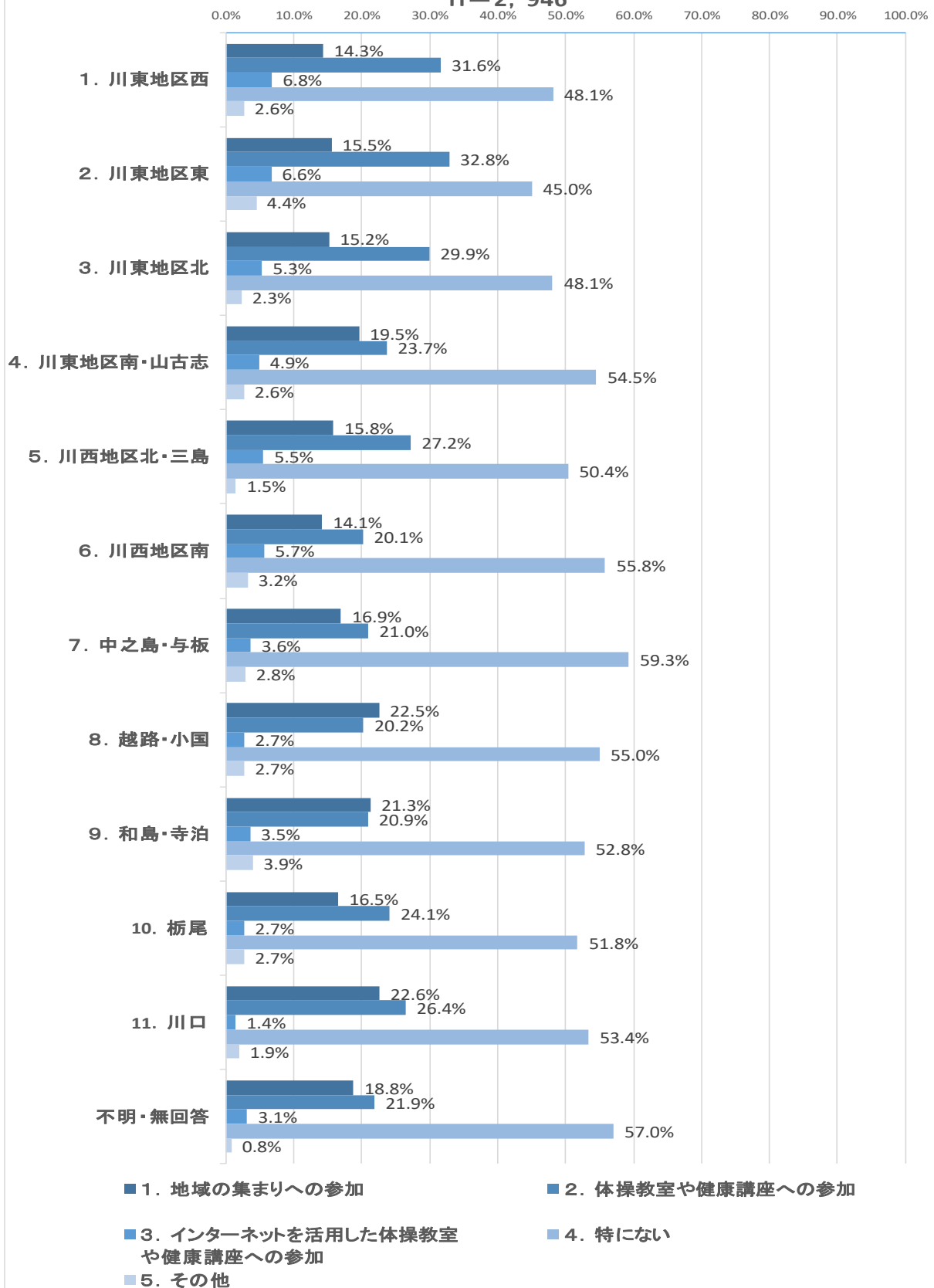
表 4－9－11（圏域別）
問 9 制度・事業について

（１１）「フレイル」予防のための取組として、行ってみたい取組はありますか
（いくつでも○）

	１．地域の集まりへの参加	２．体操教室や健康講座への参加	３．インターネットを活用した体操教室や健康講座への参加	４．特にない	５．その他	合 計
１．川東地区西	38 14.3%	84 31.6%	18 6.8%	128 48.1%	7 2.6%	266
２．川東地区東	42 15.5%	89 32.8%	18 6.6%	122 45.0%	12 4.4%	271
３．川東地区北	40 15.2%	79 29.9%	14 5.3%	127 48.1%	6 2.3%	264
４．川東地区南・山古志	52 19.5%	63 23.7%	13 4.9%	145 54.5%	7 2.6%	266
５．川西地区北・三島	43 15.8%	74 27.2%	15 5.5%	137 50.4%	4 1.5%	272
６．川西地区南	40 14.1%	57 20.1%	16 5.7%	158 55.8%	9 3.2%	283
７．中之島・与板	42 16.9%	52 21.0%	9 3.6%	147 59.3%	7 2.8%	248
８．越路・小国	59 22.5%	53 20.2%	7 2.7%	144 55.0%	7 2.7%	262
９．和島・寺泊	54 21.3%	53 20.9%	9 3.5%	134 52.8%	10 3.9%	254
10. 栃尾	37 16.5%	54 24.1%	6 2.7%	116 51.8%	6 2.7%	224
11. 川口	47 22.6%	55 26.4%	3 1.4%	111 53.4%	4 1.9%	208
不明・無回答	24 18.8%	28 21.9%	4 3.1%	73 57.0%	1 0.8%	128
合計	518 17.6%	741 25.2%	132 4.5%	1,542 52.3%	80 2.7%	2,946

図4-9-11 フレイル予防の行動予定(複数回答)(圏域別)

n=2, 946



④ 要介護度別

要介護度別にみると、「２．体操教室や健康講座への参加」の割合が最も高いのは【２．事業対象者】が 33.7%、【１．認定を受けていない】が 27.3%、【３．要支援１】が 20.6%と続いている。「１．地域の集まりへの参加」では、【２．事業対象者】が 30.4%、【１．認定を受けていない】が 18.5%である。一方「４．特にない」では、【４．要支援２】が 58.8%、【３．要支援１】が 58.3%である。

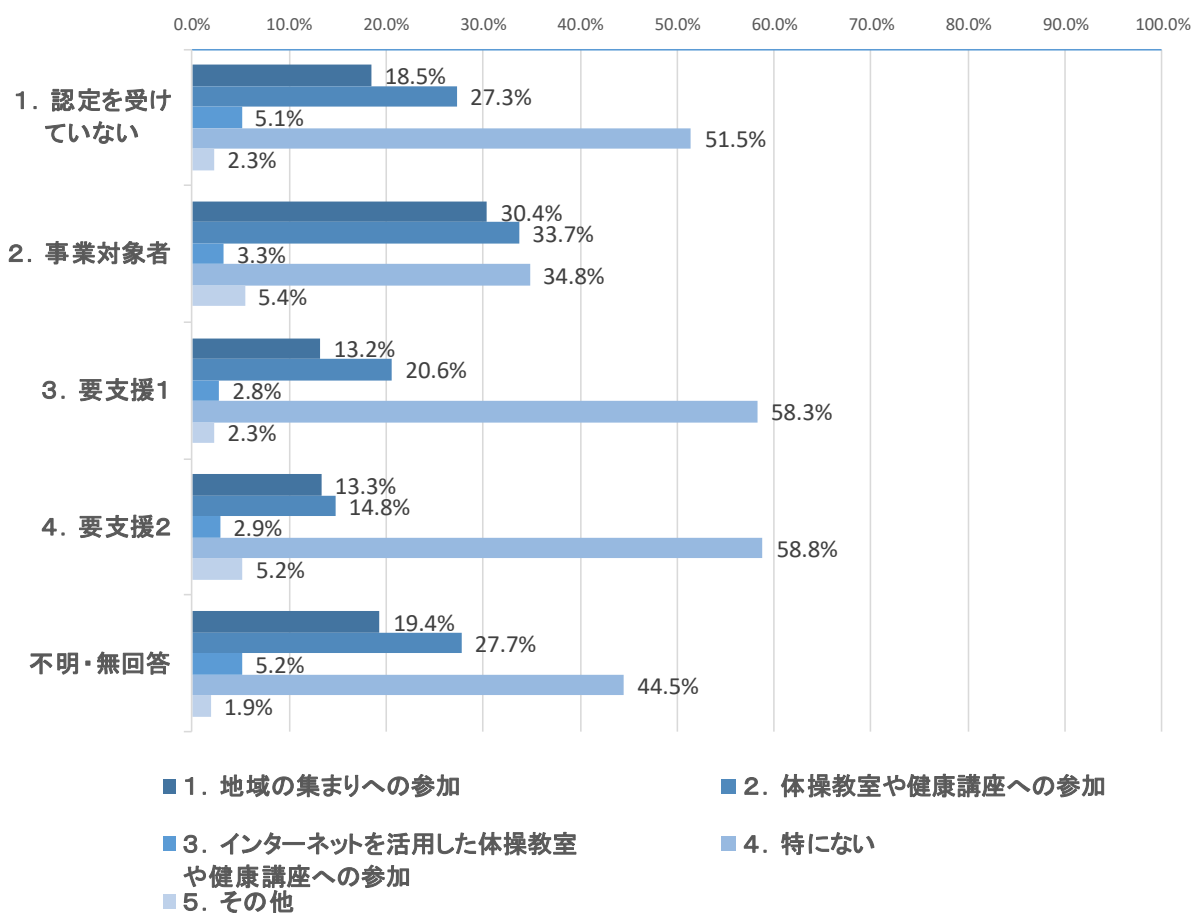
表４－９－１１（要介護度別）

問９ 制度・事業について

（１１）「フレイル」予防のための取組として、行ってみたい取組はありますか
（いくつでも○）

	１．地域の集まりへの参加	２．体操教室や健康講座への参加	３．インターネットを活用した体操教室や健康講座への参加	４．特にない	５．その他	合 計
１．認定を受けていない	362 18.5%	535 27.3%	100 5.1%	1,009 51.5%	45 2.3%	1,961
２．事業対象者	28 30.4%	31 33.7%	3 3.3%	32 34.8%	5 5.4%	92
３．要支援１	52 13.2%	81 20.6%	11 2.8%	229 58.3%	9 2.3%	393
４．要支援２	46 13.3%	51 14.8%	10 2.9%	203 58.8%	18 5.2%	345
不明・無回答	30 19.4%	43 27.7%	8 5.2%	69 44.5%	3 1.9%	155
合計	518 17.6%	741 25.2%	132 4.5%	1,542 52.3%	80 2.7%	2,946

図4-9-11 フレイル予防の行動予定(複数回答)(要介護度別)
n=2, 946



参考資料 調査票・単純集計結果

令和7年度長岡市介護予防・日常生活圏域二一ス調査

【調査票】

- この調査は、長岡市の今後の介護予防のための施策の方向性や介護保険料を決めるための大切な調査です。
お名前を書く必要はありませんので、ぜひご協力ください。
(調査の趣旨などの詳細は次ページに記載しています。)
- 調査票を記入する際は、各項目であてはまる数字に○をつけてください。
- 調査票の記入を終えた後は、3つ折りにし同封の返信用封筒に入れて、12月19日(金)までに郵送してください。

記入日	令和	年	月	日
調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。 (n=2,946)				
1. あて名のご本人が記入	83.4%			
2. ご家族が記入 (あて名のご本人からみた続柄)	11.7%			
3. その他	0.1%			
不明・無回答	4.8%			

インターネットによる回答も可能です！

下記URLまたは二次元コードより回答ページにアクセスしご回答ください。

URL : <https://logoform.jp/f/GciFk>

回答期限：12月19日(金)

※インターネットでご回答いただいた場合は、この調査票を返送していただく必要はありません。



長岡市福祉保健部 介護保険課

はじめに（調査の趣旨）

長岡市では、令和6年3月に「長岡市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」をつくり、高齢者保健福祉施策を進めてきましたが、来年度、計画の見直しを行います。

この見直しにあたり基礎資料とするため、「長岡市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」を行います。

調査票は、65歳以上の方のうち、事業対象者、要支援1・2の認定を受けている方、介護保険の要介護認定を受けていない方から、無作為で抽出された方にお送りいたしました。

この調査は、お名前を書く必要はなく、調査結果は以下のとおり適正に取り扱います。

長岡市の今後の高齢者保健福祉施策の方向性や介護保険料を決めるための大切な調査ですので、お忙しいところ大変恐縮ですが、ご協力くださいますようお願いいたします。

【個人情報の保護および活用目的について】

- この調査は、効果的な高齢者保健福祉施策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、長岡市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の見直しと効果評価の目的以外には利用いたしません。また、この情報については、長岡市個人情報保護法施行条例に基づき、適正に取り扱います。
- ただし、計画の見直しと効果評価を行う際、厚生労働省の管理する分析システムを利用するため、そのシステムのデータベースに情報を登録し、集計・分析することがあります。

＜お問い合わせ先＞

長岡市福祉保健部 介護保険課

電 話 0258-39-2245（直通）

ファックス 0258-39-2278

電子メール kaigo@city.nagaoka.lg.jp

（受付時間：平日午前8時30分～午後5時）

基本属性

年齢・性別・お住いの地域・要介護（支援）度

（１）年齢を教えてください（１つに○）

（n=2,946）

1. 65～69歳	15.7%	2. 70～74歳	20.0%	3. 75～79歳	24.3%
4. 80～84歳	21.5%	5. 85～89歳	12.6%	6. 90～94歳	2.2%
7. 95～99歳	0.2%	8. 100歳以上	0.0%	不明・無回答	3.6%

（２）性別を教えてください（１つに○）

（n=2,946）

1. 男性	37.5%	2. 女性	56.8%	3. その他	0.0%	不明・無回答	5.7%
-------	-------	-------	-------	--------	------	--------	------

（３）お住いの地域を教えてください（１つに○）

（n=2,946）

1. 長岡地域	2. 中之島地域	3. 越路地域	1. 川東地区西	9.0%	2. 川東地区西	9.2%
4. 三島地域	5. 山古志地域	6. 小国地域	3. 川東地区北	9.0%	4. 川東地区南・山古志	9.0%
7. 和島地域	8. 寺泊地域	9. 栃尾地域	5. 川西地区北・三島	9.2%	6. 川西地区南	9.6%
10. 与板地域	11. 川口地域		7. 中之島・与板	8.4%	8. 越路・小国	8.9%
			9. 和島・寺泊	8.6%	10. 栃尾	7.6%
			11. 川口	7.1%	不明・無回答	4.3%

（４）要介護（支援）度を教えてください（１つに○）

（n=2,946）

1. 認定を受けていない	66.6%	2. 事業対象者	3.1%
3. 要支援 1	13.3%	4. 要支援 2	11.7%
不明・無回答	5.3%		

※要介護（支援）度は、介護保険被保険者証の「要介護状態区分等」の欄に記載してあります。

※要介護（支援）度の変更により、現在いずれにも当てはまらない方は、直近の要介護（支援）度に基づき、○をつけてください。

※「事業対象者」は、基本チェックリスト（国の定めた 25 項目の質問により生活機能低下を見る）の結果により、生活機能の低下が見られた方のことです。

<あてはまる数字に○をつけてください>

問1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成を教えてください(1つに○) (n=2,946)

- | | | | |
|----------------------|-------|----------------------|-------|
| 1. 1人暮らし | 19.1% | 2. 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上) | 31.8% |
| 3. 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) | 2.9% | 4. 息子・娘との2世代 | 24.1% |
| 5. その他 | 17.9% | 不明・無回答 | 4.2% |
- ※孫を含む3世代の場合は、「5. その他」としてください。

(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか(1つに○) (n=2,946)

- | | | | |
|--------------------|-------|-----------------------------|-------|
| 1. 介護・介助は必要ない | 69.1% | 2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない | 12.0% |
| 3. 現在、何らかの介護を受けている | 13.6% | 不明・無回答 | 5.3% |
- (介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)

【(2)において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか(いくつでも) (n=910)

- | | | | | | |
|--------------------|-------|-----------------|-------|--------------|-------|
| 1. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) | 10.4% | 2. 心臓病 | 7.6% | 3. がん(悪性新生物) | 6.2% |
| 4. 呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等) | 4.1% | 5. 関節の病気(リウマチ等) | 9.3% | | |
| 6. 認知症(アルツハイマー病等) | 4.7% | 7. パーキンソン病 | 5.4% | 8. 糖尿病 | 7.8% |
| 9. 腎疾患(透析) | 2.0% | 10. 視覚・聴覚障害 | 5.9% | 11. 骨折・転倒 | 16.9% |
| 12. 脊椎損傷 | 6.3% | 13. 高齢による衰弱 | 15.4% | 14. その他() | 6.2% |
| 15. 不明 | 1.5% | 無回答 | 25.8% | | |

(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか(1つに○) (n=2,946)

- | | | | | | |
|-------------|------|-------------|-------|--------|-------|
| 1. 大変苦しい | 7.9% | 2. やや苦しい | 25.7% | 3. ふつう | 53.9% |
| 4. ややゆとりがある | 5.3% | 5. 大変ゆとりがある | 0.9% | 不明・無回答 | 6.3% |

問2

からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか (1つに○) (n=2,946) 不明・無回答 4.2%

1. できるし、している 43.3% 2. できるけどしていない 20.6% 3. できない 31.8%

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (1つに○) (n=2,946)

不明・無回答 4.5%

1. できるし、している 59.4% 2. できるけどしていない 14.2% 3. できない 20.0%

(3) 15分位続けて歩いていますか (1つに○)

(n=2,946) 不明・無回答 4.1%

1. できるし、している 54.7% 2. できるけどしていない 21.5% 3. できない 19.7%

(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか (1つに○)

(n=2,946) 不明・無回答 3.6%

1. 何度もある 14.5% 2. 1度ある 24.0% 3. ない 57.8%

(5) 転倒に対する不安は大きいですか (1つに○)

(n=2,946) 不明・無回答 3.6%

1. とても不安である 22.8% 2. やや不安である 40.2% 3. あまり不安でない 20.9% 4. 不安でない 12.5%

(6) 週に1回以上は外出していますか (1つに○)

(n=2,946) 不明・無回答 3.8%

1. ほとんど外出しない 7.5% 2. 週1回 19.6% 3. 週2~4回 43.7% 4. 週5回以上 25.5%

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (1つに○)

(n=2,946) 不明・無回答 3.4%

1. とても減っている 6.5% 2. 減っている 28.1%

3. あまり減っていない 32.5% 4. 減っていない 29.5%

(8) 外出を控えていますか (1つに○)

(n=2,946) 不明・無回答 6.3%

1. はい ⇒ (9)へ 27.3% 2. いいえ ⇒ 問3 (1)へ 66.4%

【(8)で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】

(9) 外出を控えている理由は、次のどれですか (いくつでも○)

(n=804) 不明・無回答 2.1%

1. 病気 13.9% 2. 障害 (脳卒中の後遺症など) 5.5% 3. 足腰などの痛み 59.8%

4. トイレの心配 (失禁など) 21.3% 5. 耳の障害 (聞こえの問題など) 10.1%

6. 目の障害 7.8% 7. 外での楽しみがない 13.9% 8. 経済的に出られない 10.0%

9. 交通手段がない	29.0%	10. その他（	）	2.1%
------------	-------	----------	---	------

問3 食べることについて

(1) 身長・体重（数字を記入してください） (n=2,946)

低体重	8.4%	普通体重	61.6%	肥満	23.0%	不明・無回答
(参考) 低栄養傾向	20.5%					6.9%

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか（1つに○） (n=2,946)

1. はい	35.2%	2. いいえ	62.0%	不明・無回答	2.9%
-------	-------	--------	-------	--------	------

(3) お茶や汁物等でむせることがありますか（1つに○） (n=2,946)

1. はい	30.4%	2. いいえ	67.2%	不明・無回答	2.3%
-------	-------	--------	-------	--------	------

(4) 口の渇きが気になりますか（1つに○） (n=2,946)

1. はい	31.1%	2. いいえ	66.4%	不明・無回答	2.5%
-------	-------	--------	-------	--------	------

(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか（1つに○） (n=2,946)

1. はい	89.5%	2. いいえ	7.6%	不明・無回答	2.9%
-------	-------	--------	------	--------	------

(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください（1つに○）
（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です） (n=2,946) 不明・無回答 5.6%

1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	14.5%	2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	31.2%
3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	36.8%	4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	11.8%

(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありますか（1つに○） (n=2,946)

1. はい	13.6%	2. いいえ	83.1%	不明・無回答	3.3%
-------	-------	--------	-------	--------	------

(8) どなたかと食事をとにする機会がありますか（1つに○） (n=2,946)

1. 毎日ある	55.4%	2. 週に何度かある	7.4%	3. 月に何度かある	13.3%
---------	-------	------------	------	------------	-------

4. 年に何度かある	12.1%	5. ほとんどない	9.2%	不明・無回答	2.6%
------------	-------	-----------	------	--------	------

問 4

毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じますか (1つに○)

(n=2,946) 不明・無回答 2.8%

1. はい

46.7%

2. いいえ

50.5%

(2) バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可) (1つに○) (n=2,946)

不明・無回答 2.6%

1. できるし、している

66.3%

2. できるけどしていない

13.1%

3. できない

18.0%

(3) 自分で食品・日用品の買物をしていますか (1つに○)

(n=2,946) 不明・無回答 2.4%

1. できるし、している

73.2%

2. できるけどしていない

13.2%

3. できない

11.2%

(4) 自分で食事の用意をしていますか (1つに○)

(n=2,946) 不明・無回答 2.2%

1. できるし、している

68.6%

2. できるけどしていない

18.1%

3. できない

11.1%

(5) 自分で請求書の支払いをしていますか (1つに○)

(n=2,946) 不明・無回答 2.3%

1. できるし、している

77.8%

2. できるけどしていない

13.1%

3. できない

6.9%

(6) 自分で預貯金の出し入れをしていますか (1つに○)

(n=2,946) 不明・無回答 2.0%

1. できるし、している

77.2%

2. できるけどしていない

13.1%

3. できない

7.8%

問
5

地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

※① - ⑧それぞれに回答してください(それぞれ1つに○)

(n=2,946)

	週4回 以上	週2 ～3回	週1回	月1 ～3回	年に 数回	参加して いない	不明・ 無回答
① ボランティアの グループ	0.7%	1.0%	1.3%	3.6%	5.1%	65.3%	23.0%
② スポーツ関係の グループやクラ ブ	2.0%	4.7%	4.4%	2.8%	1.7%	62.8%	21.7%
③ 趣味関係のグル ープ	0.7%	1.9%	2.9%	7.4%	4.1%	61.1%	22.1%
④ 学習・教養サー クル	0.2%	0.4%	0.7%	2.3%	2.6%	68.9%	24.8%
⑤ 「はつらつサー クル」「はつら つ広場」(介護 予防のための通 いの場)	0.9%	1.9%	7.4%	2.6%	1.5%	66.2%	19.5%
⑥ 老人クラブ	0.3%	0.3%	0.4%	1.3%	7.6%	67.1%	22.9%
⑦ 町内会・自治会	0.5%	0.2%	0.5%	4.3%	22.5%	49.7%	22.3%
⑧ 収入のある仕事	10.1%	4.2%	0.8%	1.3%	3.7%	57.4%	22.4%

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

(1つに○)

(n=2,946) 不明・無回答 6.0%

1. 是非参加したい	2. 参加してもよい	3. 参加したくない	4. 既に参加している
6.9%	43.1%	38.6%	5.4%

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか(1つに○)

(n=2,946) 不明・無回答 6.3%

1. 是非参加したい	2. 参加してもよい	3. 参加したくない	4. 既に参加している
2.0%	25.4%	63.0%	3.4%

問6 たすけあいについて あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも○） (n=2,946)

1. 配偶者	50.3%	2. 同居の子ども	22.9%	3. 別居の子ども	36.2%
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	34.3%	5. 近隣	15.0%	6. 友人	43.8%
7. その他（ ）	1.6%	8. そのような人はいない	4.0%	不明・無回答	3.3%

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも○） (n=2,946)

1. 配偶者	48.0%	2. 同居の子ども	18.8%	3. 別居の子ども	29.2%
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	33.8%	5. 近隣	16.5%	6. 友人	42.6%
7. その他（ ）	0.9%	8. そのような人はいない	7.3%	不明・無回答	4.4%

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも○） (n=2,946)

1. 配偶者	54.2%	2. 同居の子ども	30.3%	3. 別居の子ども	30.1%
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	17.1%	5. 近隣	2.4%	6. 友人	4.2%
7. その他（ ）	0.5%	8. そのような人はいない	6.6%	不明・無回答	4.1%

(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人（いくつでも○） (n=2,946)

1. 配偶者	53.3%	2. 同居の子ども	22.4%	3. 別居の子ども	18.7%
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	20.6%	5. 近隣	2.8%	6. 友人	4.5%
7. その他（ ）	1.4%	8. そのような人はいない	17.4%	不明・無回答	8.1%

問7 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか（1つに○） (n=2,946) 不明・無回答 3.4%

1. とてもよい	6.5%	2. まあよい	61.7%	3. あまりよくない	24.0%	4. よくない	4.4%
----------	------	---------	-------	------------	-------	---------	------

(2) あなたは、現在どの程度幸せですか（1つに○） （「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）											(n=2,946) 不明・無回答 5.6%
とても不幸										とても幸せ	
0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	
0.7%	0.5%	1.1%	2.6%	3.2%	18.1%	8.8%	14.9%	20.9%	9.1%	14.5%	
(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか （1つに○）											(n=2,946)
1. はい		41.2%		2. いいえ		54.2%		不明・無回答		4.6%	
(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか（1つに○）											(n=2,946)
1. はい		29.2%		2. いいえ		66.0%		不明・無回答		4.9%	
(5) タバコは吸っていますか（1つに○）											(n=2,946)
1. ほぼ毎日吸っている		6.1%		2. 時々吸っている		1.6%		3. 吸っていたがやめた		26.4%	
4. もともと吸っていない		62.6%		不明・無回答		3.4%					
(6) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（いくつでも○）											(n=2,946)
1. ない		10.4%		2. 高血圧		46.3%		3. のうそっちゅう 脳卒中（ のうしゅつけつ 脳出血・ のうこうそくなど 脳梗塞等）		5.9%	
4. 心臓病		10.1%		5. とうにようびょう 糖尿病		14.8%		6. こうしけっしょう 高脂血症（ ししつじょう 脂質異常）		16.2%	
7. 呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）				6.8%		8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気				4.8%	
9. じんぞう 腎臓・ ぜんりつせん 前立腺の病気		8.4%		10. きんこっかく 筋骨格の病気（ こつそ 骨粗しょう症、 しょう 関節症等）		18.5%					
11. がいしょう 外傷（ てんとう 転倒・ こっせつなど 骨折等）		5.6%		12. がん（悪性新生物）		5.6%		13. めんえき 血液・免疫の病気		2.0%	
14. うつ病		1.8%		15. にんちしょう 認知症（アルツハイマー病等）		1.4%		16. パーキンソン病		2.1%	
17. 目の病気		19.4%		18. 耳の病気		7.7%		19. その他（ ）		5.0%	
										不明・無回答 5.6%	

問8 認知症・MC I（軽度認知障害）について

(1) 「認知症」について知っていますか（1つに○） (n=2,946)

- | | |
|-------------------------------|-------|
| 1. どのような状態か知っている | 76.0% |
| 2. 言葉は聞いたことがあるが、どのような状態かわからない | 18.5% |
| 3. 知らない（初めて聞いた） | 1.3% |
| 不明・無回答 | 4.2% |

(2) 「MC I（軽度認知障害）」について知っていますか（1つに○） (n=2,946)

- | | |
|-------------------------------|-------|
| 1. どのような状態か知っている | 39.2% |
| 2. 言葉は聞いたことがあるが、どのような状態かわからない | 36.2% |
| 3. 知らない（初めて聞いた） | 18.9% |
| 不明・無回答 | 5.7% |

【参考：MC I（軽度認知障害）】

健常な状態と認知症の中間に位置する状態で、放っておくと認知症に進行しますが、適切な対応をすることで健常な状態に戻る可能性があります。

(3) 認知症・MC I（軽度認知障害）に関する相談窓口を知っていますか（1つに○） (n=2,946)

- | | | | | | |
|--------------|-------|---------------|-------|--------|-------|
| 1. はい ⇒ (4)へ | 22.7% | 2. いいえ ⇒ (5)へ | 66.9% | 不明・無回答 | 10.4% |
|--------------|-------|---------------|-------|--------|-------|

(4) 認知症・MC I（軽度認知障害）に関する相談窓口について、知っているところは次のうちどれですか（いくつでも○） (n=670)

- | | | | |
|-------------------------------|-------|-----------------------|-------|
| 1. かかりつけの医師 | 61.0% | 2. 地域の精神科や神経内科などの医療機関 | 30.6% |
| 3. 認知症疾患医療センター | 11.8% | 4. 地域包括支援センター | 66.9% |
| 5. 民生委員や地域の関係者 | 22.7% | 6. 市役所 | 20.4% |
| 7. 介護支援専門員（ケアマネジャー）などの介護保険事業者 | 40.3% | | |
| 8. オレンジカフェ | 7.6% | 9. その他（ ） | 0.6% |
| | | 不明・無回答 | 0.6% |

(5) あなた又は家族に、認知症・MC I（軽度認知障害）の症状がある人がいますか（1つに○） (n=2,946)

- | | | | | | |
|--------------|-------|--------------|-------|--------|------|
| 1. はい ⇒ (6)へ | 11.0% | 2. いいえ ⇒ 問9へ | 81.7% | 不明・無回答 | 7.3% |
|--------------|-------|--------------|-------|--------|------|

(6) あなた又は家族は、認知症・MC I（軽度認知障害）の症状について診断を受けましたか (1つに○)				(n=325)						
1. はい	⇒ (7) へ	58.8%	2. いいえ	⇒ 問9へ	33.5%	不明・無回答	7.7%			
(7) あなた又は家族は、認知症・MC I（軽度認知障害）と診断された直後から十分な支援を受けることができたか (1つに○)								(n=191)		
1. はい		69.1%	2. いいえ		27.7%	不明・無回答	3.1%			
(8) 認知症・MC I（軽度認知障害）と診断された後に必要なことは次のうちどれだと思いますか (いくつでも○)								(n=191)		
1. 認知症について、医師や専門職に相談ができる								63.4%		
2. 認知症と診断された本人や家族とつどい、思いを共有する								30.4%		
3. 認知症の進行を遅らせるための予防への取り組み								56.5%		
4. 家族や地域の人、職場の人などが認知症について正しく理解し関わる								24.6%		
5. 認知症になってからも地域や社会の中で役割を得て活躍する								17.3%		
6. 認知症になってからも趣味や仕事、役割を継続する								25.7%		
7. 適切な介護や医療のサービスを受ける								71.2%		
8. 認知症の方と一緒に暮らす家族への支援								42.4%		
9. その他 ()								2.1%	不明・無回答	4.7%
(9) 認知症・MC I（軽度認知障害）と診断されたことを、地域の人や職場の人など周りの人へ伝えて いますか (1つに○)								(n=191)		
1. はい	⇒ 問9へ	66.5%	2. いいえ	⇒ (10) へ	25.1%	不明・無回答	8.4%			
(10) 認知症・MC I（軽度認知障害）と診断されたことを伝えていない理由は、次のうちどれですか (いくつでも○)								(n=48)		
1. 周りの人との関係が今までとは変わってしまうから								22.9%		
2. 認知症であると悪い噂を流されるから								27.1%		
3. 迷惑をかけたくないから								39.6%		
4. 伝えても意味がないと思うから								39.6%		

5. その他 () 18.8% 不明・無回答 4.2%

問9 制度・事業について

(1) 介護保険料について、あなたの考えはどれに近いですか (1つに○) (n=2,946)

- | | |
|--|-------------|
| 1. 介護保険料は上がってもよいので、今よりも介護サービスの充実（施設や選べるサービスを増やす）をはかってほしい | 9.9% |
| 2. 介護サービスの水準（施設数や選べるサービス）はこのままでよいので、介護保険料は上げないでほしい | 35.5% |
| 3. 介護予防事業を充実させ高齢者の健康増進をはかることで、介護保険料を抑えてほしい | 29.0% |
| 4. わからない | 17.3% |
| | 不明・無回答 8.2% |

(2) 長岡市が行っている介護予防事業（ながおか元気体操、ハッピー体操、はつらつサークル、はつらつ広場、認知症予防教室、栄養教室など）に参加したことがありますか (1つに○) (n=2,946)

- | | | | | | |
|--------------|-------|--------------|-------|--------|------|
| 1. 参加したことがある | 18.1% | 2. 参加したことはない | 76.2% | 不明・無回答 | 5.7% |
|--------------|-------|--------------|-------|--------|------|

(3) 地域で住民が集まって、体操、レクリエーション、茶話会などを定期的に行っている通いの場があれば、参加したいですか (1つに○) (n=2,946)

- | | | | |
|--------------------|-------|-------------|-------|
| 1. 参加している | 13.3% | 2. 今後、参加したい | 27.4% |
| 3. 参加希望はない ⇒ (4) へ | 53.1% | 不明・無回答 | 6.3% |

【(3)で「3. 参加希望はない」の方のみ】

(4) 参加したくない理由は次のうちどれですか (いくつでも○) (n=1,563)

- | | |
|---|-------------|
| 1. 会場までの距離が遠く、通うことが難しいため | 22.6% |
| 2. 健康上の理由や不安があるため | 32.4% |
| 3. スポーツクラブや趣味活動などに参加しているため | 11.5% |
| 4. 既に地域にある通いの場には参加したくないため（新たに教室が始まったら参加したい） | 9.5% |
| 5. その他 () | 27.2% |
| | 不明・無回答 8.1% |

(5) 通いの場までの距離がどれくらいまでならば、参加したいと思いますか (1つに○) (n=2,946)
(徒歩は目安であって、実際に通う手段は問いません)

1. 徒歩5分以内	16.5%	2. 徒歩5分～10分	27.2%	3. 徒歩10分～15分	19.0%
4. 徒歩15分～30分	6.2%	5. 徒歩30分以上の距離であっても通いたい	2.4%	不明・無回答	28.7%

(6) 長岡市は、いざという時の安心のために「フェニックスネット」に取り組んでいます。「フェニックスネット」をご存じですか（1つに○）
(n=2,946)

1. どのような取組が知っており、登録している		2.7%
2. どのような取組が知っているが、登録はしていない		4.5%
3. 言葉は聞いたことはあるが、どのような取組かわからない		9.9%
4. 知らない（初めて聞いた）	74.0%	不明・無回答 8.8%

【参考：フェニックスネット】

タブレット端末などICTを活用した情報共有の仕組みです。あらかじめ登録しておくことで、もしもの救急搬送時に役立っています。また、治療・介護が必要になっても、患者（利用者）を支える関係者が情報を共有することで、適切な治療やケアに役立っています。

登録手続きは無料で、市窓口（アオーレ長岡、各支所など）で行っています。



(7) 長岡市では、平成29年度から事業対象者、要支援1、2の方がご利用できる介護予防や生活支援のサービス・活動事業（指定相当訪問・通所サービス、くらし元気アップ事業、短期集中レベルアップ事業、筋力向上トレーニング事業、生活サポート事業）を開始しています。「サービス・活動事業」をご存じですか
(1つに○)
(n=2,946)

1. 事業を知っており、サービス内容も知っている	12.3%
2. 事業は知っているが、サービス内容は知らない	7.5%

3. 言葉は聞いたことがあるが、事業もサービス内容も知らない	15.7%
4. 知らない（初めて聞いた）	54.9%
	不明・無回答 9.6%

(8) 長岡市では、65歳以上の方の総合相談窓口として、地域包括支援センターを市内11箇所に設置しています。「地域包括支援センター」をご存じですか
(1つに○) (n=2,946)

1. 知っていて、相談したことがある	30.9%
2. 知っているが、相談したことはない	32.5%
3. 知らない（初めて聞いた）	28.0%
	不明・無回答 8.6%

(9) いつまでも健康に過ごすために、「フレイル」を予防することが重要ですが、「フレイル」をご存じですか（1つに○） (n=2,946)

1. どのような状態か知っている	25.2%
2. 言葉は聞いたことがあるが、どのような状態か分からない	19.7%
3. 知らない（初めて聞いた）	46.1%
	不明・無回答 9.0%

【参考：フレイル】

加齢とともに体力や認知機能が低下し、要介護の手前になった状態を指します。

生活習慣の見直しでフレイルを防ぐことができるとともに、フレイルから健康な状態に戻ることもできます。



(10) 「フレイル」を予防するために、現在行っている取組はありますか
(いくつでも○) (n=2,946)

1. 【社会参加】地域の集まりに参加している	13.4%
2. 【社会参加】趣味活動や自宅で体操をしている	22.4%
3. 【運動】体育館やスポーツクラブなどに通っている	11.6%

4. 【栄養】栄養バランスのとれた食事をとっている	29.3%
5. 【口腔機能】定期的な歯科健診や口腔ケア・口腔体操など口腔機能の維持に努めている	28.1%
6. 何もしていない	31.8%
7. その他（ ）	7.2%
	不明・無回答 11.8%
(11)「フレイル」予防のための取組として、行ってみたい取組はありますか (いくつでも○) (n=2,946)	
1. 地域の集まりへの参加	17.6%
2. 体操教室や健康講座への参加	25.2%
3. インターネットを活用した体操教室や健康講座への参加	4.5%
4. 特にない	52.3%
5. その他（ ）	2.7%
	不明・無回答 9.1%

問 10 今後の暮らしについて

(1) もし今後、介護が必要となった場合、どこで暮らしたいですか（1つに○） (n=2,946)	
1. 自宅で暮らしたい 50.3%	2. 高齢者向けの住宅や介護施設などで暮らしたい 42.6%
3. その他（ ） 3.1%	不明・無回答 4.1%
(2) もし、自宅で介護を受けることになった場合、次のうち、安心して暮らし続けるために欠かせないと思うものはどれですか（いくつでも○） (n=2,946)	
1. 必要な在宅介護サービスが整っていること	69.7%
2. 在宅医療が充実し、かかりつけ医による診察等が自宅で受けられること	56.3%
3. 歯科衛生士による口腔ケアや栄養士による栄養指導など、専門家によるケアが自宅で受けられること	28.3%
4. 医療や介護などの専門多職種が連携して在宅療養を支える仕組みができていること	46.4%
5. 身近な地域の人による、見守りや、買い物・ゴミ出しの手助けなど、地域の支え合いがあること	35.3%
6. 家族や親族の理解や協力が得られること	55.1%

7. 気軽に相談できるところがあること	50.1%
8. その他（ ）	2.0%
	不明・無回答 5.5%

■■■以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました■■■